

# 昭和十八年事務報告書

附財產明細書

天津居留民團



# 昭和十七年天津居留民團事務報告目次

## 第一 總務部

### 庶務課

#### ○ 會議

#### 一、居留民會

- (一) 居留民會議員……………一
- (二) 居留民會議長並副議長……………一
- (三) 第三十六次居留民會通常會……………一
- (四) 第六十七次居留民會臨時會……………二
- (五) 第六十八次居留民會臨時會……………二
- (六) 第六十九次居留民會臨時會……………三

#### 二、參事會

- (一) 參事會員……………三
- (二) 參事會々議事項……………四

#### 三、民會議員團政研究會

#### ○ 法規

- 一、法規調査委員會……………七
- 二、賭規定の制定及改廢……………八

#### ○ 條例制定

- (一) 居留民團立幼稚園保育料徵收條例……………八
- (二) 福安病院賭料金條例……………八
- (三) 天津日本保養院賭料金條例……………九
- (四) 天津居留民團食堂條例……………九
- (五) 天津居留民團觀覽稅條例……………九

- (六) 天津居留民團酒稅條例……………一
- (七) 天津日本保養院條例……………三

#### ○ 條例改正

- (一) 天津居留民團普通稅々率條例中改正……………三
- (二) 專管租界還附ニ伴フ條例字句改訂ニ關スル件……………四
- (三) 天津居留民團稅賦課徵收條例中改正……………四
- (四) 天津居留民團普通稅々率條例中改正……………四
- (五) 專管租界還附ニ伴フ條例改廢ニ關スル件……………四
- (六) 電氣使用條例中改正……………五
- (七) 會計主任條例中改正……………五

#### ○ 條例廢止

- (一) 福安病院賭料金條例廢止……………一六
- (二) 福安病院經營費特別會計條例廢止……………一六

#### ○ 規程制定

- (一) 天津日本圖書館處務規程……………一六
- (二) 天津日本圖書館處務細則……………一七
- (三) 天津居留民團食堂條例施行細則……………一九
- (四) 天津日本教育博物館々則……………二〇
- (五) 天津日本教育博物館處務規程……………二二
- (六) 傳染病預防救治手當給與規程……………二二
- (七) 不健康業務手當給與規程……………二二
- (八) 居留民團吏員職務手當支給規程……………二三

#### ○ 規程改正

- (一) 天津日本圖書館々則中改正……………二三
- (二) 居留民團吏員特別手當支給ニ關スル暫行規程中改正……………二三

(三) 居留民團吏員家族手當支給規程中改正	二三
(四) 天津居留民團區制條例施行細則中改正	二四
(五) 天津居留民團處務規程中改正	二四
(五ノ二) 天津居留民團處務規程中改正追加	二四
(六) 居留民團吏員家族手當支給規程中改正	二五
(七) 團營貸家使用條例施行細則中改正	二五
(八) 天津居留民團處務規程中改正	二六
(九) 居留民團吏員家族手當支給規程中改正	二六
(十) 居留民團吏員特別手當支給ニ關スル暫行規程中改正	二六
(十一) 居留民團職員規程中改正	二七
(十二) 居留民團備入規程中改正	二七
(十三) 專管租界邊附ニ伴フ規程改廢ニ關スル件	二七
○ 內規制定	
(一) 公傷病取扱內規	二七
○ 內規廢止	
(一) 助役事務分担內規廢止	二八
(二) 居留民團關係館令及告示	二八
水道使用條例中改正規則	二八
○ 文書	二九
○ 選舉	二九
厚生課	
○ 經濟	
一、食料米 配給	二九
二、砂糖 配給	三二
三、石 鹼 配給	三三
四、石 炭 配給	三三
五、乳幼児用粉乳	三三
六、纖維製品 配給	三四
七、味の素 配給	三四
八、燐 寸 配給	三四
九、塵 紙 配給	三四
一〇、清 酒 配給	三四
一一、麥 酒 配給	三五
一二、妊産婦手帳發給	三五
一三、學童及生徒用纖維製品配給	三五
一四、其の他臨時配給	三七
一五、天津在留邦人新家庭建設者に對する記念品交付式	三七
一六、職業紹介	三七
一七、食餌講習會	三八
一八、團營貸家事項	三八
一九、民國食堂事項	三九
○ 人事	
(一) 幹部一覽表	三九
(二) 居留民團吏員數	三九
第一二 財務部	
計理課	
一、國債に關する事項	四一
二、賭契約に關する事項	四一
三、土地建物に關する事項	四一
四、不動産評價委員會	四三
五、不動産得喪の件	四三
○ 稅務課	
○ 調定	

一、居留民團稅調查委員會及審查委員會	四六
二、居留民團稅調定額調	四六
三、土地家屋台帳及地籍關係事務	四七

○ 徵收	
一、居留民團稅及其他公課金徵收狀況	四七

會計課	
一、會計檢查委員	四九
二、會計檢查	四九
三、補助金及助成金	五〇
四、各種寄附金	五〇
五、昭和十六年度居留民團各會計歲入出決算表	五二

用度課	
一、用度材料倉庫	五六
二、空紙袋回收拂下狀況	五六
三、容器拂下狀況	五六
四、鐵類納納明細表	五六
五、割當資材許可狀況	五七

第三 金融部	
一、復興資金	五七
二、水災復興資金	五八
三、業務復興資金	五八

第四 學務部	
一、一般事項	六〇
二、青少年團	六一
三、學級數	六二
四、學校別兒童生徒數	六三

五、籍別生徒兒童數	六六
六、卒業生及入學生	七〇
七、學校職員表	七二
八、身體檢查成績表	七三

天津日本圖書館	
一、特記事項	七五
二、圖書館委員會	七六
三、巡回文庫	七七
四、天津讀書會	七八
五、館 況	七八
六、兒童圖書館々院	七九

天津日本教育博物館	
一、參觀者總計	八〇
二、參觀者總計	八〇
三、學藝委員會	八〇
四、諸行事	八〇
五、陳列室更新	八一
六、資料蒐集	八一
七、本館陳列品一覽	八一

第五 翼贊部	
企畫課	
一、天津興亞奉公會	八二
二、興亞翼贊會天津支部	八二
三、婦人運動	八三
四、思想文化	八三
五、ラヂオ放送	八三
六、生活刷新運動	八四

七、「三士氣昂揚日」設定.....	八四	七、區補助金.....	九七
八、「防諜週間」實施.....	八五	八、雜件.....	九七
九、「華北新建設促進決戰生活確立旬間」實施.....	八五	九、區役員及有給職員一覽表.....	九八
十、宣傳.....	八六	十、天津資材回收委員會.....	九八
十一、文化.....	八六	十一、輸血報國.....	九九
<b>防護團</b>		十二、華語講習所.....	九九
一、概況.....	八六	一、善隣.....	九九
二、天津日本防護團.....	八七	二、中國事情懇談會.....	九九
三、隣組防空郡.....	八九	三、「日華善隣週間」實施.....	一〇〇
四、義勇隊.....	八九	<b>天津協勵會</b>	
五、其ノ他.....	八九	一、國語全解運動.....	一〇〇
<b>練成課</b>		二、天津協勵壯丁訓練隊.....	一〇〇
○練成.....	八九	三、職業輔導.....	一〇一
<b>區政課</b>		<b>第六 工務部</b>	
一、行事.....	九五	一、工事施工.....	一〇四
二、飛行機獻納運動.....	九五	一、處理事項.....	一〇四
三、音樂.....	九五	二、工事施工.....	一〇四
四、天津畫劇報國會.....	九六	<b>公園</b>	
五、天津藝能報國會.....	九六	一、處理事項.....	一一三
<b>區政課</b>		<b>第七 業務部</b>	
○區政.....	九六	<b>水道課</b>	
一、會議.....	九六	一、給水工事.....	一一四
二、區制條例細則一部改正.....	九七	二、雜工事及雜件.....	一一四
三、區名稱改正.....	九七	三、量水器.....	一一四
四、優秀隣保班表彰.....	九七	四、上水道使用量及使用戶數.....	一一五
五、國債強化.....	九七		
六、國民貯蓄組合設定.....	九七		

五、鑿井工事	一五	一、概况	一三六
電氣課		二、患者統計表	一三六
一、重要電路工事	一六	天津日本實費診療所	
二、送電々力量並最大電力比較	二〇	一、外來患者數並收入金額	一三七
埠頭課		二、入所患者數並收入金額	一三八
一、白河及埠頭狀態	二二	天津日本婦人病院	
二、船舶及貨物取扱統計	二三	一、入院患者狀況	一三九
三、埠頭收入	二五	二、通院患者狀況	一三九
四、處理事項	二五	三、藝娼妓健康診斷並治療成績表	一三九
第八 衛生部		福安病院	
防疫課		一、概况	一三九
一、「コレラ」防疫に關する事項	二五	二、患者及收入の狀況	一四〇
二、法定傳染病に關する事項	二六	天津日本保養院	
三、病理試驗に關する事項	二七	一、概况	一四〇
保健課		二、患者の狀況	一四〇
一、青少年體刀検査に關する事項	二八	第九 河北出張所	
二、乳幼兒體刀検査に關する事項	二九	一、概况	一四〇
三、性病豫防週間に關する事項	二九	二、會議	一四〇
四、清潔方法施行に關する事項	二九	三、事務處理事項	一四一
五、理化學試驗に關する事項	二九	四、民團金庫取扱統計	一四一
六、學校衛生に關する事項	三〇	天津居留民團財產目錄	
天津日本療病院			一四三
一、概况	三三		
二、法定傳染病患者統計	三三		
三、入院患者統計	三四		
天津日本公立病院			



# 昭和十八年天津居留民團事務報告

居留民團法施行規則第二十條に遵ひ昭和十八年一月より同年十二月に至る一箇年間に於ける本居留民團事務の概要及財産明細を報告すること左の如し

## 第一 總務部

### 庶務課

#### ○會 議

#### 一、居留民會

(一) 居留民會議員

昭和十八年中に於ける居留民會議員左の如し

伊東武喜	石田芳雄	岡本久雄	勝田重直	龜澤省朔
竹内象藏	武内進三	永瀨三吾	長澤 薫	上田 茂
大庭 巖	小澤 昇	山田榮治	兒玉直治	金澤大鏡
鍛治靜一郎	前島 英	木原石根	蘆澤義郎	足 立 茂
古庄浩四郎	木下秀良	三角武雄	鹽谷信治	二宮 謙
竹井 毅	(以上官選)			
山本利雄	菊地新一	福島榮之助	齋藤順治	北澤千代藏
五十嵐重吉	野村光徳	藤村號前	多田 熙	河村信男
石丸徳弘	志村正三	吉野盛行	中西幸保	野口義勇
貞森利一	土井 晋	鹽谷辰造	寺内鬼一郎	河合一雄
岡部倅嗣	吉田寅市	中山準夫	中野藤一郎	華房實治
(以上民選)				
貝原收藏	大川正雄	小島榮三		

(以上昭和十八年度大東亞省令第二十五號ニ依ル官選)

本年中に於ける移動者左の如し

藤村號前	(昭和十八年四月三十日辭任)
河合一雄	(昭和十八年八月九日辭任)
大庭巖	(昭和十八年八月十日辭任)
長澤薫	(昭和十八年八月三十一日辭任)

河村信男	(昭和十八年九月二十一日辭任)
齊藤順治	(昭和十八年十一月十一日辭任)
二宮 謙	(昭和十八年十二月十四日官選補欠)
竹井 毅	(昭和十八年十二月十四日官選補欠)
貝原收藏	(昭和十八年十二月十四日官選補欠)
大川正雄	(昭和十八年十二月十四日官選補欠)
小島榮三	(昭和十八年十二月十四日官選補欠)

(初期現在員四九名ノ内辭任六名、選任五名年末現在員四八名)

(二) 居留民會議長並副議長

一、居留民會議長 昭和十七年十二月就任(新)  
三角 武雄

二、居留民會副議長 昭和十七年十二月就任(新)  
山田 榮治

(三) 第三十六次居留民會通常會  
昭和十八年三月六日より全八日迄三日間に亘り公會堂に於て第三十六次居民會通常會開會議案並に結果左の如し

一	帝國陸海軍ニ對スル感謝決議ノ件	承認
二	天津居留民團會計検査報告	承認
三	參事會代議決事項報告ノ件(諸車糞札料條例廢止ノ件)	承認
四	全 (高等女學校專攻科設置ニ關スル件)	承認
五	全 (天津三笠幼稚園設置ニ關スル件)	承認
六	全 (天津大和幼稚園設置ニ關スル件)	承認
七	昭和十七年度居留民團事務報告	承認
八	昭和十六年度天津居留民團歳入出決算承認ノ件	承認
九	昭和十六年度特別會計教育費歳入出決算承認ノ件	承認
十	昭和十六年度特別會計電氣事業費歳入出決算承認ノ件	承認
十一	昭和十六年度特別會計水道事業費歳入出決算承認ノ件	承認
十二	昭和十六年度特別會計埠頭事業費歳入出決算承認ノ件	承認
十三	昭和十六年度特別會計天津日本公立病院經營費歳入出決算承認ノ件	承認

十四	昭和十六年度特別會計團管住宅經營費歲入出決算承認ノ件	承認	四十三	昭和十八年度特別會計團管住宅經營費歲入出決算案	可決
十五	昭和十六年度特別會計退職給與基金歲入出決算承認ノ件	承認	四十四	昭和十八年度特別會計退職給與基金歲入出決算案	可決
十六	昭和十六年度特別會計獎學資金歲入出決算承認ノ件	承認	四十五	昭和十八年度特別會計獎學資金歲入出決算案	可決
十七	昭和十六年度特別會計復興資金歲入出決算承認ノ件	承認	四十六	昭和十八年度特別會計復興資金歲入出決算案	可決
十八	昭和十六年度特別會計復興資金歲入出決算承認ノ件	承認	四十七	昭和十八年度特別會計復興資金歲入出決算案	可決
十九	昭和十六年度特別會計水災復興資金歲入出決算承認ノ件	承認	四十八	昭和十八年度特別會計水災復興資金歲入出決算案	可決
二十	昭和十六年度特別會計業務復興資金歲入出決算承認ノ件	承認	四十九	昭和十八年度特別會計業務復興資金歲入出決算案	可決
二十一	天津神社御造營費追加供進決議中變更ノ件	可決	五十	特別會計埠頭築造營費追加更正豫算案(昭和十八年度)	可決
二十二	昭和十七年度天津居留民團歲入出更正豫算案	可決	五十一	天津居留民團對村津勝間契約解除ニ關スル件	可決
二十三	昭和十七年度至三月九日特別會計福安病院經營費歲入出追加更正豫算案	可決	(四)	第六十七次居留民團臨時會	
二十四	居留民團立幼稚園保育科徵收條例制定ノ件	可決	結果左の如し		
二十五	福安病院醫料金條例制定ノ件	可決	議事日程		
二十六	天津日本保養院醫料金條例制定ノ件	可決	一	昭和十七年度天津居留民團歲入出追加更正豫算案	可決
二十七	天津居留民團普通稅々率條例中改正ノ件	可決	二	昭和十七年度特別會計退職給與基金歲入出追加豫算案	可決
二十八	帝國在郷軍人會天津聯合分會補助ノ件	可決	三	天津日本專管租界還付ニ關スル件	可決
二十九	武德會天津支部補助ノ件	可決	四	電話報償契約解除ニ關スル件	可決
三十	華北日本教育會天津分會補助ノ件	可決	(五)	第六十八次居留民團臨時會	
三十一	天津華語專門學校補助ノ件	可決	臨時會開會議案並に結果左の如し		
三十二	財團法人天津共立學校補助ノ件	可決	議事日程		
三十三	天津日本體育協會補助ノ件	可決	一	專管租界還付並ニ一部課稅權移讓ニ關スル報告ノ件	
三十四	社團法人同光會補助ノ件	可決	二	參事會代議決事項報告ノ件(天津居留民團食堂條例制定ノ件)	
三十五	天津協勵會補助ノ件	可決	三	全	(不動産得喪ニ關スル件)
三十六	不動産得喪ニ關スル件	可決	四	全	(天津居留民團觀覽稅條例制定ノ件)
三十七	昭和十八年度天津居留民團歲入出豫算案	可決	五	全	(天津居留民團酒稅條例制定ノ件)
三十八	昭和十八年度特別會計教育費歲入出豫算案	可決	六	全	(天津居留民團稅賦課徵收條例中改正ノ件)
三十九	昭和十八年度特別會計電氣事業費歲入出豫算案	可決	七	全	(天津居留民團普通稅々率條例中改正ノ件)
四十	昭和十八年度特別會計水道事業費歲入出豫算案	可決	八	專管租界還付ニ伴フ條例改廢ニ關スル件	可決
四十一	昭和十八年度特別會計埠頭事業費歲入出豫算案	可決	九	電氣使用條例中改正ノ件	可決
四十二	昭和十八年度特別會計天津日本公立病院經營費歲入出豫算案	可決			

十	電力需給契約更新ノ件	可決
十一	八里台俵家樓中間所在土地及同地上施設使用目的變更ノ件	可決
十二	福安病院廢止並ニ天津日本保養院開設ノ件	可決
十三	天津日本保養院條例制定ノ件	可決
十四	福安病院諸料金條例廢止ノ件	可決
十五	福安病院經營費特別會計條例廢止ノ件	可決
十六	天津興亞鍊成所設置ノ件	可決
十七	不動産得喪ニ關スル件	可決
十八	昭和十八年度天津居留民團歲入出追加更正豫算案	可決
十九	昭和十八年度特別會計教育費歲入出追加更正豫算案	可決
二十	昭和十八年度特別會計電氣事業費歲入出追加更正豫算案	可決
二十一	昭和十八年度特別會計團營貸家經營費歲入出追加更正豫算案	可決
二十二	昭和十八年度特別會計福安病院經營費歲入出追加更正豫算案	可決
二十三	特別會計天津日本公立病院新築費歲入出追加更正豫算案	可決
二十四	天津居留民團助役宮家壽男退職慰勞金決定ノ件	可決
(六)	第六十九次居留民會臨時會	
	昭和十八年十二月二十日公會堂に於て第六十九次居留民會臨時會開會議案並に結果左の如し	
議事日程		
一	參事會代議決事項報告ノ件(會計主任條例中改正ノ件)	
二	參事會員選舉	
選舉の結果左の如し(同點者の順位は議長抽籤を以て定む)		
六票	勝田重直 當選	
五票	上田茂 全	
五票	菊地新一 全	
五票	伊東武喜 全	
五票	石田芳雄 全	
五票	北澤千代藏 全	
五票	鹽谷信治 全	
四票	福島榮之助 全	
三票	鹽谷辰造 全	
會計検査委員選舉		
選舉の結果左の如し		
三十五票	吉野盛行 當選	
三十四票	蘆澤義郎 全	
三十二票	中西幸保 全	
三十票	鍛冶靜一郎 全	
二十九票	岡部倅嗣 全	
五十嵐重吉、二宮謙(以上各四票)木下秀良、兒王直治、古田治四郎(以上各三票)小澤昇、前島英、武内進三、寺内鬼一郎(以上各二票)岡本久雄、多田熙、野村光徳、足立茂、龜澤省朗、永瀬三吾、山本利雄、石丸徳弘(以上各一票)		
四	天津濟安自來水公司ヨリ購水料金變更ノ件	可決
五	水道使用條例中改正ノ件	可決
六	昭和十八年度特別會計水道事業費歲入出追加更正豫算案	可決
二、參事會		
(一) 參事會員		
昭和十八年中に於ける參事會員左の如し		
石田芳雄	昭和十七年十二月就任(再) 昭和十八年十二月任期滿了	
伊東武喜	(再) 全	
志村正三	(元) 全	
小澤昇	(元) 全	
上田茂	(元) 全	
勝田重直	(再) 全	
竹内象藏	(新) 全	
福島榮之助	(新) 全	
北澤千代藏	(新) 全	
勝田重直	昭和十八年十二月就任(再)	
上田茂	(再) 全	
菊地新一	(元) 全	

- 伊東武喜 全 (再)
- 石田芳雄 全 (再)
- 北澤千代藏 全 (再)
- 鹽谷信治 全 (元)
- 福島榮之助 全 (再)
- 鹽谷辰造 全 (新)

(二) 參事會議事項

昭和十八年中に於て開會せる參事會は二十四回にして其の會議事項左の如し

第二回 (一月二十二日)

協議事項

一、昭和十八年度天津居留民團歲入出豫算編成ニ關スル件

諮問事項

一、昭和十六年度天津居留民團歲入出總決算ノ件

一、項ノ流用ニ關スル件「三笠國民學校費中校舎増築費ヨリ煖房設備費」

一、豫備費支出ノ件「中學校々舎修繕及職員宿舍修繕」

一、工業學校科目設定ニ關スル件

一、豫備費支出ノ件「警防團本部室改修費」

一、居留民團吏員特別手当支給ニ關スル暫行規定中改正ノ件

一、居留民團吏員家族手当支給規定中改正ノ件

代決事項

一、高等女學校專攻科設置ニ關スル件

一、三笠幼稚園設置ニ關スル件

一、大和幼稚園設置ニ關スル件

第三回 (一月二十九日)

諮問事項

一、居留民團吏員特別手当支給ニ關スル暫行規定中改正ノ件

一、居留民團吏員家族手当支給規定中改正ノ件

一、天津日本圖書館々則並處務規定中改正ノ件

一、一般會計豫備費支出ノ件

一、特別會計電氣事業費豫備費支出ノ件

一、特別會計復興資金豫備費支出ノ件

一、特別會計水災復興資金豫備費支出ノ件

一、特別會計業務復興資金豫備費支出ノ件

第四回 (臨時) (二月十五日)

報告事項

一、民團長北京出張報告

一、居留民團立幼稚園保育料徵收條例制定ノ件

一、豫備費支出ノ件「公立病院賄費」「火葬場修繕費」「電線路設備費」

第五回 (臨時) (二月二十五日)

諮問事項

一、豫備費支出ノ件「一般會計區政費」並ニ「諸稅徵收費」「圖書館費」「特別會計教育費宿舍費」「特別會計團營貸家經營費」

一、天津神社御造營費追加供進決議中變更ノ件

一、天津居留民團普通稅々率條例中改正ノ件

一、昭和十七年度自三月至九月特別會計福安病院經營費歲入出追加更正豫算案

一、不動產得稅ニ關スル件

一、昭和十七年度天津居留民團歲入出更正豫算案「追加」

一、帝國在郷軍人會天津聯合分會補助ノ件

一、武德會天津支部補助ノ件

一、華北日本教育會天津分會補助ノ件

一、天津華語專門學校補助ノ件

一、財團法人天津共立學校補助ノ件

一、社團法人同光會補助ノ件

一、天津協勵會補助ノ件

一、天津日本體育協會補助ノ件

一、福安病院諸料金條例案

一、天津日本保養院諸料金條例案

一、通常民會招集ノ件

一、農業學校設立ノ件 (建議案)

一、昭和十八年度天津居留民團歲入出總豫算案

第六回 (臨時) (二月二十六日)

諮問事項

一、昭和十八年度天津居留民團歲入出總豫算案

第七回 (三月五日)

秘密會

第八回 (三月十九日)

諮問事項

一、租界行政權還付ニ關スル件

一、天津邦人發展誌「假稱」編纂ニ件スル件

一、電話報償契約解消ニ關スル件

一、昭和十七年度天津居留民團歲入出追加更正豫算案

一、昭和十七年度特別會計退職給與基金歲入出追加豫算案

一、豫備費支出ノ件「特別會計教育費春日國民學校費」

一、臨時民會招集ノ件

第九回 (三月二十六日)

諮問事項

一、臨時民會招集ノ件

一、天津日本專管租界還付ニ件ヲ財產處分ニ關スル件

協議事項

一、東亞旅行社ヨリ北戴河海濱家屋借用願ニ關スル件

第十回 (四月二十三日)

諮問事項

一、團營貸家使用條例施行細則中改正ノ件

一、租界還付ニ件ヲ退職吏員對ニスル特別退職金給與ニ關スル件

第十一回 (五月十四日)

報告事項

一、民國長南支出張報告

協議事項

一、天津居留民團職員、學校職員共濟會ニ關スル件

二、東亞旅行社ヨリ北戴河海濱家屋借用方請願ノ件

諮問事項

一、豫備費支出ノ件「教育費臨時部宮島女學校費校舎費」項新設

一、天津居留民團區制條例施行細則中改正ノ件

第十二回 (五月二十八日)

報告事項

一、白井民團長東京出張ノ件

一、三原鍊成課長來津ノ件

一、大相撲來津ノ件

一、教育臨時給與支給ニ關スル件

諮問事項

一、天津居留民團處務規程中改正ノ件

第十三回 (臨時) (六月二十二日)

諮問事項

一、一般會計豫備費支出ノ件「北戴河家屋修繕費」

第十四回 (七月二日)

諮問事項

一、天津居留民團公設食堂條例施行細則制定ノ件

一、一般會計豫備費支出ノ件「綜合運動場建設費」

代決事項

一、天津居留民團公設食堂條例制定ノ件

第十五回 (七月九日)

報告事項

一、興亞實業會本部結成ノ件

諮問事項

一、天津居留民團食堂條例施行細則制定ノ件

一、一般會計豫備費支出ノ件「厚生費社會事業費民團食堂經營費」

一、特別會計教育費豫備費支出ノ件「吉野國民學校校舎費」

第十六回 (七月十六日)

代決事項

一、不動産得喪ニ關スル件、商業學校々舎増築ノ件、芙蓉幼稚園擴張敷地及全

地上建物買取全建物取毀ノ件

諮問事項

- 一、居留民團吏員家族手當支給規程中改正ノ件
- 一、伏見街團營貸家(新築)賃貸料制定ニ關スル件
- 一、團營貸家使用條例施行細則中改正ノ件
- 一、特別會計教育費豫備費支出ノ件「中學校經常部修繕費並臨時部教練費」
- 一、商業學校臨時部校舍增築費「幼稚園費臨時部敷地買收費(項新設)」

報告事項

- 一、火葬場落成ノ件

諮問事項

- 一、天津居留民團處務規程中改正ノ件
- 一、天津日本教育博物館々々則制定ノ件
- 一、天津日本教育博物館處務規程制定ノ件
- 一、豫備費支出ノ件「一般會計經常部事務所費、厚生費、療病院費、婦人病院費、北戴河財產諸費、各款保險料、全臨時部火葬場電話架設費(款新設)」
- 一、特別會計教育費經常部國民學校費、商業學校費、女學校費、幼稚園費、臨海學校各款保險料
- 一、特別會計公立病院經營費經常部應給保險料、全臨時部應給修繕費(款新設)
- 一、特別會計團營貸家經營費經常部事務所費保險料

第十八回 (八月二十七日)

報告事項

- 一、大東亞省令第二十三號居留民團稅規則改正ノ件
- 一、民團吏員不詳事ノ件

代決事項

- 一、天津居留民團觀覽稅條例制定ノ件
- 一、天津居留民團酒稅條例制定ノ件
- 一、天津居留民團賦課徵收條例中改正ノ件
- 一、天津居留民團普通稅率條例中改正ノ件

諮問事項

- 一、傳染病豫防救治手當給與規程制定ノ件

- 一、不健康業務手當給與規程制定ノ件
- 一、豫備費支出ノ件「特別會計教育費中學校費校舍增築費校地費」

第十九回 (臨時)(九月二十五日)

諮問事項

- 一、居留民團吏員家族手當支給規程中改正ノ件
- 一、居留民團吏員特別手當支給ニ關スル暫行規程中改正ノ件
- 一、居留民團職員規程中改正ノ件
- 一、居留民團傭人規程中改正ノ件
- 一、專管租界還付ニ伴フ規程改廢ニ關スル件
- 一、專管租界還付ニ伴フ條例字句改訂ニ關スル件
- 一、豫備費支出ノ件
- 一、專管租界還付ニ伴フ條例改廢ニ關スル件
- 一、電氣使用條例中改正ノ件
- 一、昭和十八年度天津居留民團歲入出追加更正豫算案
- 一、昭和十八年度特別會計教育費歲入出追加更正豫算案
- 一、昭和十八年度特別會計團營貸家經營費歲入出追加更正豫算案
- 一、昭和十八年度特別會計福安病院經營費歲入出追加更正豫算案
- 一、特別會計天津日本公立病院新築費歲入出追加更正豫算案
- 一、臨時民會招集ノ件
- 一、不動產得喪ニ關スル件
- 一、居留民團吏員職務手當支給規程制定ノ件
- 一、天津居留民團助役宮家壽退職慰勞金決定ノ件
- 一、電力需給契約更新ノ件

第二十回 (臨時)(十月四日)

協議事項

- 一、河北地區國防會館建設請願ノ件

諮問事項

- 一、昭和十八年度特別會計電氣事業歲入出追加更正豫算案
- 一、八里台佟家樓所在土地及同地上施設使用目的變更ノ件
- 一、福安病院廢止並ニ天津日本保養院開設ノ件

<p>一、天津日本保養院條例制定ノ件</p> <p>一、福安病院諸料金條例廢止ノ件</p> <p>一、福安病院經營費特別會計條例廢止ノ件</p> <p>一、天津興亞鍊成所設置ノ件</p> <p>第二十一回 (十月二十九日)</p> <p>報告事項</p> <p>一、電力需給契約更新ノ件</p> <p>一、鹽澤公使來津ノ件</p> <p>諮問事項</p> <p>一、豫備費支出ノ件「一般會計豫備費支出」「特別會計教育費豫備費支出」</p> <p>委任決議事項</p> <p>一、前天津居留民團助役宮家壽男退職慰勞金決定ノ件</p> <p>代決事項</p> <p>一、會計主任條例中改正ノ件</p> <p>決議事項</p> <p>一、居留民團長、助役、會計主任年俸昇給ノ件</p> <p>第二十二回 (臨時) (十一月十九日)</p> <p>報告事項</p> <p>一、電力需給契約更新ノ件</p> <p>一、衛生事業移管ニ關スル件</p> <p>一、臨時民會招集ノ件</p> <p>諮問事項</p> <p>一、項ノ流用ニ關スル件「療病院分院改造費」ヨリ看護婦宿舍改造費</p> <p>一、豫備費支出ノ件</p> <p>第二十三回 (臨時) (十二月七日)</p> <p>諮問事項</p> <p>一、購水料金値上ニ關スル件</p> <p>一、水道使用條例中改正ノ件</p> <p>一、昭和十八年度特別會計水道事業費歲入出追加更正豫算案</p> <p>一、參事會員改選ノ件</p>	<p>一、會計検査委員改選ノ件</p> <p>一、臨時、民會招集ノ件</p> <p>一、豫備費支出ノ件</p> <p>協議事項</p> <p>一、竹中工務所、秋本組、福昌公司、北支福高組ヨリノ食糧品暴騰ニヨル勞工賃銀補償數額ノ件</p> <p>第二十四回 (臨時) (十二月十七日)</p> <p>報告事項</p> <p>一、天津濟安自來水公司ヨリノ購水料金値上ニ關スル件</p> <p>一、電力需給契約變更ノ件</p> <p>諮問事項</p> <p>一、山口街一九番地所在建物拂下ノ件</p> <p>一、竹中工務、秋本組、福昌公司、北支福高組、水上洋行ヨリノ食糧品暴騰ニ依ル勞工賃銀補償數額ノ件</p> <p>一、豫備費支出ノ件</p> <p>第一回 (十二月二十九日)</p> <p>協議事項</p> <p>一、參事會定例日時決定ノ件</p> <p>諮問事項</p> <p>一、豫備費支出ノ件</p> <p>一、昭和十九年度中等學校生徒募集ニ關スル件</p> <p>代決事項</p> <p>一、天津濟安自來水公司ヨリノ購水料金變更ノ件</p> <p>三、民會議員團政研究會</p> <p>(一) 民會議員團政研究會</p> <p>昭和十八年二月十六日公會堂に於て民會議員團政研究會開會</p> <p>○法規</p> <p>一、法規調査委員會</p> <p>委員</p>
--	--

昭和十八年一月十日附委囑

- 大木幹一 大川幸之助 勝田重直 龜澤省朔
- 永瀬三吾 上田茂 山田榮治 山田九藏
- 前島英 福島榮之助 佐藤清吉 三角武雄

顧問

- 金子文六 増田沖三 道明 輝 木附今朝藏

木附顧問(昭和十八年十月六日附辭任)

増田顧問(昭和十八年十二月十日附辭任)

二、諸規定の制定及改廢

昭和十八年中制定及改廢したる諸條例左の如し

○條例制定

(一) 居留民團立幼稚園保育料徴收條例

(昭和十八年三月六日民會  
決議同年三月十七日公布)

- 第一條 居留民團立幼稚園ニ於テハ保育料ヲ徴收ス
- 第二條 保育料ハ第一部幼稚園ニアリテハ一月額五拾錢トス、第二部幼稚園ニアリテハ一月額五拾錢トス
- 第三條 全月休業又ハ缺席ノ場合ハ其ノ月分ノ保育料ヲ徴收セス
- 第四條 保育料ハ毎月定日ニ之ヲ納付スヘシ但シ納付期日休日ナルトキハ其ノ翌日トス
- 第五條 保育料ヲ滞納スル者ニ對シテハ登園ヲ停止スルコトアルヘシ

附 則

本條例ハ昭和十八年四月一日ヨリ之ヲ施行ス

(二) 福安病院諸料金條例 (昭和十八年三月六日民會  
決議同年三月十七日公布)

第一條 本院ノ料金ヲ左ノ如ク定ム

一、内服藥

- 散劑 一日分 四十錢
- 水劑 一日分 四十錢
- 頓服 一回分 三十錢

但高價藥ニ限リ特別ノ料金ヲ徴ス

- 二、外用藥 一劑分 三十錢
- 三、處置料 一回分 五十錢以上五圓以内
- 四、診察料 毎回 二十錢
- 五、往診料 三圓以上十圓以内
- 六、レントゲン寫眞料 五圓以上十圓以内
- 七、注射料 一圓以上五圓以内
- 八、入院料
  - 一等 十二圓
  - 二等 八圓
  - 三等 三圓
- 九、附添料
  - 一等 五圓 食餌及寢具ヲ給ス
  - 二等 三圓
  - 三等 一圓
- 一〇、出生兒室料 一圓 但全給乳ハ三圓、半給乳ハ二圓ヲ徴ス
- 一一、助産料
  - 一等 五十圓
  - 二等 三十圓
  - 三等 二十圓
- 一二、手術料
  - 大手術 百圓以上
  - 中手術 三十圓以上
  - 小手術 五圓以上
- 一三、手術室料
  - 一等 五十圓
  - 二等 三十圓
  - 三等 二十圓
- 一四、檢査料 一圓以上五圓以内
- 一五、文書料

診斷書 一圓  
 處方箋 三圓  
 其ノ他ノ證明書 一圓  
 第二條 前條ニ規定スル諸料金ハ居留民團長ニ於テ醫療ノ資ニ乏シキコトヲ認メタル者ニ對シテハ之ヲ減免スルコトアルヘシ

附 則

本條例ハ昭和十八年四月一日ヨリ之ヲ施行ス

(三) 天津日本保養院諸料金條例 (昭和十八年三月六日民會決議 同年三月十七日公布)

第一條 本院ノ料金ヲ左ノ如ク定ム

- 一、内服藥
    - 散藥 一日分 貳拾錢
    - 水藥 〃 貳拾錢
    - 頓服藥 一回分 拾錢
    - 但高價藥ハ實費ヲ徵ス
  - 二、外用藥 一劑 貳拾錢
  - 三、處置料 一回 貳拾錢以上參圓以内
  - 四、診斷書、證明書、檢案手帳料五拾錢以上五圓以内
  - 五、往診料 貳圓以内
  - 六、レントゲン寫眞料 六圓以上十二圓以内
  - 七、注射料 一回 壹圓以上五圓以内
  - 八、入院料 一日 貳圓
- 第二條 前條ニ規定スル諸料金ハ居留民團長ニ於テ必要ト認ムル者ニ對シ之ヲ減免スルコトアルヘシ

附 則

本條例ハ昭和十八年四月一日ヨリ之ヲ施行ス

(四) 天津居留民團食堂條例 (昭和十八年七月二日代決 同年七月十三日公布)

第一條 民團食堂ハ本條例ノ定ムル所ニ依リ飲食品ヲ居留民ニ供スルモノトス  
 第二條 供食品ノ種類及價格ハ居留民團長之ヲ定ム

第三條 供食ヲ受ケントスルモノハ食券ヲ求ムヘシ  
 居留民團長必要アリト認ムルトキハ回数券ヲ發行ス

第四條 供食時間左ノ如シ但シ居留民團長必要アリト認ムルトキハ之ヲ變更スルコトヲ得

供食時間 自午前七時 至午後九時

第五條 左ノ各號ノ一ニ該當スル者ハ食堂ニ入ルコトヲ得ス

- 一 泥 醉者
- 二 他人ノ嫌疑スヘキ疾病アル者
- 三 其ノ他居留民團長ニ於テ不適當ト認ムル者
- 第六條 民團食堂ハ其ノ經營委託トス
- 第七條 民團食堂ノ委託ニ關シテハ居留民團長檢衡、上受託者ヲ指名ス
- 第八條 本條例施行ニ關シ必要ナル細則ハ居留民團長別ニ之ヲ定ム

附 則

本條例ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

(五) 天津居留民團觀覽稅條例 (昭和十八年八月二十七日代決 同年八月二十八日公布)

第一條 演劇、映畫、演藝、音樂又ハ觀覽(相撲、野球、拳闘其ノ他ノ競技ニシテ公衆ノ觀覽ニ供スルコトヲ目的トスルモノヲ含ム)ヲ催ス場所ニ於ケル觀覽及聽聞ニハ本條例ニ依リ觀覽稅ヲ課ス

- 第二條 觀覽稅ノ率左如ク
- 一 入場料金一人一回一圓五十錢未滿ナルトキ 入場料金ノ百分ノ十
  - 二 入場料金一人一回三圓未滿ナルトキ 入場料金ノ百分ノ二十
  - 三 入場料金一人一回三圓以上ナルトキ 入場料金ノ百分ノ三十
  - 四 回数、定期又ハ貸切ニテ入場ノ契約ヲ爲シタルトキ 入場料金ノ百分ノ二十
- 前項ノ入場料金トハ觀覽料、座席料、仲錢、下足料金ノ敷物料、其ノ他名義

ノ何タルヲ問ハズ前條ニ規定スル場所ノ經營者(主催者カ入場料金ヲ收得スル場合ハ主催者ヲ經營者ト看做ス以下同シ)カ入場者ヨリ觀覽又ハ聽聞ニ付支拂ヲ受クヘキ金額ノ合計額ヲ謂フ

第三條 入場料金一人一回五拾錢ニ滿タル場合ニハ觀覽稅ヲ課セス前項ノ規定ハ回数、定期又ハ貸切ニテ入場ノ契約ヲ爲シタル場合ニハ之ヲ適用セス

第四條 觀覽稅ハ第一條ニ規定スル場所ノ經營者ヨリ之ヲ徵收ス

第五條 第一條ニ規定スル場所ノ經營者ハ毎月分ノ入場料金ヲ記載シタル申告書ヲ翌月十日迄ニ居留民團長ニ提出スヘシ但シ經營ヲ廢止シタル場合ニ於テハ直ニ之ヲ提出スヘシ

第六條 觀覽稅ハ毎月分ヲ翌月末日迄ニ納付スヘシ但シ經營ヲ廢止シタル場合ニ於テハ直ニ之ヲ納付スヘシ

第七條 第一條ニ規定スル場所ノ經營者カ入場料金又ハ收益ノ總額ヲ軍人ノ慰恤、軍人及軍屬ノ家族若ハ遺族ノ慰問其ノ他ノ軍事援護、國防金品ノ獻納、教育又ハ慈善事業其ノ他ノ公益事業ニ充ツル場合ニ於テハ觀覽稅ヲ免除ス

第八條 前條第一項ノ規定ニ依ル觀覽稅ノ免除ヲ受ケントスル者ハ豫メ左ノ事項ヲ具シ居留民團長ニ申請シテ其ノ承認ヲ受クヘシ

一 期間  
二 入場料金又ハ收益ノ總額ヲ支出スヘキ事業又ハ目的  
三 入場料金  
四 收入支出ノ概算書

前項ノ承認ヲ受ケタル者其ノ開催ヲ終了シタルトキハ收入支出ノ計算書ニ證據書類ヲ添直ニ之ヲ居留民團長ニ提出スヘシ

第九條 第一條ニ規定スル場所ヲ經營セントスル者ハ其ノ場所毎ニ左ノ事項ヲ記載シタル申告書ヲ居留民團長ニ提出スヘシ  
一 經營者ノ住所及氏名又ハ名稱  
二 經營スル場所ノ所在地及其ノ名稱

三 催物ノ種類  
四 各等級別觀客定員及入場料金  
五 入場券發賣ノ方法  
六 開設ノ年月日  
七 常時開設ノモノニ非サルトキハ其ノ經營期間

前項ノ規定ニ依リ申告シタル事項ニ異動ヲ生シタルトキハ直ニ其ノ旨ヲ居留民團長ニ申告スヘシ

第十條 第一條ニ規定スル場所ノ經營者其ノ經營ヲ一時休止セントスルトキハ其ノ時期ヲ定メ居留民團長ニ申告スヘシ

第十一條 第一條ニ規定スル場所ノ經營者其ノ經營ヲ廢止シタルトキハ直ニ其ノ旨ヲ居留民團長ニ申告スヘシ

第十二條 第一條ニ規定スル場所ノ經營者ハ直其ノ旨ヲ居留民團長ニ申告スヘシ

第十三條 第一條ニ規定スル場所ノ經營者ハ讓渡人ト連署シ直ニ其ノ旨ヲ居留民團長ニ申告スヘシ

第十四條 第一條ニ規定スル場所ノ經營者ハ催物ノ種類毎ニ毎日左ノ事項ヲ帳簿ニ記載スヘシ  
一 入場料金ノ異ル毎ニ其ノ入場人員及入場料ノ總額  
二 入場券ヲ發行スルモノニ在リテハ其ノ受入及補出  
三 觀覽稅額

第十五條 左ノ各號ノ一ニ該當スル者ニ對シテハ五十圓ノ過怠金ヲ課ス  
一 第五條第一項ノ規定ニ依リ申告ヲ怠リ又ハ詐リタル者  
二 第九條第一項ノ規定ニ依リ申告ヲ爲サシテ第一條ニ規定スル場所ヲ經營シタル者

第十六條 左ノ各號ノ一ニ該當スル者ニ對シテハ二十圓ノ過怠金ヲ課ス  
一 第九條第二項ノ規定ニ依リ申告ヲ怠リ又ハ詐リタル者  
二 第十一ノ規定ニ依リ帳簿ノ記載ヲ怠リ若ハ詐リ又ハ帳簿ヲ隱匿シタルモノ

附 則  
本條例ハ昭和十八年九月一日ヨリ之ヲ施行ス  
第一條ニ規定スル場所ノ經營爲ス者ニシテ居留民團規則ニ依リ其ノ旨ヲ申告シタルモノハ本條例施行ノ日ニ於テ本條例第九條第一項ノ規定ニ依リ申告シ

タルモノト看做ス

(六) 天津居留民團酒稅條例 (昭和十八年八月二十七日代決 同年八月二十八日公布)

第一條 酒類ニハ本條例ニ依リ酒稅ヲ課ス

前項ノ酒類トハ酒精分一度以上ノ飲料ヲ謂フ

前項ノ酒精分トハ攝氏十五度ノ時ニ於テ原容量百分中ニ含有スル〇、苳、七ノ比重ヲ有スル酒精ノ容量ヲ謂フ

第二條 酒類ハ左ノ九種ニ區分ス

一 清 酒

二 合成清酒

三 濁 酒

四 白 酒

五 味 淋

六 燒 酎

七 麥 酒

八 果 實 酒

九 雜 酒

製造後酒類ニ種類ノ異ナル類又ハ水以外ノ物品ヲ混和シタルトキハ新ニ酒類ヲ製造シタルモノト看做ス但シ左ニ掲クルトキハ此ノ限ニ在ラス

一 居留民團長ノ承認ヲ受ケ清酒ト合成清酒トヲ混和シタルトキ

二 酒稅納付済ノ酒類ニ酒稅納付済ノ酒類ヲ混和シタルトキ

第三條 該酒稅製造場ヨリ移出シタル酒類ノ石數ニ應シ製造者ヨリ之ヲ徵收ス酒類左ノ各號ノ一ニ該當スルトキハ之ヲ製造場ヨリ移出シタルモノト看做ス

一 製造場酒於テ飲セ用ラレタルトキ

二 製造業ヲ廢止シタル場合ニ於テ製造場ニ現存スルトキ但シ居留民團長ノ承認ヲ受ケタルトキハ此ノ限ニ在ラス

三 製造場ニ現存スルモノ公賣若ハ競賣セラレタルトキ又ハ破産手續ニ於テ換價セラレタルトキ

第四條 酒稅ノ稅率左ノ如シ

一 清酒、合成清酒、白酒及味淋 移出石數一石二付三十五圓

二 濁 酒

三 燒 酎

四 麥 酒

五 果 實 酒

六 雜 酒

甲 蒸餾シタルモノ

乙 其ノ他ノモノ

第五條 製造場ヨリ移出シタル酒類ヲ同一製造場ニ戻入シ又ハ酒類ヲ製造場外ヨリ移入シタル場合ニ於テ其ノ戻入又ハ移入ニ付居留民團長ノ承認ヲ受ケタルトキハ其ノ酒類ヲ製造場ヨリ移出スルモノ更ニ酒稅ノ徵收ヲ爲サス

第六條 中華民國外ニ輸出スル目的ヲ以テ製造場ヨリ移出スル酒類ニ付テハ其ノ酒稅ヲ免除ス

前項ノ規定ニ依リ免除ヲ受ケントスル者ハ移出ノ際當該酒類ノ種類及石數、移出ノ日及場所並ニ輸出先ヲ記載シタル申請書ヲ居留民團長ニ提出シ其ノ承認ヲ受ケヘシ

前二項ノ規定ニ依ル酒稅ヲ免除セラレタル酒類ハ之ヲ中華民國内ニ於テ消費シ又ハ消費スル目的ヲ以テ讓渡スルコトヲ得ス但シ居留民團長ノ承認ヲ受ケタルトキハ此ノ限ニ在ラス

前項ノ承認ヲ受ケタル類ニ付テハ直ニ其ノ酒稅ヲ徵收ス

第七條 帝國ノ軍用ニ供スル目的ヲ以テ製造場ヨリ移出スル酒類ニ付テハ其ノ酒稅ヲ免除ス

前項ノ規定ニ依リ免除ヲ受ケントスル者ハ移出ノ際當該酒類ノ種類及石數、移出ノ日及場所並ニ移出先ヲ記載シタル申請書ヲ居留民團長ニ提出シ其ノ承認ヲ受ケヘシ

前二項ノ規定ニ依リ酒稅ヲ免除セラレタル酒類ハ之ヲ帝國ノ軍用以外ニ供シ又ハ供スル目的ヲ以テ讓渡スルコトヲ得ス但シ居留民團長ノ承認ヲ受ケタルトキハ此ノ限ニ在ラス

前項ノ承認ヲ受ケタル酒類ニ付テハ直ニ其ノ酒稅ヲ徵收ス

第八條 酒類製造者ハ毎月製造場ヨリ移出シタル酒類ノ石數ヲ記載シタル申告書ヲ翌月十日迄ニ居留民團長ニ提出スヘシ但シ左ノ各號ノ一ニ該當スルトキ

<p>ハ直ニ其ノ移出シタル酒類ニ付申告書ヲ提出スヘシ</p> <p>一 酒類製造業ヲ廢止シタルトキ但シ居留民團長ノ承認ヲ受ケタル場合ヲ除ク</p> <p>二 酒類カ公賣若ハ競賣セラレタルトキ又ハ破産手續ニ於テ換價セラレタルトキ</p> <p>申告書ノ提出ナキトキ又ハ申告ヲ不相當ト認メタルトキハ居留民團長ハ移出石數ヲ決定ス</p> <p>第九條 酒稅ハ毎月分ヲ翌月末日迄ニ納付スヘシ</p> <p>前條第一項書ノ場合ニ於テハ前項ノ規定ニ拘ラス直ニ其ノ酒稅ヲ徵收ス</p> <p>第十條 酒類ヲ製造セントスル者ハ製造開始前左ノ事項ヲ記載シタル申告書ヲ居留民團ニ提出スヘシ</p> <p>一 製造者ノ住所及氏名又ハ名稱</p> <p>二 製造場ノ位置</p> <p>三 製造スヘキ酒類ノ種類</p> <p>四 製造方法</p> <p>五 一年間ノ製造込石數</p> <p>六 雜酒ニ在リテハ其ノ名稱</p> <p>前項ノ規定ニ依リ申告書シタル事項ニ異動ヲ生シタルトキハ直ニ其ノ旨ヲ居留民團長ニ申告スヘシ</p> <p>第十一條 酒類製造者其ノ製造ヲ一時休止セントスルトキハ其ノ時期ヲ定メ居留民團長ニ申告スヘシ</p> <p>酒類製造者其ノ製造ヲ廢止シタルトキハ直ニ其ノ旨ヲ居留民團長ニ申告スヘシ</p> <p>シ酒類製造業ヲ相續シタル者ハ直ニ其旨ヲ居留民團長ニ申告スヘシ酒類製造業ヲ讓受ケタル者ハ讓渡人ト連署シ直ニ其ノ旨ヲ居留民團長ニ申告スヘシ</p> <p>第十二條 酒類製造者ハ左ノ事項ヲ帳簿ニ記載スヘシ</p> <p>一 受入レタル原料ノ種類毎ニ數量、受入ノ日並ニ引渡人ノ住所及氏名又ハ名稱</p> <p>二 受入レタル酒類ノ種類毎ニ數量、價格及受入ノ日並ニ引渡人ノ住所及氏名又ハ名稱</p> <p>三 使用シタル原料ノ種類毎ニ數量及使用ノ日</p>	<p>四 製造シタル酒類毎ニ數量及製造ノ日</p> <p>五 移出シタル酒類ノ種類毎ニ數量、價格及移出ノ日並ニ受取人ノ住所及氏名又ハ名稱</p> <p>六 混和シタル酒類ノ混和前ノ種類毎ノ數量、混和後ノ數量及混和ノ日小賣ノ場合ニ於テハ前項第五號ノ受取人ノ住所及氏名又ハ名稱ヲ記載スルコトヲ要セス</p> <p>第十三條 酒類ノ販賣者ハ左ノ事項ヲ帳簿ニ記載スヘシ</p> <p>一 受入レタル酒類ノ種類毎ニ數量、價格及受入ノ日並ニ引渡人ノ住所及氏名又ハ名稱</p> <p>二 販賣シタル酒類ノ種類毎ニ數量、價格及販賣ノ日並ニ買受人ノ住所及氏名又ハ名稱</p> <p>三 混和シタル酒類ノ混和前ノ種類毎ノ數量、混和後ノ數量及混和ノ日小賣ノ場合ニ於テハ前項第二號ノ買受人ノ住所及氏名又ハ名稱ヲ記載スルコトヲ要セス</p> <p>第十四條 左ノ各號ノ一該ニ當スル者ニ對シテハ五十圓ノ過怠金ヲ課ス</p> <p>一 第六條ノ規定ニ依リ酒稅ノ免除ヲ受ケタル酒類ヲ居留民團長ノ承認ヲ受ケシテ中華民國内ニ於テ消費シ又ハ消費スル目的ヲ以テ讓渡シタル者</p> <p>二 第七條ノ規定ニ依リ酒類ノ免除ヲ受ケ受タ酒類ノ居留民團長ノ承認ヲ受ケシテ帝國ノ軍用以外ニ供シ又ハ供スル目的ヲ以テ讓渡シタル者</p> <p>三 第八條第一項ノ規定ニ依リ申告ヲ怠リ又ハ詐リタル者</p> <p>四 第十條第一項ノ規定ニ依リ申告ヲ爲サシテ酒類ヲ製造シタル者</p> <p>前項第一號、第二號及第四號ニ該當スル者ニ付テノ直ニ其酒稅ヲ徵收ス</p> <p>第十五條 左名號ノ一定ニ該當スル者ニ對シ(二十圓ノ過怠金課ス</p> <p>一 第十條第二項ノ規定ニ依リ申告ヲ怠リ又ハ詐リタル者</p> <p>二 第十二條又ハ第十三條ノ規定ニ依リ帳簿ノ記載ヲ怠リ若ハ詐リタル帳簿ヲ隱匿シタル者</p> <p>附 則</p> <p>本條例ノ昭和十八年九月一日ヨリ之ヲ施行ヲ</p> <p>酒類ノ製造ヲ爲ス者ニシテ居留民團規則ニ依リ其ノ旨申告シタルモノハ本條例施行ノ日ニ於テ本條例第十條第一項ノ規定ニ依リ申告シタルモノト看做ス</p>
--	---

天津日本保養院條例 (昭和十八年十月民會決議)  
 年十月八日公布

第一條 本居留民團ハ天津在住邦人ノ肺結核治療ヲ主目的トスル天津日本保養院ヲ設ク

第二條 本院ハ天津在住邦人ニシテ肺結核ト診斷セラレ入院治療ヲ要スル者ヲ收療シ往診及外來來診ヲ行ハス

第三條 本院ハ健康相談所ヲ併置シ肺結核ニ關スル療養指導ヲ行フ

第四條 本院ノ諸料金ヲ左ノ如ク定ム

一、劑料

內服藥 一日分 四十錢  
 外用藥 一劑 四十錢  
 頓服藥 一回分 四十錢  
 但シ高價藥配劑ヲ要スルトキハ別ニ料金ヲ徵ス

二、注射料

皮下及靜脈注射料 一回以上五圓以内  
 特殊注射料 五圓以上二十五圓以内

三、手術料

小手術 五圓以上以上百圓以内  
 中手術 五圓以上百圓以内  
 大手術 百圓以上五百圓以内

四、處置料

五十錢以上二十五圓以内

五、檢査料

簡單ナ三試驗 一圓以上三圓以内  
 特殊試驗 三圓以上二十圓以内  
 レントゲン透視 五圓以内  
 レントゲン撮影 六圓以上二十二圓以内  
 レントゲン造影劑使用 十五圓以上五十圓以内

六、物療科レントゲン

診治療(表層) 三圓以上十圓以内  
 レントゲン治療(深部) 十圓以上三十圓以内

其ノ他ノ治 一圓以上五圓以内

七、文書料

普通診斷書料 二圓  
 特殊診斷書料 三圓以上十圓以内  
 處方箋料 三圓以内

八、入院料

特等 二十圓以内  
 一等 十五圓以内  
 二等 七圓以内  
 三等 五圓以内

但シ入院料金中ニハ普通藥劑料、食費、電燈料、室料ヲ含ム

第五條 前條ニ依ル諸料金ハ居留民團長ニ於テ必要ト認ムル者ニ對シテハ之ヲ減免スルコトヲ得

附 則

本條例ハ昭和十八年十一月一日ヨリ之ヲ施行ス

昭和十八年三月十七日公布ノ天津日本保養院諸料金條件ハ之ヲ廢止ス

條例改正

(一) 天津居留民團普通稅率條例中改正

(昭和十八年三月六日民會決議同年三月十七日公布)

天津居留民團普通稅率條例中左ノ通ノ改正シ昭和十八年四月一日ヨリ之ヲ施行ス

一、第四條ヲ左ノ通り改ム

第四條 遊興飲食稅ノ率左ノ如シ

- 一 藝妓ノ花代 料金ノ百分ノ六十
- 二 其ノ他ノ花代 料金ノ百分ノ四十
- 三 藝妓ノ花代又ハ其他ノ花代ヲ伴フ遊興飲食ノ料金但シ藝妓ノ花代及  
 其ノ他ノ花代ヲ除ク料金ノ百分ノ三十
- 四 女給其ノ他之ニ類スル者カ客席ニ待シテ接待スルカブエー、其ノ他  
 ノ料理店ニ於ケル遊興飲食ノ料金但シ藝妓ノ花代及其ノ他花代ヲ除  
 ク 料金ノ百分ノ三十

(二) 專管租界還附ニ伴フ條例字句改訂ニ關スル件

(昭和十八年九月二十五日改正)

專管租界還附ニ伴ヒ之ニ關聯セル左ノ各條例中ノ字句ヲ昭和十三年四月一日公布ノ參事會委任事項居留民團條例、規程、規則條文中字句改訂ニ關スル件

ニ基キ之ヲ改訂シ昭和十八年四月一日ヨリ施行ス

一、左ノ各條例中「天津日本專管居留地」トマルヲ「天津特別市與亞第一區」ト改ム

1 埠頭築造特別會計條例第一條

2 土地貸付條例第一條第三號

3 電氣使用條例第二三七號

4 埠頭使用條例第一條

二、患者自車使用條例第三條中「日本租界」トアルヲ「與亞第一區」ト改ム

三、民會傍聽人取締規則第一條中「並ニ外國人」トアルヲ削除ス

(三) 天津居留民團稅賦課徵收條例中改正

(昭和十八年八月二十七日代決同年八月二十八日公布)

天津居留民團稅賦課徵收條例中左ノ通り改メ昭和十八年九月一日ヨリ之ヲ施行ス

一、第六條中「觀覽稅又ハ酒稅トアルヲ削除ス

二、第八條第一號中「第一號乃至第六號」トアルヲ「第一號、第二號」ト改メ同條例第二號中「、第五條第一項又ハ第六百二十九條第一項」トアルヲ削除ス

三、第九條第一號中「第九條第二項」「第三百三十一條第二項、」同條第二號中「第一百十一條」及「第三百十三條又ハ第三百十四條」トアルヲ削除ス

(四) 天津居留民團普通稅率條例中改正

(昭和十八年八月二十七日代決同年八月二十八日公布)

天津居留民團普通稅率條例中左ノ通り改メ昭和十八年九月一日ヨリ之ヲ施行ス

一、第五條及第七條ヲ削除ス

(五) 專管租界還附ニ伴フ條例改廢ニ關スル件

(昭和十八年十月民會決議同年十月八日公布)

專管租界還附ニ伴ヒ之ニ關聯セル左ノ各條例ヲ改廢シ昭和十八年四月一日ヨリ之ヲ施行ス

一、左ノ各條例ヲ改正ス

1、土地稅條例第一條ヲ左ノ通り改ム

第一條 天津居留民團地區內ニ在ル土地ヲ所有ハ(永租權、永借權其ノ他所有權ニ準スル權利ノ所有ヲ含ム以下同シ)スル帝國臣民及帝國法人ニ對シテハ土地稅ヲ課ス

2、家屋稅條例第一條ヲ左ノ通り改ム

第一條 天津居留民團地區內ニ在ル家屋ヲ所有(所有權ニ準スル權利ノ所有ヲ含ム以下同シ)スル帝國臣民及帝國法人ニ對シテハ家屋稅ヲ課ス

3、不動產取得稅條例第一條ヲ左ノ通り改ム

第一條 天津居留民團地區內ニ在ル土地又ハ家屋ヲ取得(所有權又ハ之ニ準スル權利ノ取得ヲ含ム以下同シ)シタル帝國臣民及帝國法人ニ對シテハ不動產取得稅ヲ課ス

4、不動產買收稅條例第一條中「天津日本專管居留地」トアルヲ「天津居留民團地區內」ト改メ、同條中「軌道、道路ノ擴張、橋梁、護岸」及「下水」トアルヲ削除ス

二、左ノ各條例ヲ廢止ス

1、街路幅員擴張計畫特別審查委員會規程(昭和十二年六月十五日公布)

2、工巡費條例(昭和十七年三月三十日公布)

3、行商人鑑料札條例(大正二年四月二十三日公布)

4、飼犬手數料徵收條例(昭和二年三月三十一日公布)

5、道路敷地買收條例(大正六年三月二十七日公布)

6、道路開修費徵收條例(大正十年四月十二日公布)

7、道路使用料條例(大正十一年三月三十一日公布)

8、冠婚葬祭行列旭街通過料條例(昭和七年三月二十九日公布)

9、下水道條例(大正十年四月一日公布)

10、私設下水道掃除料徵收條例(昭和十三年八月一日公布)

11、衛生費徵收條例(昭和十七年三月三十日公布)

(六) 電氣使用條例中改正

(昭和十八年十月民會決議同年十月八日公布)

電氣使用條例中左ノ通り改メ昭和十八年十月十五日檢計分ヨリ之ヲ施行ス

一、第二條中「電壓二二〇ボルト」トアルヲ「電壓二〇〇ボルト」ト改ム

二、第九條ヲ左ノ通り改ム

第九條 電氣使用料金ヲ分チテ左ノ五種トス

第一種 電燈(電燈ト同計器ニヨリ計量スル他ノ從量制ノモノヲ含ム)

使用料一「キロワット」時ニ付 二十五錢

但電力量カ契約容量一「アンペア」當リ一ヶ月ニ付二「キロワット」時ヲ超過シタルトキハ其ノ超過分一「キロワット」時ニ付五十錢

第二種 電動力

使用料一「キロワット」時ニ付 十錢

基本料、契約容量一馬力又ハ一「キロワット」當リ一ヶ月ニ付三圓

但十五日未満ノモノハ右基本ノ料半額トス

第三種 電熱

使用料一「キロワット」時ニ付 十錢

但使用電力量カ契約容量一「キロワット」當リ一ヶ月ニ付三〇「キロワット」時ヲ超過シタルトキハ其ノ超過分一「キロワット」時ニ付

基本料、契約容量一「キロワット」當リ一ヶ月ニ付 三圓

但十五日未満ノモノハ右基本料ノ半額トス

第四種 定額制街燈

一燈五十燭光迄 每一燭光ニ付 一ヶ月三錢五厘

同百燭光迄 同 三錢

同五百燭光迄 同 二錢五厘

同五百燭光迄ヲ超ユルモノ 同 二錢

第五種 額制臨時燈

五光迄 一燈一夜 三錢

十燭光迄 同 四錢

十六燭光迄 同 六錢

二十四燭光迄 同 八錢

三十二燭光迄 同 十錢

五十燭光迄 一燈一夜 十五錢

百燭光迄 同 二十五錢

二百五十燭光迄 同 五十錢

五百燭光迄 同 八十錢

一千燭光迄 同 一圓二十錢

前項臨時定額燈ノ料金ハ總テ前納トス

三、第十六條ヲ左ノ通り改ム

第十三條本條例ニ規定セサル料金又ハ公益上其ノ他ノ事田ニヨリ本條例ノ料

金ヲ減免スル必要アリト認メタルトキハ居留民團長之ヲ定ム

四、第十七條第三號中「電熱其ノ他小型電力用」トアルヲ「電熱用」ト改メ同

條第四號ヲ削除ス

五、第十八條第一號中「其ノ他小型電力」トアルヲ削除ス

六、第三十三條トシテ左ノ規定ヲ引入シ現第三十三條ヲ第三十四條トス

第三十三條 使用場所ニ達スル配電線路及引込線ノ施設並維持ニ要スル費用ハ凡テ本居留民團ノ負擔トス但施設地ノ狀況其ノ他ノ事由ニヨリ特種會設備又ハ多額ノ費用ヲ要スル場合ニ於テハ其ノ費用ノ全部又ハ一部ヲ使用者ノ負擔ト爲シ其ノ施設シタル物件ハ本居留民團ノ手有ト爲スコトアルヘシ

七、現第三十四條ヲ削除ス

八、第三十五條ヲ左ノ通り改メ第三十六條ヲ削除ス

第三十五條ノ使用場内ニ於ケル電燈器具類、電熱器具類修理並ニ取替ニハ實費ヲ徵收シ居留民團之ヲ施工スルコトヲ得

(七) 會計主任條例中改正 (昭和十八年十月二十九日代決)

會計主任條例中左ノ通り改メ昭和十八年十月一日ヨリ之ヲ施工ス

一、第三條中「四千五百圓以上八千圓以下」トアルヲ「四千五百圓以上一萬圓以下」ト改ム

(一) 福安病院諸料金條例廢止

(昭和十八年十月民會決議同年十月八日公布)  
昭和十八年三月十七日公布ノ初安病院諸料金條例ハ昭和十八年十月三十一日限  
リ之ヲ廢止ス

(二) 福安病院經營費特別會計條例廢止

(昭和十八年十月民會決議同年十月八日公布)  
昭和十七年九月一日公布ノ福安病院經營費特別會計條例昭和十八年十月三十一  
日限リ之ヲ廢止ス

規程制定

天津日本圖書館處務規程 (昭和十八年一月二十九日制)

第一條 天津居留民團立書圖書館ハ之ヲ天津日本圖書館(以上圖書館)

新二條 圖書館ニ左ノ職員ヲ置ク

館長 一名

副館長 一名

司書 若干名

書記 若干名

書記補 若干名

職員 若干名

第三條 館長ハ居留民團長ノ命ヲ承ケ館務ヲ掌理シ所屬職員ヲ監督ス

第四條 副館長ハ館長ヲ補佐シ館長事故アルトキハ之ヲ代理ス

第五條 館長。副館長事故アルトキハ司書丁庶務者之ヲ代理ス

第六條 司書ハ館長ノ命ヲ承ケ圖書ノ蒐集整理保管及閱覽ニ關スル事務ニ從事  
ス

第七條 書記書記補、職員ハ上司ヲ承ケ庶務經理其他ノ事務ニ從事ス

第八條 左ノ事項ハ館長ニ於テ居留民團長ノ認可ヲ受クヘシ

- 一、圖書館處務規程制定若クハ改廢ニ關スル事項
- 一、職員ノ進退賞罰ニ關スル事項
- 一、職員ノ出張、私事旅行、歸省ニ關スル事項
- 一、圖書館ノ事業計畫及管理ニ關スル事項

第九條 前條以外ノ事項ハ館長ニ於テ專行スルコトヲ得其ノ重ナル事項左ノ如  
シ

一、圖書館處務細則ノ制定若クハ改廢ニ關スル事項

一、圖書、新聞、雜誌ノ購入選擇ニ關スル事項

一、寄贈圖書ノ收受ニ關スル事項

一、圖書ノ寄託認諾ニ關スル事項

一、吉書ノ評價鑑定及調査囑託ニ關スル事項

一、圖書ノ除籍轉籍ニ關スル事項

一、館員ノ市内出張ニ關スル事項

一、圖書館臨時閉館時限ニ關スル事項

一、館員ノ遲刻、早退、缺勤、休暇、忌引ニ關スル事項

一、圖書整理用消耗用品及圖書館用品ノ注文、購入ニ關スル事項

但シ重大ナル事項ニ關シテハ居留民團長ノ指揮ヲ受クヘシ

第十條 左ノ事項ハ館長ヨリ翌月十日限リ居留民團長ニ報告スヘシ

一、館況月報

二、職員勤務表

第十一條 圖書館ニ左ノ部、館及係ヲ置ク

司書係

目錄係

藏書係

閱覽出納係

製本係

巡回文庫係

二、書記部

企畫係

庶務係

會計用度係

註文受人係

統計係

三、兒童圖書館

第十二條 司書部、書記部及兒童圖書館主任又ハ係長ヲ置ク各部、館主任ハ館長ノ指揮ニ從ヒ其ノ部及館ニ屬スル事務ヲ處理監督

附 則

本規定ハ昭和十八年一月二日九日ヨリ之ヲ施行ス  
昭和十四年四月二十一日公布天津日本圖書館處務規程ハ之ヲ廢止ス

(二) 天津日本圖書館處務細則(昭和十八年一月二十九日制定)

第一章 事務分掌

第一條 本館ニ司書部、書記部及兒童圖書館ヲ置キ事務ノ分掌左ノ如シ  
第二條 司書部各係ハ左ノ事務ヲ掌ル

司書係

- 一、圖書ノ選擇、購入、除籍ニ關スル事項
- 二、寄贈及委託圖書ノ調査選擇ニ關スル事項
- 三、圖書館及出版界ノ狀況調査ニ關スル事項
- 四、讀書傾向ノ調査ニ關スル事項
- 五、在館圖書ノ運用計畫ニ關スル事項
- 六、市内ニ於ケル藏書ノ調査ニ關スル事項
- 七、讀書ノ相談及指導ニ關スル事項
- 八、良書ノ推薦及普及ニ關スル事項
- 九、北支公私立圖書館ノ發達助成ニ關スル事項
- 一〇、各圖書館トノ連絡ニ關スル事項

目錄係

- 一、カード記入ニ關スル事項
- イ、事務用カード調製ニ關スル事項
- ロ、閱覽カード
- ハ、書名カード
- ニ、件名カード
- ホ、著者名カード

藏書係

- 二、カード目錄ノ整理並ニ統計ニ關スル事項
- 三、各種圖書目錄ノ編成及紹介ニ關スル事項
- 四、圖書ノ解題ニ關スル事項
- 五、購入圖書ノ選擇準備調査ニ關スル事項
- 六、寄贈購入圖書發表ニ關スル事項
- 七、新着圖書名ノ揭示ニ關スル事項

製本係

- 一、圖書出納簿記入ニ關スル事項
- 二、分類帳簿記入ニ關スル事項
- 三、圖書ノ除籍 轉籍ニ關スル事項
- 四、圖書ノ點檢ト藏書増減統計ニ關スル事項
- 五、圖書簿ノ記入及附記ニ關スル事項
- 六、圖書ノ書架排列及整頓ニ關スル事項
- 七、圖書ノ消毒、保管、曝書ニ關スル事項
- 八、ラベル貼附ニ關スル事項
- 九、主管事務ニ附屬スル物品ノ保管ニ關スル事項

製本係

- 一、小破損圖書ノ調査及修理ニ關スル事項
- 二、製本簿記入ニ關スル事項
- 三、新聞、雜誌及官公報、講座、講義録ノ合冊、分綴ニ關スル事項
- 四、出來上リ製本圖書ノ查收ニ關スル事項
- 五、製本ノ統計ニ關スル事項
- 六、主管事務ニ附屬スル物品ノ保管ニ關スル事項

閱覽出納係

- 一、圖書出納ニ關スル事項
- 二、閱覽室ノ設備整理ニ關スル事項
- 三、閱覽者ノ指導及案内ニ關スル事項
- 四、閱覽統計ニ關スル事項
- 五、出納手ノ監督ニ關スル事項
- 六、帶出圖書ニ關スル事項

七、未製本新聞、雜誌、官公報整ノ理保存ニ關スル事項  
巡迴文庫係

- 一、圖書註文購入ニ關スル事項
- 二、圖書ノ受入ニ關スル事項
- 三、事務用カード作成ニ關スル事項
- 四、圖書分類ニ關スル事項
- 五、圖書出納簿記入ニ關スル事項
- 六、文庫編成ニ關スル事項
- 七、文庫收發ニ關スル事項
- 八、文庫各種統計ニ關スル事項
- 九、文庫圖書ノ除籍、轉籍ニ關スル事項
- 一〇、主管事務ニ附屬スル物品ノ保管ニ關スル事項

第三條 書記部各係ハ左ノ事務ヲ掌ル

企 畫 係

- 一、館務ノ改善並ニ計劃ニ關スル事項
  - 二、館報、案内書ノ編輯ニ關スル事項
  - 三、圖書館主要行事ノ計劃及實施ニ關スル事項
  - 四、講演會ニ關スル事項
  - 五、展覽會ニ關スル事項
  - 六、讀書會ニ關スル事項
  - 七、評議員會ニ關スル事項
  - 八、學校及各種團體トノ連絡提携ニ關スル事項
  - 九、圖書館員保健修養ニ關スル事項
  - 一〇、諸規則ノ制定變更ニ關スル事項
- 庶 務 係
- 一、公印ノ保管ニ關スル事項
  - 二、公文ノ起草及文書收受ニ關スル事項
  - 三、命令、通牒及揭示ニ關スル事項
  - 四、法規類ノ加除ニ關スル事項
  - 五、館ノ記入ニ關スル事項

- 六、館日誌記入ニ關スル事項
- 七、職員ノ履歷書及住所ニ關スル事項
- 八、職員ノ願、伺、届ニ關スル事項
- 九、當宿直ニ關スル事項

會計用度係

- 一〇、優得券及無料券ノ取扱ヒニ關スル事項
  - 一一、事務報告ニ關スル事項
  - 一二、備人ノ進退監督ニ關スル事項
  - 一三、館衛生及取締ニ關スル事項
  - 一四、各種稟議ニ關スル事項
  - 一五、其他所屬分担ノ確定セサル事務一切ニ關スル件
  - 一六、主管事務ニ附屬スル物品ノ保管ニ關スル件
- 會計用度係
- 一、豫算及計理ニ關スル事項
  - 二、俸給及雜誌ニ關スル事項
  - 三、會計補助簿ノ整理記入ニ關スル事項
  - 四、財產(圖書及各係ニ附屬セル物品ヲ除ク)ノ保管ニ關スル事項
  - 五、發信會計簿ニ關スル事項
  - 六、給水、點火、煙房ニ關スル事項
  - 七、需要品ノ請求ニ關スル事項
  - 八、物品ノ出納保管ニ關スル事項
  - 九、不用品ノ拂下及廢品ノ處分ニ關スル事項
  - 一〇、寄附物品ノ受領及整理ニ關スル事項
  - 一一、閱覽卷及料金ニ關スル事項
  - 一二、帶出保證金及貸出手數料ニ關スル事項
  - 一三、營繕、修繕ニ關スル事項
  - 一四、主管事務ニ附屬スル物品保管ニ關スル事項
  - 一五、主管事務ニ附屬スル物品保管ニ關スル事項
- 統 計 係
- 一、閱覽日計、月計及年報ニ關スル事項
  - 二、閱覽及藏書統計一覽表ノ作製ニ關スル事項
  - 三、各種統計考案製ニ關スル事項
  - 四、統計圖表ノ揭示及發表ニ關スル事項

五、主管事務ニ附屬ル物品保管ニ關スル事項  
註文受入係

- 一、註文傳票ノ整理及註文ニ關スル事項
- 二、豫約カード調製ニ關スル事項
- 三、購入圖書ノ查收ニ關スル事項
- 四、寄贈圖書ノ收受ニ關スル事項
- 五、新聞雜誌註文受入查收ニ關スル事項
- 六、主管事務ニ附屬スル物品ノ整理保管ニ關スル事項

附 則

本細則ハ昭和十八年一月二十九日ヨリ之ヲ施行ス

(三) 天津居留民團食堂條例施行細則(昭和十八年七月九制定)

第一條 本細則ニ於テ條例ト稱スルハ天津居留民團食堂條例ヲ謂フ

第二條 條例第二條ニ依リ民團食堂ニ於テ供スル供食品ノ種類及價格ハ左ノ如シ

朝食(味噌汁一漬物一)	外一品(味噌飯)	五十錢			
午餐(汁一漬物一)	外一品(御飯)	八十錢			
夕食(汁一漬物一)	外二品(御飯)	一圓二十錢			
噴好食					
刺身	一圓五十錢	カツレツ	八十錢	天婦羅	八十錢
焼魚	八十錢	野菜	六十錢	肉うどん	五十錢
煮合	七十錢	焼そば	七十錢	玉子	五十錢
酢ノ物	七十錢	長崎	一圓	うどん	四十錢
吸物	三十五錢	鍋	八十錢	うどん	二十五錢

赤出し	二十錢	支那	八十錢	せんざい	三十錢
ビーフテキ	一圓	親子とじ	八十錢	ぞうに	四十錢

飲物					
コーヒ	二十五錢	氷イチゴ	三十錢		
紅茶	二十五錢	オレンヂ	三十錢		
カルピス	二十五錢	バナナ			
ソーダ	三十五錢	水金			
サイダー		ゼンザイ	五十錢		
アイスクリム	六十錢	宇治金時			

但シ定食ハ米飯二九〇瓦乃至一〇〇瓦ヲ定量トス  
供食品ノ價格ハ之ヲ揭示ス  
居留民團長ノ必要ト認ムルトキハ第一項ノ供食品ノ種類及價格並ニ米飯ノ定量ヲ變更スルコトアルベシ

第三條 食券ハ民團食堂ニ於テ之ヲ發賣又ハ交付ス其ノ種類左ノ如シ  
一、普通券ハ前條ニ定ムル供食品ノ價格ニ應ジ金額ヲ表示ス  
二、回数券(定食用)ハ朝食、午餐、夕食各(三連十枚)三十枚ヲ一冊トシ第四條ニ依リ手續ヲ了シタル者ニ之ヲ交付ス但シ代金ノ前納希望者ニハ該券ニ前納セシ事ヲ證明シ券面相當額ヲ以テ發賣スルコトヲ得食券ノ様式ハ別ニ之ヲ定ム

第四條 第三條第三條第一條第二條ニ依リ回数券ノ交付ヲ受ケムトスル者ハ北支邦人食糧米配給統制天津地方委員會發給ノ家庭用米購買票ニ依リ當月分ノ米ヲ購買シ民團食堂經營者ニ委任スルヲ要ス

第五條 第四條ニ依リ供食品ヲ受タル者以外ノ者ニシテ定食三食ノ内一食又ハ二食ヲ定期的ニ供食品ヲ受ケムトスル時ハ當該區長及隣保班長ノ證明印アル外食證交付申請書ヲ居留民團長ニ提出シ外食證ノ交付ヲ受クベキモノトス

第六條 回数券及外食證ハ食證收容力ノ狀況ニ依リ其ノ交付ヲ中止スルコトアルベシ  
第七條 回数券及外食證ノ使用心得ハ左ノ通りトス

一、回數券 回數券ニ相當額ノ現金ヲ添ヘ普通券ヲ求ムルコト  
但シ代金ヲ前納セル回數券ハ券面相當額ノ普通券ト引換フルコト

二、外食證 外食證ヲ提示シ希望普通券ヲ求ムコト

第八條 回數券及外食證ハ之ヲ他人ニ貸與又ハ讓渡スルコトヲ得ズ

第九條 食堂經營者ハ第四條ニヨル回數券又ハ第五條ニヨル外食證ノ所持者タルコトヲ確認ノ上定食ノ供食ニ應ズベキモノトス

第十條 回數券及外食證ヲ紛失セルモノハ遲滞ナク其ノ旨居留民團長ニ届出ツベシ紛失セルモノ發見セラレタル場合又同ジ

第十一條 食券ニヨル既納代金ハ理由ノ如何ニ拘ラズ之ヲ還付セズ

第十二條 供食ヲ受クル者ハ食堂内ニ於テハ係員ノ指示ニ從フベシ

第十三條 供食ヲ受クル者故意又ハ過失ニ因リ建物其ノ他附屬物又ハ食器ノ類ヲ毀損シタルトキハ其ノ損害ヲ賠償スルコトヲ要ス

第十四條 例第六條ノ規定ニ依リ民團食堂ノ經營委託ノ指名ヲ受ケムトスル者ハ居留民團長ニ必要ナル書類ヲ提出シ其ノ許可ヲ受クベシ

第十五條 委託ノ許可ヲ受ケタル者ハ保證人連帶ノ請書ヲ提出シ居留民團長ノ指定ノ日ヨリ業務ニ從事スルコトヲ要ス

第十六條 委託ノ期間ハ毎年四月之ヲ更新ス

第十七條 食堂ノ賣上金ハ受託者ノ收入トス

第十八條 食堂經營ニ要スル費用ノ負擔區分ヲ左ノ如ク定ム

一、定食ニ必要ナル食器、炊事器具及附帶品ハ委託者ノ負擔トス但シ破損ニヨル爾後ノ補充ハ受託者ノ負擔トス

二、食堂使用料及食堂施設（修繕ヲ含ム）ハ委託者ノ負擔トス

三、電氣料、水道料、燃料及食券費ハ委託者ノ負擔トス

四、使用人ノ傭入レハ受託者ノ負擔トシ尙監督上ノ責任ヲ負フモノトス

五、供食材料ハ總テ受託者ノ負擔ニ於テ調辦スルモノトス

第十九條 受託者ハ三百圓以内ニ於テ當月ノ純益金ノ一割ヲ留保金トシテ居留民團長ニ供託スベシ

前項ノ留保金ニ關シテハ居留民團長別ニ之ヲ定ム

第二十條 受託者ハ其ノ權利ヲ讓渡シ又ハ食堂ヲ轉貸スルコトヲ得ズ

第二十一條 受託者ハ居留民團長ノ許可ヲ受クルニ非ザレバ建物其ノ他附屬物

ニ變更ヲ加フルコトス得ズ

第二十二條 居留民團長ハ受託者ヲシテ食堂ノ經營者ハ其ノ維持ニ付必要ナル措置ヲナサシメ又ハ設備其ノ他ノ事項ニ付必要ナル指示制限ヲナスコトアルベシ

第二十三條 受託者ハ業務時間ヲ伸縮スベカラズ但シ特別ノ事由ニ依リ居留民團長ノ承認ヲ受クルトキハ此ノ限ニアラズ

第二十四條 受託者ハ業務ニ關スル諸帳簿ヲ備付ケ係員ノ檢閲アルトキハ之ヲ呈示スルコトヲ要ス

第二十五條 受託者ハ毎月業務報告ヲ翌月五日迄ニ居留民團長ニ提出スベシ

第二十六條 居留民團長ハ管理上必要アリト認ムルトキハ當該係員ヲシテ臨時食堂並ニ供食品ノ檢査ヲナサシメ又ハ受託者ニ適當ナル均圖ヲナサシムルコトアルベシ

第二十七條 受託者ノ委託解除ヲ受ケムトスルトキハ一ヶ月前ニ居留民團長ニ顯出テ其ノ許可ヲ受クベシ

第二十八條 受託者ハ委託ノ解除ヲ受ケタルトキハ第十八條ノ委託者負擔ニ於テ購入セル物品其ノ他食器類ヲ返納スルコトヲ要ス但シ第十八條第一號但シ書ニヨル補充品ハ之ヲ委託者負擔ニテ購入セルモノト看做ス

第二十九條 左ノ各號ノ一ニ該當スルトキハ居留民團長ハ其ノ委託ヲ取消シ又ハ業務ヲ停止ヲ命ズルコトアルベシ

一、受託者第十九條ニ定ムル留保金ヲ供託セサルトキ

二、受託者ガ條例、本細則又ハ之ニ基テ命令ニ違反セルトキ

三、受託者ガ民團食堂經營ニ不當ト認メラレタルトキ

四、其ノ他居留民團長ニ於テ管理上ノ必要ヲ認メタルトキ

第三十條 本細則ニ明示ナキ事項ニシテ經營實施上必要ナルモノハ其ノ都度別ニ之ヲ受託者ト契約スルコトアルベシ

第三十一條 本細則規定ナキ事項又ハ規定シアルモ實施ニ當リ疑義ヲ生ジタルトキハ居留民團長ノ認定又ハ解釋ニ依ルモノトス

附 則

本細則ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

(四) 天津日本教育博物館則 (昭和十八年八月二日制定)

第一章 總 則

第一條 本館ハ天津日本教育博物館ト稱シ天津居留民團之ヲ經營ス

第二條 本館ハ主トシテ北支ニ於ケル自然人文ニ關スル教育資料ヲ蒐集展示シテ公眾ノ觀覽ニ供シ其ノ教養研鑽ニ資スルヲ以テ目的トス

第三條 本館ニ於ケル資料蒐集ノ範圍左ノ如シ  
一、學校教育上必要ナル資料  
二、郷土研究資料  
三、其他教育上參考トナルヘキ資料

第四條 本館ハ其ノ目的達成ニ資センカタメ附帶事業トシテ印刷物ノ發刊展覽會講演會座談會映寫會等ノ開催其他居留民團長ニ於テ必要ト認メタル事業ヲ行フ

第五條 居留民團長必要アリト認メタルトキハ公眾ノ觀覽ニ供スヘキ資料ノ寄附ヲ受クルコトヲ得

第六條 居留民團長ニ於テ其ノ必要アリト認メタル場合ハ本館保管資料中特ニ指定シタル資料ノ一部ヲ貸與シ館外搬出使用ヲ許可スルコトヲ得

第二章 觀 覽

第七條 本館ノ觀覽時限左ノ如シ  
自四月一日至九月末日 自午前九時至午後六時半  
自十月一日至三月末日 自午前九時至午後六時

但シ時宜ニヨリ觀覽時限ノ變更ヲナスコトヲ得

第八條 本館ノ定期休館日左ノ如シ  
一、歲首(自一月一日至同三日)  
二、陰曆元旦  
三、紀元節(二月十一日)  
四、天津神社春祭(四月十一日)  
五、天長節(四月二十九日)  
六、天津神社秋祭(十月十一日)  
七、明治節(十一月三日)  
八、大晦日  
九、館内掃除日(毎月末)

一〇、中國國慶日(十月十日)

第九條 本館則並ニ本館揭示又ハ係員ノ指圖ニ從ハサル者ノ入館ヲ拒絕シ又ハ退館ヲ命スルコトアルヘシ

第十條 觀覽者ニシテ本館建造物陳列品又ハ備品ヲ毀損セルモノアルトキハ其ノ事情ニヨリ相當額ヲ賠償セシムルコトアルヘシ

第三章 資料館外貸出

第十一條 天津居留民團經營ノ各學校其他特ニ居留民團長ノ指定シタル學校ハ教育上ノ目的ヲ以テ本館保管資料中特ニ指定サレタル資料ノ貸與ヲ受クルコトヲ得

第十二條 前條ニ依リ資料ノ貸與ヲ受ケントスルモノハ別記様式ノ館外使用申込書ニ所事項記入ノ上館長ノ承認ヲ受ケヘシ

第十三條 資料ノ貸出期間ハ二日以内トス但シ已ムヲ得サル事由ニヨリ期限ヲ超過セントスルトキハ豫メ館長承認ヲ受ケヘシ

第十四條 貸出資料ノ館外搬出及返送ニ要スル運搬費又ハ其ノ使用上要スル費用ハ凡テ借出者ニ於テ負擔スルモノトス

第十五條 貸出期間中該資料ヲ毀損又ハ紛失シタルトキハ天災其他ノ不可抗力ニヨル場合ヲ除ク外借出者ニ於テ之ヲ原形ニ復シ又ハ其ノ損害ヲ賠償スルモノトス

第四章 評議員

第十六條 博物評議員ハ十名以内トス

第十七條 評議員ハ學識經驗アル者ノ中ヨリ居留民團長之ヲ依囑シ任期ヲ一年トス  
但シ重任ヲ妨ケス

第十八條 評議員ハ館務及附帶事業ニ關シ居留民團長ノ諮問ニ應ス

第十九條 評議員會ハ必要ニ應シ居留民團長之ヲ招集ス

第二十條 評議員會ノ協議事項ハ記録ヲ留メ之ヲ保存ス

第五章 學 藝 委 員

第二十一條 本館ニ學藝委員若干名ヲ委囑ス

第二十二條 學藝委員ハ居留民團立學校教員中ヨリ居留民團長之ヲ委囑シ任期ヲ一年トス但シ重任ヲ妨ケス

第二十三條 學藝委員ハ館長ノ指示ニ從ヒ資料ノ蒐集整理展示及其研究ニ當ルモノトス

第二十四條 學藝委員會ハ必要ニ應シ館長之ヲ招集ス

第二十五條 本館則施行ニ關シ必要ナル細則ハ居留民團長之ヲ定ム

附 則

本館則ハ昭和十七年二月十一日ヨリ之ヲ施行ス

(五) 天津日本教育博物館處務規程 (昭和十八年八月二日制定)  
第一條 天津居留民團ハ博物館ヲ經營シ之ヲ天津日本教育博物館 (以下博物館ト略稱ス)ト稱シ之ニ關スル事務ヲ管掌ス

第二條 博物館ニ左ノ職員ヲ置ク

館長	一名
總務	一名
書記書記補	若干名
技手技手補	若干名
雇員備人	若干名

第三條 館長ハ居留民團長ノ指揮ヲ承ケ館務ヲ掌理シ所屬職員ヲ監督ス

第四條 總務ハ館長ノ指揮ヲ承ケ館務ヲ處理シ館長不在ノ場合ハ之ヲ代行ス

第五條 書記書記補ハ總務ノ指揮ヲ承ケ資料ノ蒐集整理保管及庶務經理ニ關スル事務ニ從事ス

第六條 技手技手補ハ總務ノ指揮ヲ承ケ標本模型ノ作製製圖陳列ニ關スル技術ニ從事ス

附 則

本規程ハ昭和十七年二月十一日ヨリ之ヲ施行ス

(六) 傳染病豫防救治手當給與規程 (昭和十八年八月二十七日制定)  
第一條 居留民團吏員、雇員 (臨時雇員ヲ含ム)、囑託員、備人ニシテ公務ニヨリ傳染病豫防救治ニ從事スル者病毒ニ感染シ又ハ之ニ原因シテ死亡シタルトキハ本規程第二條ノ手當金ヲ支給ス

第二條 手當金ハ左ノ二種トス  
一、療 治 料

二、救 助 料  
第三條 療治料ハ病毒ニ感染シタル者ニ對シ治療費ノ外其ノ治療雜費トシテ入院若ハ之ニ類スル治療期間中一日ニ付左記ニヨリ之ヲ支給ス

一、技師補 (主事補) 以上 十 圓

二、技手補 (書記補) 以上 八 圓

三、雇員 六 圓

四、備人 五 圓 以內

囑託員ニアリテハ前各號ノ範圍内ニ於テ其ノ待遇相當ノ金額ヲ支給ス  
備人ニ對スル療治料額ハ居留民團長ノ認定ニヨリ之ヲ支給ス

第四條 療治料ヲ受ケントスル者ハ附錄様式ニ依ル請求書ニ主治醫ノ調製シタル病歴書ヲ添付シ居留民團長ニ提出スヘシ

第五條 救助料ハ病毒感染ニ原因シ死亡シタル者ノ遺族ニ對シ遺族慰籍料ノ外死亡當時ノ月俸若ハ日給月額ノ七ヶ月分ヲ支給ス

附 則

本規程ハ昭和十八年九月一日ヨリ之ヲ施行ス

明治四十二年七月八日發布ノ傳染病豫防救治ニ從事スル者ノ給與規定ハ之ヲ廢止ス

(附錄一様式)

傳染病豫防救治手當金請求書

部 課

身 分

氏 名

右ノ者昭和 年 月 日何地ニ於テ傳染病豫防救治ニ從事中何病ニ罹リ

昭和 年 月 日何地何病院ニ於テ收療治癒 (死亡) 致候間療治料給與

相成度及請求候也

昭和 年 月 日

部 課

身 分

氏 名

天津居留民團長 宛 (死亡ノ場合ハ其ノ遺族)  
(七) 不健康業務手當給與規程 (昭和十八年八月二十七日制定)

第一條 居留民團吏員、雇員（臨時雇員）ヲ含ム、囑託員、備人ニシテ公案ニヨリ不健康ナル業務ニ直接從事スルトキハ左ノ區分ニ依リ手當金ヲ給ス

一、常時不健康業務ニ從事スル場合

身分 月手當  
吏員 二十圓  
雇員 十五圓  
備人 十圓

二、臨時不健康業務ニ從事スル場合

身分 半日ノ場合 終日ノ場合  
吏員 七十錢 一圓  
雇員 五十錢 八十錢  
備人 三十錢 五十錢

囑託員ニアリテハ前各號ノ範圍内ニ於テ其ノ待遇相當ノ金額ヲ支給ス  
第二條 前條不健康業務ノ種類左ノ如シ

- 一、傳染病菌ノ研究又ハ製造ニ直接從事スル勤務
- 二、傳染病患者ノ治療看護ニ直接從事スル勤務
- 三、傳染病患者ノ收容及之カ病毒ニ依リ汚染セラレタル物件ノ消毒其ノ他ノ處置ニ直接從事スル勤務
- 四、結核患者ノ治療看護ニ直接從事スル勤務
- 五、其ノ他前各號ニ準スルモノニシテ居留民團長ノ指定セル勤務

附 則

本規程ハ昭和十八年九月一日ヨリ之ヲ施行ス

### 八居留民團吏員職務手當支給規程（昭和十八年九月二十五日制定）

第一條 左記職務ニ從事スル吏員及職員ニ對シ本規程ニ依リ職務手當ヲ支給ス  
一、部長及同相當職務ニ從事スルモノ  
月額七〇圓乃至一〇〇圓  
二、課長及同相當職務ニ從事スルモノ  
月額五〇圓乃至七〇圓

三、淨書係及電話交換手 日額一圓

第二條 本手當ハ毎月俸給ト共ニ支給ス

附 則

本規程ハ昭和十八年九月一日ヨリ之ヲ施行ス

### 〇規定改正

（一）天津日本圖書館館則中改正（昭和十八年一月二十九日改正）

- 天津日本圖書館々則中左ノ通り昭和十八年一月二十九日ヨリ之ヲ施行ス
- 一、「第二章評議員」ヲ「第二章圖書館委員會」ト改ム
- 二、第十一條中「圖書館評議員八十名以内トス」トアルヲ「圖書館二十名以内ヲ以テ構成スル圖書館委員會ヲ置ク」ト改ム
- 三、第十二條中「評議員ハ」トアルヲ「委員」ハト改ム
- 四、第十三條中「評議員ハ」トアルヲ「委員ハ」ト改メ「參事會ニ」トアルヲ「居留民團長ニ」ト改ム
- 五、第十四條中「評議員會ハ」トアルヲ「委員會ハ」ト改ム
- 六、第十五條中「評議員會ノ」トアルヲ「委員會ノ」ト改ム

（二）居留民團吏員特別手當支給ニ關スル暫行規程中改正（昭和十八年一月二十九日改正）

居留民團吏員特別手當支給ニ關スル暫行規程第二條ノ特別手當支給率ヲ左ノ如ク改メ昭和十八年一月一日ヨリ之ヲ施行ス

俸給月額中  
一〇〇圓以内 一五割  
目一〇一圓至一〇五圓 一〇割  
目一五一至二〇〇圓 六割  
目二〇一回至二五〇圓 二割  
但新規採用者ニ對シテハ日割計算トシ獨身者ニ對シテハ手當總額ノ二割引ヲ支給ス  
（三）居留民團吏員家族手當支給規程中改正（昭和十八年一月二十九日改正）

居留民團吏員家族手當支給規程第二條ヲ左ノ通り改メ昭和十八年一月一日ヨリ之ヲ施行ス

第二條 家手手當ハ配偶者及子女並同居セル兩親、弟妹ニシテ扶養ヲ受クル者一人一ヶ月ニ付拾五圓ヲ支給ス但他ヨリ收入ヲ受クル者ニ對シテハ此ノ限ニ在ラス

(四) 天津居留民團區制條例施行細則中改正 昭和十八年五月十四日改正

天津居留民團區制條例施行細則中左ノ通り改メ昭和十八年六月一日ヨリ之ヲ施行ス

一、第十條第二項中「毎月五十錢」トアルヲ「毎月一圓」ト改メ、括弧内ヲ削除ス

二、第十一條ヲ左ノ通り改ム

第十一條 天津神社供進金ハ區長一世帯ニツキ十五錢ヲ區費中ヨリ取纏メ毎月天津神社ニ供進スルモノトス

五 天津居留民團處務規程中改正 昭和十八年五月二十八日改正

天津居留民團處務規程中左ノ通り改メ昭和十八年六月一日ヨリ之ヲ施行ス

一、第一條ノ序列中總務部ノ「警防課」ト改メ「警防係」及「兵警係」「車輛係」ヲ削除ス

二、第一條ノ序列中總務厚生課ノ「體育係」ヲ削除シ、新ニ翼贊部練成課實踐係ノ次ニ「體育係」ヲ加フ

三、第一條ノ序列中衛生部「清掃課」及其ノ各係ヲ削除ス

四、第三條總務部庶務係ノ事務分掌中第十三號、第十六號、第十七號、第十八號トシテ左ノ通り挿入シ現第十五號ヲ第十九號トス

十五、徵兵検査ニ關スル事項

十六、在郷軍人會ニ關スル事項

十七、國防婦人會ニ關スル事項

十八、自動車ニ關スル事項

五、第三條總務部ノ「警防課」ト改メ其ノ事務分掌ヲ左ノ通り改ム

防護課

一、防空知識ノ普及啓發ニ關スル事項

二、防空、非常災害防護ニ關スル事項

三、防護團及隣組防空群ニ關スル事項

四、其ノ他防護ニ關スル事項

六、第三條總務部厚生課ノ「體育係」ヲ削除シ、同課社會係第一號及第二號、第三號ノ全文ヲ削除以下順次繰上ク

七、第三條財務部稅務課調定係第一號、第二號、第六號中ノ「及工巡費」並ニ第十二號全文ヲ削除シ現第十三號ヲ繰上ケ第十二號トス

八、第三條財務部稅務課徵收係第一號中ノ「工巡費」並ニ第二號全文ヲ削除シ以下順次繰上ク

九、第三條翼贊部區政課區政係第八號、第九號、第十號トシテ左ノ通り挿入シ現第八號ヲ第十一號トス

八、戰病死者ノ公葬儀ニ關スル事項

九、傷疾軍人ニ關スル事項

十、軍事扶助及援護ニ關スル事項

十一、第三條翼贊部練成課練成係第七號トシテ「七、健全娛樂ニ關スル事項」ヲ加フ

十二、第三條翼贊部練成課實踐係ノ次ニ新ニ體育係ヲ左ノ通り設ク

體育係

一、居留民體育指導並ニ獎勵ニ關スル事項

二、居留民體位及體力ノ向上ニ關スル事項

三、厚生運動ノ指導及獎勵ニ關スル事項

四、居留民體育行事ニ關スル事項

五、體育施設ニ關スル事項

六、體育團體ニ關スル事項

七、體力章檢定ニ關スル事項

八、健康優良兒表彰ニ關スル事項

九、各種運動場ノ維持並ニ管理ニ關スル事項  
十、各種運動場使用ニ關スル事項

十三、第三條工務部土木課設計係第三號中ノ「道路其ノ他」及第二號、第四號、第五號ノ全文ヲ削除シ現號數ヲ順次繰上ク

十四、第三條工務部土木課工事係第三號中ノ「道路其ノ他」及第二號、第四號、第五號、第六號全文ヲ削除シ現號數ヲ順次繰上ク

十五、第三條工務部公園係第二號中「街路樹並ニ」トアルヲ削除シ新ニ第十號トシテ「十、抽水所施設ノ維持管理ニ關スル事項」ヲ加フ

十六、第三條衛生部中「清掃課」及其ノ各係ヲ削除ス

十七、第三條衛生部天津日本實業診療所第二號中「巡捕並ニ」トアルヲ削除ス

(五ノ二) 天津居留民團處務規程中改正追加(昭和十八年五月二十八日改正)

天津居留民團處務規程中左ノ通り改メ昭和十八年六月一日ヨリ之ヲ施行ス

二ノ二、第一條ノ序列中財務部用度課ノ各係ヲ左ノ通り改ム

計畫係  
購買係  
物品係

八ノ二、第三條財務部用度課ノ事務分掌ヲ左ノ通り改ム

計畫係  
一、統制物資調査申請ニ關スル事項  
二、統制物資ニ關シ官公署其ノ他トノ連絡事項  
三、用品ノ規格統一動向スル事項  
四、納品ノ檢收ニ關スル事項  
五、用度課關係諸調査ニ關スル事項

購買係  
一、物品ノ購入ニ關スル事項  
物品係

一、物品ノ貯藏、保管、出納、貸借並ニ修繕ニ關スル事項  
二、備品ノ保管並ニ整理ニ關スル事項

三、物品ノ亡失、毀損、廢棄處分ニ關スル事項

(六) 居留民團吏員家族手當支給規程中程改正(昭和十八年七月十六日改正)

居留民團吏員家族手當支給規程中第三條ヲ左ノ通り改メ昭和十八年七月一日ヨリ之ヲ施行ス

第三條 居留民團職員ニシテ二軒以上隔リタル地域ヨリ通勤スルモノニ對シテハ左記ニヨリ車馬費ヲ支給ス但シ自己ノ都合ニヨリ同地域ヨリ通勤スハモノニ對シテハ此ノ限ニアラス

一、河北方面 月額參拾圓  
二、十二區方面 〃 參拾六圓  
三、十區方面 〃 參拾圓

四、其ノ他ノ地域ヨリ通勤スルモノニ對シテハ前各號ニ準シ居留民團長之ヲ定ム

(七) 團營貸家使用條例施行細則中改正(昭和十八年七月十九日改正)

團營貸家使用條例施行細則中左ノ通り改メ昭和十八年七月一日ヨリ之ヲ施行ス

一、第一條第一號ヲ左ノ通り改ム  
一、住吉街貸家  
壹號住宅月額貳百八拾貳圓  
貳號住宅月額壹百七拾八圓  
三號住宅月額 八拾壹圓  
四號住宅月額 三拾壹圓

二、第一條第五號トシテ左ノ通り加フ  
五、伏見街貸家  
壹號住宅月額壹百貳拾七圓  
貳號住宅月額 九拾五圓

三、第五號第二號中「風呂釜、風呂桶ノ自然腐朽ニヨリ修理不能トナリタルモノノ取替」及「壁部及天井ノ刷毛引(但シ概ネ二ヶ年二一回トス)」トアルヲ削除ス

四、第五號第二號中「風呂釜、風呂桶ノ漏水修理」トアルヲ「風呂釜、風呂桶ノ修理及取替」ト改メ「煙道、排水管ノ掃除」ノ次へ「壁部及天井ノ刷毛引」

ヲ押入ス

(八) 天津居留民團處務規程中改正 (昭和十八年八月二日改正)

天津居留民團處務規程中左ノ通り改メ昭和十八年七月二十六日ヨリ之ヲ施行ス  
一、第一條ノ序列中「總務部防護課」ヲ削除ス  
二、第一條ノ序列中「翼贊部」ヲ左ノ通り改ム

翼贊部

總務課

庶務係

企劃係

組織課

區政係

防護係

鍊成課

鍊成係

健民係

總務部

總務課

庶務係

一、庶務、文書及會計經理ニ關スル事項

二、諸行事ニ關スル事項

三、渉外事項其ノ他部内課、係ニ關セサル事項

企劃係

一、部内各課所管事務ノ綜合企劃並ニ連絡調整關スル事項

二、興亞運動ノ普及宣傳、情報蒐集並ニ資料調査ニ關スル事項

組織課

區政係

一、地域、職域組織ノ統轄並ニ指導ニ關スル事項

二、傘下團體ノ統制並ニ連絡指導ニ關スル事項

三、隣保強化並ニ連發指導ニ關スル事項

四、國民生活ノ指導刷新ニ關スル事項

五、生産増強ニ關スル事項

六、貯蓄獎勵並ニ資源回收ニ關スル事項

七、文化運動並ニ文化機構ノ整備強化ニ關スル事項

防護係

一、防空、防護、自衛ニ關スル事項

鍊成課

鍊成係

一、國體精神ノ昂揚並ニ國民思想ノ統一ニ關スル事項

二、鍊成ノ企劃並ニ施設ニ關スル事項

三、壯、青、少年團(隊)ニ關スル事項

四、報國團體ノ實踐指導ニ關スル事項

健民、武道、體育ニ關スル事項

(九) 居留民團吏員家族手當支給規程中改正 (昭和十八年九月二十五日改正)

居留民團吏員家族手當支給規程中左ノ通り改メ昭和十八年九月一日ヨリ之ヲ施行ス (昭和十八年九月二十五日改正)  
一、第二條中「拾五圓」トアルヲ「參圓」ト改ム  
(十) 居留民團吏員特別手當支給ニ關スル暫行規程中改正  
居留民團吏員特別手當支給ニ關スル暫行規程中左ノ通り改メ昭和十八年九月一日ヨリ之ヲ施行ス  
一、第二條但書ヲ左ノ通り改ム  
但シ家族持ニ對シテハ手當總額ノ二割増ヲ支給ス  
女子職員ニシテ有夫ノ者ハ獨身者ト看做ス  
新規採用者及病氣其ノ他已ムヲ得サル事由ニヨリ本俸ノ減額支給ヲ受クル

モノニ對シテハ其ノ割合ニ應シ算定支給ス

(十一) 居留民團雇員規程中改正 (昭和十八年九月二十五日改正)

居留民團雇員規程中左ノ通り改メ昭和十八年九月一日ヨリ之ヲ施行ス

一、第十三條中『月俸七ヶ月分以上』トアルヲ『月俸十ヶ月分以上』ト改ム

(十二) 居留民團備人規程中改正 (昭和十八年九月二十五日改正)

居留民團備人規程中左ノ通り改メ昭和十八年九月一日ヨリ之ヲ施行ス

一、第九條中『給料六ヶ月分以上』トアルヲ『給料十ヶ月分以上』ト改ム

(十三) 專管租界選附ニ伴フ規程改廢ニ關スル件

(昭和十八年九月二十五日改正)

專管租界選附ニ伴ヒ之ニ關聯セル左ノ各規程ヲ改廢シ昭和十八年四月一日ヨリ之ヲ施行ス

一、左ノ各規程ヲ改正ス

1 居留民團徵收事務取扱規程中左ノ通り改ム

イ、第五條中『測定課』トアルヲ『稅務課測定係』ト改ム

ロ、第十六條中『巡捕ヲシテ再調セシムル等』トアルヲ削除ス

ハ、第二十四條中『整理課へ引繼ぎ徵收簿ハ』トアルヲ『徵收簿ニ』ト改ム

ニ、第二十五條ヲ削除ス

ホ、第二號様式甲ノ一甲ノ二、乙ノ一、乙ノ二中『何租界』トアルヲ削除ス

2 滯納處分事務取扱規程中左ノ通り改ム

イ、第五條ヲ削除ス

ロ、第七號様式中『整理課』トアルヲ『稅務課』ト改ム

ハ、第八號様式、第九號様式、第十號様式第十一號様式、第十四號様式、第十五號様式、第十六號様式第十八號様式中『日本租界』トアルヲ

總テ『興亞第一區』ト改ム

ニ、第十二號 式中『何租界』トアルヲ削除ス

3 渡船場使用規程第一條及第二條中『天津日本專管居留地』トアルヲ『天津特別市興亞第一區』ト改ム

二、左ノ各規程ヲ廢止

1 保淨課事務取扱細則 (大正十五年十二月二十五日制定)

2 巡捕給與規則 (昭和四年二月二十七日制定)

3 巡捕臨時家族手當支給規則 (昭和十五年四月十九日制定)

4 巡捕貯金規則 (昭和四年二月二十七日制定)

5 請願巡捕規則 (昭和四年二月二十七日制定)

○内規制定

(一) 公傷病取扱内規 (昭和十八年八月二十七日制定)

第一條 居留民團吏員、雇員 (臨時雇員ヲ含ム)、囑託員、傭人ニシテ傷病ヲ受ケ又ハ疾病ニ罹リ左ノ各號ノ一ニ該當スルトキハ之ヲ公症トシテ取扱フ、

一、職務ノタメ傷病ヲ受ケ又ハ疾病ニ罹リタルトキ

二、居留民團長ニ於テ前項ニ準ヌヘキモノト認メタルトキ

三、以上各號ノ傷病一旦治癒ノ後再發シタルトキ及繼發シタル疾病

第二條 公傷ハ傷病ヲ受ケタルトキハ現認證明書 (様式第一) 疾病ニ罹リタルトキハ事實證明書 (様式第二) ニ依リ之ヲ認定ス

第三條 公症ト認ムヘキ疾病ノ範圍概ネ左ノ如シ

一、職務ノタメ傳染病患者ノ治療看護中感染シタル傳染病

二、病原菌檢索其ノ他防疫業務實施中感染シタル傳染病

三、公務ニ依ル出張又ハ特定地域ニ行動中其ノ地ノ傳染病又ハ流行病ニ罹リタルトキ

四、不健康業務ニ従事スルコト概ネ六箇月以上ニ及ヒ之ニ原因シ罹リタル疾病

五、餘人ヲ以テ代ヘ難キ繁劇ナル業務ニ引續キ概ネ一箇年以上服務シ不衛生ナル環境ノ支配ヲ受ケタメニ罹リタル疾病

附 則

本内規ハ昭和十八年九月一日ヨリ之ヲ施行ス

(様式第一)

現認證明書

所屬部課

身分

何

某

右ノ者昭和 年 月 日午 時 分頃天津河北律緯路  
ニ於テ何々ノ作業中何々ニ因リ何部ニ受傷シタルコトヲ現認候也  
昭和 年 月 日  
所屬部課  
現認者 身 分 氏 名 (印)  
備考 現認者ハ指揮者アリタルトキハ指揮者、其ノ場合ハ成ルヘクニ  
名以上通署スヘシ  
(様式第二)

事實證明書

右ノ者昭和 年 月 日午 時 分頃何々ノ  
症ヲ起シ爾後自宅療養中諸症増悪ノ兆アルヲ以テ  
院ニ入院ス、  
當時体温 度脈博 至呼吸 至何々ノ症アリ依テ爾後何々  
療法ヲ行ヒ 日病名ヲ何々ト決定セリ  
本病發病ノ原因ヲ考察スルニ本人ハ昭和 年 月 日天津  
居留民團ニ採用セラレ何部課ニ於テ何々ノ業務ニ服務シ爾後何々月間餘  
人ヲ以テ代ヘキ重重要ニシテ且繁劇ナル業務ヲ遂行シ疲勞其ノ極ニ達スルモ  
心身ノ憩フヘキ暇ナク加之不衛生ナル天津ノ氣候風土ハ其ノ身体的抵抗力ヲ  
更ニ減弱セシメ遂ニ本病ノ發病ヲ見ルニ至レルハ之全ク本人カ平素頑健ニシ  
テ而モ衛生上ノ諸注意ニ缺クルトコロ無カリシニモ不其ノ業務ノ性質ト氣  
候ノ感作ニ因ルモノニシテ公務ニ因リ發病シタルモノト認ム  
右證明候也  
昭和 年 月 日  
證明者 天津居留民團何課長 何 某 (印)  
天津居留民團何課長 何 某 (印)  
參 坐 何々病院長 何 某 (印)

右審査ノ結果適當(又ハ不適當)ナルモノト認ム  
昭和 年 月 日  
天津居留民團衛生部長 何 某 (印)

○內規廢止

(一) 助役事務分擔內規廢止(昭和十八年十月十四日制定)

昭和十七年五月六日公布ノ助役事務分擔內規ハ昭和十八年十月十三日限り之ヲ  
廢止ス

三、居留民團關係訓令及告示

- 一、邦人在留居留ニ關スル告示 (一月一五日)
- 二、諸節令廢止(租界遺付ニ伴フモノ) (三月三〇日)
- 三、諸告示廢止(全) (三月三〇日)
- 四、天津居留民團施行細則中改正(外國人有權者ノ件) (三月三〇日)
- 五、天津帝國專管居留地土建物出規則適用ノ件(三月三〇日)
- 六、治安警察取締規則制定(四月三〇日)
- 七、在留規程制定(七月二〇日)
- 八、在外指定學校職員職務服務及俸給規程中改正(八月二日)
- 九、職域國民貯蓄組合ニ關スル告示(八月二〇日)
- 十、個人所得稅賦課除外利子指定告示(八月二〇日)
- 十一、居留民團居留民會議員ノ任期延長等スル省令(八月一日)
- 十二、妊産婦手帳實施ノ件告示(八月二五日)
- 十三、日本人ニ對スル中華民國稅法ノ範圍告示(九月二〇日)

水道使用條例中改正規則

昭和十八年十月月民會議決同年十二月二十一日公布  
水道使用條例中左ノ通り改メ昭和十九年十二月二十一日檢針分ヨリ之ヲ施行ス  
一、第二十四條第一種中「一圓十錢」トアルヲ「一圓八十五錢」ト改メ但書中  
「五十五錢」トアルヲ「一圓」ト改ム  
二、同條第四種中「三圓」トアルヲ「五圓」ト改ム  
三、二十七條中「若シタハ居留民團ノ指定シタル賣捌所」トアルヲ削除ス  
四、第二十八條中「九十荷」トアルヲ「五十荷」ト改メ但書ヲ削除ス

○文 書		○選 書	
一文書取扱件数		（九）製本件数	
昭和十八年中に於ける文書取扱件数及種別左記の如し		種別 假綴 並製本 クロニス製本 計 裁断	
（一）文書收受及發送件数		件数 三六六 四零 三 一三 四六	
種別	收受	○選 舉	
件数	親展文書 三、三七	八月廿一日大東亞省令第二十五號を以て「居留民會議員の任期延長等」に關する左の如き通達あり同通達に基き昭和十八年十月一日現在を以て調製すべき天津居留民會議員選舉人名簿は本年に限り之を調製せざることとし、この旨九月二十日公告せり	
（二）郵便物發送件数		大東亞省公第二十五號	
種別	普通 快信 平快 書留 快信 書留 ハガキ 小包 配送料 計	居留民團居留民會議員ノ任期延長等ニ關スル件左ノ通り定ム	
件数	四、四六 三、四六 一、一六 一、〇〇 一、〇〇 一、〇〇 一、〇〇 一、〇〇 一、〇〇 一、〇〇	昭和十八年八月十二日	
（三）有價證券取扱件数		大東亞大臣 青木 一男	
昭和十八年中に於て文書事務附帶として取扱ひたる有價證券取扱件数左記の如し		昭和十九年八月三十日迄ニ任期満了スヘキ居留民團居留民會議員ノ任期ハ昭和十九年八月三十一日迄之ヲ延長ス	
種別	金額	居留民團法施行規則第二十九條第三項ノ補選選舉ハ昭和十九年八月三十一日迄之ヲ行ハズ領事ノ選任ニ依リ其ノ議員ヲ補充スヘシ	
收受有價証券	三 一八、五七、〇〇	前項ノ規定ニ依リ選任セラレタル議員ハ居留民團法施行規則第八條及第二十九條ノ規定ノ適用ニ付テハ之ヲ選舉ニ依ル議員ト看做ス	
（四）圖書收受件数	件数	參事會又ハ居留民團長ハ昭和十八年ニ限り選舉人名簿ヲ調製セザルコトヲ得	
種別	件数	附 則	
雜誌刊行物	四四 但し日刊を含まず	本令ハ公布ノ日ヨリ之施行ス	
（五）公廣告取扱件数	公告 一三 廣告 二 計 一五	○經 濟	
種別	件数	一、食糧米配給	
（六）文書編纂保存事務	件数	（一）北支邦人食糧米配給統制天津地方委員會	
昭和十八年十二月末日現在迄に引繼を受けたる文書の員数左記の如し	現在數 部課留置數 廢棄數	1 委員	
種別	件数	居留民團 白井 民團長 (委員長)	
（七）決裁文書取扱件数	件数	總領事館 藤本 領事	
種別	件数	折笠 領事	
決 裁	三、二六	雨宮 警視 (轉任ト同時ニ解職)	
（八）淨書件数	件数	全	
種別	件数		

第三回委員會(七月十六日)

報告事項

- 一、食糧米配給統制狀況並ニ受入及配給実績
- 一、家庭用米購買票ニ關スル件
- 一、特別勞務者ニ對スル食糧米增配狀況
- 一、天津米穀配給組合留保金ニ關スル件
- 一、家庭用米配給量ニ關スル件
- 一、邦人食糧米(船舶非常用)配給ニ關スル件
- 一、食糧米盜難ニ關スル件

協議事項

- 一、天津米穀配給組合定款變更ニ關スル件
- 一、大日本相撲協會北支巡業用食糧米配給ノ件
- 一、食糧米包裝用空吹及繩固收ニ關スル件
- 一、特別勞務者ニ對スル食糧米增配ノ件
- 一、國民學校上級學童及中等學校生徒ニ對スル食糧米增配ノ件
- 一、河東第四區ニ配給所設置ノ件
- 一、糯米配給ノ件
- 一、旅行期間中家庭用米配給停止ノ件

第四回委員會(十月二十七日)

報告事項

- 一、食糧米配給價格ニ關スル件
- 一、食糧米配給所ニ關スル件
- 一、吹ニ關スル件

協議事項

- 一、食糧米改正配給ニ關スル件
- (二)處理事項
  - イ、二月一日ヨリ食糧米配給價格ヲ一疋ニ付北支通貨九角ニ改ム
  - ロ、二月十六日ヨリ物資販賣ニ際シ委員曾ノ諒解ヲ得ズシテ家庭用米購買票ヲ利用スルコトヲ得ザルコトス

第五回委員會(十二月十三日)

報告事項

- 一、食糧米配給統制狀況並ニ受入及配給実績
- 一、天津米穀配給組合留保金ニ關スル件
- 一、特別勞務者ニ對スル食糧米增配狀況
- 一、邦人食糧米配給狀況調査ノ件

協議事項

- 一、特殊米配給量改定ニ關スル件

第二回委員會(三月二十三日)

報告事項

- 全 鎌原 領事 (一、六、三、三委囑)
- 全 野田 警部 (一、六、三、三委囑)
- 大使館 星元 事務官 (轉任ト同時ニ解囑)
- 〇〇部隊 稻森 主計少佐 (轉任ト同時ニ解囑)
- 憲兵隊 笠原 大尉 (轉任ト同時ニ解囑)
- 居留民團 宮家 助役 (退任ト同時ニ解囑)
- 全 上原 助役 (一、六、一、三委囑)
- 全 高山 總務部長
- 全 桑原 厚生課長

委員

第一回委員會(二月三十日)

報告事項

- 一、天津米穀配給統制狀況並ニ受入及配給実績
- 一、食糧運搬馬車用シートニ關スル件
- 一、天津米穀配給組合留保金ニ關スル件
- 一、特別勞務者ニ對スル食糧米增配狀況

協議事項

- 一、正月米糯米殘存米ニ關スル件
- 一、食糧米配給價格ニ關スル件
- 一、食糧米配給所増設ニ關スル件
- 一、食糧米輸送ニ關スル件
- 一、特殊米配給ニ關スル件

第二回委員會(三月二十三日)

報告事項

- 一、食糧米配給統制狀況並ニ受入及配給実績
- 一、天津米穀配給組合留保金ニ關スル件
- 一、特別勞務者ニ對スル食糧米增配狀況
- 一、邦人食糧米配給狀況調査ノ件

協議事項

- 一、特殊米配給量改定ニ關スル件

<p>ハ、糯米六〇〇疋ヲ天津神社々務所ニ、一、二〇〇疋ヲ『おぼさんの家』ニ 二月十八日夫々配給ス</p> <p>ニ、四月一日ヨリ飲食店及旅館ニ對スル營業用米ノ配給量ヲ改定ス</p> <p>ホ、五月二十六日ヨリ家庭用米購買票(六月十一分)ヲ交付ス</p> <p>ヘ、新來住者及出生者ニ對スル家庭用米配給ヲ最初ノ月ニ左ノ通り制限スルコトトシ六月十八日ヨリ實施ス</p> <p>「當月十一日ー二十日ノ間ニ來住」 「當月十一日ー末日ノ間ニ來住」 又ハ出生届出ノ場合」 又ハ出生届出ノ場合」</p>																																																																																																			
<p>大人(甲) 八疋</p> <p>大人(乙) 九疋</p> <p>老人 六疋</p> <p>小人 六疋</p> <p>幼児 二疋</p>	<p>大人(甲) 四疋</p> <p>大人(乙) 五疋</p> <p>老人 三疋</p> <p>小人 三疋</p> <p>幼児 一疋</p>																																																																																																		
<p>ト、八月一日ヨリ病院ニ對スル入院患者用食糧米ノ配給ヲ停止ス</p> <p>チ、八月十八日ヨリ華北並ニ蒙疆地區以外ノ地ヘノ旅行者ニ對シ旅行期間中食糧米ノ配給ヲ停止ス</p> <p>リ、華北交通株式會社所屬邦人社員並ニ其ノ家族ハ華北交通消費生計所發給ニ係ル「制限配給品配給票」毎月隣保班長、區長ノ捺印ヲ受クルコトトナリ八月十八日ヨリ實施ス</p> <p>ス、九月ヨリ國民學校上級學童及中等學徒生徒ニ對シ一人一ヶ月ニ付一疋ヲ増配ス</p> <p>ル、十一月一日ヨリ食糧米配給價格ヲ左ノ通り改ム</p>																																																																																																			
<p>混合米 一疋ニ付北支通貨 一圓三角六分</p> <p>現地米 " " 二圓七角</p> <p>南方米 " " 九角</p>																																																																																																			
<p>ヲ、十一月二十七日ヨリ家庭用米購買票(十二月一昭和十九年五月)ヲ交付ス</p> <p>ワ、十一月二十六日ー十二月十日ノ間ニ缺乳幼児ニ對シ一人ニ付現地米三疋ヲ特配ス</p> <p>カ、十二月十六日ヨリ食糧米ノ三本建配給、(混合米、現地米、南方米)ヲ</p>																																																																																																			
<p>實施ス</p> <p>ヨ、十二月二十日ヨリ滿四才未滿ノ幼児、滿六〇才以上ノ老人、病人及妊娠婦ニ對シ希望ニ應ジ現地米ヲ配給ス</p> <p>タ、十二月二十四日ヨリ家庭用購買者ニ對シ一人當リ糯米一、三五〇瓦又ハ餅九合ヲ配給券ニ依リ配給セリ</p> <p>糯米配給價格ハ一、三五〇瓦ニ付北支通貨一圓八角三分、餅搗費ハ九合ニ付北支通貨九角</p>																																																																																																			
<p>(三) 天津米穀配給統制狀況</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>別月</th> <th>家庭用米購買票發行數</th> <th>家庭用米購買者人口</th> <th>家庭分配給限度</th> <th>特殊分配給限度</th> <th>總配給限度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>一月</td><td>一八、二九</td><td>六、〇七</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>二月</td><td>一六、四三</td><td>六、六三</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>三月</td><td>一五、七二</td><td>六、七三</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>四月</td><td>一四、六六</td><td>六、八五</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>五月</td><td>一三、四〇</td><td>六、八六</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>六月</td><td>一三、二五</td><td>六、七五</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>七月</td><td>一三、一五</td><td>六、四九</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>八月</td><td>一三、四九</td><td>六、四九</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>九月</td><td>一三、八〇</td><td>六、五〇</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>十月</td><td>一三、九七</td><td>六、三三</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>十一月</td><td>一三、四四</td><td>六、三六</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>十二月</td><td>一三、五七</td><td>六、四〇</td><td></td><td></td><td></td></tr> </tbody> </table> <p>(四) 天津米穀受入及配給實績</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>別月</th> <th>受入實績</th> <th>配給實績</th> <th>後期繰越量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>一月</td><td></td><td></td><td>一、六、八、二、四</td></tr> <tr><td>二月</td><td></td><td></td><td>一、五、三、三、三</td></tr> <tr><td>三月</td><td></td><td></td><td>一、〇、六、七、八</td></tr> <tr><td>四月</td><td></td><td></td><td>一、四、六、七、七</td></tr> </tbody> </table>		別月	家庭用米購買票發行數	家庭用米購買者人口	家庭分配給限度	特殊分配給限度	總配給限度	一月	一八、二九	六、〇七				二月	一六、四三	六、六三				三月	一五、七二	六、七三				四月	一四、六六	六、八五				五月	一三、四〇	六、八六				六月	一三、二五	六、七五				七月	一三、一五	六、四九				八月	一三、四九	六、四九				九月	一三、八〇	六、五〇				十月	一三、九七	六、三三				十一月	一三、四四	六、三六				十二月	一三、五七	六、四〇				別月	受入實績	配給實績	後期繰越量	一月			一、六、八、二、四	二月			一、五、三、三、三	三月			一、〇、六、七、八	四月			一、四、六、七、七
別月	家庭用米購買票發行數	家庭用米購買者人口	家庭分配給限度	特殊分配給限度	總配給限度																																																																																														
一月	一八、二九	六、〇七																																																																																																	
二月	一六、四三	六、六三																																																																																																	
三月	一五、七二	六、七三																																																																																																	
四月	一四、六六	六、八五																																																																																																	
五月	一三、四〇	六、八六																																																																																																	
六月	一三、二五	六、七五																																																																																																	
七月	一三、一五	六、四九																																																																																																	
八月	一三、四九	六、四九																																																																																																	
九月	一三、八〇	六、五〇																																																																																																	
十月	一三、九七	六、三三																																																																																																	
十一月	一三、四四	六、三六																																																																																																	
十二月	一三、五七	六、四〇																																																																																																	
別月	受入實績	配給實績	後期繰越量																																																																																																
一月			一、六、八、二、四																																																																																																
二月			一、五、三、三、三																																																																																																
三月			一、〇、六、七、八																																																																																																
四月			一、四、六、七、七																																																																																																

二砂糖配給

五月	三〇,三〇,七
六月	三〇,三〇,七
七月	三〇,三〇,七
八月	三〇,三〇,七
九月	三〇,三〇,七
十月	三〇,三〇,七
十一月	三〇,三〇,七
十二月	三〇,三〇,七
混合米	三〇,三〇,七
現地米	三〇,三〇,七
南方米	三〇,三〇,七

(一) 處理事項

- イ、五月二十六日より家庭用砂糖購買券(六月—十一月分)を交付す
- ロ、華北交通株式会社並に其の家族に對する砂糖の配給を十月分より民團に依る切符割配給に移行實施に伴ひ、十一月分の購買券を交付す
- ハ、病院に於ける調劑用砂糖の配給を十月分より民團に依る切符割配給に移行實施す
- ニ、十二月中旬家庭用砂糖購買券(十二月分及増配分)を交付す
- ホ、砂糖配給價格は昭和十六年五月二十二日以来變更なく百匁に付四十五錢なり

(二) 砂糖配給統制狀況

月別	家庭用購買券發行數	配給限度	特種購買券發行數	配給限度	總配給限度
一月	六,七三三	六,八六六	二七	六,八〇〇	六,八四三

(三) 砂糖受及入配給実績

月別	前期限越量	今期受入量	計	配給実績量	後期限越量
二月	五,五六一	五,五六一	一一,〇一二	六,八〇〇	六,五六一
三月	六,〇〇二	六,〇〇二	一二,〇〇四	六,八〇〇	六,五六一
四月	六,四九三	六,四九三	一二,九八六	六,八〇〇	六,五六一
五月	六,九八四	六,九八四	一三,九七〇	六,八〇〇	六,五六一
六月	七,四七五	七,四七五	一四,九五五	六,八〇〇	六,五六一
七月	七,九六六	七,九六六	一五,九四〇	六,八〇〇	六,五六一
八月	八,四五七	八,四五七	一六,九二五	六,八〇〇	六,五六一
九月	九,〇一八	九,〇一八	一七,九一〇	六,八〇〇	六,五六一
十月	九,五〇九	九,五〇九	一八,八九五	六,八〇〇	六,五六一
十一月	九,九九〇	九,九九〇	一九,八八〇	六,八〇〇	六,五六一
十二月	一〇,四八一	一〇,四八一	二〇,八六五	六,八〇〇	六,五六一

註 華北交通分は含まず

月別	前期限越量	今期受入量	計	配給実績量	後期限越量
一月	五,五六一	五,五六一	一一,〇一二	六,八〇〇	六,五六一
二月	六,〇〇二	六,〇〇二	一二,〇〇四	六,八〇〇	六,五六一
三月	六,四九三	六,四九三	一二,九八六	六,八〇〇	六,五六一
四月	六,九八四	六,九八四	一三,九七〇	六,八〇〇	六,五六一
五月	七,四七五	七,四七五	一四,九五五	六,八〇〇	六,五六一
六月	七,九六六	七,九六六	一五,九四〇	六,八〇〇	六,五六一
七月	八,四五七	八,四五七	一六,九二五	六,八〇〇	六,五六一
八月	九,〇一八	九,〇一八	一七,九一〇	六,八〇〇	六,五六一
九月	九,五〇九	九,五〇九	一八,八九五	六,八〇〇	六,五六一
十月	九,九九〇	九,九九〇	一九,八八〇	六,八〇〇	六,五六一
十一月	一〇,四八一	一〇,四八一	二〇,八六五	六,八〇〇	六,五六一
十二月	一〇,九七二	一〇,九七二	二一,八五〇	六,八〇〇	六,五六一

三石鹼配給

(一) 配給状況

月別	種別	配給数量	配給価格	統制要領備考
一月	化粧石鹼(日)	一個	化粧三錢	切符制配給
二月	化粧石鹼(日)	一個	化粧三錢	切符制配給
三月	化粧石鹼(日)	一個	化粧三錢	切符制配給
四月	化粧石鹼(日)	一個	化粧三錢	切符制配給
五月	化粧石鹼(日)	一個	化粧三錢	切符制配給
六月	化粧石鹼(日)	一個	化粧三錢	切符制配給
七月	化粧石鹼(日)	一個	化粧三錢	切符制配給
八月	化粧石鹼(日)	一個	化粧三錢	切符制配給
九月	化粧石鹼(日)	一個	化粧三錢	切符制配給
十月	化粧石鹼(日)	一個	化粧三錢	切符制配給
十一月	化粧石鹼(日)	一個	化粧三錢	切符制配給
十二月	化粧石鹼(日)	一個	化粧三錢	切符制配給

注 1. 化粧石鹼(日)は日本規格品、固形洗濯石鹼(日)は日本規格品  
 固形洗濯石鹼(特)は華北石鹼特殊機構製造品粉末石鹼(日)は日本規格品  
 規格品  
 2. 特殊需要者に対しては別途配給す  
 イ三月現地製洗濯石鹼を登録制に依り臨時配給す

(二) 配給数量一人に付一個、配給価格一個に付五二錢

配給数量一世帯に付一袋、一袋に付六七錢

(三) 家庭用石鹼購買券發行數

月別	購買券發行數	月別	購買券發行數
一月	五、四七枚	五月	三、六〇枚
二月	六、〇〇枚	六月	五、七五枚
三月	六、三六枚	七月	五、八八枚
四月	六、三三枚	八月	五、四三枚
五月	五、四三枚	九月	五、五五枚
六月	五、七五枚	十月	六、四〇枚
七月	五、八八枚	十一月	六、四〇枚
八月	五、四三枚	十二月	—

四、石炭配給

イ、一月—十月

需要者に依り一般配給及特殊配給の二種に分ち登録制に依り配給す

ロ、十一月

十二月よりの切符制配給實施迄の準備として一世帯に付半屯を臨時配給す

ハ、十二月、——昭和十九年二月

需要者に依り一般配給及特殊配給の二種に分ち消費規正に基く切符制配給を實施す

ニ、十二月二十九、三十日の兩日に亘る華北石炭販賣會社天津支店主催の石炭(主として粉炭)の燃焼指導講習會を總領事館と共に後援す

五、乳幼児用粉乳

(一) 概況

イ、乳幼児保護就中入榮養補給の見地より原則として母乳のみを以て哺育することを得ざる満一才以下の乳兒を對象として四月十七日より粉乳の切符制配給を實施す

配給數量左ノ通り

- イ、生後滿一ヶ月迄 毎月三封度以内
- ロ、生後滿一ヶ月以上滿二ヶ月迄 〃 四封度以内
- ハ、生後滿二ヶ月以上滿六ヶ月迄 〃 五封度以内
- ニ、生後滿六ヶ月以上滿十二ヶ月迄 〃 六封度以内

ロ十一月は粉乳の入荷遅延のため粉乳の代りに加糖全脂煉乳を粉乳一封度に對し加糖全脂煉乳四罐の割合にて配給す

(二) 需要者及需要數量

種別	四月	五月	六月	七月	八月	九月	十月	十一月	十二月
需要者數	八八	八八							
需要數量	四四	四四							

### 六、纖維製品配給

(一) 概況

イ、六月十三日より切符に依る定量制配給を実施す

配給品目 タオル、靴下縫糸、晒木綿、キヤラコ、ネル

配給數量 點數割とし六月ヨリ十二月迄の間に一人當り(男女大人小人の區別なく)總點數十五點を配給す

但品目別に點數を制限し希望目を各自選擇せしむ

ロ、十二月十六日より配給品目に左記冬季用品を追加す

子供用品

幼兒中長靴下、申又、ズロース、アンダーシャツ、前割シャツ

前割冬シャツ、カブリ女兒用女生着、冬バツチ、冬ズボン

大人(男物)用品

足袋、申又、シャツ、ズボン下、冬シャツ、冬ズボン下

大人(婦人物)用品

足袋、長靴下、ズロース、シュミーズ(服下)、女生着

(二) 購入券發行狀況

月別	六月	七月	八月	九月	十月	十一月	十二月
發行數	五七	五七	五七	五七	五七	五七	五七

### 七、味の素配給

イ、六月より初符による配給を実施す(家族を有する世帯を優先的に)

配給狀況左の通り

第一回 六月二十八日―七月十五日

一世帯に付特小紙罐(二、五匁入)一罐  
第二回 十月十五日―十月三十一日

第三回 十八年十二月二十九日―十九年一月十日

### 八、燐寸配給

イ、三月十日―三月二十日の間に一世に付燐寸(約、一、五〇〇本入)一個を臨時配給す

ロ、七月より切符制配給を実施す

第一回 七月十三日―七月二十四日

一人に對し小函(約九十五本入函六、七月分)

第二回 九月二十四日―十月五日

一人に對し小函(約九十五本入)(八、九月分)

第三回 十二月一日―十二

十三函(十、十一、十二月分)

ハ、特殊需要者に對しては別途配給す

### 九、塵紙配給

九月より切符制配給を実施す

第一回 九月十七日―九月三十日

一人に對し三號品百枚(八月分) 三號ノ二品百枚(九月分)

第二回 十二月十日―十二月三十日

一人に對し京花紙一號又は塵紙三號ノ二 三百枚(十、十一、十二月分)

一〇、清酒配給

### 一〇、清酒配給

イ、三月十日―三月十四日の間に一世帯に付一升臨時配給す

ロ、四月七日―四月十日の間に内地清酒を二五歳以上の(男子特に家族持の者を優先とす)一人に付一升を特別配給す

ハ、五月二十日―五月二十二日の間に内地清酒を二五歳以上の男子一人に對し一升を臨時配給す(抽籤)

ニ、七月より切符による配給を実施す(二五歳以上の男子を對象とす)

		<p>第一回 七月一日―七月十五日一人に對し一升 (抽籤によることあり)</p> <p>第二回 八月二十八日―九月七日 (前回配給洩れの者を優先とす)</p> <p>第三回 十月九日―十月十五日 (優先とす)</p> <p>第四回 十二月十七日―十二月二十三日</p> <p>第五回 十八年十二月二十九日―十九年一月十日</p> <p>配給数量は二五歳以上の男子一人に對し一升 但餘裕を生ずる場合は公平なる方法により増量 二五歳以上の男子の家族なき世帯一世帯に付一升以内</p>				
		<p>ホ、特殊需要者に對しては別途配給</p>				
		<p>一、麥酒配給</p> <p>イ、一月―五月 一世帯に付ノ回三本以内登録制により配給す</p> <p>ロ、六月より切符制(回数券)配給を實施す(二五歳以上の男子を對象とす)</p> <p>六月二十一日―十二月二十九日の間に十回(一人に付毎回二本乃至四本)配給す</p> <p>ハ、特殊需要者に對しては別途配給す</p>				
		<p>二、妊産婦手帳發給</p> <p>イ、妊産婦の結核、性病、妊娠中毒症等の早期發見に努め保健指導を爲すと共に出産必需物資の配給其他社會的保護を加へ人的戦力の増強に資し日本民族の優秀性を發揚する目的を以て九月一日より妊婦(四月―九月の間に於ける産婦を含む)に妊産婦手帳を發給す</p>				
		<p>一四、其他臨時配給</p>				
配給品名	現地或ハ輸入	配給期日	配給價格	配給數量	配給要領	供出先
葱	現地	一、二、三、四、五、六、七、八、九、十、十一、十二	再	一世帯一〇市斤	隣組ヲ通ジ配給	天津合作社
大根	輸入	〃	〃	一貫匁	〃	天津生必青果部共同營業所
白菜	現地	〃	〃	三〇市斤	〃	〃
				<p>三、學童及生徒用織維製品配給</p> <p>十二月五日より切符制配給を實施す 配給品目左の通り</p> <p>イ、國民學校男子學童用品 戰鬪帽一個、紅白運動帽一個、冬服一着、ランニングパンツ一枚 國民學校女子學童用品 上帳一枚、ブルマース一枚、吊スカート一枚、ソクレット三足、脚絆一足</p> <p>ハ、中等學校男子生徒用品 戰鬪帽一個、冬服一着、バンド一本、三角布一枚、卷脚絆一足、ランニングパンツ一枚、軍足一足、作業服一着(工業學校生徒のみ)</p> <p>ニ、中等學校女子生徒用品 ソクレット三足、脚絆一足 (學校 團體其他に對する特別配給は除く)</p>		



品名	現地	数量	単位	備考
馬鈴薯	現地	10,000	百匁大	一人
タバコ	"	8,500	一個	一世帯
ストロブ	"	11,000	一本	一定セズ
煙突	"	3,500	一本	一定セズ
昆布	"	3,500	百匁	一人
梨	輸入	9,600	百匁	一世帯
林檎	"	2,400	百匁	一人
蜜柑	"	2,300	百匁	一世帯
ボンカン	"	2,300	百匁	"
蜜柑	"	3,300	百匁	"
蜜柑	"	3,300	百匁	"
蜜柑	輸入	8,300	百匁	一人
蜜柑	"	3,300	百匁	一世帯
蜜柑	"	3,300	百匁	"

月別	求職數	紹介數	未就職	月別	求職數	紹介數	未就職
一	一七	二	一五	一	一〇	二	八
二	三三	四	二九	二	三	三	〇
三	四八	二	四六	三	三	三	〇
四	二二	一	二一	計	一七	一〇	七
五	一八	一	一七				
六	七	一	六				
七	一三	一	一二				
八	一〇	一	九				
九	一〇	一	九				
一〇	一〇	一	九				
計	一六	一	一五				

**一五、天津在留邦人新家庭建設者に對する記念品交付式**

一、日時 十二月十日午前十時

一、資格 自昭和十八年四月至同十月七ヶ月間ニ成立セル家庭

一、場所 公會堂

一、司會 桑原厚生課長

一、式辭 白井民團長

一、祝辭 太田總領事代理

一、" 牧區長代表

一、記念品交付

一、謝辭 被獎勵者代表野崎房明君(河北第三區)

一、萬歲三唱

一、閉會

**一六、職業紹介 (昭和十八年度)**

以 上

隣組ヲ通シ配給  
 食糧品小賣商統制組合ヲ通シ配給  
 隣組ヲ通シ配給  
 準登録制配給  
 切符ニヨリ配給  
 切符ニヨリ配給  
 津物佃煮組合  
 津生必青果部共同營業所  
 華北食糧平衡倉庫  
 華北亞鉛鐵板特約店組合

一七、食餌講習會 (昭和拾八年年度)			
月別	回数	受講者	月別
一	五	六	二
二	五	七	三
三	五	七	三
四	五	六	三
五	五	六	三
六	三	四	三
七	休講	〃	〃
八	休講	〃	〃
九	三	三	三
十	三	三	三
計 四 〇 六			

一八團營貸家事項 (自昭和十八年一月一日 至全年十二月三十一日)			
地區別	種	別	戶數
住吉街壹號	(獨立住宅)	一階應接室、食堂、日光室、配膳室、地下室	二八〇
〃	(燬房設備付)	二階十疊、八疊、書齋、子供室、女中部屋等	二八〇
〃	(燬房設備付)	一階應接室、食堂、配膳室、使用人二階八疊(三間)女中部屋	二八〇
〃	(集合住宅)	二階十疊、八疊、日光室、使用人部屋	二八〇
〃	(獨身者住宅)	三六疊中二階四疊、洗面所付	三〇〇
〃	(燬房設備付)	八疊(床付)八疊、應接室、使用人部屋	三〇〇
〃	(集合住宅)	三十疊、八疊、應接室、日光室	三〇〇
〃	(燬房設備付)	八疊、(床付)八疊和應接室、使用人部屋	三〇〇
〃	(燬房設備付)	三八疊、六疊板間(三疊)	三〇〇

全	貳號(三)	三	六疊二間	五〇〇
河北樹德里	〇	平家建(支部家屋改造)	〇〇〇	〇〇
河北鐘山里	〇	全	〇〇〇	〇〇
淡路街	一四	二階建及平家建	〇〇〇	〇〇
五、一	二	二階建(買收家屋)	〇〇〇	〇〇
全	十四、五	臨時貸下	〇〇〇	〇〇
明石街	四	全	〇〇〇	〇〇
全	十一、十五	平家建支那家屋(買收家屋)	〇〇〇	〇〇
松島街	三	全	〇〇〇	〇〇
蓬萊街	八	全	〇〇〇	〇〇
浪速街	三	全	〇〇〇	〇〇

(一) 貸家明細書

(二) 事務處理事項

イ、燬房料金徵收ニ關スル件(民國吏員及學校職員)

ロ、浪速、明石、松島街買收家屋居住華人ニ對スル貸家料徵收ニ關スル件

ハ、團營貸家使用申込受付中止公告(三月一日ヨリ)

ニ、住吉街住宅燬房費不足ニ伴フ豫備支出ニ關スル件

ホ、住吉街團營貸家改正貸家料報告ニ關スル件

ヘ、住吉街團營貸家貸家料改正認可申請(四月二十八日及六月二十二日ノ二回提出六月卅日附認可天警保第七九五二六號)

ト、團營貸家貸家料改正通知ニ關スル件

チ、伏見街團營貸家貸家料制定認可申請(七月十七日提出認可九月七日附)

リ、團營貸家使用條例施行細則中改正ノ件(七月一日ヨリ)

ヌ、團營貸家資材回收ニ關スル件

ル、特殊貸家契約

ヲ、名義變更

一〇件  
五件

ワ、住宅返還取扱  
 カ、住宅使用承認（買収家屋其ノ他ヲ含ム）  
 五一件  
 三、照會事項其ノ他雜件  
 一二九件

**一九民團食堂事項** 自昭和十八年九月一日  
 至全年十二月三十一日

(一) 食堂經營狀況

イ、天津居留民團食堂自九月至十二月四ヶ月間損益計算表

借方	貸方
科 目 金 額	科 目 金 額
仕入材料費 七、二九四	賣上總金額 三、七〇三
給 料 八、三三三	十二月末在庫品 八、三三三
華人食費 三、七五三	欠 損 額 一、六六五
雜 費 三、四六四	
器具原價償却 三、〇〇〇	
合 計 二、三六三	二、三六三
ア、定食者延人員 五萬五千八百九拾貳人	
ハ、嗜好食者延人員 四萬七千參百參拾九人	
ニ、居留民團支出食堂經營費六千九百圓	

(二) 事務處理事項

- イ、民團食堂條例制定
- ロ、民團食堂條例施行細則制定
- ハ、一般會計豫備費支出ニ關スル件（民團食堂設備費及經營費）
- ニ、民團食堂
- ホ、民團食堂嗜好食價上ニ關スル件（十月十五日ヨリ）
- ヘ、民團食堂定食價格改正ニ關スル件（十二月十五日ヨリ）
- ト、民團食堂嗜好價格一部改正ニ關スル件（十二月十五日ヨリ）
- チ、照會其ノ他雜件四六件

幹部一覽表

本年末に於ける民團長、助役、會計主任、及幹部級氏名左の如し

民團長 白井忠三 助 役 上原珍二

會計主任	馬渡 曉	總務部長	高山虎雄
財務部長	小島一郎	學務部長	堀越喜博
翼贊部長	中村利三郎	工務部長	川端治吉
業務部長	川端工務部長	衛生部長	池山 清
療病部長	樋口潤二	公 立 院 長	石山謙郎
保養院長	川口善友	秘 書 長	鹿田庶務課長
庶務課長	鹿田 保	厚生課長	桑原治雄
計理課長	弟月義雄	稅務課長	小島財務部長
會計課長	小島財務部長	心 度 課 長	兼 小島財務部長
會 計 課 長	兼 小島財務部長	業 務 部 長	市 橋 茂
金融課長	澁澤逸朗	業 務 部 長	伊淵太一郎
事務取扱	堀越庶務部長	博 物 館 長	堀越庶務部長
圖書館長	兼 堀越庶務部長	總 務 部 長	兼 堀越庶務部長
副 館 長	白井四郎	鍊 成 課 長	吉村嘉直
組織課長	川添勝太郎	水 道 課 長	水上忠男
建築課長	大野 虎太	埠 頭 課 長	熊田健次郎
電氣課長	花村時雄	保 健 課 長	平木太市
防疫課長	兼 池山衛生部長	實 費 診 療 所 長	樋口療病院長
公立病院	小川三郎	所 長 事 務 取 扱	兼 樋口療病院長
河北診療所	荒木一郎	長 河 北 出 張 所	笠 井 誠
婦人病院	荒木一郎	長 石 濱 德 市	

居留民團吏員

本年中に於ける吏員の採用及び退職數並に本年末現在數左の如し

○採用(事務所)

主事一、技師一、主事補三、技師補三、書記四〇、技手一一、書記四〇、技手二六、書記補三一、技手補六、計一四三

○採用(衛生關係)

技師九、技師補三、書記九、技手八、書記補三、技手補一五、雇員三七、囑託二、計八六

○退職(事務所關係)

主事二、技師二、主事補四、技師補二、書記二、技手一三、書記補四七、技手補一三、雇員七〇、囑託二、休職一、計一六八

○退職(衛生關係)

技師五、技師補四、技手四、書記補七、技師補一五、雇員五六、囑託四、計九五  
現在數(民團長、助役會計主任ヲ除ク)

(事務所) 主事二、技師三、主事補一〇、技師補五、書記七三、技手一二、書記補四一、技手補七、雇員一〇六、囑託八、休職七、計二八六、

(衛生關係)

主事一、技師二八、主事補四、技師補六、書記一二、技手補一、書記補五、技手補一二、雇員七二、囑託三、休職一、計六七、

第二 財務部

計 理 課

一、團債に關する事項

一、天津老西開土地買收資金(昭和九年九月三日認可)

借入先 南滿洲鐵道株式會社

借入額 三〇,〇〇〇元(年利五分)

本年償還額 元金二八,〇〇〇圓 利息五,〇〇〇圓

未償還殘額 元金一六,〇〇〇圓

一、天津日本專管居留地内不動産購入資金(大正一二年三月二日認可)

借入先 東亞興業株式會社

借入額 上海銀 三三,一〇〇兩(年利五分五厘)但シ昭和五年十月契約更新額

本年償還額 元金 ナシ利息 三,〇〇〇圓六錢

未償還殘額 上海銀 三三,〇〇〇兩(換算額四三,〇〇〇圓四錢)

一、天津日本專管居留地内埠頭築造資金(大正十四年四月二十二日認可)

借入先 外務省

借入額 五〇,〇〇〇圓(年利三分)

本年償還額 元利三〇,〇〇〇圓(第四回償還)

未償還殘額 四一,〇〇〇圓四錢

一、復興資金(昭和七年九月十日貸下)

借入先 日本政府

借入額 銀塊三,〇〇〇圓(換算額三,〇〇〇圓)

本年償還額 元金 五,七五圓六錢利息七,三〇〇圓四錢

未償還殘額 銀塊三,〇〇〇圓(換算額三,〇〇〇圓)

一、第一回 教育團債(昭和十四年六月十六日認可)

借入先 債券發行(一般引受)

借入額 三〇,〇〇〇圓(年利六分)

本年償還額 元金三六,〇〇〇圓 利息二六,〇〇〇圓四錢

未償還殘額 二,八二,〇〇〇圓

一、北支那開發會社教育團債（昭和十四年七月二十一日認可）

借入先 北支那開發株式會社

借入額 翌、〇〇〇圓（年利五分）

本年償還額 元金ナシ 利息三、三〇〇圓

未償還殘額 翌、〇〇〇圓

一、業務復興資金（昭和十五年一月二十五日認可）

借入先 東洋拓殖株式會社

借入額 三、〇〇〇、〇〇〇圓（年利五分一厘）

本年償還額 元金、一、五、〇〇〇圓至利息九、〇〇〇圓三錢

未償還殘額 一、五、〇〇〇圓三錢

一、天津日本公立病院新築資金（昭和十五年十月十六日認可）

借入先 債券發行（一般引受）

借入額 一、五〇〇、七〇〇圓

本年償還額 元金ナシ 利息四、七五〇圓八錢

未償還殘額 一、五〇〇、七〇〇圓

一、教育資金（昭和十七年三月貸下）

借入先 北支那開發株式會社

借入額 三、〇〇〇、〇〇〇圓（年利三分八厘）

本年償還額 元金ナシ 利息五、〇〇〇圓

未償還殘額 三、〇〇〇、〇〇〇圓

二、諸契約に關する事項

一新規契約

一、海光寺火葬場隣接地借用ノ件（軍ヨリ無償）

一、倭家樓元張學良建物借用ノ件（軍ヨリ有償）

一、興亞二區元張自忠建物借用ノ件（軍ヨリ有償）

一、海光寺公館建物賃借ノ件（軍（有償）

一、旭街變電所敷地借用ノ件（商工會議所ヨリ無償）

(二) 契約更新

一、元南開大學土地建物借用ノ件（軍ヨリ無償）

一、元南開大學附屬土地借用ノ件（ " " ）

一、舊大倉農場軍用道路敷地借用ノ件（ " " ）

一、海光寺火葬場土地建物借用ノ件（ " " ）

一、海光寺兵營外壕軍用地一部ノ件（ " " ）

一、元福安病院借用ノ件（ " " ）

一、馬公祠建物（春日國民學校假校舍）賃借借用ノ件（馬治臣ヨリ有償）

一、三笠國民學校敷地ノ一部軍借上ノ件（軍（有償）

一、宮島街二九ノ九土地賃貸ノ件（軍（有償）

(三) 工事請負附託に關する契約

(四) 火災保險契約

一、既存建物共 契約高 三、一五、〇〇〇圓 自昭和十八年四月一日 至十九年四月一日

一、設備品共 契約高 一、七五、〇〇〇圓

一、宮島女學校及福安病院建物設備品共 一、七五、〇〇〇圓

一、自動車傷害保險 " 一三、〇〇〇圓

一、老西開順興職員宿舍 " 三、〇〇〇圓 自昭和十八年五月二十日 至十九年四月一日

一、八里台學校職員宿舍 " 八、〇〇〇圓 自昭和十八年六月一日 至十九年四月一日

一、獨身寮及警備隊宿舍 " 八、〇〇〇圓

一、倭家樓特別病院備入宿舍及倉庫 " 三、〇〇〇圓

一、淡路街療病院消毒裝置等

一、團營食堂及團營貸家 " 三、〇〇〇圓 自昭和十一年七月十四日 至昭和十九年四月一日

一、八里台新火葬場 " 四、〇〇〇圓 自昭和十八年七月二十日 至昭和十九年四月一日

一、河北宙線路元陳公館 " 七、〇〇〇圓 自昭和十八年十一月二十日 至昭和十九年四月一日

一、河北鐘山里貸家 " 七、〇〇〇圓

備考 火災保險料ハ華北保險協會協定民團特定率ニヨル

契約會社ハ東亞公司ヲ組合事務所トスル左記十三社トス、

(但シ軍管理建物ノ一部ハ指定ニヨル)

三井洋行 三菱海上、東京火災、日本海上、神戸海上、住友海上大倉火災、帝國海上、朝日海上、富國火災、辰馬海上日産火災帝國火災

三、土地建物に關する事項

(一) 居留民團貸付土地の状況



<p>(二) 居留民團貸下土地貸借契約</p> <p>區 別 舊官有地 低資買 新規買 西宮島街 臨時貸下地</p> <p>滿期ニヨル契約更新 一五三件 一三五件 二件 八六件 三件</p> <p>分割ニ基ク契約更新 二件 一 (一) 一件 一件 一</p> <p>名義變更ニヨル契約更新一〇件 四件 (一) 四件 四件 (一)</p> <p>新規貸下契約 (一) 三件 二件 二件 一件</p> <p>(三) 事務處理事項</p> <p>イ、借地人名義變更承認 (舊官有地) 一〇件</p> <p>ク、貸下地内家屋新築同意 (低資買收土地) 四件</p> <p>ク、貸下地内家屋新築同意 (西宮島街地) 四件</p> <p>ク、貸下地内家屋新築同意 (興亞第一區内) 一件</p> <p>ク、貸下地内家屋新築同意 (西宮島街) 九件</p> <p>ハ、貸下地内家屋増改築同意 (河北月緯路) 二件</p> <p>ハ、貸下地内家屋増改築同意 (興亞第一區内) 一三件</p> <p>ハ、貸下地内家屋増改築同意 (西宮島街) 一件</p> <p>ホ、土地貸下ノ件 二六件</p> <p>ヘ、雜件處理事項 八〇件</p>																						
<p>四、不動産評價委員會</p> <p>昭和十八年度不動産評價委員左め通り</p> <p>赤山今朝治 (委員長) 牧尚一 (副委員長) 大内專件</p> <p>小 澤 昇 鍛冶靜一郎 副田重次郎 山田榮治</p> <p>本年の開會數九回にして議案左の如し</p> <p>一月十八日 (十七年度第九回)</p> <p>一、河北樹德里土地建物評價ノ件</p> <p>二、春日國民學校新築敷地評價ノ件</p> <p>三、河北新大路土地評價ノ件</p> <p>一月二十九日 (第十回)</p> <p>一、日本租界内地價修正ニ關スル件</p>																						
<p>二月二十日 (第十一回)</p> <p>一、日本租界内地價修正ニ關スル件</p> <p>四月二十三日 (十八年度第一回)</p> <p>一、委員長、副委員長選舉ノ件</p> <p>二、老西關職員宿舍 (土地建物) 評價ノ件</p> <p>三、特一區馬廠道職員宿舍 (土地建物) 評價ノ件</p> <p>五月六日 (第二回)</p> <p>一、老西關順興里土地建物評價ノ件</p> <p>一、橋街一番地 (協働會隣接) 土地建物評價ノ件</p> <p>七月二日 (第三回)</p> <p>一、河北宙緯路陳公館評價ノ件</p> <p>二、綜合運動場内土地評價ノ件</p> <p>三、青少年團訓練場敷地評價ノ件</p> <p>八月二日 (第四回)</p> <p>一、春日國民學校新築敷地評價ノ件</p> <p>二、宮島女學校隣接土地建物評價ノ件</p> <p>九月十七日 (第五回)</p> <p>一、春日國民學校臨時校會用土地建物評價ノ件</p> <p>二、宮島街四〇番地土地建物評價ノ件</p> <p>十二月二日 (第六回)</p> <p>一、稻荷神社境内土地建物評價ノ件</p> <p>二、山口街一九番地建物評價ノ件</p> <p>三、西宮島街及老西關所在建物評價ノ件</p>																						
<p>五、不動産得喪の件 (民間施工分を除く)</p> <p>(一) 買收關係</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>名 稱</th> <th>種別</th> <th>所在地</th> <th>面積</th> <th>賣買價格</th> <th>相手方</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>綜合運動場敷地</td> <td>土地</td> <td>六里台</td> <td>三畝</td> <td>六、六三〇</td> <td>大廉公司</td> <td>元大日本紡名義土地</td> </tr> <tr> <td>春日國民學校敷地</td> <td>土地</td> <td>河北二緯路</td> <td>三畝</td> <td>三、一五〇</td> <td>陳豫蔭</td> <td>學校新築ノ一部拂下濟</td> </tr> </tbody> </table>		名 稱	種別	所在地	面積	賣買價格	相手方	備考	綜合運動場敷地	土地	六里台	三畝	六、六三〇	大廉公司	元大日本紡名義土地	春日國民學校敷地	土地	河北二緯路	三畝	三、一五〇	陳豫蔭	學校新築ノ一部拂下濟
名 稱	種別	所在地	面積	賣買價格	相手方	備考																
綜合運動場敷地	土地	六里台	三畝	六、六三〇	大廉公司	元大日本紡名義土地																
春日國民學校敷地	土地	河北二緯路	三畝	三、一五〇	陳豫蔭	學校新築ノ一部拂下濟																

團營貸家	土地	河北辰緯路 北樹德里	一畝 一畝	五〇〇〇 五〇〇〇	齊揚氏	春日校新築 敷地內居住 者移轉ノタ
埠頭用地	土地	大和街 七坪	三坪	八五五〇	石建德	埠頭繼續事
職員宿舍	土地	老西開 順興里	一坪 一坪	九五五〇 九五五〇	順昌公司	
綜合運動場敷地	土地	河北由緯路	三畝	三、三〇〇	國善堂棟	河北公立病 院分院ニ利 用豫定
青少年團訓練 場敷地	土地	八里台	二畝	三、三〇〇	華信堂	川島範古文 收
河北水泳場及 職員宿舍敷地	土地	河北新六路	四畝	六、七〇〇	德馨堂焦	
芙蓉幼稚園 擴張敷地	土地	橋街	一坪	四、三〇〇	張李蘭芳	
青少年團訓練 場敷地	土地	八里台	二畝	三、三〇〇	岳乾齊	取拂豫定
宮島女學校擴張 敷地	土地	興二七號路	一畝	七、七〇〇	蕭壽康	
春日國民學校敷 地	土地	河北月緯路 宜仁里	三畝	三、三〇〇	齊照岩	臨時校舍ニ 利用
職員宿舍	土地	延坪	三坪	九、五〇〇	齊照岩	職員宿舍ニ 充當
大和國民學校附 屬水泳場	土地	新市街第一 地區	一、八元	五、〇〇〇	建設總署	分讓地租用
工業學校敷地	土地	第二地區	三、七元	四、〇〇〇		
綜合運動場敷地	土地	八里台	三畝	八、五〇〇	楊植民	外廊道路敷 地ノ一部
團營貸家	建物	濟南路一 延坪	三坪	六、〇〇〇	勞錫瑛	昭和一年締 結贈與契約 年九月民國 所有ニ歸ス
住吉街柳筒所	土地	住吉三ノ内 三坪	三坪	三、三〇〇	市政府	昭和十八年 三月三十日
橋立街柳筒所	土地	橋立二ノ内 二坪	二坪	二、二〇〇		
日本租界道路	土地	胡同	五、七元	四、〇〇〇		
舊管外地道路	土地	西宮島街 西伏見街	八、六元	三、三〇〇		
春日國民學校敷地	土地	河北月緯路 宜仁里	三畝	三、三〇〇	石松百藏	學校建築ノ タ
河北二經路	土地	藤德里	一、八元	三、〇〇〇	小林勉	
未整理地區	土地	西宮島街 西浪速街	三、六元	五、〇〇〇	深澤岩五郎	
附記		西宮島街西浪速街未整理地區の換地に關する契約書左記の通り			安宅商會 外三名 ル減 (別紙契約書參照)	

所有者	現在面積	道路面積	負擔面積	比率	差引面積	換地ニヨル得	面積		徵收	清算
							増	減		
安宅	一、〇六一坪	三、三六坪	三、三六坪	三、三六%	一、三三坪	一、〇六一坪	七坪	二、九四坪	四、五坪	毛
北中	一、〇六一坪	一、八〇坪	一、八〇坪	一、八〇%	〇坪	一、〇六一坪	〇坪	一、〇六一坪	〇坪	毛
副田	三、五五坪	四、〇〇坪	四、〇〇坪	一、一五五%	四、〇〇坪	三、五五坪	〇坪	四、〇〇坪	〇坪	毛
河口	三、五五坪	一、〇〇坪	一、〇〇坪	二、八五%	四、〇〇坪	三、五五坪	〇坪	四、〇〇坪	〇坪	毛

換地清算書

右當事者間ニ於テ天津居留民團計畫事業タル管外都市計畫ニ係ル新興路及フラス租界境界線附近道路新設ニ伴ヒ左記條項ノ通り土地交換ニ付契約ヲ締結ス第一條 頭書土地交換契約人等ハ各自所有セル別紙添付圖面ノ土約ヲ天津居留民團カ計畫シタル右圖面上ノ計畫線通り土地ノ交換ヲナス事ヲ約ス  
尚換地事務ニ付テハ天津居留民團ニ一任シ各關係者等ハ之レニ對シ何等異議申立サルコト

第二條 土地交換ニ付テノ各交換現等ノ現在所有土地ハ地券面ノ面積ト關係ナク天津居留民團カ實測シタル面積トスルコト  
第三條 換地ノ方法ハ別紙圖面ノ通り交換ヲナシ交換シタル土地ノ増減ハ一畝四千五百圓ノ價格ヲ以テ相互ニ決裁スヘキモノトス  
第四條 土地交換人等ノ換地ニ於ケル接續道路數ノ半分ハ是レヲ天津居留民團ニ無條件ニテ寄附スルコトヲ約ス  
第五條 換地清算ハ別添清算書ノ通りトス  
第六條 本件土地交換ニ關スル地券ノ相互間ニ於ケル交換ハ是レヲナサス各自カ保持セル地券證ニコノ本契約書ヲ交通宛關係者カ契印ノ上添付シテ之レカ地券ニ代フルモノトス  
右契約ヲ證スル爲本書五通ヲ作成シ各當事者左ニ署名捺印ヲナシ後日ノ證トス  
昭和拾八年壹月拾日

土地交換契約人 天津居留民團 代表民團長 白井忠三  
土地交換契約人 北中公司 代表 渡邊惣次郎  
土地交換契約人 株式會社安宅商會天津支店 代表支店長 岡田政次郎  
土地交換契約人 副田重次郎  
土地交換契約人 河口格

管外土地交換契約書

土地交換契約人 天津日本租界福島街拾八番地

代表民團長 白井忠三

土地交換契約人 天津日本租界宮島街貳拾貳番

北中公司 代表 渡邊惣次郎

土地交換契約人 天津特三區二緯路拾七番地

株式會社安宅商會天津支店 代表支店長 岡田政次郎

土地交換契約人 天津日本租界旭街四拾八番地ノ壹

副田重次郎

土地交換契約人 北京三座橋達王府

河口格

民團	一、三、三、四一	四、六、二、七	五、三、三	一、二、天、一、五	三、〇、〇、〇	三、八、二、〇	七、八、三、〇
計	五、三、三、六六	一、二、七、三九	四、四、四	三、〇、三、三九			

單價八一畝四、五〇〇圓一坪二四圓五九〇一六ニシテ不動産評價委員會決定價格ナリ

稅務課

○調定

一、居留民團稅調查委員會及審查委員會

委員

一、昭和十八年一月三十一日附昭和十八年度居留民團稅調查委員會委員として總領事より左の通り選任せらる

調查委員會々々長 牧 尙一  
副會長 兒玉直治

委員  
石田芳雄 原田萬造 西野利雄 岡田政次郎  
大内專 富成一二 加藤昇平 金澤大玄  
勝田重直 吉廣廣助 竹内象藏 野田大造  
野口義勇 野品重太郎 熊谷浩一 △山崎幸一郎  
山尾市二郎 山下保胤 △的場健次 蘆澤三夫  
赤山今朝治 △岩崎佐七郎 蘆澤義郎 ○前原勇  
○河内寛次 ○前野貞俊

二、昭和十八年三月三十一日附昭和十八年度居留民團稅審查委員會として總領事より左の通り選任せらる

審查委員會々々長 前島夫  
副會長 △坂根準三  
委員 伊東武喜 原田萬造  
大庭巖、鶴飼新一郎、赤山今朝治

二、委員會

昭和十八年年中に於ける居留民團稅調查委員會處理事項左の如し

第一回 (三月二十五日)

第二回 (三月二十九日)

第三回 (五月五日)

第四回 (五月六日)

第五回 (五月七日)

第六回 (五月十一日)

第七回 (六月十日)

第八回 (六月十一日)

第九回 (七月二十二日)

第十回 (七月二十二日)

第十一回 (十二月十六日)

二、居留民團稅調定額調 (十八年十二月末日現在)

區分 十八年度豫算 現在調定額 十八年度 調定見込額 納稅者以 摘要  
第一普通稅 三、五、〇、〇〇〇—三、七、五、〇〇〇 三、七、五、〇〇〇—三、七、五、〇〇〇  
一、個人所得稅 四、六、〇〇〇—四、三、三、三三三 四、三、三、三三三—四、三、三、三三三  
(イ) 勤勞所得稅 一、五、〇〇〇—一、〇、〇〇〇 一、〇、〇〇〇—一、〇、〇〇〇  
(ロ) 事業所得稅 三、〇〇〇—三、〇〇〇 三、〇〇〇—三、〇〇〇

三、土地家屋台帳及地籍關係事務		種別		件數	
一、土地所有權移轉	100,000	100,126	100,126	1	1
二、家屋所有權移轉	100,000	100,000	100,000	1	1
三、土地、家屋所有權移存	100,000	100,000	100,000	1	1
四、土地家屋表示變更	100,000	100,000	100,000	1	1
五、土地台帳謄本下附	100,000	100,000	100,000	1	1
六、家屋台帳謄本下附	100,000	100,000	100,000	1	1
七、地籍圖謄本下附	100,000	100,000	100,000	1	1
八、家屋圖謄本下附	100,000	100,000	100,000	1	1
九、分割	100,000	100,000	100,000	1	1

種別	件數	種別	件數
一、土地所有權移轉	1	一、土地家屋合併	1
二、家屋所有權移轉	1	二、家屋新築	1
三、土地、家屋所有權移存	1	三、家屋取毀	1
四、土地家屋表示變更	1	四、家屋台帳整理證明	1
五、土地台帳謄本下附	1	五、不動產取得稅調查	1
六、家屋台帳謄本下附	1		
七、地籍圖謄本下附	1		
八、家屋圖謄本下附	1		
九、分割	1		

別科	目	豫算額	調定額	未收入額	調定額ニ對スル 收入額ノ%
第一款	普通所得稅	1,500,000	1,500,000	0	100%
第二款	個人所得稅	4,000,000	4,000,000	0	100%
第三款	法人所得稅	3,000,000	3,000,000	0	100%
第四款	營業稅	1,700,000	1,700,000	0	100%
第五款	遊興飲食稅	500,000	500,000	0	100%
第六款	特殊營業者稅	600,000	600,000	0	100%
第七款	酒稅	500,000	500,000	0	100%
第八款	觀覽稅	200,000	200,000	0	100%
第九款	家屋稅	1,000,000	1,000,000	0	100%
第十款	不動產取得稅	500,000	500,000	0	100%
第十一款	酒稅	300,000	300,000	0	100%
第十二款	第三款財產收入	100,000	100,000	0	100%
第十三款	第四款使用料	1,000,000	1,000,000	0	100%
第十四款	第五款衛生部收入	1,000,000	1,000,000	0	100%
第十五款	第六款療養院收入	1,000,000	1,000,000	0	100%
第十六款	第七款保嬰院收入	1,000,000	1,000,000	0	100%
第十七款	第八款實費診療收入	1,000,000	1,000,000	0	100%
第十八款	第九款婦人病收入	1,000,000	1,000,000	0	100%
第十九款	第十款雜收入	1,000,000	1,000,000	0	100%
第二十款	第十一款繰入金	1,000,000	1,000,000	0	100%

○徵收

(一) 居留民團稅及其他公課金徵收狀況  
 昭和十八年十二月末現生に於ける居留民團稅及其他公課金の徵收狀況は左の如し

(二) 昭和十八年度居留民團歲入徵收現況表  
 (昭和十七年十二月末現在)

(二) 昭和十八年度電氣料徵收狀況表

款別	科目	豫算額	課定済額	收入済額	未收入額	課定額ニ對スル收入額ノ%
第一款	電氣使用料	三,七〇,〇〇〇	三,三〇,〇〇〇	三,三〇,〇〇〇	—	100%
第二款	電氣設備徵收金	一七,三〇〇	一七,三〇〇	一七,三〇〇	—	100%
第三款	前年度繰越給	一,〇〇,〇〇〇	一,〇〇,〇〇〇	一,〇〇,〇〇〇	—	100%
第四款	雜收入	三,〇〇〇	一,〇〇〇	一,〇〇〇	二,〇〇〇	33.3%
計		四,八七,〇〇〇	四,六〇,〇〇〇	四,六〇,〇〇〇	二七〇,〇〇〇	93.6%

(三) 昭和十八年度水道料徵收現況表

款別	科目	豫算額	課定済額	收入済額	未收入額	課定額ニ對スル收入額ノ%
第一款	水道使用料	六,〇〇,〇〇〇	五,九〇,〇〇〇	五,九〇,〇〇〇	一〇,〇〇〇	98.3%
第二款	給水工事費徵收金	二,四〇,〇〇〇	七,〇〇,〇〇〇	七,〇〇,〇〇〇	—	100%
第三款	前年度繰越金	一〇,〇〇〇	一〇,〇〇〇	一〇,〇〇〇	—	100%
第四款	雜收入	一〇,〇〇〇	三,〇〇〇	三,〇〇〇	七,〇〇〇	30.0%
計		八,〇〇,〇〇〇	一三,〇〇,〇〇〇	一三,〇〇,〇〇〇	一〇,〇〇〇	99.9%

備考 右表中課定額に對する收入額の比率にて懸きものあるは課定後、納期の到來せざるものあるためなり

(四) 過年度滯納整理表

年度	取得課金	營業課金	衛生費	土地使用料
十三年度迄	—	—	—	—
十四年度	—	—	—	—
十五年度	—	—	—	—
十六年度	—	—	—	—
十七年度	—	—	—	—
分納計	—	—	—	—

(五) 過年度滯納額表

科別	年度	前年度	本年度	十三年度迄	十四年度	十五年度	十六年度	十七年度	分納計
給水裝置	前年	—	—	—	—	—	—	—	—
	本年	—	—	—	—	—	—	—	—
電燈料	前年	—	—	—	—	—	—	—	—
	本年	—	—	—	—	—	—	—	—
電熱料	前年	—	—	—	—	—	—	—	—
	本年	—	—	—	—	—	—	—	—
動力料	前年	—	—	—	—	—	—	—	—
	本年	—	—	—	—	—	—	—	—
分納	前年	—	—	—	—	—	—	—	—
	本年	—	—	—	—	—	—	—	—
營業稅	前年	—	—	—	—	—	—	—	—
	本年	—	—	—	—	—	—	—	—
不動產所得稅	前年	—	—	—	—	—	—	—	—
	本年	—	—	—	—	—	—	—	—
家賃料	前年	—	—	—	—	—	—	—	—
	本年	—	—	—	—	—	—	—	—
計	前年	—	—	—	—	—	—	—	—
計	本年	—	—	—	—	—	—	—	—

(六) 徵收囑託現況表

科別	前年	本年	徵收済額	徵收不能額	現在殘額	備考
寄託	前年	本年	—	—	—	—
	前年	本年	—	—	—	—
前年	前年	本年	—	—	—	—
	前年	本年	—	—	—	—
本年	前年	本年	—	—	—	—
	前年	本年	—	—	—	—
徵收済額	前年	本年	—	—	—	—
	前年	本年	—	—	—	—
徵收不能額	前年	本年	—	—	—	—
	前年	本年	—	—	—	—
現在殘額	前年	本年	—	—	—	—
	前年	本年	—	—	—	—

(七) 諸鑑札發行數並料金一覽表

月別	營業人力車		乘用車		大型荷車		小型荷車		リヤカー型		手押小車	
	台數	金額	台數	金額	台數	金額	台數	金額	台數	金額	台數	金額
一月分	4,688	2,168	2,168	3,008	1,038	8,568	1,168	9,988	9	988	9	988
二月分	4,688	2,168	2,168	3,008	1,038	8,568	1,168	9,988	9	988	9	988
三月分	4,688	2,168	2,168	3,008	1,038	8,568	1,168	9,988	9	988	9	988
四月分	4,688	2,168	2,168	3,008	1,038	8,568	1,168	9,988	9	988	9	988
計	18,512	8,672	8,672	12,328	4,282	34,752	4,642	39,968	36	3,968	36	3,968
總發行台數	26,764		36,764		49,000		63,764		80,000		100,000	
種別	(イ) 年額鑑札發行自昭和十八年一月一日至四月三十日間		(ロ) 年額鑑札發行自昭和十八年一月一日至四月三十日間		(ハ) 年額鑑札發行自昭和十八年一月一日至四月三十日間		(ニ) 年額鑑札發行自昭和十八年一月一日至四月三十日間		(ホ) 年額鑑札發行自昭和十八年一月一日至四月三十日間		(ヘ) 年額鑑札發行自昭和十八年一月一日至四月三十日間	
自用人力車	1,038	1,358	1,358	1,808	608	808	1,038	1,358	1,358	1,808	608	808
自轉車	8,778	3,968	3,968	5,208	1,808	2,408	2,408	3,168	3,168	4,008	4,008	4,008
飼犬	3,008	1,358	1,358	1,808	608	808	1,038	1,358	1,358	1,808	608	808
計	12,824	6,684	6,684	8,824	3,224	4,224	4,484	5,832	6,374	8,016	8,824	9,624
總金額	八萬參百貳拾貳圓拾錢		八萬參百貳拾貳圓拾錢		八萬參百貳拾貳圓拾錢		八萬參百貳拾貳圓拾錢		八萬參百貳拾貳圓拾錢		八萬參百貳拾貳圓拾錢	
月別	行商一等	行商二等	備	考	行商一等	行商二等	備	考	行商一等	行商二等	備	考
一月分	3,968	1,808	1,808	2,168	1,038	1,358	1,358	1,808	608	808	1,038	1,358
二月分	3,968	1,808	1,808	2,168	1,038	1,358	1,358	1,808	608	808	1,038	1,358
三月分	3,968	1,808	1,808	2,168	1,038	1,358	1,358	1,808	608	808	1,038	1,358
計	11,904	5,524	5,524	6,704	3,114	4,074	4,074	5,424	5,424	6,704	6,704	8,524
總發行台數	17,352		23,552		30,800		39,968		50,000		63,764	

右表中(イ)(ロ)(ハ)の諸鑑札は昭和十八年三月二十四日租界還付に伴ひ(イ)(ロ)は五月分ヨリ(ロ)は四月分より夫々其取扱諸鑑札を中國側機關へ移管せり

會計課

一、會計検査委員

昭和十八年中に於ける會計検査委員左ノ如シ  
 兒王直治 昭和十七年十一月就任 昭和十八年十二月任期満了  
 吉野盛行 全  
 蘆澤義郎 全  
 中西幸保 全  
 鍛治静一郎 全  
 吉野盛行 昭和十八年十二月就任  
 蘆澤義郎 全  
 中西幸保 全  
 鍛治静一郎 全  
 岡部伴嗣 全

二、會計検査  
 昭和十八年中に於ける會計検査は左記日時に施設せられ違法、違算の出納なき事を確認せられたり  
 二月 二十三日  
 三月 一日、二日、四日

種別	補助命令額	受領額(残額)	前年高末	本年高中	本年高中	残高	受入	支出	要
<b>三、補助金及助成金</b>									
<b>(一) 教育費國庫補助金</b>									
昭和十七年度教育費國庫補助金として交付せられたる金額左の如し									
種別	補助命令額	受領額(残額)							
國民學校	110,000圓	110,000圓							
中等學校	16,000圓	16,000圓							
青年學校	3,000圓	3,000圓							
計	129,000圓	129,000圓							
<b>(二) 朝鮮總督府補助金</b>									
昭和十七年度在住半島人子弟初等教育準備學校(幼稚園)補助金として交付せられたる金額左の如し									
種別	補助命令額	受領額							
在住半島人初等準備學校補助金	10,000圓	10,000圓							
<b>(三) 居留民團事業費國庫補助金</b>									
昭和十七年度半島人加盟民團の事業費國庫補助金として交付せられたる金額左の如し									
種別	補助命令額	受領額(残額)							
事業費補助金	6,000圓	6,000圓							
科目	前年高末	本年高中	本年高中	残高	受入	支出	要		
芙蓉國民學校	5,000圓	5,000圓	5,000圓	5,000圓					
淡路國民學校	1,000圓	1,000圓	1,000圓	1,000圓					
三笠國民學校	1,000圓	1,000圓	1,000圓	1,000圓					
中學	3,000圓	3,000圓	3,000圓	3,000圓					
商業學校	3,000圓	3,000圓	3,000圓	3,000圓					
計	13,000圓	13,000圓	13,000圓	13,000圓					
<b>(四) 翼賛實踐費國庫補助金</b>									
昭和十七年度翼賛實踐費補助金として交付せられたる金額左の如し									
種別	補助命令額	受領額(残額)							
翼賛實踐費補助金	1,000圓	1,000圓							
<b>(五) 教育費助成金</b>									
昭和十八年度教育費臨時費の一部に充當すべき開發系各社よりの助成金として交付せられたる金額左の如し									
教育費臨時費助成金	40,000圓	40,000圓							
<b>(六) 福安病院資金交付金</b>									
元軍管理院病解除時に於ける現金残額福安病院經營資金の一部に充當すべく左の如く交付せられたり									
福安病院經營資金	3,200圓	3,200圓							
<b>四各種寄附金</b>									
昭和十八年中に於ける各種寄附金出納状況左の如し									
収入の部	前年ヨリ繰越	高本年受入高							
一、七萬九千參百六拾六圓參拾圓錢也									
一、六八八拾四萬壹百貳拾七圓六拾五錢也									
合計 六萬九拾壹萬九千四百九拾參圓九拾九錢也									
支出の部									
一、六百參拾九萬五千壹百四拾八圓貳拾六錢也									
合計 六百參拾九萬五千壹百四拾八圓貳拾六錢也									
差引 五拾貳萬四千三百四拾五圓七拾參錢也									
(内 譯)									
富嶽百景一部購入代									
グライダー購入資金トシテ									
松澤商會主淺川英策氏ヨリ寄附									

松島女學校	一〇				一〇		
青年學校	壹				壹		
幼稚園	七				七		
圖書	三〇			二〇	一〇		
公園	五〇				五〇		
松平記念報時機	一〇				一〇		
教育基金	二、三〇〇			三〇〇	一、〇〇〇		朝鮮銀行大庭巖、栗本雄三兩氏ヨリ寄附昭和十八年度教育費補助及寄附金ニ繰入ル
慈善事業	五〇				五〇		
學童保健	六〇				六〇		
體育部	一、三〇〇				一、三〇〇		
運動會	三、六〇〇				三、六〇〇		
水費	三、三〇〇				三、三〇〇		
防費	三、三〇〇				三、三〇〇		
皇軍慰問費	六〇	五七		六七	一、三〇		朝鮮銀行大庭巖栗本雄三兩氏ヨリ寄附 南州洋行寄附 一、〇〇〇 第三次皇軍慰問費 三、三〇〇圓支出ニ 對スル精算戻入 二、七〇〇 海軍將兵慰問金 天、七、〇
傷病兵慰問費	七	一、三		一、三	一、三		
厚生事業費	三、〇〇〇				三、〇〇〇		
交通事故防止資金	三、〇〇〇				三、〇〇〇		
恩賜兒童遊園地維持費	三〇〇				三〇〇		
教育博物館	四六				四六		
興亞奉公會	五〇〇				五〇〇		
天津青少年團	一〇				一〇		
日本郷土資料購入費	一〇				一〇		
優良兒童表彰費	六六				六六		
飛行機獻金	四、六〇〇				四、六〇〇		名古屋史要外八冊 六圓八錢 天津畫報 三冊 六圓三錢 表彰狀及廣林辭典三冊 購入代 陸軍非武裝戰鬥機三機 三、〇〇〇,〇〇〇圓 海軍非武裝戰鬥機二機 三、〇〇〇,〇〇〇圓 天津防衛司令部へ獻金 一、九、〇六圓二錢 海軍武官府へ獻金 六八二圓
戰爭資金	一、八三三	九、七三		三、三三	二、〇四		

愛媛縣新居郡誌新七點購入代

朝鮮銀行大庭巖、栗本雄三兩氏ヨリ寄附昭和十八年度教育費補助及寄附金ニ繰入ル

朝鮮銀行大庭巖栗本雄三兩氏ヨリ寄附  
南州洋行寄附 一、〇〇〇  
第三次皇軍慰問費 三、三〇〇圓支出ニ  
對スル精算戻入 二、七〇〇  
海軍將兵慰問金 天、七、〇

名古屋史要外八冊 六圓八錢  
天津畫報 三冊 六圓三錢  
表彰狀及廣林辭典三冊 購入代  
陸軍非武裝戰鬥機三機 三、〇〇〇,〇〇〇圓  
海軍非武裝戰鬥機二機 三、〇〇〇,〇〇〇圓  
天津防衛司令部へ獻金 一、九、〇六圓二錢  
海軍武官府へ獻金 六八二圓

華北興亞翼贊會  
天津支部  
女學校宿舍建設費  
河北防護團  
獎學資金

計 九,三六三圓  
六,四〇〇圓  
一,〇〇〇圓  
一,〇〇〇圓  
一,〇〇〇圓

入 計 六,三五一圓  
一,〇〇〇圓  
一,〇〇〇圓  
一,〇〇〇圓  
一,〇〇〇圓

三井物產岡田信治棉山幹六兩氏  
寄附  
熊谷重遠寄附一,〇〇〇圓  
寄附白川吉老園村津勝一,〇〇〇圓  
日高松四郎寄附大庭殿一,〇〇〇圓  
特別會計獎學資金二續入一,〇〇〇圓

五、昭和十六年度居留民團各會計歲出入決算表

會計別	歲入		歲出		繰越金
	經常部	臨時部	經常部	臨時部	
一般會計	七,三七〇圓	一,三六三圓	四,〇八三圓	三,九七〇圓	一,三六三圓
特別會計	三,三六三圓	三,三六三圓	一,三六三圓	三,三六三圓	〇圓
教育費	一,〇〇〇圓	一,〇〇〇圓	一,〇〇〇圓	一,〇〇〇圓	〇圓
電氣事業費	六,〇〇〇圓	六,〇〇〇圓	六,〇〇〇圓	六,〇〇〇圓	〇圓
水道事業費	三,〇〇〇圓	三,〇〇〇圓	三,〇〇〇圓	三,〇〇〇圓	〇圓
埠頭事業費	八,〇〇〇圓	八,〇〇〇圓	八,〇〇〇圓	八,〇〇〇圓	〇圓
公立病院經營費	一〇,〇〇〇圓	一〇,〇〇〇圓	一〇,〇〇〇圓	一〇,〇〇〇圓	〇圓
團營住宅經營費	七,〇〇〇圓	七,〇〇〇圓	七,〇〇〇圓	七,〇〇〇圓	〇圓
退職給與基金	七,〇〇〇圓	七,〇〇〇圓	七,〇〇〇圓	七,〇〇〇圓	〇圓
獎學資金	七,〇〇〇圓	七,〇〇〇圓	七,〇〇〇圓	七,〇〇〇圓	〇圓
實業復興資金	三,〇〇〇圓	三,〇〇〇圓	三,〇〇〇圓	三,〇〇〇圓	〇圓
復興資金	一,〇〇〇圓	一,〇〇〇圓	一,〇〇〇圓	一,〇〇〇圓	〇圓
特別會計	一,〇〇〇圓	一,〇〇〇圓	一,〇〇〇圓	一,〇〇〇圓	〇圓
水災復興資金	一,〇〇〇圓	一,〇〇〇圓	一,〇〇〇圓	一,〇〇〇圓	〇圓
業務復興資金	一,〇〇〇圓	一,〇〇〇圓	一,〇〇〇圓	一,〇〇〇圓	〇圓
埠頭築造費	一,〇〇〇圓	一,〇〇〇圓	一,〇〇〇圓	一,〇〇〇圓	〇圓
公立病院新築費	一,〇〇〇圓	一,〇〇〇圓	一,〇〇〇圓	一,〇〇〇圓	〇圓
計	九,三六三圓	六,四〇〇圓	六,三五一圓	五,四〇〇圓	一,〇〇〇圓

註△印八昭和十七年度特別會計獎學資金二續入  
埠頭築造費八昭和十七年度三月三十一日現在實績ニ依ル

豫算ニ關スル事項 (△印ハ減ヲ示ス)

一、昭和十七年度豫算追加更正

期三十六次居留民會通常會議決(三月六日)

會計別	既定豫算額	追加更正額	追加更正豫算額	備考
一般會計	一六,五三,八一		一六,五三,八一	
福安病院	八五,三〇,一一	九〇,九六,一一	一八〇,二六,一一	福安病院貸付金 三,二八,一一

第六十七次居留民會臨時會議決(三月二十八日)

會計別	追既定豫算額	追加更正額	追加更正豫算額	備考
一般會計	一六,五三,八一	五〇,〇〇,〇〇	一七,〇三,八一	
退職給與金	五〇,〇〇,〇〇	一四〇,〇〇,〇〇	三三〇,〇〇,〇〇	退職給與金 一四〇,〇〇,〇〇

二、昭和十八年度天津居留民團歲入出總豫算(當初)

會計額	本年豫算額	前年度豫算額	増減	備考
一般會計	一七,六八,六六	一六,五三,八一	一,一五,八五	
教育費	八,三三,〇五	八,〇〇,〇〇	三三,〇五	教育費繰入金 六三,〇〇,〇〇
電氣事業費	三,〇〇,〇〇	三,〇〇,〇〇	〇	給與基金 三〇,〇〇,〇〇
水道事業費	八〇,〇〇	六七,八五	一二,一五	團營貸家 一,〇〇,〇〇
埠頭事業費	六,〇〇,〇〇	三三,〇〇	五,六七,〇〇	公立病院新築 二,〇〇,〇〇
公立病院經營費	一,〇〇,〇〇	一,〇〇,〇〇	〇	福安病院 九,三三,一一
團營貸家經營費	一,〇〇,〇〇	一,〇〇,〇〇	〇	
退職給與金	三〇,〇〇,〇〇	五,〇〇,〇〇	二五,〇〇,〇〇	
獎學資金	一五,〇〇,〇〇	一五,〇〇,〇〇	〇	
福安病院經營費	一三,九六,一一	八,二〇,一一	五,七六,一一	
復興資金	一〇〇,〇〇	四〇,〇〇	六〇,〇〇	
水災復興資金	一八,〇〇,〇〇	三二,七三,一一	一四,七三,一一	
業務復興資金	三六,五〇,一一	三六,五〇,一一	〇	業務復興資金 一五,〇〇,一一
實業復興資金	一	三,〇〇,〇〇	△三,〇〇,〇〇	
埠頭築造費	一,五七,〇〇	一,五七,〇〇	〇	

公立病院新築費	四、八〇〇,〇〇〇	三、五〇〇,〇〇〇	一、三〇〇,〇〇〇
合計	八、六〇〇,〇〇〇	七、三〇〇,〇〇〇	一、三〇〇,〇〇〇
總計	三、六〇〇,〇〇〇	三、三〇〇,〇〇〇	三〇〇,〇〇〇
三、昭和十八年度豫算追加更正			
イ、第六十八次居留民會臨時會議決(十月六日)			
會計別	既定豫算額	追加更正額	
一般會計	一七、六〇、八六九	二、八六、三三三	三〇、五五、二〇一
教育費	八、五二、六五二	三、〇六、四六六	一〇、六八、一〇三
電氣事業費	三、四〇、〇〇〇	六、九、五七六	三、〇九、五七六
團營貸家經營費	一〇、五五、六〇〇	△二〇、四六六	八、五〇、一三四
福安病院經營費	一三、九、九九	△四、四八八	三、五〇、一
公立病院新築費	四、八〇〇,〇〇〇	三、六〇〇,〇〇〇	八、四〇〇,〇〇〇
會計別	既定豫算額	追加更正額	追加更正豫算額
水道事業費	六、〇〇〇,〇〇〇	一、八五、五九一	一、〇五、五九一
四、豫備費支出			
イ、昭和十七年度豫算			
一、一般會計(一月十九日第三回參事會可決)			
翼贊費、區政費、婦人病院諸手當			一〇、七五〇圓
一、特別會計電氣事業費(一月二十九日第三回參事會可決)			四、〇二圓
諸手當			四、〇二圓
一、特別會計復興資金(一月二十九日第三回參事會可決)			六、四七圓
諸手當			六、四七圓
一、特別會計水災復興資金(一月二十九日第三回參事會可決)			六、四四圓
諸手當			六、四四圓
一、特別會計業務復興資金(一月二十九日第三回參事會可決)			三、五三圓
諸手當			三、五三圓
一、特別會計教育費(一月二十二日第二回參事會可決)			
備			
考			
教育費繰入			三、八〇〇,〇〇〇圓增
公立病院新築費			六、〇〇〇,〇〇〇圓增
團營貸家			六、〇〇〇,〇〇〇圓減
福安病院貸付金			三、五〇〇,〇〇〇圓減
中學校假校舍修繕費及職員宿舍修繕費			三、四六圓
一、一般會計(一月二十二日第二回參事會可決)			一、五〇〇圓
警防團本部室改修費			一、五〇〇圓
一、一般會計(二月十五日第四回參事會可決)			一、五〇〇圓
火葬場修繕費			一、五〇〇圓
一、特別會計公立病院經營費(二月十五日第四回參事會可決)			三、五〇四圓
賄費			三、五〇四圓
一、特別會計電氣事業費(二月十五日第四回參事會可決)			一、六、三〇〇圓
電燈路設備費			一、六、三〇〇圓
一、一般會計(二月二十五日第五回參事會可決)			一〇、〇〇〇圓
區政費俸願給諸手當			一〇、〇〇〇圓
諸稅徵收費			三、五〇〇圓
圖書館特別圖書運搬費			一、三二圓

一、特別會計教育費(二月二十五日第五回參事會可決)	三,〇〇〇圓	一、一般會計(九月二十五日第十九回參事會可決)	七,二〇〇圓
職員宿舍修繕費		事務所費外十四款中國人食料手當及事務所費備用品費、修繕費、圖書館費圖書整理費	
一、特別會計團營貸家經營費(二月二十五日第五回參事會可決)	10,500圓	一、特別會計教育費(九月二十五日第十九回參事會可決)	五,〇〇〇圓
暖房費		各學校中國人食料手當中學校外四款教練費	
一、特別會計教育費(三月十九日第八回參事會可決)	三,500圓	一、特別會計電氣事業費(九月二十五日第十九回參事會可決)	七,650圓
春日國民學校費		中國人食料手當	
〇、昭和十八年度豫算		一、特別會計水道事業費(九月二十五日第十九回參事會可決)	四,350圓
一、特別會計教育費(五月十四日第十一回參事會可決)	3,000圓	中國人食料手當	
宮島女學校校舍費		一、特別會計埠頭事業費(九月二十五日第十九回參事會可決)	五,300圓
一、一般會計(六月二十二日第十三回參事會可決)	1,000圓	中國人食料手當	
北載河家屋修繕費		一、特別會計公立病院經營費(九月二十五日第十九回參事會可決)	三,400圓
一、一般會計(七月二日第十四回參事會可決)	2,000圓	中國人食料手當	
紀念事業綜合運動場費		一、特別會計團營貸家經營費(九月二十五日第十九回參事會可決)	三,400圓
一、一般會計(七月九日第十五回參事會可決)	三,500圓	中國人食料手當	
厚生費民團食堂經營費及設備費		一、一般會計(十二月十九日第二十一回參事會可決)	1,000圓
一、特別會計教育費(七月九日第十五回參事會可決)	三,300圓	事務所費公生物	
吉野國民學校校舍增築費		一、特別會計教育費(十月二十九日第二十一回參事會可決)	三,300圓
一、一般會計(八月二日第十七回參事會可決)	三,200圓	中學校費修繕費、各校ピアノ購入費	
事務所費、厚生費、療病院費、婦人病院費、北載河財產賭費各保險料		一、一般會計(十一月十九日第二十二回參事會可決)	2,100圓
及火葬場電話架設費		事務所費備用品費	
一、特別會計教育費(八月二日第十七回參事會可決)	六,700圓	一、特別會計教育費(第一回九月第二十三回參事會可決)	六,500圓
國民學校費、商業學費女學校費幼稚園費臨海學校費各保險料		中學校費備用品費及校舍修繕費、宿舍費屏築造費	
一、特別會計公立病院經營費(八月二日第十七回參事會可決)	三,500圓	一、一般會計(十二月七日第二十三回參事會可決)	1,400圓
應合費保險料又煙突修繕費		事務所費修繕費、厚費印刷費、時局對策費	
一、特別會計團營貸家經營費(七月十九日第十六回參事會可決)	七,850圓	一、特別會計公立病院經營費(十二月七日第二十三回參事會可決)	1,300圓
中學校修繕費、及教具費、商業學校校舍增築費、		修繕費	
一、特別會計教育費(八月二十七日第十八回參事會可決)	三,000圓	一、一般會計(十二月十七日第二十四回參事會可決)	三,500圓
中學校校舍增築費		事務所費外十款職員給	
		一、特別會計水道事業費(十二月十七日第二十四回參事會可決)	三,500圓

事務所費職員給  
一、特別會計電氣事業費（十二月十七日第二十四回參事會可決）  
事務所費職員給 二、四圓  
二、六八五圓  
一、特別會計教育費（十二月十七日第二十四回參事會可決）  
中學校費、中校費寄宿舍費、臨海學校費教費各職員 一、五〇九圓  
一、一般會計（十二月二十九日第一回參事會可決）  
厚生費民國食堂建設費及火給場建設費 七、三六圓  
一、特別會計教育費（十二月二十九日第一回參事會可決）  
吉野國民學校費中學校費各校舍增築費 一、三〇六圓  
一、特會計團營貸家經營費（十二月二十九日第一回參事會可決）  
貸家新築費 五、六三圓

用度課

一、用度材料倉庫  
(一) 出入庫明細表

品名	數量	金額	備考
昭十七年十二月末在庫品	昭十八年自一月至十二月末出庫品	昭十八年自一月至十二月末在庫品	昭十八年十二月末在庫品
六、七、八、三三	一、五、二、九、五七	七、三、三、三五	一、四、八、七、四九

(二) 在庫高明細表

品名	數量	金額	備考
鐵筋各種	六、七、四、四	五、三、三、七	
木材並板類	檜床版 外三點	八、五、八、五	
モーター並ポンプ類	モーター 外五點	一、〇、八、九	
暖房用品	白エルフ 外交點	六、〇、〇	
アスファルト並雜品	アスファルト 外三點	九、七、七	
黑瓦斯管	一、二、ヨリ 各種	三、四、八、六	

品名	數量	金額	備考
杉丸太	外二〇點		
六四種絶縁電線	第四種絶縁電線 外六點	一、四、三、三	
コイル	外木用品 コイル 外五點	〇、四、七、五	
空紙袋	代金ニヨル 同現收物	三、八、二 三、七、三	
空紙袋	同現收物	三、三、三	
容 器	三、〇、〇		
空 麵	一、八、〇		
タ４プライター	一、台	一、五、〇	
馬 具	外一、點	八、〇	
帽 子	外三、點	八、〇	
舊 袋	外三、點	八、〇	
車 輛	外一、點	一、五、〇	
石油	外一、點	一、五、〇	
石 油	一、〇、〇		
計		一、五、六、七、五	
四鐵類		一、五、六、七、五	
年 月 日	數 量	金 額	備 考
一、八、五、〇	〇、〇、〇		
五、昭和十八年四月十二日			土木課倉庫用度課第二倉庫トシテ該事務全部ヲ引繼シタリ

三、空紙袋回收拂下狀況  
同現收物 三、七、三 四、三、六 古現物處分済  
三、五、三、三 枚 五、九、圓 全一上記ハ雜收入トシテ一般會計ニ繰入

五割當資材許可状況

イ 機械類	三八件
ロ 鋼材(素材)	二件
ハ 同 製品	二件
ニ 木材	二件
ホ 紙類	三件
ヘ 石油類	三件
ト セメント	二件
チ 其ノ他不定期分自轉車ゴム製品、綿布、藥品外	計二五件

第三金融部

一 復興資金

(一) 復興資金審査委員會

イ 委員に關する件左の如し  
 任期満了(昭和十八年一月三十日)  
 赤山今朝治(委員長) 岡本久雄(副委員長) 長谷川義三郎  
 兒玉直治、武内進三、牧尙一、缺員一名  
 選任(昭和十八年一月三十一日)  
 赤山今朝治、岡本久雄、長谷川義三郎、兒玉直治  
 武内進三、牧尙一、  
 正副委員長決定(昭和十八年二月二十二日)  
 委員長赤山今朝治、副委員長岡本久雄  
 ロ、本委員の閉會は四回にして其の閉會月日左の如し  
 第一回(二月二十二日) 第二回(七月十六日)  
 第三回(九月二日) 第四回(十月二十一日)

(二) 貸付運用状況  
 本期間の貸付運用状況左の如し

區分	件數	一日現在額	本期間貸付額	本期間回収額	十二月末日現在額	昭和七年十二月本資金貸出開始以來の貸付運用状況左の如し	
						貸付額	回収額
證書貸付	四	三三,四〇〇.〇〇	三三,〇〇〇.〇〇	三,五〇〇.〇〇	三〇,〇〇〇.〇〇	一六	二六,〇〇〇.〇〇
手形貸付	四	三三,〇〇〇.〇〇	三〇,〇〇〇.〇〇	三,〇〇〇.〇〇	三〇,〇〇〇.〇〇	五	一五,〇〇〇.〇〇
計	八	六六,四〇〇.〇〇	六三,〇〇〇.〇〇	六,五〇〇.〇〇	六〇,〇〇〇.〇〇	一一	四一,〇〇〇.〇〇
證書貸付	六六	一七,六〇〇.〇〇	一七,〇〇〇.〇〇	六〇〇.〇〇	一五,〇〇〇.〇〇	一四	一三,〇〇〇.〇〇
手形貸付	三〇	六八,〇〇〇.〇〇	三三,〇〇〇.〇〇	三〇,〇〇〇.〇〇	三八,〇〇〇.〇〇	五	一五,〇〇〇.〇〇
計	九六	八五,六〇〇.〇〇	五〇,〇〇〇.〇〇	九〇〇.〇〇	五三,〇〇〇.〇〇	一九	二八,〇〇〇.〇〇

(三) 利子収入状況

本期間に於ける利子収入貸代金利子一萬三千五百五十圓八十錢運延利子二千三百四圓四十一錢預金利子八千四百八十七圓五十二錢計二萬三千九百四十二圓七十三錢前年に比し五千三百三十圓三十二錢の収入減なり

(四) 借入金並に支拂利子

本期間に於て政府に償還したる借入金五萬六千七百六十五圓六十一錢にして残額は四十二萬七千六百八十圓五錢なり支拂たる利子は一萬七千三百圓六十二錢なり

二 水災復興資金

左記水災復興資金貸付審査委員資金の整理完了の爲昭和十八年十二月十五日任務終了

日任務終了

赤山今朝治(委員長) 山田榮治(副委員長) 岡本久雄

上田茂、田中義雄、鍛冶静一郎、菊地新一

甲野亮太、小林陽之助、前原勇

尙本年に於て回収したる貸付金は證書貸付件一千八百一圓

五十四錢小口貸付十三件二千四百四十六圓計十九件九百四十七圓五十錢にして古を以て本資金の貸付金の回収を完了せり

本資金の貸出以來の概況左の如し

イ 貸付資金

水災費特別會計から二十萬圓を繰入れてその資金に充てると共に別に昭和十四年十二月より昭和十五年五月迄の間に天津銀行より約束手形を以て三十四萬圓(借入限度八十萬圓利率六分の割)資金の借入をなせり而して右借入資金の償還は昭和十六年三月三十一日を以て完了せりその間に支拂ひたる利子は三萬二千三百三十九圓七十五錢なり水災費特別會計よりの繰入金二十萬本期間の付運用状況左の如し

圓は昭和十八年三月三十一日を以て一般會計に繰入らたつ

ロ 付代運用状況

當初以來の貸付額は證書貸付(年利率七分)百八十一萬七千圓小口貸付(年利率七分)三十九件一萬八千四百五十圓にして貸出開始は昭和十四年十一月二十一日、貸出打切は昭和十七年三月二十一日、回収完了は昭和十八年九月一日なり

右により貸付運用純益は本年未現在に於て二萬一千八百二十二圓三十二錢にしてその全額は之を業務復興資金に繰入せり

三、業務復興資金

(一) 業務復興資金貸付審査委員

イ 委員に關する件左の如し

任期満了(昭和十八年二月二十五日)

赤山今朝治(委員長) 山田榮治(副委員長) 岡本久雄 鍛冶静一郎、菊地新一

、甲野亮太 小林陽之助、田中義雄 前原勇

選任(昭和十八年二月二十六日)

赤山今朝治、岡本久雄、山田榮治、鍛冶静一郎、上田茂、菊地新一、甲野亮太、小林陽之助、田中義雄 前原勇 正副委員長決定(昭和十八年三月四日)

委員長赤山今朝治 副委員長山田榮治

ロ 本委員會の開會は七回にして其の開會月日左の如し

第三十一回(三月四日) 第三十二回(七月十二日)

第三十三回(九月十六日) 第三十四回(九月二十七日)

第三十五回(十一月十六日) 第三十六回(十一月二十日)

第三十七回(十二月二日)

(二) 貸付運用状況左の如し

區分	一月一日現在額	本期間貸額本期間	本期間回収額	十二月末日現在額
	件數 金額	件數 金額	件數 金額	件數 金額
證書貸付(信用貸)	六 四三六七六	八 六、〇〇〇〇	三、四三三三	二 一、〇〇三六元

證書貸付(擔保貸) 手形貸付(擔保付) 計

昭和十五年六月南出開始以來の貸付運用状況左の如し

區分	件數	貸付金額	回数	金收	月賦償還金額	件數	殘金
證書貸付(信用貸)	九	四〇〇,〇〇〇.〇〇	九	三三〇,〇〇〇.〇〇	四八,〇〇〇.〇〇	〇	二九,〇〇〇.〇〇
證書貸付(擔保貸)	三	二四〇,〇〇〇.〇〇	三	二〇〇,〇〇〇.〇〇	三〇,〇〇〇.〇〇	三	一四,〇〇〇.〇〇
手形貸付(擔保貸)	四	一三〇,〇〇〇.〇〇	三	一〇〇,〇〇〇.〇〇	三〇,〇〇〇.〇〇	一	一〇,〇〇〇.〇〇
計	一七	三,〇〇〇,〇〇〇.〇〇	一七	一,〇〇〇,〇〇〇.〇〇	一〇八,〇〇〇.〇〇	一〇〇	一四七,〇〇〇.〇〇

三 利子収入状況  
 本期間に於ける利子収入は貸付金利子九千六百十三圓二十三錢延延利子一千四百七十一圓四十七錢預金利子六千二百四圓十三錢計九萬八千八百八圓八十三錢にして前年に比し八千七百九十五圓二十三錢の收入りなり

四 借入金並借入金  
 本期間に於て東洋拓植株式會社に償還したる借入金は十六萬五千九百三十八圓二十五錢にして殘額は一百六十七萬六千二百七十三圓三十一錢なり同社に支拂たる利子は九萬一千四百三十七圓十二錢なり

第四學務部

學務課

一、一般事項

一月四日 六日 午前九時半より午後五時半迄淡路國民學校に於て國民學校新設操要目講習會を開催す

一月十二日 午後三時より部長室に於て中堅女教員會を開催す

一月二十日 學習院小出教授視察のため來津す

一月二十一日 午後四時松島女學校に於て女教員會開催す

一月二十六日 女子大學校長を圍む座談會及講演會開催す

二月一日 民團立天津日本工業學校、三笠幼稚園、大和幼稚園の設立認可さる

二月六日 七日 女子學習院上甲教授を中心として松島高女に於て研究會並に座談會を開催す

三月五日 武德殿松島高女校に於て國民學校體操科武道遊戯の講習會を開催す

三月十五日 松島日本學等女學校專攻科設置認可さる

三月二十日 宮島街に於て第三十八回陸軍記念日閱兵分列式に芙蓉淡路國民學校代表海洋少年團各中等學校生徒兒童參列す

三月十七日 民團立男子中等學校第一學年入學考査行はる

三月十七日 民團立高等女學校第一學年入學考査行はる

三月十二日 松島高等女學校第十九回卒業式卒業生一八一名

三月十九日 日本幼稚園 第十三回 " " 三〇〇名

" 二十日 芙蓉幼稚園 第十回 " " 一八名

" " 春日幼稚園 第二回 " " 三九名

" " 吉野幼稚園 第二回 " " 一七名

" 二十一日 日本青年學校 第八回 " " 六八名

" " 三笠青年學校 第三回 " " 三一名

" " 大和青年學校 第三回 " " 四一名

三月二十二日 芙蓉國民學校 第三九回卒業式卒業生二四五名

" " 春日國民學校 第二回 " " 七四名

" 二十三日 淡路國民學校 第七回 " " 二九八名

" " 吉野國民學校 第四回 " " 六一名

" 二十四日 三笠國民學校 第四回 " " 一三五名

" " 大和國民學校 第四回 " " 七六名

四月九日 午前十時より天津神社に於て昭和十八年度國民學校入學兒童勸學祭を執行す

午後二時より宮島高等女學校に於て故大坪隆良校長の慰靈祭を執行す

四月二十四日 午前十時より商業學校々庭に於て舉行されし招魂祭に國民學校五年以上兒童及中等學校生徒參列す

四月二十九日 午前十一時より商業學校々庭に於て舉行されし官民合同天長節奉祝式に國民學校兒童代表及中等學校生徒參列す

五月十日 午前十時より大和國民學校内假校舎に於て工業學校開校式を舉行す

五月十六日 午後一時より宮島高等女學校に於て華北日本教育會天津分會總會を開催す

五月二十七日 午前九時より商業學校々庭に於て舉行されし第三十八回海軍記念日奉祝式に國民學校初三以上中等學校全員參列式後旗行進をなす

七月一日 山海關臨海學校開校第一回兒童出發す

七月三日 海光寺部隊軍旗祭に各校代表者參列す

七月四日 商業學校グライダー大會を綜合運動場に於て舉行す

七月十六日 文部省森田事務官來津視察す

八月一日 甲種飛行豫科練習生志願者青島へ出發す

八月五日 山海關臨海學校閉校す

八月二十六日 松島高等女學校に於て伊藤信一郎氏を講師とし工作講習會を開催す

九月二日 三日 商業學校に於て中等學校要目改正講習會を開催す

九月十六日 午後三時松島高等女學校に於て田中部隊長講演會を開催す

九月十八日—二十五日 兒童博物館に於て兒童科學創作展覽會を開催す

十月八日 午後一時より綜合運動場に於て模型航空機大會を開催す

十月十一日 天津神社例祭奉仕をなす

十月十三日—十四日 北京大使館領事學校視察を行ふ

十月二十四日—二十六日 青年學校教練查閱行はる

十一月六日 商業學校教練查閱行はる

十一月八日 中等學校男生海軍志願者受験のため青島へ出發す

十一月二十日 春日國民學校々舎新築地鎮祭行はる

十一月二十二日 橋田前文相來津學校視察をなす

十一月二十三日 橋田前文相講演會を松島高等女學校に開催す

十二月八日 獻納機命名式に生徒兒童參列式後音楽大行進行はる

十二月十八日 松島高等女學校に於て防空研究會行はる

十二月二十三日 商業學校卒業式 卒業生九二名

## 二、青少年團

### (一) 總務部

一月十日 午前十時より民團前廣場に於て海洋少年團分列式舉行す

四月十日 午後三時より松島高等女學校に於て海洋少年團本年度入團式を舉行す

五月八日—九日 第一回青少年團指導者短期練成會を芙蓉寮に於て開催す

五月二十二日 全右第二回練成會開催す

六月十二日—十七日 午後二時より全五時迄民團水泳場に於て青少年團指導者水泳練成講習會を開催す

八月三日 海洋少年團海洋訓練のため青島へ出發す

十月二十四日 青少年團體驗飛行大會を〇〇飛行場に於て開催す

### (二) 文化部

一月十五日—十九日 文化映畫會開催す

二月八日—十日 映畫「マレー沖海戰」を觀覽す

四月二十七日—二十八日 海軍省推奨映畫「海軍」を觀覽す

五月十六日 防空映畫會を開催す

五月二十三日 海軍記念日週間に當り海洋少年團兒天津廣播電台より「軍艦生活の朝」を放送す

同公會堂に於て海洋少年の夕を開催す

五月三十一日 映畫「航空戰記」觀覽す

六月十日 ドイツ青少年團野外大會に中學校商業學校芙蓉寮路國民學校生徒兒童代表參加す

七月二十日 海の記念日に當り海洋少年團公會堂に於て輸送戰士の夕を開催す

八月五日—八日 映畫「シンガポール」觀覽す

八月三十日—九月二日 防空思想普及映畫觀覽す

九月十五日—十八日 文化映畫觀覽す

九月二十日—二十三日 航空映畫觀覽す

十二月九日—十三日 海軍映畫觀覽す

### (三) 體練部

五月二十一日 中國側學生聯合體育會に宮島高等女學校吉野國民學校生

宮松工商中		2 中 等 學 校	大 吉 春 三 淡 美					校 名	國民學校	三 學 級 數	十月二十四日 淡路國民學校分校々庭に於て青少年團体育練成大會開催 十月三十日 興亜第二區第二運動場に於て日華交驩體育練成大會開催 十二月十日—十五日青年學校生徒馬事訓練を行ふ			
計	女 女 業 業 學		和 野 日 笠 路 蓉	計	初 一	初 二	初 三					初 四	初 五	初 六
九	四 四 三 四 四	一	年	七	三	二	三	五	八	六				
		二	年	二	四	三	二	三	四	七				
	五 四 三   四 四	三	年	三	二	二	三	四	六	五				
	五 四 三   四 四	四	年	二	二	二	二	三	六	五				
	二   五   三 三	五	年	九	二	二	二	三	五	五				
	(十二月卒) 四     二 二	專		三	二			一						
	一   一	政		三	二			一						
		科		三	二			一						
		計		七	六	三	五	四	七	三				
	室 三 六 三 七 七													

淡路			芙蓉			校名	性別	級	4 幼稚園				3 青年學校							
計	女	男	計	女	男				大青	三青	日青	普一	普二	本一	本二	本三	本四	本五	研究科	專修科
二五	一四	一〇	二九	一五	一四	初	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
三〇	一五	一五	三〇	一四	一六	初	二	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
二九	一六	一三	三三	一七	一六	初	三	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
二六	一五	一〇	三三	一五	一八	初	四	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
二四	一五	一〇	三三	一四	一九	初	五	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
二四	一五	一〇	三三	一五	一八	初	六	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
						高	一													
						高	二													
二六	一五	一〇	三三	一四	一八	計														
二九	一六	一三	三六	一五	二一															

四、學校別兒童生徒數(昭和十八年十二月末日現在)

工商中 業業學	校 名	2 中 等 學 校	合		大		吉		春		三	
			計	計	計	計	計	計	計	計	計	計
			女	男	女	男	女	男	女	男	女	男
100	一 年		171	154	151	154	108	105	108	105	151	154
	二 年		110	117	104	117	104	117	104	117	104	117
	三 年		108	104	104	104	104	104	104	104	104	104
	四 年		104	104	104	104	104	104	104	104	104	104
	五 年		104	104	104	104	104	104	104	104	104	104
	專 攻 科		104	104	104	104	104	104	104	104	104	104
	計		104	104	104	104	104	104	104	104	104	104





合 計					大 和					春 日					吉 野							
計	他	台	鮮	内	計	他	台	鮮	内	計	他	台	鮮	内	計	他	台	鮮	内	計	他	
三〇	一	七	一	一〇	二	一	一	二	一	二	一	一	二	一	一	一	一	二	一	二	一	一
二〇	一	七	一	九	四	一	一	七	四	三	一	一	二	九	三	一	一	六	二	五	一	一
九	四	五	二	八	三	一	一	三	一	四	一	一	七	二	五	一	一	六	二	八	一	二
九	四	八	一	二	一	一	一	一	二	三	一	一	一	二	三	一	一	一	一	三	一	一
八	一	三	一	二	二	一	一	七	二	二	一	一	三	二	三	一	一	三	一	四	一	一
八	一	九	一	二	三	一	一	五	二	三	一	一	七	二	七	一	一	六	二	四	一	一
六	三	二	二	七	七	一	一	三	六	三	一	一	二	九	三	一	一	四	五	一	三	三
二	一	一	一	三	一	一	一	一	三													一
一	一	一	一	三	四	一	一	一	三													一
一	一	一	一	三	二	一	一	一	三													一
三	三	二	一	七	八	二	一	一	三	三	一	一	一	二	三	一	一	一	二	四	一	三

松 工 商 中				校 名	1. 中 等 學 校
女 業 業 學					
他 台 鮮 內	計 他 台 鮮 內	計 他 台 鮮 內	計 他 台 鮮 內	別 籍	
1 3 3 6	1 8 1 1 3 6	1 5 1 2 6 3	1 5 1 1 6 6		一 年
1 1 8 0	1 1 1 1 1	1 4 1 1 6 7	1 7 2 1 4 6		二 年
1 2 9 7	1 1 1 1 1	1 4 1 1 6 6	1 6 2 1 7 3		三 年
1 1 3 3	1 1 1 1 1	1 6 1 1 6 6	1 6 1 1 3 6		四 年
1 1 1 1	1 1 1 1 1	1 1 1 7 6	1 7 1 1 8 3		五 年
1 1 1 1	1 1 1 1 1	1 1 1 1 1	1 1 1 1 1		專 攻 科
1 6 4 6	1 8 1 1 3 6	1 5 1 4 3 6	1 6 5 1 6 6		計

三 青		日 青		校 名	3 青 年 學 校	合 計		宮 女		計
台 鮮 內	計 他 台 鮮 內	台 鮮 內	計 他 台 鮮 內			計 他 台 鮮 內	計 他 台 鮮 內	計	計	
111	112	112	112	普 一	3 青 年 學 校	111	112	111	112	111
111	112	112	112	普 二		111	112	111	112	111
117	114	114	114	本 一		111	112	111	112	111
193	110	110	110	本 二		111	112	111	112	111
117	118	118	118	本 三		111	112	111	112	111
114	117	117	117	本 四		111	112	111	112	111
113	115	115	115	本 五		111	112	111	112	111
115	118	118	118	研 究 科		111	112	111	112	111
114	116	116	116	專 修 科		111	112	111	112	111
111	111	111	111	女 子 部		111	112	111	112	111
118	115	115	115	計		111	112	111	112	111

六、卒業生及入學生	籍別		4 幼稚園	大青		
	其合朝内	他灣鮮地		合 計		計 他
	計	計		計 他	計 他	
	日	幼	計 他 合 鮮 内	計 他 合 鮮 内	計 他	
	美	幼	毛     二 天			
	英	幼	六     二 天			
	泰	幼	盟     一 六 天	八     四 四	七	
	吉	幼	大     三 五	五     六 元	三	
	三	幼	三     四 六	三     五 元	六	
	大	幼	三     四 二 毛	天       天	毛	
	幼	三	老     二 五	三       三	三	
	幼	大	毛     三 兩	三       三	七	
	幼	大	壹       壹	壹       壹	四	
	幼	大				
	計		毛     一 九 五	一 零     三 一 四	二 零	
	其合朝内	他灣鮮地	計	計	計	
	計	計	天 四     四 一 零 三			

三 美 日 幼 幼 幼		4 幼 稚 園	三 日 青 青		3 青 年 學 校	工 商 中 校 業 學		2 中 等 學 校	三 淡 美 笠 路 蓉		1 國 民 學 校
卒昭和十七年生度 一 二 〇			卒昭和十七年生度 三 六			卒昭和十七年生度 一 三 一			卒昭和十七年生度 一 五 四		
入昭和十八年生度 四 五 六			入昭和十八年生度 五 六			入昭和十八年生度 一 五 六			入昭和十八年生度 三 五 九		
大 吉 春 幼 幼 幼			大 校 青 名			宮 松 女 女 名			大 吉 春 和 野 日 名		
卒昭和十七年生度 一 七 九		卒昭和十七年生度 四		卒昭和十七年生度 一 八		卒昭和十七年生度 六 六 九					
入昭和十八年生度 五 六 七		入昭和十八年生度 五		入昭和十八年生度 一 五		入昭和十八年生度 一 五 七					

七、學校職員表

美日 幼幼	大三日 計 青青青	宮松工商中 計 女女業業學	大吉春三淡美 計 和野日笠路春	校 名 校 長
兼 一一	三一一一	五一一一一	六一一一一一	
	七三二二	二七六三二四六		專教
	一	六一三 二		兼諭
	六一二二	一 一		助教諭
			二七三六元三五四	訓導
			〇二     三二二	助教
四三				保保
一二				代母
	三一 一	八二三 一		書記
	三 二	六 三四五六		日專人任
		二 一 〇	五一     一	華囑人託
	三九六六	七 二 三 二		日時人間
			二     二	華囑人託
六四	番五四三	一三三三〇四	三〇三三三三	計

八、身體檢查成績表

(胸圍)		(體重)		(身長)		年	合計	計			
平女均	平男均	平女均	平男均	平女均	平男均			大	三	吉	春
天	全	天	全	天	全		(内兼五)	(内兼五)	(内兼五)	(内兼五)	
津	國	津	國	津	國		一	一	一	一	
西〇	西〇	西〇	西〇	西〇	西〇	七年	一	一	一	一	
西三	西三	西三	西三	西三	西三	八年	一	一	一	一	
西七	西七	西七	西七	西七	西七	九年	一	一	一	一	
西八	西八	西八	西八	西八	西八	一〇年	一	一	一	一	
西〇	西〇	西〇	西〇	西〇	西〇	一一年	三	二	一	一	
西三	西三	西三	西三	西三	西三	一二年	二	一	一	一	
西四	西四	西四	西四	西四	西四	一三年	三	一	一	一	
西五	西五	西五	西五	西五	西五	一四年	二	一	一	一	
西六	西六	西六	西六	西六	西六	一五年	四	三	二	二	





全年 七月九日

敵性倉庫より

二八七冊

總計約四萬四千余冊に及ぶ洋書は天津日本圖書館に移管せられ逐次之が調査に従事し、昭和十八年末迄に處理せる圖書數は既ね一九、〇〇〇冊、中軍沒收圖書三五六冊、軍利用圖書五七冊にして、各所屬別に見れば、舊英國工部局圖書館圖書、東方圖書館圖書及敵性倉庫所屬圖書に就き概括的調査を了したることとなり、引續き天津俱樂部所屬圖書の調査を續行中なり

2、圖書館々則並處務規定の改正、處務細則の制定

圖書館々則並に處務規定の改正及處務細則制定案は圖書館評議員會の協議を経て天津居留民團參事會に一括上提諮問し昭和十八年一月二十九日より之を施行せり

3、兒童圖書館の移轉

從來淡路日本國民學校内に開設しありたる兒童圖書館は學務當局の都合に依り三月末天津日本教育博物館階上一室に移轉し四月一日より開館現在に至る

4、山海關臨海學校夏季文庫

七月一日より八月五日まで三十六日間の夏季文庫設置期間中、約一週間交替を以て圖書館出張し、文庫の設置、保管、閱覽事務を管理し、兒童の閱覽指導に當れり

5、華人僑人日語講習實施

昭和十七年十一月より實施しありたる僑人日語試験は其後の情勢に鑑み其の方法を改め、本年七月より日語講習を開き、日語練達の華人職員をして之に當らしめ中等部、初等部の二部に分ち、各一週二回宛約一時間講習を繼續しあり

二、圖書館委員會

一、昭和十八年一月二十九日以降評議員會を圖書館委員會と改む  
委員 (天津讀書會委員を兼ね)

2、委員會議

昭和十八年一月十四日俱樂部第二談話室に於て開催

議事

第一、報告事項

- 1 増改築經過ト現在配室
- 2 兒童圖書館移轉後ノ經過
- 3 各係事務量及能率調査ノ件
- 4 華人僑人日語試験ノ件

第二、協議事項

- 1 館處務規程改正ノ件
- 2 來年度事業ニ就イテ

昭和十八年十一月二十日

議事

第一、報告事項

- 1 軍管理圖書整理狀況

第二、協議事項

- 1 天津邦人誌(假稱)編纂ノ件
- 2 天津讀書會今後ノ方針ニ關スル件
- 3 軍管理圖書ノ歸屬ニ關スル件
- 4 帶出保證金及閱覽料改正ノ件
- 5 兒童圖書館新築ニ關スル件
- 6 四十週年記念式典並ニ記念事業ニ關スル件

三、巡回文庫

一、昭和十八年十二月末に於ける文庫停留所及閲覧利用状況

文庫停留所名	廻付回数	廻付冊数	册閱数	人員覽	所停留人員	備考
華北交易統制協會天津支部	六	三七	八	六	六	五月以降天津輸配上配ノ如ク改稱ス
北支石油協會天津支部	四	二五	三	六	六	五月ヨリ新加入
鐘紡公大七廠	三	二五	三	六	六	五月限リ中止
華北鹽業	三	二五	三	六	六	五月限リ中止
東亞海運	五	二五	三	六	六	一月ヨリ新加入
雙喜紡織	九	二五	三	六	六	五月ヨリ一文庫增加入
華北運輸	三	二五	三	六	六	一文庫
東洋製紙	六	二五	三	六	六	
日本棉花	六	二五	三	六	六	
華北電業	六	二五	三	六	六	
正華洋行	六	二五	三	六	六	
福昌公司	六	二五	三	六	六	
日本文化協會	一	二五	三	六	六	三月限リ中止
平川部隊	六	二五	三	六	六	
河北第一區	一	二五	三	六	六	
春日國民學校	三	二五	三	六	六	
三笠	三	二五	三	六	六	
吉野	一〇	二五	三	六	六	一月、七月休付
計	三三	六四	九	九七	三六	

二、山海關臨海學校夏期巡回文庫  
昭和十八年夏期利用狀況

回数	期	間	參加校名	參加人員	廻付圖書數	圖書閱覽冊數
第一回	自七月一日	至七月八日	淡路國民學校 吉野國民學校 松島高女校 大和國民學校	計三十五名	三〇冊	七〇冊
第二回	七月八日	七月十五日	宮島高女校 三笠春日校 芙蓉國民學校	計三六名	三〇冊	一、六四〇冊
第三回	七月二十二日	七月二十九日	芙蓉國民學校 工業學校 商業學校	計三〇名	三六冊	五〇〇冊
第四回	七月二十九日	八月五日	商業學校 工業學校	計三〇名	三六冊	三、九〇〇冊
第五回	八月五日	八月十日	商業學校 工業學校	計三〇名	三六冊	三、九〇〇冊
計				一、四九名	一、二八冊	三、九〇〇冊

四、天津讀書會

1 委員	(天津日本圖書館委員に同じ)
2 役員	會長 三角武雄 幹事長 木下權四郎 庶務幹事 新村安男 會計幹事 飯田正三 維事會員 九名 正會員 五、四名 計 六三名
3 會員現在數	六三名
4 行事	第一回 一月十三日 講演 中國の通俗文學に就いて 久米秀雄先生 第二回 二月十二日 講演 黃土時代 富田達先生 第三回 二月十三日 展覽會 滿支看板に就いて 振越喜博先生

五、館況

5. 講演集發行	第九輯 世界新秩序建設と皇國の國體 藤子 木眞信 第十輯 中國の通俗文學に就いて 久米秀雄 第十一輯 大陸交通の過去及將來 金子英輔
1. 藏書冊數並金額	昭和十七年十二月末 天、六〇冊 金額 一、七〇〇圓〇〇 昭和十八年十二月末 六、三六冊 金額 一、九、四〇〇圓〇〇 增加 九、五九冊 " 三、〇〇〇圓〇〇 巡回文庫 昭和十七年十二月末 三、五五冊 金額 五、三〇〇圓〇〇 昭和十八年十二月末 五、三三冊 金額 六、六五〇圓〇〇 增加 一、六八冊 " 四、三〇〇圓〇〇 合計 三、三六冊 " 三、三六〇圓〇〇

<p>2. 部門別藏書數</p> <p>總記 四七五冊 精神 三六〇冊 歷史 六三〇冊          社會 七〇五冊 自然 三〇三冊 工藝 三〇三冊          產業 一〇九冊 美術 三三九冊 語學 一〇九冊          文學 八七五冊 支那 四七五冊 滿洲 八七五冊          兒童 三三九冊 合計 六、三六六冊</p> <p>巡回文庫          總記 六冊 精神 二九冊 歷史 五三冊          社會 三〇冊 自然 三三冊 工藝 四冊          產業 三冊 美術 三三冊 語學 三冊          文學 三〇冊 兒童 一三冊 合計 一、三三三冊</p>		<p>7. 借覽券保持者數</p> <p>優待券 (館内外) 一五八人          館外帶出券 五八人          學生券 一〇四八人          合計 一、七〇〇人</p>	
<p>3. 備付新聞及雜誌數</p> <p>新聞 三種 雜誌 一〇種 合計 一四種          昭和三十七年十二月末 三三三冊          昭和三十八年十二月末 三三三冊          增加冊數 三〇冊</p>		<p>六、兒童圖書館々況 (昭和十八年十二月末現在)</p> <p>一、藏書冊數          昭和三十七年十二月末 三三三冊          昭和三十八年十二月末 三三三冊          增加冊數 三〇冊</p>	
<p>4. 閱覽人員數</p> <p>昭和三十七年 (開館三二五五) 五九、六八人          昭和三十八年 (開館三三三三) 八二、一五八人          增加 三二、四七三冊          一日平均 三五〇人          增加 六八八人增</p>		<p>二、備付新聞及雜誌數</p> <p>新聞 三種 雜誌 一〇種 合計 一四種          昭和三十七年 (開館三四四日) 一〇、六八八人          昭和三十八年 (開館三三三三) 一〇、六八八人 (五九八人增)          一日平均 三三二 (一人增)</p>	
<p>5. 閱覽圖書數</p> <p>昭和三十七年 (開館三二五五) 五九、六八冊          昭和三十八年 (開館三三三三) 八二、一五八冊          增加 三二、四七三冊          一日平均 三五〇冊          增加 六八八冊增</p>		<p>四、學年別閱覽人員數</p> <p>三年生 二、五七九人          四年生 二、一八〇人          五年生 一、七六七人          六年生 三、三九八人          中學生 七六五人          合計 一〇、六八八人</p>	
<p>6. 館内借覽券賣上高、館外帶出手數料、巡回文庫借覽料</p>			

### 天津日本教育博物館

#### 一、特記事項

1. 總務更迭  
八月一日附を以て河北出張所長木下權四郎主事博物館專任總務となり白井四郎主事博物館兼務を解かる  
兒童圖書館開設及事務室移轉  
四月一日より兒童圖書館を博物館階上に臨時移轉開館せし爲階上事務室を階下技術室内に移す
2. 刊行物  
學術講演會記録第二輯(昭和十八年六月二十三日發行) 五〇〇部  
本館主催第三回學術講演會講演速記録 五〇〇部  
昭和十七年度天津日本教育博物館年報(昭和十八年八月五日發行)  
本館最初の年報にして開館より十二月に至る迄の事項につき報告 三〇〇部
3. 參觀者統計

#### 二、參觀者統計

官商吏	八〇名	教育家	一一八名
會社員	八二一名	生徒	一七、九〇二名
軍人軍屬	三八七名	婦人	二、五一名
中國人	五二二名	其他	一八名
計	二〇、〇八九名		
開館日數	三五一日		
一日平均	五七名強		

#### 三、學藝委員會

- 第五回 學藝委員會(一月二十六日)  
報告及協議事項  
一般業務報告  
松田、金剛兩委員承德調查報告  
館ノ將來及日本租界行政權返還問題ニ關スル件  
第一回顯微鏡觀察實習指導實施ノ件

#### 第一回 學藝委員會(六月三十日)

- 報告及協議事項  
一般業務報告  
第二回顯微鏡觀察實習指導實施ノ件  
博物館分科會研究班ノ件

#### 四、諸行事

1. 講演會  
第四回學術講演會—教育博物館開館一週年紀念講演  
二月十二日 午後七時 於公會堂  
黃土時代 北京大學教授理學博士 富田 達  
青虫ノ生物的防除 北京大學副教授理學士 加藤靜夫  
展覽會
2. 展覽會  
一、「花と生活」展—本館開館一週年紀念 自三月二十四日(星期二)至四月(四日間) 於公會堂  
二、「青少年科學創作品展覽會」 自九月十八日至全二十四日(七日間) 於本館階上陳列室  
主催 天津日本青少年團 後援本館
3. 研究會  
一、第一回顯微鏡觀察實習指導 自二月一日至二十一日(十五日間)  
參加校 國民學校六校 參加學級 十三學級  
實習者數 生徒 五二二名 一般 一七〇名  
計 六九二名  
指導者 八名  
二、第二回顯微鏡觀察實習指導 自七月二十一日至八月三日(九日間)  
參加校 國民學校六校 參加學級 十學級  
實習者數 三二一名 指導者 五名  
三、第一回望遠鏡に依る月の觀察實施 自九月九日至十三日(五日間)  
參加校 國民學校二校 中等學校 三校 青年學校一校 參加學級 九學級  
實習者數 三四四名

五、陳列室更新

指導者 二名

- 1、天津港模型新陳列(天津風景ジオラマ撤廢)
- 2、貝類標本新陳列
- 3、華北農民工作民藝品新陳列
- 4、大陸郷土玩具 小型陳列額ニ新規展示
- 5、毛織物陳列ケース内部展示改裝
- 6、綿織物陳列ケース内部展示改裝
- 7、煙草工業陳列ケース内部展示改裝
- 8、天津主要文化施設分布圖更新揭示

六、資料蒐集

- 1、古錢 一二八點(領事館寄贈)
- 2、昆虫標本 四點(全)
- 3、北清事變當時狀況幻灯板 七二點(宮家壽男顧問寄贈)
- 4、「極管區政務局」門標 一式(全)
- 5、舊英、佛、伊租界巡捕服裝 一式(天津特別市政府警察局寄贈)
- 6、農産副業品(民藝品) 二三點(天津地區聯合農産品評會寄贈)
- 7、紅槍會槍其他 九點(野崎誠近氏寄贈)
- 8、砲彈 一點(三角武雄氏寄贈)
- 9、仲秋節ニ關スル資料 一式(購入)
- 10、康熙帝ノ詔授 一軸(購入)
- 11、具類標本 一二二點(購入)
- 12、大陸郷土玩具 七〇點(堀越喜博館長寄贈)
- 13、野花生態寫眞資料 一四七點(購入)
- 14、滿洲吉林省植物標本 四〇〇點(日置正臣委員寄贈)
- 15、關東州植物標本 六七點(成定五郎委員寄贈)
- 16、岩石黃土標本 七點(松田恒正委員承徳ニ於テ現地蒐集)
- 17、天津港模型 一式(天津海關港務局寄託)

七、本館陳列品一覽

(昭和十八年十二月末現在)

- 1、特殊展示(壁面、模型、圖表、其他) 一〇點
- 2、天津工藝品 八一點
- 3、全 工産 四一五點
- 一、紡績 五七點
- 二、煙草 三三點
- 三、製紙 二四點
- 四、化學工業 四九點
- 五、燐寸 二七點
- 六、ゴム 一五點
- 七、電池 二五點
- 八、硝子器ノ製造工程 二六點
- 九、化粧用石鹼製造工程 一六點
- 一〇、畜産工業 四四點
- 一一、住居ニ關スル資料 八九點
- 一二、其他 一〇點
- 4、北支ノ重要資料 一六五點
- 一、農産 九八點
- 二、畜産 二〇點
- 三、鑛産 三五點
- 四、鹽産 一二點
- 5、博物標本 一二三〇點
- 一、植物標本 九三五點
- 二、動物標本 二五四點
- 三、鑛物岩石標本 三三點
- 四、地質 八點
- 6、展示試作品 三五點
- 總計 一七四六點

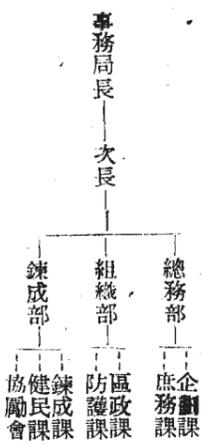
### 第五 翼贊部

#### 概況

一、華北興亞翼贊會天津支部設置、華北興亞翼贊運動の統一強化を期して、華北興亞翼贊會本部北京に設置せらるるや、天津においては既設の天津興亞奉公會の發展的解消を行ひ、七月廿六日華北興亞翼贊會天津支部を設置新發足をなせり、尙支部事務局は天津居留民団内に置き、これと表裏一體の關聯において運営することとなりたり

二、機構擴充、運動の綜合的發展を期するため、從來總務部厚生課に所屬せる體育係を六月に、同じく總務部に所屬せる防護課を七月に、夫々翼贊部に併合し、機構の擴充を行ひたり

事務局機構左の如し



以下事務局機構に依る各課の事務につき詳述す

#### 企劃課

##### 一、天津興亞奉公會

1. 全體役員會
  - 第一回（二月六日）興亞壯年團結成の件 三士氣昂揚日制定の件
  - 第二回（六月四日）戦力増強運動展開の件
  - 第三回（六月廿四日）飛行機献納運動の件
2. 事務局役員會
  - 一月以來、七月の解散に至るまで廿九回開催す。主なる協議題左の如し
    - (1) 中國參戰に伴ふ對策の件
    - (2) 壯年團結成の件

##### 二、興亞翼贊會天津支部

1. 常任委員會
  - 第一回（八月二日）分科會運営の件
  - 第二回（八月十一日）支部常任委員會規約制定の件
  - 第三回（八月廿八日）分科會再編成の件
  - 第四回（十二月廿二日）昭和十九年度支部方針重點決定の件其他
2. 全體委員會
  - 第一回（九月二十日）防空日制定の件、軍用機献納運動本部指令の件、日華善隣會強化の件、皇國民練成の件
3. 全體役員會
  - 第一回（十月二十日）華北新建設促進決戦生活確立旬間實施の件
4. 分科會
  - 各分科會に於ける主なる協議事項左の如し
  - イ、第一分科會
    - (3) 三士氣昂揚日制定の件
    - (4) 敵性書籍廢棄回收の件
    - (5) 海外同胞中央練成所訓練生派遣の件
    - (6) 華北興亞練成所訓練生派遣の件
    - (7) 崑崙栽培獎勵の件
    - (8) 青年隊統合の件
    - (9) 租界返還行事務分掌の件
    - (10) 事務局各參事々務分掌の件
    - (11) 壯年團實踐日標の件
    - (12) 國債消化の件
    - (13) 山本元帥國葬日行事務の件
    - (14) 三大報國運動強化の件
    - (15) 防護週間實施計策の件
    - (16) 飛行機献納運動の件
    - (17) 奉公會と國防婦人會との連絡協定の件
    - (18) 華北興亞翼贊會天津支部設置の件

- (1) 分科會細則制定の件
- (2) 防空日制定の件
- (3) 電燈更正及節電の件
- (4) 飛行機献納北京本部指令の件
- (5) 軍人援護強化運動實施要領の件
- (6) 軍人援護會結成の件
- (7) 防空服裝の件
- (8) 電力節約の件
- (9) 國防婦人會運動促進の件
- (10) 華北新建設促進決戦生活確立旬間實施の件
- (11) 日華善隣週間行事實施の件
- (12) 大東亞戰爭第二周年記念行事實施の件
- (13) 年末年始決戦生活強化指導の件
- (14) 天津翼賛宣傳會協力會設立の件
- (15) 決戦下に於ける國旗掲揚の件
- (16) 決戦生活H實踐の件
- (17) 毎週月曜、金曜翼賛運動關係ラジオ放送の件
- (18) 行列買解消懇談會開催の件

- ク、第二分科會
  - (1) 常任委員會規約作成の件
  - (2) 日華善隣會強化の件
  - (3) 日華善隣會改組の件
  - (4) 日華善隣會役員決定並運營に關する件
  - (5) 日華善隣週間實施の件
- ハ、第三分科會
  - (1) 鍊成所設置の件
  - (2) 鍊成所鍊成要綱の件
  - (3) 華北體育祭の件
  - (4) 壯年團々則改訂の件
  - (5) 壯年團改組の件
  - (6) 馬事鍊成の件
  - (7) 鍊成方針の件

### 三、婦人運動

- 1 日華婦女善隣會
  - 設立 十二月十二日
  - 趣旨 日華婦人の總力を結集して興亞運動を推進すると共に切磋琢磨、夫々の婦徳を顯揚して大東亞女性一體の實を擧ぐるを目的とし
  - 會員 (日本側) 國防婦人會員、婦人常會員、學校職員、女子青年隊員等約三十名
  - (中國側) 華北婦女協會員等約三十名
  - 運營 婦人の立場より風俗習慣の研究懇談、家庭訪問、中國側會員中より優秀者を選抜しての日本見學等
  - 2 婦人常會
    - 第一回 (二月十五日) 專管租界撤廢に關する白井居留民團長の解説講話

- 第二回 (二月二十二日) 配給に關する解説座談
- 3 講演並に座談會
  - イ、一月廿六日「大東亞戰爭完遂と女性の覺悟」(思想方面) 日本女子大學校長井上秀子氏(經濟方面) 同校家政教授入橋廣氏の講演並に座談會
  - ロ、二月二十七日「戰線を想へば」軍慰問使高橋多津氏講演會

### 四、思想文化

- 1 「邦人生活文化講座」(第一回) 開設
  - 期間 自六月十一日、至同月十六日
  - 趣旨 日本人としての魂の鍊成と識見とを得しめ、併せて中國民性の探究に資せんとす
  - 講演並に講師
    - 第一日「中國人は個人主義か」劇作家久米秀雄氏
    - 第二日「戰時下における女性の生活態度」居留民團學務部長堀越喜博氏
    - 第三日「華北當面の經濟問題」正金銀行天津支店二宮謙氏
    - 第四日「日本精神と中國の宗教」北京大學教授中野義昭氏
    - 第五日「日本思想に就て」東京控訴院檢事、大使館一等書記官佐野茂樹氏
- 2 講演並座談會
  - イ、長尾千代松氏「國體明徴の眞髓に就て」座談會(六月十四日) 民團會議室
  - ロ、本間憲一郎氏座談會(六月廿三日) 軍人會館
  - ハ、小林秀雄氏「文化問題に就て」林房雄氏「中國知識階級と文學」鎌原幹氏「華北の文化問題」講演會(七月五日) 公會堂
  - ニ、橋本氏「翼賛運動の將來に就ての見透し」座談會(十一月五日、十一月十日) 武齊館外一ヶ所

### 五、ラヂオ放送

毎月七日又は八日に放送される「常會の時間」の他更に十二月以降は毎週月曜金曜兩日廿一時三十分より三十分間を「翼賛の時間」となし、月曜日は名士並に中堅層による翼賛運動の具體的解説を行ひ、又金曜日は専ら中國事

情の解説に用ひ、多大の好果を収めつゝあり。主なる放送左の如し

- 1 二月七日 興亜壯年團結成と三士氣昂揚日に就て 天津興亞奉公會副會長岡本久雄氏
- 2 三月七日 戦時下の思想確立 全事務局参事栗原一男氏
- 3 四月十九日 天津興亞壯年團の發足に當りて 天津興亞壯年團長前島英氏
- 4 六月七日 戦時下の國民防諜に就て 領警高等課主任吉野勝氏
- 5 六月八日 防諜法規に就て 司法領事吉井武夫氏、企劃課長吉村嘉直氏
- 6 七月八日 飛行機献納の意義 天津興亞奉公會會長白井忠三氏
- 7 七月二十一日 金屬資材回收に就て 領警署長雨宮馨氏
- 8 七月二十三日 金屬回收實施に就て 天津資材回收委員會副會長古田治四郎氏
- 9 八月八日 輸血報國に就て 事務局次長中村利三郎氏
- 10 十月四日 軍人援護強調週間に就て 副支部長白井忠三氏
- 11 十月八日 電力節約に就て 事務局局長宮家壽男氏
- 12 十一月十一日 大東亞の共存共榮獨立救國の意義 副支部長白井忠三氏
- 13 十一月廿二日 新穀感謝と新嘗祭 天津神社宮司岡利輔氏
- 14 十二月七日 我等の決意 天津興亞壯年團副團長桑名榮祐氏
- 15 全月八日 斷乎、宿敵米英を撃滅せん 副支部長白井忠三氏
- 16 全月十三日 天津における生活必需品配給の現状 民團厚生課長桑原治雄氏
- 17 全月二十日 謹みてマキン、タラワ兩島海軍陸戰隊の英靈を弔す 事務局局長宮家壽男氏
- 18 全月二十三日 大空を護り抜け 天津日本聯合防諜團警防部長 川添勝太郎氏
- 19 全月二十日 食糧品の小賣配給に就て 天津食糧小賣統制組合理事長中馬秀次氏

### 六、生活刷新運動

尙十二月以降に於て特記すべきは毎日正午を期し大東亞戰爭必勝前念を居留民必須の行事として戦争終了に至る迄續行することとせり

在住邦人は時局の推移と共に生活刷新の道を構じ、一般の風潮頌に緊張を加へ來れるが更に一段の創意と工夫を加へ「民族耐乏」の思想確立のため左の如き座談會、懇談會を開催、之が徹底を期したり。

- 1 衣と食の改善懇談會(十月三十日)民團會議室 防空服裝の日常化、簡易炊飯の攝取等申合す
  - 2 行列買解消懇談會(十二月十八日)日本俱樂部 結果(一)菓子業側より購買券を發行し、區を通じて各隣保班員に配付、購買券は購買店舗、日時を銘記し、その時間にあるものを購入することとす。(二)肉配給店の配給區域を一定し、消費者側は區が中心となり各隣保班に通し番號の配給券を交付してこの番號によつて順次配給す。
- 右に關しては民團厚生課と協議の上決定することとなれり。

### 七、「三士氣昂揚日」設定

從來毎月八日を「大詔奉戴日」として在住邦人の承諾必謹の日として實施し來れるがさらにこれを強化し、米英撃滅の誓の日となすべく二月十一日、左記の如く「三士氣昂揚日」を設定實施し來れり。

- 毎月 八日 米英撃滅大詔奉戴日
- 〃 十八日 〃 健民運動日
- 〃 二十八日 〃 勤儉貯蓄日

### 八、「防諜週間」實施

趣旨 隣保班を對象とする防諜意識の喚起

期間 自六月六日至同月十二日

實施方法

- 六日 秘密戰必勝決意の日(傳單配布、講演並映畫會)
- 七日 防諜指導の日(居留民團吏員、區議員に對する講演並にラジオ放送)
- 八日 隣組防諜の日(隣組防諜全體常會、日華善隣常會)
- 九日 學徒防諜の日(全學校の防諜訓練)
- 十日 家庭防諜の日(防諜映畫の夕べ)
- 十一日 自治體監査の日(民團、區事務所の防諜監査)

十二日 警備完結の日（防諜召集）

### 九、「華北新建設促進決戦生活確立旬間」實施

趣旨 「一億戰團配置に就け」の國內體制の緊迫化に應へ、華北における邦人生活の必勝不敗の體制を確立し、以て決戦下華北新建設成果の擴大確保に資せんとするものなり。

期間 自十月二十一日至同月三十一日

#### 實施方法

旬間を通して「正午の祈念」並びに「防空服裝」の着用は時局の認識と自覺により、全在住邦人に徹底し、殊に防空服裝の日常化茲にはじめて成る。

#### 1. 「必勝確信の堅持」の要綱下に次の如く實施せり（以下同）

イ 二十一日支部長太田知庸氏、「華北新建設と決戦生活確立に就て」ラジオ放送をなせり。

ロ、東亞新報紙上に毎日各團體商社献納による献納廣告を掲載、目標の揭示と解説をなせり。

ハ、二十二日北京大使館三原鍊成課長を圍む座談會を開催。二十五日駒澤大學講師高神覺昇氏「見直せ出直せ」大正大學講師長谷川良信氏「所感」講演會開催。二十六日上智大學教授清水幾太郎氏「ビルマを中心とせる南方の情勢に就て」講演會開催。三十一日西田天香氏講演會開催

#### 2. 「積極的戰意の昂揚」

旬間中毎朝七時二十分より三分間、白井副支部長外十氏ラジオ放送をなせり。

#### 3. 「臨戰士氣の昂揚」

旬間中毎夜六時五十分より五分間、壯年團東第一區分團長宮崎耕次郎氏外十分團長「勝ちぬく決意」と題するラジオ放送をなせり。

#### 4. 「衣食住の徹底的消費節約による決戦生活への切替」

イ、衣生活の改善に就て、三十日各婦人層、業者、開催者集合、「衣と食の改善」座談會を開催せり。

ロ、食生活の刷新に就ては學校分會を通じ、學校生徒を中心に食事に對す

る感謝報恩の念を啓發し家庭に及ぼせり。

ハ、カフェー、飲食店に對しては、馬鹿騒ぎの嚴禁並にカフェー、飲食店旅順等の酒類販賣時間を十八時から二十二時までと制限せり。

#### 5. 「貯蓄國債消化の増強」

イ、貯蓄組合の整備強化につとめたる結果、旬間終了までに三五四口の結成を見るの成績を挙げたり。

ロ、國債消化奨励につとめたる結果、十月賣出分（自十月二十日至十一月五日）一世帯拾圓以上購入なしの總額約二十九萬圓に及びたり。

#### 6. 「戰爭資材回収の徹底」

イ、鋼鐵資材回収献納運動は宣傳、準備、回収と各期間に分けて力を注ぎ、鐵、〇〇〇〇〇〇、銅、〇〇〇〇〇〇を回収せり。

ロ、ヒマは昭和通商と協力回収の結果約〇〇〇〇〇〇に達せり。

#### 7. 「職域奉公觀念の徹底」

各職域分會において企劃實踐「明日への活動力」増進のため、日常生活の健全化を計れり。

#### 8. 「空襲即應生活の確立」

イ、防空用具の完備を期するため、邦人各戸毎に點檢せり。

ロ、各群長をして非常袋、非常食糧の整備確体を點檢調整せしめたり。

ハ、旬間中、各防空群に對し二回乃至五回の訓練を實施し、且つ群長講習會を實施せり。

二、防空思想普及のため自二十日至二十六日、興亞第一區、河北地區、市内各工場等において映畫會を開催せり。

イ、日華善隣思想の普及徹底

イ、反善隣工作の徹底的掃蕩を期するため、日華善隣會理事會を開催、具體策を協議せり

ロ、剿共體制の確立に就ては研究實施することとなれり

#### 實施の成果

防空體制の完成、資材回収の徹底、貯蓄、國債消化の増強を具體的目的とせる本旬間は在住邦人上の眞摯なる自覺と協力により豫期以上の成果を挙げたるものにして、殊に防空演習に對する華人側の協力は、ここに同一組織を結成

せんとする氣運を醸成するに廻り、甚大なる好成績を示したり。

十、宣傳

1、新聞社並に廣播電台とは常に密接なる連絡をなし、翼賛意欲の喚起に力めると共に、映畫館商店等に對しては、字幕、場内放送、飾窓等を利用してその徹底を期し効果顯著なり。

2、印刷物

- イ、翼賛回報 三、六〇〇部
- ロ、昭和十七年實績報告書 五〇〇部
- ハ、國債消化と隣組(翼賛叢書第三輯) 一、八〇〇部
- ニ、天津の優秀隣保班(シ) 第四輯) 一、五〇〇部
- ホ、中國人は個人主義か(シ) 第五輯) 一、〇〇〇部
- ヘ、戦時下における女性の生活態度(シ) 第六輯) 一、〇〇〇部
- ト、華北當面の經濟問題(シ) 第七輯) 一、〇〇〇部
- チ、日本精神と中國の宗教(シ) 第八輯) 一、〇〇〇部
- リ、日本思想に就て(シ) 第九輯) 一、〇〇〇部
- ヌ、改正電力料と節電に就て(シ) 第十輯) 一、〇〇〇部
- ル、其他傳單等 八〇、〇〇〇部

十一、文化

戦時文化の昂揚を圖るため天津日本文化報國會と提携、左の如き諸事業を行ひたり

- 1、「米英をつきまくる」街頭移動漫畫展(二月八日—全月二十一日)
- 2、「講演と映畫の夕」(講演者世良田參謀、白井民團長(二月二十日)公會堂)
- 3、文化藝能祭(二月十一日)公會堂
- 4、「空」の寫眞展(三月六、七日)大丸催場
- 5、時局ポスター展(三月九、十、十一日)大丸催場
- 6、文藝座談會(三月十五日)會加盟園禮堂
- 7、「講演と映畫の夕」(三月二十日)
- 8、會經營「藝術會館」を興亞第二區七號路に開館す(四月十日)

- 9、藝術會館開館記念洋畫小品展(四月十六日—十八日)藝術會館
- 10、武者小路、谷川兩氏を招いて座談會(四月十九日)日本俱樂部特別室、同日「講演と映畫の夕」(阿片戰爭の試寫會を兼ね)
- 11、黃土美術協會展(同月二十三日—二十五日)
- 12、第一回華北文化聯合協議會(同月廿三日—二十四日)
- 13、北京海軍展(五月二十一日—二十七日)大丸分店催場
- 14、海軍の夕、演劇及び遠藤海軍武官の講演(五月二十五日)
- 15、講演と映畫の夕「海軍戰記」公開(六月十九日)大光明電影院
- 16、古森太佳氏木彫、水彩展(六月二十二日—二十七日)大丸催場
- 17、小林秀雄、林房雄兩氏の文藝講演會(七月四日)公會堂
- 18、天津日華文化人俱樂部を天津日本文化報國會ト改稱新發足す(九月七日)
- 19、航空展開催(飛行機寫物を展示)(九月十七日—二十日)公會堂内外
- 20、藤原芳江「日華親善音樂會」主催す(九月二十四日—二十六日)
- 21、決戰文化藝能祭(十月九、十日)公會堂
- 22、黃土美術協會秋季展(十月二十二日—二十四日)
- 23、決戰文化華北聯合協議會(十一月十三、十四日)公會堂、出席代表北京(六)濟南(二)青島(一)開封(一)徐州(二)塘沽(一)蒙疆(二)天津(二〇)

防護團

一、概況

昭和十八年三月三十一日、日本租界返還せられたるにより四月一日天津日本租界警防團は天津日本防護團と改稱、全天津市に五箇防護團を組織し、これが統合機關として聯合防護團を設置し事務所を居留民團内に設けたり六月一日、警防課は防護課と改稱し、所管事項は防護關係のみとし、従来の兵事、皇軍慰問、車輛事務は夫々他課へ移管せり。九月三十日、華北興亞翼賛會事務局の機構改革に伴ひ防護課は總務部より翼賛部に所屬變更す。防護業務は益々繁雜擴大せられ、且人員増加による事務所の狹隘と聯合防護團本部としての業務運営上、十二月舊用度課倉庫を改造し事務所を移轉せり

二、天津日本防護團

- 1 分團長會議(二月十一日)
- 2 第五回警防團講習會(二月十四日-十六日) 松島高女校並に美濃國民學校講師防衛司令部鈴木軍醫大尉外講習課員、各班業務別に實施
- 3 防空寫眞展覽會(二月十四、十五日) 公會堂
- 4 分團長會議(三月四日)
- 5 陸軍記念日、官島街道路上閱兵分列式に警防團員六〇〇名參加(三月十日)
- 6 分團長會議(三月三十日) 日本租界還付による名稱變更並に將來の運営に關する件
- 7 防衛司令部より「天津日本租界警防團」は「天津日本防護團」と改稱する旨通達ありたり(三月三十日)
- 8 天津日本租界警防團協議會(四月八日) 組織變更に伴ふ新編成の件(出席者) 杉浦參謀、松田、江夏憲兵少佐、藤井領事、津藤郷軍聯合分會長其他
- 9 分團長會議(五月十三日)
- 10 防護團講習會(六月二日-四日) 松島高女校、商業學校  
課目並講師 訓示 兩宮領警署長 警防實務要領 川添警防部長  
輜車操法 關巡查部長 坂口巡查 防務實務 國防化學協會酒井誠也  
教練 極第二九〇四部隊小山田少尉外
- 11 防護團規定審査會(六月三日)
- 12 防護講習會(六月十二日) 松島高女校
- 13 防護團警備に就て 兩宮領警署長 防課に就て 江夏憲兵少佐  
幹部講習會(六月十六・十七日) 松島高女校  
訓話會 宮家副團長 防護團幹部の使命に就て 吉野領警々部  
號令調聲 鶴野曹長外 防護團業務の特異性 川添警防部長
- 14 防護團幹部會(同月十九日) 防護團と區との連絡の件防護團と隣組防空群の件防護團郷軍の件資料物件保存の件團員整備の件
- 15 無届欠席團員教練實施(同月二十一・二十二日) 商業學校

- 13 分團長會議(同月二十五日) 與並第一區防護團長推薦の件防護團名稱の件
- 17 防空警備用指定「サイレン」吹鳴(同月二十六日)
- 18 防護團組織打合せ會(七月二十日) 聯合副團長並に防護團長の銜並に任命方法の件 防護團組織並に定員の件 各區長と防護團との關係の件其他
- 19 新編成に關し醫師會、藥劑師との協議會(同月二十二日) 防毒班、救護班の定員の件團員教育の件
- 20 內命防護團長組織打合せ會(同月二十四日)
- 21 內命防護團長並に副團長會(八月十六日) 辭令授與の件團本部並分團本部設置の件其他
- 22 防護團幹部辭令授與式(同月二十日) 民團會議室
- 23 天津日本俱樂部一區防護團結成式(同月二十五日) 公會堂
- 24 天津日本河南防護團結成式(同月廿五日) 公會堂
- 25 天津日本河北防護團結成式(同月廿七日) 北寧公園
- 26 天津日本河東防護團結成式(同月二十八日) 大和國民學校
- 27 天津日本河西防護團結成式(同月二十八日) 大光明電影院
- 28 新團員講習會(各團毎に二日替實施す)
- 29 防護團員の心構へ 兩宮領警署長 防護團實務要領 川添警防部長
- 30 防護團長會(九月一日) 防空演習の件團旗分團旗入魂式の件救護團と連絡の件
- 31 團旗、分團旗入魂式(全月二日) 天津神社
- 32 天津管區防空演習(全月四日-八日)  
イ、基本演習 四日-六日  
ロ、綜合演習 七日-八日  
ハ、期間中 天津防衛管區防衛司令部閣下の各特設防護團並に隣組防空群の巡視講評あり
- 33 防空座談會(全月十一日) 日本俱樂部
- 34 防空對策研究會(全月十四日) 民團會議室
- 35 協談事項 警報の件、防空活動要領の件 民防空組織の件 防空資料の件

同施設の件

34 防護團長會 (全月十七日)

民團會議室

各團並に分團定員の件 隣組防空指導の件 團員教育の件 其他

35 特設防護團規定案審議會 (九月二十九日) (十二日)

36 防護團講習會 (十月四日) (二十四日)

受講團 河西 (四日) (十七日) 宮島高女

河東 (四日) (十一日) 大和國民校

河北 (十一日) (十四日) 三笠國民校

河南 (十四日) (十八日) 芙蓉國民校

興亞第一區 (十八日) (二十一日) 商業學校

課目 第一日 警護に就て 一般消防學 瓦斯概論 止血法と外傷に就て

第二日 防護監視に就て 投下彈の種類 防毒の任務並行動 三角巾の使用法

第三日 燈火管制に就て 注水放水梯子操法 防毒衣裝着法 担架操法

第四日 防護隊略に就て 輜重操法 瓦斯偵知消毒 綜合訓練

37 資材整備協働會 (全月三十日) 團本部設備の件 團本部勤務員の件

38 防護團長會 (十一月五日) 資材の件

39 防空緊急對策講習 (全月二十六日) 松島高女校

40 防護團長會 (十二月三日) 對空監視の件 觀閱式舉行の件

41 防護團觀閱式 (全月八日) 商業學校

42 防空演習打合せ (全月二十二日) 協働會

協働事項 防空演習計劃の件 防護團演習實施要領の件 義勇隊演習實施要領の件 隣組防空演習實施要領の件

43 第二次防空演習實施 (全月二十五日) (二十七日)

第一日 防空警報傳達 防空情報蒐集及傳達

第二日 1 燒夷彈の威力及之が消火要領を知得せしむるため六里台野球場において演習實施

防空演習は十二時を以て狀況一時中止せらる

地上射撃並に黃燐燒夷彈炸裂狀況公開(一五時、八里台)

各種兵器による實彈射撃實施(十時、塘沽新河驛北側)

二十四時を以て本次防空演習終了す

聯合防護團編成表 十二月未編成左の如し

聯合防護團本部

團長 副團長 部長 警防副部長 係長

白井忠三 上原珍二 總務中村利三郎 花村時雄 今 田寬 警防河邊榮一郎

上田 茂 警防川添勝太郎 熊田健次郎 酒井誠也 總務川口丑吉

經理小島一郎 大野虎太

田中修三 西谷平一

二、地區防護團

團長 副團長 部長 副部長 分團長 副分團長

興亞團

武內進三 大内 專 根木鐵次 大須賀彦次 佐々木清一 奥村參十郎

石井繁雄 原田萬造 福屋學義 後藤賤男 中村陳市

橫溝 新 大日方留太 中村芳亮

吉本吉龜 栗原治平 豐田繁男 本山茂則

河南

武內 功 中西英太郎 江上廉雄 山下 繁 三田村宗一 森垣政芳

日下部英友 瀧 系俊 金川好孝 津川長幸 佐藤勝男

松本正夫 清水嘉一

清野 謙

河北

熊谷京遠 上原勝次 森光琢磨 牧口榮一 石川次郎一 原田芳郎

沖村兼齋 大前嘉幸 中野憲三 沖中定人 向井卯助

小谷芳之助 福西文武

中谷光造  
上部憲一郎  
宮原作市  
安藤進

河東  
井上專之助 佐藤好衛 町野益樹  
平田虎雄 佐藤好衛  
町野達樹 小篠義男

### 三、隣組防空群

- 1、隣組防空群長指導講演會各地區に於て開催す(二月二十六日—三十一日)
  - 2、冊子「隣組防空群々長必携」作成配布
  - 3、隣組防空群諸訓練(三月十一日)東地區 中地區 西地區 管外地區
  - 4、隣組防空群各地區實地指導訓練(四月十五日—二十八日)
  - 5、同 現地訓練指導(五月十八日—二十五日)
  - 6、同 訓練實施(六月二十六日)
  - 7、防空警報用指定「サイレン」吹鳴演習實施を機として行ふ
  - 8、防空實施要領(防空心得)を各戸へ配布(八月二十八日)
  - 9、防空思想普及宣傳映畫會(同月二十九、三十日)民團廣場、商業學校、天津映畫館
  - 10、隣組防空群狀況現示指導(同月四日—八日)
- 防衛司令部の指示により各隣組防空群に對し係員出張指導す、指導回数 三〇二四
- 10、隣組防空群指導講習會(九月二十三日—十月十四日)各區
  - 11、各地區隣組防空群長指導講習會(九月二十七日—十月四日)
  - 12、日華合同隣組防空群基本訓練(十一月十七日—十九日)
  - 13、東第三區第二十五群 同二十六群
  - 13、同 防空訓練(同月二十五日)東第三區防空群
  - 14、本年における各訓練指導防空群六十四群なり。尙研究會座談會等への出席指導二十九回なり。

### 四、義勇隊

- 1、義勇隊組織打合せ(十月四日、二十三日二十五日)民團長室
- 2、義勇隊組織協議會(十一月十二日)隊員編成の件 防護團と協定の件 郷軍より幹部入隊の件
- 3、義勇隊幹部に内命狀發給す(十二月二日)
- 4、天津日本義勇隊結成式(同月五日)商業學校 午后三時より舉行せり、出席隊員一九八一名
- 5、隊員集合演習(同月二十五日—二十七日)

### 五、其ノ他

- 1、地方婦人團體看護講習會
  - 第一回 (一月十八日—二月十二日、毎週火木土)協働會
  - 第二回 (二月十七日—三月十五日、同)同
  - 第三回 (三月十七日—四月十二日、同)齊藤部隊 講習終了者合計四八四名なり
- 2、學校防空打合せ(十月五日)日本青年學校
- 3、防護課に防空警報用一聯「サイレン」取付(全月三十日)
- 4、華側警防團講習會(十一月五日第一公所、全月六日第二公所)
- 5、華側學校防空講習會(十一月一日—十三日、第二中學校)
- 6、華側防空思想普及講習會(全月十八日、平安電影院)
- 7、新民會主催防空講演會(全月二十八日、光明電影院)
- 8、新民會主催防空講演會(十二月十八日、天寶劇院)

### 鍊成課

#### ○鍊成

### 一、天津興亞壯年團

- 1、目的 華北興亞實業會天津支部長總理の下に興亞實業運動に率先挺身するを以て目的とす
- 2、設立日四月十八日
- 3、組織天津特別布に居住する大日本帝國臣民にして二十一才以上の青壯年

にして本團の目的に挺身する同志を以て組織す。團員は天津興亞壯年團員銓衡委員會の申請により團長之を命ずるものとす。

4 改組 設立當時、團はその目的においては天津興亞奉公會の中核體として同會運動の推進を圖るものとされ、その組織においては地域を母體とする推薦制によれるも、華北興亞實業會支部設立と共に運動展開上種々支障を來す點あり、依つて十一月一日前記の如く目的、組織を變更、同志的結合體に改組せるものなり改組内容次の如し

イ、支部長總理の下に興亞實業運動に率先挺身せんとする同志を以て組織せること

ロ、團員の年齢は從來二十一才以上四十才迄とし、四十一才以上の特志者はこれを特別團員と規定しありたるを、改組においては單に二十一才以上として上の制限を除きたること

ハ、團役員を團長、副團長、總務、參與とせること。

ニ、團員の任命權を團長に附與せること（從來は支部長）

ホ、「分團準則」を「分團々則」として新に規定せること

ヘ、團本部及び分團本部事務職制を新に規定せること

ト、團員銓衡委員會規程を新に設けたること

チ、團員候補者は團員の推薦に依る如く規定せること

5、會 議

イ、本部役員會議

第一回（四月二十二日）壯年團今後の運営方針及運動大綱の件

第二回（五月一日）團則第二條改訂の件

第三回（五月三日）團則第二條改訂の件

第四回（六月十日）壯年團本部長選任の件、華北興亞鍊成所へ團員派遣の件

第五回（七月十日）一日戰死調査の件、海外同胞中央鍊成所へ團員派遣の件、地區代表會議を團本部の企劃本部とし團の中核的指導機關とする、分團編成改造の件

第六回（八月十日）團則改正案研究の件、地區代表會議の名稱を參與會と變更する件

第七回（八月十六日）團則改正案の件、事務部長人選の件

第八回（九月十六日）改正團則案審議の件、其他

第九回（十一月八日）團則改正に伴ひ參與會を總務會と改稱の件、總務候補者銓衡の件、團員銓衡委員會規程一部變更の件

第十回（十二月二十八日）十九年度團豫算の件、其他

ロ、分團長會

第一回（五月十五日）團任務徹底の件、實踐目標確立の件、分團長會議定例日設定の件、皇道精神講座開催の件

第二回（五月二十九日）團運籌の件

第三回（六月二十二日）三大報團運動に對し積極的協力の件、防空日に關する件

第四回（七月一日）職域一日戰死調査の件、團員徽章の件

第五回（七月二十日）金屬回收運動の件、一日戰死調査表の件、團組織機構改革の件、海軍甲種飛行豫科練習生受験者壯行會開催の件

第六回（八月二十日）改正團則案の件、海外同胞中央鍊成所第六次委託生派遣の件

第七回（十月一日）健民運動秋季居留民鍊成會の件

第八回（十月十九日）團則改正の件、華北新建設促進決戰生活確立旬間の件、華北興亞鍊成所へ幹部派遣の件

第九回（十月二十六日）東洋文化發揚青年弁論大會の件、食糧増産勸勞奉仕の件、資材回收の件

第十回（十一月十二日）日華善隣週間における放送者決定の件、日華青年座談會の件、資材回收の件、團旗並團員腕章制定の件

第十一回（十二月二十四日）王梓順總隊起運動協力の件、年未年始決戰生活強化指導の件、團運籌強化の件、其他

6 行 事

イ、皇道精神講座開講「惟神道に就て」講師華北興亞考究所西田重二氏（自五月二十日、至同月二十四日）公會堂其他數箇所

ロ、職域一日戰死調査（飛行隊納機運動に際して）

ハ、海軍甲種飛行予科練習生志願者壯行會（七月二十九日）公會堂

三、輸血報國協力運動に協力、合格者三名（八月十七日―三十一日）  
 本、食糧増産勤務奉仕脱穀作業に従事す奉仕人員二〇二名（十月三十一日）  
 南海、大庸公司、軍穀各農場  
 資材回収運動に協力回収物件調査並に回収に出動す（全期間）  
 聖戰完遂必勝祈願祭（十二月十二日）天津神社

二、鍊成狀況

本年各鍊成所訓練生派遺狀況左の通り

1. 海外同胞中央鍊成所（東京）

第一回（第三期生）二月十日―四月三十日  
 水上忠男 川口丑吉 近藤勇

第二回（第五期生）五月十日―八月十日  
 北御門篤夫 葛西誠 大石勳 金田清 添野清

第三回（第六期生）九月十日―十一月三十日  
 安河内善寅 半田信善 權田重雄 中里平次 武居仙二郎

2. 華北興亞鍊成所（北京）

第一回（翼賛會幹部）六月二十一日―全月三十日  
 伊淵太一郎 鹿田保 熊田健次郎 池田忠男

第二回（同）九月十一日全二月十日  
 吉村嘉直 田沼彦志

三、天津興亞鍊成所

天津興亞鍊成所は昨年十月、從來在津六商工團體によりて經營され來りし商  
 工人鍊成所（興亞第二區德催林）を支部に於て借り受け、在津青壯年の鍊成  
 機關たらしむべく計劃中にして鍊成要綱左の如し。尙所長は目下人選中にし  
 て適任者の就任次第鍊成を開始する豫定なり

- 天津興亞鍊成所鍊成要綱（案）
- 一、天津興亞鍊成所、鍊成綱領左ノ如シ
  - (一) 肇國ノ大精神ヲ體認シ東亞新秩序建設ノ戰士タル氣節ヲ鍊成ス
  - (二) 堅確ナル興亞ノ理念ニ徹シ高潔ナル徳操ヲ涵養セシム
  - (三) 華北建設ニ必要ナル職能ヲ體得セシム

- (一) 強健ナル身體、旺盛ナル創力、鞏固ナル意志ヲ鍛練ス
- 二、鍊成所ノ鍊成ハ訓育ヲ以テ根本ト爲ス
- 三、訓育ノ要ハ有ユル教育ト生活部面ヲ通シ常住坐臥ノ間常ニ鍊成綱領ノ  
 主旨ヲ徹底セシムルニ在リ
- 四、學科ハ華北ノ建設ニ必要ナル識能ノ培養ヲ以テ主眼トシ東亞新秩序ノ  
 理念、對共方策、華北ニ於ケル諸般ノ建設現況、支那事情支那語等ヲ課  
 ス
- 五、術科ハ體力氣力實踐力ノ養成ヲ主眼トシ武道體操教練及各種作業ヲ實施  
 スルモノトス
- 六、鍊成ニ任スルモノハ卒先所生ノ儀表トナリ、和衷協力熱誠所生ノ黨陶  
 ニ當リ以テ鍊成者ノ徹底ヲ期スルモノトス
- 特ニ訓育ノ擔當者ハ常ニ所生ト接觸ヲ密ニシ日常ノ起居動作ヲ通シテ其  
 ノ個性ヲ洋ニシ適切ナル指導ヲ爲スヲ要ス

- 天津興亞鍊成所規則（案）
- 第一條 華北興亞翼賛會天津支部ニ天津興亞鍊成所ヲ置キ天津在住皇國民ノ  
 鍊成ヲナス
  - 第二條 鍊成所ノ鍊成ハ訓育學科術科教育トシ鍊成方針鍊成所要綱ニ依ル
  - 第三條 鍊成所ニ左ノ職員ヲ置ク

- 所長 一名
  - 所員 若干名
  - 書記 若干名
- 必要ニ應ジ副所長及講師囑託ヲ置ク
- 第四條 所長ハ支部長ノ指揮監督ヲ承ケ所ヲ統理シ所生ノ鍊成ヲ掌ル
  - 第五條 所員ハ所長ノ命ヲ承ケ所生ノ鍊成ニ任ス
  - 第六條 書記ハ所長ノ命ヲ承ケ所務ヲ處理ス
  - 第七條 鍊成所ニ鍊成部教務部庶務部ヲ置ク
  - 第八條 本規則ニ定ムルモノノ外鍊成所ノ運營ニ關シ必要ナル事項ハ支部員  
 之ヲ定ム
  - 第九條 本規則ノ改廢ハ支部長之ヲ決ス

四 日華青年懇談會

趣旨 日華同盟條約の締結、大東亞共同宣言等により日華關係は飛躍的轉機を示したり、依つて之が中堅推進層たる日華兩國青年代表者の魂の結合を圖るべく大東亞建設華北新建設等の命題に對し積極的建設方法を討議するものとす

設立 十一月十九日

運営 (一)設立當日は日本側は壯年團並に青年隊關係者七名、中國側は區長其他六名出席、一、日華同盟の眞諦、二、大東亞共同宣言と世界的發展三、如何にして日華善隣を實踐すべきや等に付眞摯なる協議を行ひたり (二)將來毎月一回懇談會を開催する予定

○體育

從來總務部厚生課に所屬せる體育係を六月鍊成課に編入し、鍊成推進の綜合統一を期したり、體育係本年の主なる行事左の如し

一月

1. 稻田悦子招聘模範型氷滑大會 (二十七日—三十一日)

二月

1. 團體強歩行軍訓練 (十一日)

2. 健民運動耐寒心身鍛練 (十一日)

3. 學童氷上ホッケー大會 (三十日、三十一日)

四月

1. 第一回體操指導者養成講習會 (十四、五、六、七日)

2. 天長節奉祝舞傳競争 (二十九日)

五月

1. 健民運動週間開催 (一日—七日)

2. 日華親善新人陸上大會 (二日)

3. 健民軟式野球交誼大會 (二日)

4. 魚釣大會

5. 第二回體操指導者養成講習會 (三日、六日)

6. 戰場運動講習會 (十九、二十一、廿九日)

7. 陸上競技鍊成大會 (三十日)

8. 春季排球鍊成大會 (三十日)

六月

1. 軟式庭球鍊成大會 (六日)

2. 團體卓球鍊成大會 (十三日)

3. 第三回體操指導者養成講習會 (十五日、十九日)

4. 京津對抗春季排球大會 (二十日)

七月

1. 居留邦人軟式野球大會 (四日)

2. 第九回京津對抗卓球大會 (四日)

3. 支那事變記念耐熱耐久競争大會 (八日)

4. 居留邦人水上選手權大會並に學童水上大會 (二十三日)

八月

1. 體力章補助指導者講習會 (十四、十五日)

2. 京津對抗軟式野球大會 (二十一日)

3. 體力章特殊水泳檢定會 (二十一日)

4. 體力章檢定講習會 (二十二日)

5. 天津日本水上鍊成大會 (二十二日)

6. 華北體育祭相撲選手選大會 (二十二日)

九月

1. 華北體育祭陸上競技及中學商業青年各校の體力章檢定選手選會 (十二日)

2. 華北體育祭排球選手選大會 (十二日)

3. 優勝盃献納式 (十三日)

4. 華北體育祭軟式庭球選手選大會 (十九日)

5. 全天津卓球鍊成大會 (二十六日)

十月

1. 居留邦人鍊成大會 (三日)

2. 體操指導者講習會 (七日—十一日)

3. 一般男女體力章檢定會 (十日、二十四日、三十一日) 檢定成績左の如し

受驗者數 三八七名 (男子二〇一名 女子一八六名)

合格者數 一二四名 (男子四七名 女子七七名)

合格率 六四、七七% (男子二三、三八% 女子四一、三九%)

第一日(十日)

男子 上級中級なし 初級二名 級外甲三名 乙三名 丙一名  
女子 上級五名 中級三名 初級四名 外一名

第二日(二十四日)

男子 上級中級なし 初級一七名 級外甲九名 乙二名 丙一八名  
女子 上級二名 中級六名 初級九名 外一六名

第三日(三十一日)

男子 上級なし 中級二名 初級一六名 級外甲一七名 乙二一名 丙六名  
女子 上級七名 中級一九名 初級二二名 外九名

4. 天津神社奉納相撲大會(十、十一日)

5. 第一回體操祭(十七日)

6. 一般男女並青壯年(男子)軟式庭球大會(二十四日)

7. 體操飛行大會(二十四日)

十一月

1. 華北體育祭北京出場選手結團式(一日)

2. 戰場運動大會(十四日)

3. 日華善隣長距離競争大會(二十一日)

4. 日華善隣陸上競技大會(二十八日)

十二月

1. 大東亞戰爭完遂團體二十杆行軍(十二日)

2. 體操講習會(領事館員)(十四日-十七日)

○馬 事

決戦下國軍の要望に副ふべく冀北會と提携し、一般居住邦人に對する馬事教育の普及、特に學校教職員、中等學校及青年學校上級生並壯丁の馬事教育に重點を置き實施し來れるが、殊に後者においてはその入營準備に寄與すること甚大なるものありたり

一、教育、實施

1. 入營壯丁馬事講習會一二〇名 (九月廿八日-十月二日)

2. 軍民騎乘行軍鍊成會六五名(十月十五日)

3. 軍官市内騎乘行進並鍊成大會一〇〇名(十月二十五日)

4. 青年學校生徒馬事講習會一〇〇名 (十二月)

5. 學校教職員馬事講習會五〇名(十二月二十四日-二十八日)

二、教育 計劃

1. 學校教職員初級騎乘講習會五〇名(一月三日-全月七日)

2. 耐寒騎乘鍊成會(一月中旬約十日間)

3. 興亞壯年團幹部馬事講習會二〇名(二月初旬五日間)

4. 一般商社青年隊馬事講習會五〇名(三月初旬五日間)

5. 居住民騎乘鍊成會(三月下旬一日)

四月以降の教育計劃は追つて定む

庶務課

一、行事

一月

1. 新年奉祝式(一月)

2. 中國細民救濟義金募集演藝大會(廿九-卅一日)明星電影院

二月

1. 獻納飛行機命名式(二十五日) 商業學校

2. 中國細民救濟義金壹萬壹千貳百拾七圓四拾五錢也を市公署社會局長に手交す(廿日)

三月

1. 陸軍記念日奉祝行事(自七日至十三日)

△第一日ラジオ放送、祈願祭、軍病院慰問、△第二日戰時生活昂揚隣組常會△第三日映畫大會△第四日記念祝賀會△第六日現地青年時局大講演會(公會堂)

2. 産業戰士演藝慰問(廿一日)

3. 日本專管租界還附記念行事(卅日)

△米英擊滅祈願祭(天津神社) △還附式(公會堂) △太田總領事白井居留民團長ラジオ放送

東洋製紙

四 月

- 1. 大政翼贊會與亞局副部長狩野敏氏座談會(十七日) 民團會議室
- 2. 天津與壯年團結成式(十八日) 商業學校
- 3. 靖國神社臨時大祭(廿四日) 商業學校
- 4. 天長節奉祝行事(廿九日)
  - △午前八時國民奉祝の時間△天長節祭(天津神社)△御眞影拜賀式△奉祝式典(商業學校)△各區對抗驛傳競争△武道大會

五 月

- 1. 荻洲中將講演會(八日青年會館、九日公會堂)
- 2. 海軍思想普及巡迴映畫會(八日十日) 市内三ヶ所
- 3. 防空思想普及巡迴映畫會(十三日十七日) 市内五ヶ所
- 4. 海軍週間(廿一日廿七日)
  - △海軍展覽會(大丸)△海軍將士慰問文並慰問畫集
  - △ラジオ海軍體操普及△各校で記念講演會△海洋少年團の夕△海軍記念日式典並に行進

六 月

- 1. 『防諜週間』實施(六日十二日) 企畫課の部参照
- 2. 飛行機納納促進委員會(十七、十九日) 事務局長室
- 3. 西村大佐講演會(廿五日) 協勵會
- 4. 西式健康法公開講演會(廿九日) 公會堂

七 月

- 1. 興亞記念週間行事(二日七日)
  - △飛行機納納運動を強烈に展開△各區班長以上役員會並に壯年團員常會(二、四、六日)△一日戰死の日(三日)△グライダー飛翔大會(四日)△英靈感謝日(七日)△大東亞戰爭完遂祈願祭、詔書奉讀式、耐熱マラソン競争、飛行機納納強調常會、ラジオ放送、勤儉力行生活刷新實踐(八日)
- 2. 松井熊次郎大佐時局講演並映畫會(九日) 明星電影院
- 3. 航空思想普及映畫會(九日、十八日、廿八日) 民團廣場
- 4. 軍艦首里丸入港(十六日)
- 5. 天津襲擊事變記念日(廿九日)

八 月

- 1. 山本元帥を偲ぶ座談會(三日) 民團會議室
- 2. 山本元帥遺墨展(七、八日) 公會堂
- 3. 軍艦日本丸入港(十二日)
- 4. 飛行機納納式(廿八日) 公會堂
- 5. 防空映畫並講演會(廿九日三日) 各學校、國婦

九 月

- 1. 田中高級參謀『防空強化と國軍の現況及び我等の覺悟』講演と座談會(三日) 商業學校
- 2. 必勝士氣昂揚音樂の夕(十二日) 商業學校
- 3. 防空強調週間(十四日廿日) 商業學校
- 4. 音樂文化使節大演奏會(辻久子、田中園子)(十八日) 大光明
- 5. 故石川伍一氏五十週忌法要(廿日) 東本願寺
- 6. 中心會常岡一郎氏『世界動亂と日本の運命』講演會(廿四日) 商業學校

十 月

- 1. 軍人援護強化週間(三日十日)
  - △正午居留民一齊感謝祈念(三日)△映畫會(五日)△出征軍人並に戰病致軍人遺家族慰問(五、六日)△皇軍慰問演藝會、飛行機納納資金募集演藝會(七、八日)△皇軍將士武運長久祈願(八日)
- 2. 模型飛行機飛翔大會(八日) 六里台
- 3. 華北新建設促進決戰生活確立旬間(廿一日卅一日) 企畫課の部参照

十一 月

- 1. 華北興亞翼贊會本部事務局長三原敏男氏座談會(廿二日) 協勵會
- 2. 華北興亞翼贊會本部事務局長三原敏男氏座談會(廿二日) 商業學校
- 3. 青少年士氣昂揚音樂大會(廿四日) 商業學校
- 4. 華北興亞翼贊會本部事務局長三原敏男氏座談會(廿二日) 協勵會
- 5. 青少年士氣昂揚音樂大會(廿四日) 商業學校

十二 月

- 1. 輸血報國者感謝狀授與式(八日) 公會堂
- 2. 日華善鄰週間(十五日廿一日) 企畫課の部参照
- 3. 文化使節高橋三吉大將講演會(六日) 中國大戲院
- 4. 故陸軍歩兵兵長小田克巳氏居留民團葬(六日) 公會堂

3. 大東亞戰爭二週年記念(八日)  
4. 献納飛行機名式(七十機分)(八日)

商業學校

### 二、飛行機献納運動

#### 1. 飛行機献納

趣旨 献納による大東亞戦争の必勝祈願

期間 自昭和十六年十二月至大東亞戦争終了

対象 各區隣保班員

方法 一月一口一圓以上

献納 右並びに其他團體よりの献納による廿五機は昭和十八年二月十一日

陸海軍に献納名式を舉行せらる

#### 2. 臨時強化献納 第一回

趣旨 山本元帥並にアッツ島玉碎勇士の英魂に續き、一段と戦力の増強を

期するため。

期間 自六月廿五日至七月廿八日

#### 方法

イ、商社團體(特に地元)を主とする献金

ロ、各區隣保班の毎月献金の増強

ハ、料理屋、カフェーの客は全支拂額の一割献金

ニ、映畫館入場者は一名に付二十錢献金

献納 右により献納せられたる合計七十機は昭和十八年十二月八日陸海軍

主催に依り商業學校々庭に於て命名式舉行せらる、

#### 3. 全 第二回

名稱 七萬邦人颯起の日

期日 十二月八日

趣旨 大東亞戦争二週年に當り、苛烈なる戦局を戦ひ抜き終後一億必勝を

期し、戦力の増強に充てむがため。

献金受付期間 自十二月八日至十二月卅一日

#### 方法

イ、職場の一日戦死(1、商工業其他自家營業者は總収益の一日分献金

2、一般俸給生活者、營業員は諸手當を含む俸給の一日分献金)  
ロ、隣組の一日一菜(各隣組毎に一日一菜による余剰金の献納)  
献納 右による献納金は十二月末現在三機分に達せり

### 三、音楽

概況 天津に於ける音楽團體の概況左の如し

一、天津日本吹奏樂聯盟(加盟團體七、加入人員一二四名)指揮武田瀧三郎

各加盟團體共每週二―三回練習の他、講習、合奏合同練習を行ひ演奏回数

別表の通り、

二、天津日本交響音樂團(現在團員廿二名)指揮武田瀧三郎

九月練習開始以來練習回数一四回延人員一六八名、明年三月初旬第一回發

表會開催の予定

三、天津混聲合唱團(現在團員廿五名)指揮草野剛

每週二回練習、別表の通り演奏放送に活躍せり

四、天津厚生音樂團(現在團員卅名)指揮井川協一

練習回数六〇回、別表の通り演奏放送せり

五、青少年團吹奏、打樂器、巡迴指導担当者武田瀧三郎

國民學校六、中等學校三、六月以降指揮回数五三回

#### 行事

#### 演奏名

1. 軍旗祭演奏 (七月三日)

2. 輸送戰士感謝の夕べ (七月十九日)

3. 放送 (七月廿一日)

4. 放送 (七月廿一日)

5. 半島同胞徵兵制度慶祝式典 (八月一日)

6. 決戦完勝郷軍大會 (八月八日)

7. 必勝士氣昂揚音樂の夕べ (九月十二日)

8. 放送 (十月七日)

9. 傷痍軍人慰問 (十月十日)

#### 主催 演奏人員

吹奏樂聯盟 四五

吹奏樂聯盟 五〇

混聲合唱團 四〇

厚生音樂團 三〇

民團吹奏樂團 一〇

吹奏樂聯盟 二〇

吹奏樂聯盟 六五

合唱團 二五

吹奏樂聯盟 九一

吹奏樂聯盟 九一

吹奏樂聯盟 九一

せんとする氣運を醸成するに至り、甚大なる好成績を示したり。

### 十、宣傳

1、新聞社並に廣播電台とは常に密接なる連絡をなし、翼賛意欲の喚起に力めると共に、映畫館商店等に對しては、字幕、場内放送、飾窓等を利用してその徹底を期し効果顯著なり。

#### 2、印刷物

- イ、翼賛同報 三、六〇〇部
- ロ、昭和十七年實績報告書 五〇〇部
- ハ、國債消化と隣組（翼賛叢書第三輯） 一、八〇〇部
- ニ、天津の優秀隣保班（シ） 第四輯 一、五〇〇部
- ホ、中國人は個人主義か（シ） 第五輯 一、〇〇〇部
- ヘ、戦時下における女性の生活態度（シ）第六輯 一、〇〇〇部
- ト、華北當面の經濟問題（シ） 第七輯 一、〇〇〇部
- チ、日本精神と中國の宗教（シ） 第八輯 一、〇〇〇部
- リ、日本思想に就て（シ） 第九輯 一、〇〇〇部
- ヌ、改正電力料と節電に就て（シ）第十輯 一、〇〇〇部
- ハ、其他傳單等 八〇、〇〇〇部

### 十一、文化

戦時文化の昂揚を圖るため天津日本文化報國會と提携、左の如き諸事業を行ひたり

- 1、「米英をつきまぐる」街頭移動漫畫展（二月八日—全月二十一日）
- 2、「講演と映畫の夕」（講演者世良田參謀、白井民團長（二月二十日）公會堂）
- 3、文化藝能祭（二月十一日）公會堂
- 4、「空」の寫眞展（三月六、七日）大丸催場
- 5、時局ポスター展（三月九、十、十一日）大丸催場
- 6、文藝座談會（三月十五日）會加盟團體參加
- 7、「講演と映畫の夕」（三月二十日）
- 8、會經營「藝術會館」を興亞第二區七號路に開館す（四月十日）

- 9、藝術會館開館記念洋畫小品展（四月十六日—十八日）藝術會館
- 10、武者小路、谷川兩氏を招いて座談會（四月十九日）日本俱樂部特別室、同日「講演と映畫の夕」（阿片戰爭の試寫會を兼ね）
- 11、黃土美術協會展（同月二十三日—二十五日）
- 12、第一回華北文化聯合協議會（同月廿三日—二十四日）
- 13、北京海軍展（五月二十一日—二十七日）大丸分店催場
- 14、海軍の夕、演劇及び遠藤海軍武官の講演（五月二十五日）
- 15、講演と映畫の夕「海軍戰記」公開（六月十九日）大光明電影院
- 16、古森太佳氏木彫、水彩展（六月二十二日—二十七日）大丸催場
- 17、小林秀雄、林房雄兩氏の文藝講演會（七月四日）公會堂
- 18、天津日華文化人俱樂部を天津日本文化報國會ト改稱新發足す（九月十五日）
- 19、航空展開催（飛行機實物を展示）（九月十七日—二十日）公會堂内外
- 20、藤原芳江「日華親善音樂會」主催す（九月二十四日—二十六日）
- 21、決戰文化藝能祭（十月九、十日）公會堂
- 22、黃土美術協會秋季展（十月二十二日—二十四日）
- 23、決戰文化華北聯合協議會（十一月十三、十四日）公會堂、出席代表北京（六）濟南（二）青島（一）開封（一）徐州（二）塘沽（一）蒙疆（二）天津（二〇）

### 防 護 團

#### 一、概 況

昭和十八年三月三十一日、日本租界巡邏せられたるにより四月一日天津日本租界警防團は天津日本防護團と改稱、全天津市に五箇防護團を組織し、これが統合機關として聯合防護團を設置し事務所を居留民團内に設けたり六月一日、警防課は防護課と改稱し、所管事項は防護關係のみとし、従来の兵事、皇軍慰問、車輛事務は夫々他課へ移管せり。九月三十日、華北興亞翼賛會事務局の機構改革に伴ひ防護課は總務部より翼賛部に所屬變更す。防護業務は益々繁雜擴大せられ、且人員増加による事務所の狹隘と聯合防護團本部としての業務運営上、十二月舊用度課倉庫を改造し事務所を移轉せり

第一回（一月廿九日）第二回（二月十五日）第三回（三月廿二日）  
 第四回（四月廿七日）第五回（六月廿七日）

### 二、區制條例細則一部改正

施行細則中左の通り改め昭和十八年六月一日より之を施行せり

- (一) 第十條第二項ヲ左ノ通り改ム  
 一口ノ區費ハ「毎月五十錢」トアルヲ「毎月壹圓」ト改メ括弧内ヲ除ク
- (二) 第十一條ヲ左ノ通り改ム  
 第十一條天津神社供進金ハ區長一世帯ニ付十五錢ヲ區費中ヨリ取纏メ毎月天津神社ニ供進スルモノトス

### 三、區名稱改正

對華新方針の具現に伴ひ日本租界、佛國租界は中國に返還せられ、夫々興亞第一區、興亞第三區と改稱せられたるに付、七月一日より民國行政區の名稱を左の通り一部變更せり（括弧内は舊名）

△西第四區（管外第一區）△河南第一區（華街第一區）△河南第二區（華街第二區）

### 四、優秀隣保班表彰

國民組織の基底たる隣保班活動の振否如何は、國家の興亡を制約するものにしてその影響甚大なるものあり、依つて之が振作向上を圖るため、その運営積極的にして實績顯著なる廿ヶ隣保班を調査選定し、八月三日、日本公會堂に於て表彰せり。

△表彰優秀隣保班  
 東第一區第十二隣保班、東第二區北曙街聯合隣保班、東第三區第廿六隣保班、中第一區第八聯合隣保班、中第二區第十六隣保班、中第三區第廿一隣保班、西第一區第四十七、八隣保班、西第二區第廿二隣保班、西第三區第四分區第七隣保班、管外第一區西部第三隣保班、河東第一區第一隣保班、河東第二

區修德里第一隣保班、河東第三區渡邊隣保班、河東第四區東洋木廠隣保班、河西第一區西二部第六隣保班、河北第二區第一隣保班、河北第二區第十七隣保班、河北第三區第廿五隣保班、華街第一區第三部第三隣保班、華街第二區第一隣保班

### 五、國債消化

四月以降各區を動員し一世帯最低拾圓の割當てをもつて購入、成績左の如し

四月分 六月分 八月分 十月分 十二分分 計  
 一、六三、八 三、二〇、八 六、五、六 六、八、二 三、五、六 一、四三、五

### 六、國民貯蓄組合設定

戦力増強に充つるため十二月各區隣保班毎に國民貯蓄組合を設定せしめたり、各組合員の貯蓄金額はその能力に應じて任意とし自發的貯蓄の促進慾に力めたり。十二月末現在の組合數一、〇二七なり。

### 七、區補助金

本年度の補助金二十萬圓は第一回五月、第二回十月の二期に夫々交付せり

### 八、雜件

1. 區職員の民國共濟會加入、六月一日より區職員を共濟會々員に加入せしめたり。

2. 寬麻子實回收  
 四月種子〇〇〇疋を廿二區廿九團體に配布し左の如く回收納せり  
 第一回（十一月卅日）〇、〇〇〇疋（〇〇〇〇収）  
 第二回（昭和十九年春の豫定）約〇〇〇〇疋

3. 献金（十二月末現在）  
 イ、飛行機献金 七、一〇、七六圓  
 ロ、戰爭資金 三、七、七九圓

ハ、傷病兵慰問金 一、三、六圓  
 計 七、三〇、九八圓

九、區役員及有給職員一覽表（昭和十八、十二、三十一現在）

區名	區長	區副長	衛生委員	警備委員	會計委員	庶務委員	班長	保長	事務員	計
東第一區	一	一	二	三	一	一	三	三	三	四
東第二區	一	一	四	一	一	一	三	三	三	四
東第三區	一	一	六	一	一	一	三	三	三	四
中第一區	一	一	五	一	一	一	三	三	三	四
中第二區	一	一	四	一	一	一	三	三	三	四
中第三區	一	一	四	一	一	一	三	三	三	四
西第一區	一	一	三	一	一	一	三	三	三	四
西第二區	一	一	四	一	一	一	三	三	三	四
西第三區	一	一	四	一	一	一	三	三	三	四
西第四區	一	一	一	一	一	一	三	三	三	四
河西第一區	一	一	七	一	一	一	三	三	三	四
河西第二區	一	一	三	一	一	一	三	三	三	四
河西第三區	一	一	二	一	一	一	三	三	三	四
河北第一區	一	一	四	一	一	一	三	三	三	四
河北第二區	一	一	三	一	一	一	三	三	三	四
河北第三區	一	一	五	一	一	一	三	三	三	四
河東第一區	一	一	一	一	一	一	三	三	三	四
河東第二區	一	一	四	一	一	一	三	三	三	四
河東第三區	一	一	四	一	一	一	三	三	三	四
河東第四區	一	一	四	一	一	一	三	三	三	四
河南第一區	一	一	五	一	一	一	三	三	三	四
河南第二區	一	一	四	一	一	一	三	三	三	四
計	三	六	三	三	六	五	一〇七	五	一四	

十、天津資材回收委員會

- 一、本年の目標は専ら鋼鐵に主力を注いで回收せり。
  - 二、回收方法 毎月全隣保班並に各職域分會を通じて回收せる外本年は左の週間に特別回收を行ひたり。
    1. 『興亞週刊』特別回收（自七月十八日迄全月廿八日）
  - △方針、未働遊休設備、不要不急設備及び什掛品其他、代用品にて間に合ふもの、非常回收
  - △方法 特記すべきは中國側に働掛け中國資材回收委員會と提携し中國人家主より賃借居住の邦人住宅内に設備しある鐵門、鐵欄等を取外し獻納せり。
  - 之が取外し作業には中等學生をもつて組織せる勤勞率仕隊延八二五名の勤勞に依りたり。
  2. 多期特別回收（自十一月廿二日迄十二月五日）
  - △方針 金屬非常回收の強化に伴ふ獻納物件に對する代替木材の配給に特別の考慮を拂ひ、之が調査研究には土建協會、木材統制組合並びに壯年團の協力を得たり。
  - △方法 (イ) 回收に先立ち代替木材配給により獻納なし得る資材を調査するため、壯年團員は土建協會員と共に十一月十一日より全月廿日まで東、中、西、全區の調査を行ふ。
  - (ロ) 回收に際しては各地區毎に土建協會、木材統制組合の臨地指導下に第一次第二次に分ち回收せり
  - 第一次代替物を要せず直ちに回收し得る物二代替物を要するも直ちに復舊を要せざる物三各家庭に於ける不要不急品並びに輕易代替物にて間に合ふ物
  - 第二次一建造附屬物件は鐵門、鐵欄等にして回收に當り直ちに代替物を要するものは、回收班長は所定日次までに供出できるよう勸奨す
  - 二土建協會の都合により代替物の作業間に合はざる場合は狀況に應じ回收日次を變更す三其他第一次回收に供出せられざる物
- 三、回收実績自一月至十二月  
 〇〇〇〇〇〇〇〇〇



を圖り以て興亞運動に貢献することを目的とす。

設立 十一月廿日

組織 多年中國に在住し中國事情に特に關心を有する邦人約卅名をもつて組織す。

運営

1. 日華親善懇談會開催(十一月廿日)事務局長室

日華兩國人約卅名出席、戦局の解決、東亞の安定を圖る一助として活動分野を謂はゆる反日派の轉向にまで延ばすこととし積極的活動展開を申合せたり。

2. 中國事情「支那芝居の話」五回放送(十一月以來毎週金曜)黒田榮壽氏

### 三、『日華善隣週間』實施

趣旨 日華同盟條約締結せられてより兩國の國交關係は全面的に飛躍々進し従つて兩國民衆の提携も一層緊密化する必要上、茲に從來の一方的形式的善隣方法を一擲し、各層の接觸による廣汎にして深刻なる恒久的善隣運動を起し以て日華一體の實を擧ぐるために實施せり。

期間 自十一月十五日至同月廿一日

實施方法

十五日 ラジオ放送 (1)「日華善隣と正しき時局の認識」翼賛會日井

副支部長 (2)「大東亞宣言と我等の覺悟」翼賛會太田支部長

△十五日—二十日 日華青年指導者週間放送 日本側は興亞壯年團東一區

分團長宮崎耕次郎氏外三名、中國側は興亞第一區長鞠和施氏外三名

△十八日 (1)日華同盟條約締結慶祝記念日華善隣會 △善隣實話、藤江

理事、蔣理事、△日華善隣組防空群の必要性に就て 鞠與亞第一區長

長谷川東第三區長 △反善鄰工作の擊滅について 潘國民拒毒華勸實施

委員會常任委員、丁宇河北第三區長

(2)日北興亞翼賛本部事務局長三原敏男氏「戰局の現段階と在留邦人の

覺悟」講演會

(3)ラジオ日華對談放送 △日本側 居留民會議長三角武雄氏 △中國

側 元駐日大使徐良氏

△十九日 (1)日華婦人懇談會 日華各十名宛出席婦道の研鑽、婦人善鄰方法等に就き懇談し恒久的會合を申合せたり。

(2)日華青年座談會、各五、六名宛出席し、日華同盟の眞締、大東亞宣言と世界的發展、如何にして善鄰を實踐するか等に就き協議し、この會同を恒久的ならしむべく申合せたり。

(3)日華小國民善鄰放送、綴方朗讀、音楽等

△二十日 (1)日華親善懇談會(中國事情懇談會参照)

(2)日華青年交際講演會

△二十一日 (1)日華同盟締結慶祝音樂會 (2)日華混合マラソン大會

△其他 日華隣組防空群結成、東第三區第二十五、六班を名實共に日華隣組防空群として組織、編成、十七日より三日間基本訓練より綜合訓練に至るまで行ひ、防空を通じて善鄰の實を擧げたり。

### 天津協勵會

#### 一、國語全解運動

管内各區に國語講習會を開催し國語の習得を兼ね皇國臣民としての養成並に儀作法衛生等の指導をなせり

本年中に於ける修了生數及現在の狀況左の如し

(イ) 講習所數 一一ヶ所

(ロ) 修了生數 五二四名 (本年中)

(ハ) 講習生數 四二二名 (十二月末現在)

(ニ) 講師 一二名

備考

1. 講習修了期間は三ヶ月間とす

2. 教本は朝鮮總督府編纂のものなり

3. 毎月一回講師研究會を開催し講習に必要な事項を討議研究す

#### 二、矢津協勵壯丁訓練隊

肇國の精神を基調とし隊員をして皇國臣民としての資質を養成することを目的とし昭和十七年十月八日之を結成昭和十八年十月三十一日迄一ヶ年間隊員四十

八名第一回の訓練を修了せしめたり尙本年は昭和十九年度徴兵適合者四十三名を召集十二月一日より第二回の訓練を開始せり

三、貯蓄獎勵

勤儉貯蓄の精神を涵養し併せて貯蓄報國國債消化運動に協力せしむる爲め昭和十七年六月より會員全員に亘り協働貯蓄(毎月一口一圓以上)を奨励したる所現在人員一、三一六名金額三五、二〇七圓四五錢に達したり

四、職業補導

(イ)農村入植

食糧増産農村開拓を目的とし當局の方針に協力今春五月在留半島人中より二九五戸七九五名を選抜樂縣農村入植せしめたり

(ロ)協働生産組合(繩製造販賣)

1. 設立 昭和十七年五月十九日

2. 組合員數 四二名

3. 出資(公稱) 三萬圓 組合出資 二七、〇〇〇圓  
資本金 協働會補助 三、〇〇〇圓

4. 機械 足踏製繩機 五〇台

5. 昨年度中に於ける作業狀況

繩製造 二五、八八四貫

同賣上代 二二、〇〇〇圓

6. 今後擴張狀況

、電力機械一〇〇台設置年二十屯の原料を要することゝなれり

(ハ)協働興業組合(小賣商指導)

1. 結成 昭和十八年十一月六日

2. 小賣商

海産物 食料雜貨、小賣(利益月四〇〇圓) 三七名

煙草小賣 (利益月四〇〇圓) 四一名

雜營業(染物、下駄、仕上等)自營 二五名

五、皇軍慰問

三月十一日陸軍記念日を以て居留民團の指導の下に素人婦女演藝團を組織し天津陸軍病院を慰問演奏をなしたり

六、座談會

生活改善並時局認識の徹底を期すべく監督官指導の下に各區を單位に二回の座談會を開催したり

七、飛行機献納

翼賛會支部提唱飛行機献納運動に参加昭和十八年七月二十日天津第四十九號天津協働會號一機を献納せり  
右の外輸血報國、資材回收、軍事援護、志願兵の後援、無職者に對する授産指導等には當局の方針に順應し民團に協力夫々相當の成績を收めつゝあり、

第六工務部

土木課

一、工事施工

1. 西宮島街延長道路築造工事

工事方法 直營

工事施工 三月十九日着手 五月三十一日竣功

工事費 參萬六千貳百六拾圓拾五錢也

工事概要 延長三七・七米、巾員六、〇米混凝土舗装面積一七〇・〇平方(厚十五厘)アスファルト舗装面積二、五六二、〇平方米(中層碎石厚十厘表層アスファルト舗装厚五厘)基礎は全般に亘り灰土厚四十厘施工

2. 三笠國民學校敷地一部整地工事

工事方法 請負附託 請負人 周鎮華

工事施工 四月十五日着手 四月三十日竣功

工事費 貳千五百七拾圓也

工事概要 整地面積四、二九六、五平方米 切取土六一三、四立方米、盛土一一四、四立方米、

3. 春日國民學校敷地一部整地工事

工事方法 請負附託 請負人 周鎮華

工事施工 六月一日着手 六月十八日竣功

<p>工事費 壹千七百七拾六圓也</p> <p>工事概要 整地面積一、三〇〇、〇平方米、盛土六一六、五立方米</p> <p>4. 松島高等女學校々庭修理工事</p> <p>工事方法 請負附託 請負人 中外工務所</p> <p>工事施工 八月十日着手 八月二十日竣功</p> <p>工事費 七千七百圓也</p> <p>工事概要 施工面積一、九四七、二平方米</p> <p>5. 芙蓉國民學校々庭修理工事</p> <p>工事方法 請負附託 請負人 福興工業公司</p> <p>工事施工 八月九日着手 八月十八日竣功</p> <p>工事費 七千圓也</p> <p>工事概要 施工面積一、六四〇、〇平方米</p> <p>6. 中學校々庭整地工事</p> <p>工事方法 直營及一部分請負附託 請負人 郭文明</p> <p>工事施工 直營十月一日着手 十一月二十日竣功</p> <p>請負附託十月八日着手 十一月七日竣功</p> <p>工事費 直營 壹萬貳千參百參圓貳拾錢也</p> <p>請負附託 九千六百七拾圓也</p> <p>工事概要 校庭整地面積一六、一八〇、〇平方米及一部煉瓦層鋪裝道路面積八〇〇〇平方米を直營を以て施工一部廢墟取片付面積一、五六八、〇平方米を請負附託となす。</p> <p>7. 火葬場連絡道路築造工事</p> <p>工事方法 直 營</p> <p>工事施工 八月九日着手 十月十五日竣功</p> <p>工事費 貳萬壹千壹百九拾八圓八拾九錢也</p> <p>工事概要 延長三五六、九米 巾員四、〇米 基礎灰土厚二〇〇釐</p> <p>表装アスファルト鋪裝厚五釐施工す</p> <p>8. 火葬場内道路及廣場鋪裝工事</p> <p>工事方法 直 營</p> <p>工事施工 十月十六日着手 十二月八日竣功</p>	<p>工事費 貳萬八千七拾八圓參拾八錢也</p> <p>工事概要 道路及廣場水締碎石鋪裝面積一、八二六、〇平方米厚八釐通路煉瓦鋪裝面積一、一六、〇平方米基礎は總て灰土厚三〇釐施工す</p> <p>9. 西伏見街二丁目一部整地工事</p> <p>工事方法 直 營</p> <p>工事施工 一月十五日着手 三月十五日竣功</p> <p>工事費 九千九百拾貳圓也</p> <p>工事概要 面積六、六八四、〇平方米の區域を切取整地す</p> <p>10. 管外地一部理立工事</p> <p>工事方法 直營及請負附託 請負人 杉本工程局</p> <p>工事施工 直 營 六月一日着手 六月十二日竣功</p> <p>請負附託 五月八日着手 十二月二十日竣功</p> <p>工事費 直 營 壹千四百六拾九圓參拾錢也</p> <p>請負附託 九萬八千八百圓也</p> <p>工事概要 松島街春日街角家屋取壊シ箇所残土運搬を直營を以てなす、運搬數量二五六、〇立方、管外地一部面積一四、二一八、〇平方米の區域埋立を請負附託となす、埋立土量一七、〇六二、〇立方</p> <p>11. 防空待避壕築造工事</p> <p>工事方法 直 營</p> <p>工事施工 九月十日着手 十一月三日竣功</p> <p>工事費 貳千七百六拾貳圓九拾參錢也</p> <p>工事概要 內譯 民國廣場内及其他三個所 貳千參百八拾參圓四拾參錢也 天津日本幼稚園内 參百七拾九圓五拾錢也 民國廣場内三個所(收容人員一〇〇人)花園街領事館隣地三個所(收容人員一四〇人)松島街春日街角四個所(收容人員一六〇人)松島街須磨街角三個所(收容人員九〇人)天津日本幼稚園内六個所(收容人員二四〇人)</p> <p>12. 埠頭防空監視所築造工事</p> <p>工事方法 直 營</p>
--	--

<p>13 綜合運動場内陸上競技場整地工事</p> <p>工事施工 十二月二十四日着手 一月七日竣功</p> <p>工事費 九百六拾壹圓五拾錢也</p> <p>工事概要 空襲時に於て埠頭堆積物及食料貯藏倉庫の保護に任ずる爲煉瓦積監視所(經二、七米半圓高サ一、三米半積)四個所施工す</p> <p>工事方法 請負附託 請負人 一郡益太郎</p> <p>工事施工 四月二日着手 四月二十一日竣功</p> <p>工事費 壹萬貳千八百貳拾壹圓貳拾錢也</p> <p>請負附託額 壹萬壹千九百五拾圓也</p> <p>支給材料費 八百七拾壹圓貳拾錢也</p>	<p>14 綜合運動場一部埋立工事</p> <p>工事概要 總面積二三、五一〇、〇平方米トラック一周四〇〇、〇米</p> <p>工事方法 請負附託 請負人 一郡益太郎</p> <p>工事施工 十七年四月十三日着手 十八年三月三十日竣功</p> <p>工事費 十七年從務報告に記載済み</p> <p>工事概要 埋立面積一〇七、七七一、〇平方米、埋立土量一九六、〇一〇立方米</p>	<p>15 綜合運動場一部埋立工事</p> <p>工事方法 請負附託 請負人 一郡益太郎</p> <p>工事施工 二月二十日着手 三月二十六日竣功</p> <p>工事費 九萬貳百七拾貳圓也</p> <p>工事概要 埋立面積一六、八二六、〇平方米埋立土量三三、二四〇、〇立方米</p>	<p>16 綜合運動場一部埋立工事</p> <p>工事方法 請負附託 請負人 一郡益太郎</p> <p>工事施工 四月二十六日着手 十月二十七日竣功</p> <p>工事費 五拾九萬五千圓也</p> <p>工事概要 埋立面積五六、二〇〇、〇平方米埋立土量一二六、五二〇、〇立方米</p>	<p>17 綜合運動場一部道路築造工事</p>	<p>18 綜合運動場雜工事</p> <p>(イ) 直營工事</p> <p>工事施工 四月一日着手十二月三十一日迄</p> <p>工事費 貳萬七千七百五拾參圓拾七錢也</p> <p>工事概要 音楽堂附近軟式野球場、陸上競技場西側地均シ、無電所連絡假道路築造、陸上競技場「フィールドトラック」境界帶石柵付並に鹽化「マグネシウム」撤布其の他品具修繕及一般繕工事</p> <p>(ロ) 委託工事</p> <p>工事施工 四月一日着手十二月二十日竣功</p> <p>工事費 貳萬七千四百貳拾七圓九錢也</p> <p>内 八千貳百圓也綜合運動場揚水塔及ポンプ室新築工事費(水道課委託) 壹千壹百六拾壹圓拾五錢也綜合運動場揚水塔及ポンプ室新築工事中一部設計變更追加工事費(水道課委託) 八百五拾貳圓貳拾錢也綜合運動場鑿井用ポンプ補修費(水道課委託) 參千參百五拾圓也綜合運動場内野球場撤水栓新設工事費(水道課委託) 壹百拾圓也綜合運動場内鑿井工事附屬苗圃地用貯水辨給水工事費(水道課委託)</p> <p>壹百圓七拾四錢也綜合運動場内揚水ポンプ電動機配線費(電氣課委託) 壹萬參千六百五拾參圓也綜合運動場内相撲場予定敷地移植費(公園係委託)</p>
---	---	---	--	-------------------------	---

### 建築課

#### 一、處理事項

建築許可申請に關する件 二〇件

#### 二、工事施工

##### ◎一般會計の部

##### 1 老西開職員宿舍電話室及ボイラ室増築工事

- 一、位 置 老西開
- 一、施工者 三友組 吉田春一
- 一、工事期間 昭和十八年三月三十日着工 全十八年四月二十日竣工
- 一、工事概要 構造 煉瓦造 平家建 一棟 坪數 二坪四
- 一、工事費 請負附託金、壹千參百八拾圓也

設計變更減額 貳拾五圓也  
計 壹千參百五拾五圓也

##### 2 民國守衛室改造工事

- 一、施工者 三友組 吉田春一
- 一、工事期間 昭和十八年六月六日着工 全年七月十日竣工
- 一、工事費 請負附託金 參千八百貳拾圓也

##### 3 組織課事務所改造工事

- 一、施工者 中外工務所 松田實
- 一、工事期間 昭和十八年十一月六日着工 全十八年十二月二十四日竣工
- 一、工事概要 構造煉瓦造五家建一棟 坪數四八坪
- 一、工事費 請負附託金壹萬七千五百圓也

##### 4 圖書館書架新設其他工事

- 一、施工者 松永組 松永多八
- 一、工事期間 昭和十八年四月十一日着工 全十八年七月三十一日竣工
- 一、工事概要 構造 木造 四階建一棟 坪數 延五五坪
- 一、工事費 請負附託金 參萬五千四百六拾圓也

圓給額 貳百貳拾參圓五拾四錢也  
計 參萬五千六百八拾參圓五拾四錢也

##### 5 圖書館窓新設工事

- 一、施工者 杉本組 杉本計介
- 一、工事期間 昭和十八年九月二十八日着工 全十八年十一月二十七日竣工
- 一、工事費 請負附託金 壹千四拾壹圓四拾錢也

##### 6 療病院分院改造工事

- 一、位 置 河南南關大街
- 一、施工者 中外工務所 松田實
- 一、工事期間 昭和十八年十二月十八日着工全十九年二月十五日竣工予定
- 一、工事概要 構造 煉瓦造 二階建(一部三階建) 一棟 附屬家二棟 六六〇坪〇五五
- 一、工事費 請負附託金 拾壹萬五千圓也

##### 7 療病院消毒裝新築工事

- 一、位 置 淡路街
- 一、施工者 中外工務所 松田實
- 一、工事期間 昭和十八年三月二十日着工 全十八年五月十五日竣工
- 一、工事概要 構造 煉瓦造 平家建 一棟 坪數 二二坪三八五
- 一、工事費 請負附託金 九千九百圓也

圓給額 壹千九百六拾七圓貳拾七錢也  
計 壹萬壹千八百六拾七圓貳拾七錢也

##### 8 療病院特別病棟増築工事

- 一、位 置 俵樓大街六八
- 一、施工者 親田工務所 親田道次郎
- 一、工事期間 昭和十八年三月三十一日着工 全十八年五月九日竣工
- 一、工事概要 構造 煉瓦造 平家建 二棟 坪數 一七坪
- 一、工事費 請負附託金 壹萬貳千參百五拾圓也

設計變更減額 參百九拾五圓貳拾錢也  
圓給額 貳百四拾貳圓也

<p>9 淡路街看護婦宿舍模樣替工事 計壹萬貳千壹百九拾四圓參拾八錢也</p> <p>一、施工者 朝日 組 三谷爲吉 一、工事期間 昭和十八年十二月十日着工 全十九年一月二十三日竣功予定</p> <p>一、工事概要 構造 煉瓦造 三階建一棟 坪數 五七坪二 一、工事費 請負附託金 四萬四千七百八拾圓也</p>	<p>10 淡路街職員宿舍地下室止水工事 一、施工者 中外工務所 松田 實 一、工事期間 昭和十八年十二月十八日着工 全十九年十二月二十日竣功 一、工事費 請負附託金 貳千七百拾圓也</p> <p>11 保養院汽鍋室煙道取換其他工事 一、施工者 天津燐房衛生工務所 一、工事費 請負附託金 壹千四百七拾五圓也</p> <p>12 天津日本保養院改増築工事 一、位 置 河南 南關大街 一、施工者 田島組 田島 清一 一、工事期間 昭和十八年十一月二十八日着工全十九年三月三十一日竣功 予定</p>	<p>13 火葬場裏面管理事務所新設工事 一、位 置 天津特別市第六區津鹽汽車路 一、施工者 松永組 松永多八 一、工事期間 昭和十八年十一月二十二日着工 全十八年十二月二十二日竣功</p> <p>14 綜合運動場水塔及ボンプ室新築工事 一、位 置 八里台</p>	<p>一、施工者 中外工務所 松田 實 一、工事期間 昭和十八年五月五日着工 全十八年六月二十五日竣功 一、工事概要 構造 煉瓦造 平家建 二棟 三數 三坪九八 一、工事費 請負附託金八千貳百圓也 設計變更増額 壹千壹百六拾壹圓拾五錢也 計 九千參百六拾壹圓拾五錢也</p> <p>15 火葬場本館、宿舍新築及門扉築造並供養塔建設工事 一、位 置 天津特別市第六區津鹽汽車路 一、施工者 水上洋行 水上登三 一、工事期間 昭和十七年十月十日着工 全十八年六月二十六日竣功 一、工事概要 構造 煉瓦造 平家建 三棟 坪數 一四二坪九四一 一、工事費 請負附託金 拾貳萬貳千參百九拾圓也 圓 給 額 貳萬壹千九百五拾七圓參錢也 雜 費 壹百五拾貳圓也 補 償 金 七千七百六拾圓拾錢也 計 拾五萬貳千貳百五拾九圓拾參錢也</p>	<p>16 火葬場築爐其他工事 一、位 置 天津特別市第六區津鹽汽車路 一、施工者 水上洋行 水上登三 一、工事期間 昭和十六年十二月三十日着工 全十八年六月二十六日竣功 一、工事概要 煉瓦造箱田式 火葬爐 四基 一、工事費 請負附託金 五萬九千九百圓也 圓 給 額 貳百九拾五圓也 計 六萬壹百九拾五圓也</p> <p>17 火葬場築爐追加工事 一、施工者 水上洋行 水上登三 一、工事期間 昭和十八年二月七日着工 全十八年六月二十六日竣功 一、工事費 請負附託金 壹萬貳千五百圓也</p> <p>18 工務部事務室移轉造作及翼養部事務室改造工事 一、施工者 東北工程所 木村周市</p>
---	--	--	--	---

<p>一、工事期間 昭和十八年六月一日着工 全十八年六月十九日竣工 一、工事費 請負附託金 貳千四百五拾圓也</p>	<p>19 學校其他鐵資材回收及補修工事 一、施工者 中外工務所 松田 實</p>	<p>一、工事期間 昭和十八年八月三日着工 全十八年九月九日竣工 一、工事費 請負附託金 貳萬四千圓也</p>	<p>20 學校其他鐵資材回收及補修追加工事 一、施工者 中外工務所 松田 實</p>	<p>一、工事期間 昭和十八年八月二十七日着工 全十八年九月十七日竣工 一、工事費 請負附託金 八千八百四拾九圓九拾錢也</p>	<p>21 受電所屋外機器防護壁新設工事 一、位 置 住吉街</p>	<p>一、施工者 中外工務所 松田 實</p>	<p>一、工事期間 昭和十八年九月二十一日着工 全十八年十月五日竣工 一、工事概要 延長 二四米</p>	<p>22 圖書館鐵材回收工事 一、施工者 杉本組 杉本計介</p>	<p>一、工事期間 昭和十八年九月二十八日着工全十八年十一月二十七日竣工 一、工事費 請負附託金 壹千九百四拾八圓六拾錢也</p>	<p>32 軍管理家屋鐵資材回收及跡補修工事 一、施工者 杉本組 杉本計介</p>	<p>一、工事期間 昭和十八年十月十三日着工 全十八年十一月十九日竣工 一、工事費 請負附託金 壹萬壹千四百圓也</p>	<p>24 加茂街及淡路街宿舍鐵屋回收跡補修工事 一、施工者 山中組 松田久雄</p>	<p>一、工事期間 昭和十八年十一月四日着工 全十八年十一月三十日竣工 一、工事費 請負附託金 壹千五百四拾四圓六拾錢也</p>	<p>25 受電所防護壁其他新設工事 一、位 置 住吉街</p>	<p>一、施工者 中外工務所 松田實</p>	<p>一、工事期間 昭和十八年十月二十五日着工 全十八年十一月九日竣工 一、工事費 請負附託金 參千四百六拾圓也</p>	<p>26 對空並一般監視所築造工事 一、位 置 福島街</p>	<p>一、施工者 高畑組 森山コシカ</p>	<p>一、工事期間 昭和十八年十一月十日着工 全十八年十二月九日竣工 一、工事費 請負附託金 六千參百五拾圓也</p>	<p>27 伏見街團營食堂廚房造作家具新築其他工事 一、施工者 秋本組 秋本一男</p>	<p>一、工事期間 昭和十八年八月九日着工 全十八年八月二十五日竣工 一、工事費 請負附託金 六千參百九拾九圓也</p>	<p>28 伏見街團營食堂網戶新設工事 一、施工者 山中組 松田久雄</p>	<p>一、工事期間 昭和十八年十月二十七日着工全十八年十一月二十二日竣工 一、工事費 請負附託金 九千圓也</p>	<p>29 伏見街團營食堂及自動車庫移轉工事 一、施工者 秋本組 秋本一男</p>	<p>一、工事期間 昭和十七年七月二日着工 全十八年六月二十八日竣工 一、工事概要 構造 煉瓦造 三階建一階 一棟 坪數一六八坪八七 一、工事費 請負附託金 八萬五千六百拾貳圓四拾五錢也</p>	<p>30 舊武道場改造工事 一、位 置 住吉街</p>	<p>一、工事費 請負附託金 貳萬六千四百五圓八拾七錢也</p>	<p>別途工事費 壹千參百八拾圓也</p>	<p>補償金 四萬九千五百貳拾七圓也</p>	<p>計 拾六萬貳千九百貳拾五圓參拾貳錢也</p>
--	---	---	---	--	--	-------------------------	--	--	---	---	--	---	--	--------------------------------------	------------------------	--	--------------------------------------	------------------------	---	--	--	--	---	---	---	----------------------------------	----------------------------------	-----------------------	------------------------	---------------------------

31 民團廳舍各所雨漏補修工事

- 一、施工者 親田工務所 親田道太郎
- 一、工事期間 昭和十八年二月十日着工 全十八年三月五日竣工
- 一、工事費 請負附託金 壹千八百圓也
- 一、施工者 河内工務所
- 一、工事期間 昭和十八年十一月二十五日着工 全十八年十二月二十五日竣工
- 一、工事概要 補修箇所 公會堂 宿直室 電話交換室七八坪八
- 一、工事費 請負附託金 壹萬四百貳拾圓也

○特別會計教育費の部

32 笠岡國民學校煉瓦塀増築工事

- 一、位 置 河北新大路
- 一、施工者 岩谷工務所 岩谷惣一
- 一、工事期間 昭和十八年六月二十七日着工 同十八年八月七日竣工
- 一、工事概要 煉瓦造 延長 一、二八間
- 一、工事費 請負附託金 壹萬壹千四百九拾圓也

33 笠岡國民學校煉瓦汽罐修理工事

- 一、施工者 北機工業株式會社
- 一、工事費 請負附託金 參千圓也

34 春日國民學校々舎新築工事

- 一、位 置 河北月緯路
- 一、施工者 泰豐工務所 清水米治
- 一、工事期間 昭和十八年十月二十二日着工 同十九年三月三十日竣工
- 一、工事概要 構造 煉瓦造 三階建 一棟 坪數 五三五坪四二五
- 一、工事費 請負附託金 六拾八萬六千壹百參拾圓也
- 團給額概算 拾貳萬六千八百圓也
- 別途工事費 九百圓也
- 雜 費 壹百圓也
- 計 八拾壹萬參千九百參拾圓也

35 春日國民學校教室増築及塀増設工事

- 一、位 置 河北黃緯路
- 一、施工者 東北工務所 木村周市
- 一、工事期間 昭和十八年四月一日着工 同十八年四月十日竣工
- 一、工事概要 構造煉瓦造 一階建 一棟 坪數二四坪
- 一、工事費 請負附託金 壹萬參千八百圓也
- 團給額 壹百七拾圓也
- 計 壹萬參千九百七拾圓也

36 吉野國民學校煉瓦塀増設工事

- 一、位 置 特別一區海大道
- 一、施工者 鹽谷工務所 鹽谷結一
- 一、工事期間 昭和十八年八月五日着工 同十八年九月十六日竣工
- 一、工事概要 煉瓦造 延長 三九五米
- 一、工事費 請負附託金 壹萬圓也

37 吉野國民學校職員宿舍増築工事

- 一、位 置 特別一區海大道
- 一、施工者 福昌公司 高瀬太郎
- 一、工事期間 昭和十七年八月二十五日着工 同十八年四月二十日竣工
- 一、工事概要 構造 煉瓦造 二階建一棟 坪數延一三二坪
- 一、工事費 請負附託金 九萬四千八百參拾圓四拾錢也
- 團給額 六千貳拾五圓八拾錢也
- 別途工事費 四百拾九圓也
- 雜 費 四百五拾六圓參拾錢也
- 計 拾萬壹千七百參拾壹圓五拾錢也

38 吉野國民學校々舎増築工事

- 一、位 置 特別一區海大道
- 一、施工者 福昌公司 高瀬太郎
- 一、工事期間 昭和十七年八月二十五日着工 全十八年四月二十日竣工
- 一、工事概要 構造 煉瓦造 二階建一棟 坪數三〇一坪七
- 一、工事費 請負附託金 拾四萬四千九百拾九圓六拾錢也

<p>團給額 壹萬九千七百八拾五圓七拾四錢也 別途工事費 四百八拾四圓也 雜費 五拾參圓貳拾錢也 補償金 參萬四千七拾七圓四拾五錢也 計 拾九萬九千參百拾九圓九拾九錢也</p> <p>39 大和國民學校 煉瓦塀 增設工事 一、位 置 天津特別市第十二區新市街 一、施工者 福興工業公司 清水米治 一、工事期間 昭和十八年六月二日着工 全十八年七月七日竣工 一、工事概要 煉瓦造 延二七〇米 一、工事費 請負附託金 貳萬四千五百圓也 設計變更減額 參百八拾圓也 計 貳萬四千壹百貳拾圓也</p>	<p>40 中學校燬房ビツト新設工事 一、施工者 北支福高組 西村 駿 一、工事期間 昭和十八年三月十日着工 全十八年四月八日竣工 一、工事概要 煉瓦造 延長七八米 一、工事費 請負附託金 六千九百圓也 圓給額 八百七拾壹圓貳拾錢也 計 七千七百七拾壹圓貳拾錢也</p>	<p>41 中學校假校舎修繕工事 一、施工者 親田工務所 親田道次郎 一、工事期間 昭和十八年三月十一日着工 全十八年四月四日竣工 一、工事概要 構造 煉瓦造平家建一棟 坪數九七坪七五 一、工事費 請負附託金 四千九百圓也</p>	<p>42 中學校銃架増設工事 一、施工者 岩谷工務所 岩谷惣一 一、工事期間 昭和十八年十一月二十七日着工 全十八年十二月二十八日竣工 一、工事費 請負附託金 五千八百圓也</p>
<p>43 中學校々々新増築並汽罐室新築工事 一、位 置 八里台 一、施工者 北支福高組 西村 駿 一、工事期間 昭和十七年八月三十一日着工 全十八年十一月二十七日竣工 一、工事概要 昭和十七年度事務報告書參照 請負附託金 五拾七萬四千八百圓也 設計變更增額 七萬四千五百四拾四圓七拾貳錢也 全 減額 拾萬八千參百九拾九圓貳拾四錢也 圓給額概算 五拾五萬參千九百拾九圓參拾參錢也 別途工事費 參百圓也 雜費 壹千參百六拾圓八拾四錢也 補償金 八萬六千九百七拾九圓六拾錢也 計 壹百拾八萬參千五百五圓貳拾五錢也</p>	<p>44 中學校燬房裝置新設工事 一、施工者 河村工務所天津出張所 木村次郎 一、工事期間 昭和十七年十一月二十一日着工 全十八年十二月十八日竣工 一、工事概要 昭和十七年度事務報告書參照 請負附託金 五萬貳千圓也 圓給額 拾壹萬七千七百七拾七圓四拾四錢也 計 拾六萬九千七百七拾七圓四拾四錢也</p>	<p>45 中學校屋外配管並ニ化學實驗室排水工事 一、施工者 河村工務所天津出張所 木村次郎 一、工事期間 昭和十八年十月二十四日着工 全十八年十二月十八日竣工 一、工事概要 新校舍汽罐室間を連絡する配管 工事及汽罐室内 一、工事費 請負附託金 壹萬六千八百圓也 設計變更增額 五百四拾圓也 圓給額 貳萬九千六拾五圓四拾錢也</p>	

46 中學校々舎新築に伴ふ電氣引込及汽罐室動力配線工事  
計 四萬六千四百五圓四拾錢也

一、施工者 隆興洋行 蘆原帥

一、工事期間 昭和十八年十月二十三日着工 全十八年十二月十八日竣功

一、工事費 請負附託金 壹萬八千壹百五拾圓七拾錢也

設計變更増額 七千參百五拾圓也

減額 壹萬壹百拾圓也

計 壹萬五千參百九拾圓七拾錢也

47 中學校自轉車置場新設工事

一、施工者 志信棚舖

一、工事費 請負附託金 貳千四百四拾九圓九拾貳錢也

48 商業學校銃器庫増築工事

一、位 置 淡路街

一、施工者 岩谷工務所 岩谷惣一

一、工事期間 昭和十八年九月十七日着工 全十八年十一月拾七日竣功

一、工事費 請負附託金 貳萬七千五百圓也

團 給 額 貳千圓貳拾參錢也

計 貳萬九千五百圓貳拾參錢也

49 商業學校増築工事

一、位 置 西宮島街

一、施工者 東北工程所 木村周市

一、工事期間 昭和十八年三月三十一日着工 全十八年六月七日竣功

一、工事概要 構造 煉瓦造 二階建 一棟 坪數七二坪六

一、工事費 請負附託金 五萬八千圓也

設計變更増額 壹千六百參拾八圓九拾五錢也

團 給 額 壹萬八千六百五拾貳圓六拾貳錢也

團 給 減 額 壹千八百八拾九圓貳拾四錢也

計 六萬九千貳百貳圓參拾錢也

50 松島女學校汽罐室改造工事

一、施工者 天津燧房衛生工務所 岡崎保二

一、工事期間 昭和十八年十一月十七日着工 全十八年十二月三十日竣功

51 宮島女學校進球場、排球場、籠球場新設工事  
一、施工者 俊記工廠

一、工事期間 昭和十八年四月二十八日着工 全十八年五月十四日竣功

一、工事費 請負附託金 貳千參拾七圓也

52 宮島女學校按察臨時寮室改造並備品工事

一、位 置 興亞第二區

一、施工者 中外工務所 松田 實

一、工事期間 昭和十八年六月三十日着工 全十八年七月三十一日竣功

一、工事概要 在來雨天體操場に電熱流し給排水物干の設置

一、工事費 請負附託金 四千八百圓也

別途工事費 八拾圓五拾錢也

計 四千八百八拾圓五拾錢也

53 興亞二區二九號路借上宿舎模様替工事

一、施工者 中外工務所 松田 實

一、工事期間 昭和十八年九月二日着工 全十八年九月二十八日竣功

一、工事費 請負附託金 五千參百八拾六圓參拾錢也

54 天津日本幼稚園倉庫増築工事

一、位 置 淡路街

一、施工者 榮順洋行 浦崎義信

一、工事期間 昭和十八年三月十八日着工 全十八年四月十五日竣功

一、工事概要 構造 煉瓦造 平家建一棟 坪數七坪七七

一、工事費 請負附託金 貳千六百圓也

團 給 額 四百六圓五拾六錢也

計 參千六圓五拾六錢也

55 天津美蓉幼稚園ベシキ塗及刷毛引工事

一、施工者 水田塗裝店 水田 茂

一、工事期間 昭和十八年四月一着工 全十八年四月九日竣功

一、工事費 請負附託金 貳千參百九圓八拾錢也

56 山海關臨海莊補修其他工事

一、施工者 金本組 金本富藏

一、工事期間 昭和十八年六月七日着工 全十八年六月二十八日竣工  
一、工事費 請負附託金 五千八百五拾圓也

57 老西開職員宿舍模樣替工事

一、施工者 山本組 松田久雄

一、工事期間 昭和十八年七月二十六日着工 全十八年九月十日竣工  
一、工事概要 構造 煉瓦造 三階建 一棟 坪數二五五坪六〇〇

一、工事費 請負附託金 參萬壹千八百圓也  
設計變更增額 貳千貳百四拾貳圓也

別途工事費 七千六百四拾六圓參拾六錢也

計 四萬壹千六百八拾八圓參拾六錢也

58 老西開職員宿舍模樣替工事

一、施工者 三友組 吉田春一

一、工事期間 昭和十八年四月十五日着工 全十八年五月四日竣工  
一、工事概要 構造 煉瓦造 三階建 一棟 坪數一〇〇坪

一、工事費 請負附託金 壹千九百五拾壹圓五拾參錢也  
設計變更減額 貳拾五圓也

計 壹千九百貳拾六圓五拾參錢也

59 西浪速街職員宿舍煉瓦新設工事

一、施工者 岩谷工務所 岩谷惣一

一、工事期間 昭和十八年十二月二十一日着工 全十九年二月七日竣工

一、工事概要 延長一八四米

一、工事費 請負附託金 貳萬七千圓也

60 學校職員宿舍及全獨身寮並警備隊宿舍模樣替工事

一、位 置 八里台

一、施工者 親田工務所 親田道次郎

一、工事期間 昭和十八年三月十一日着工 全十八年五月十五日竣工  
一、工事概要 構造煉瓦造 平家建二棟 二階建一棟 坪數三四六坪三一

一、工事費 請負附託金 六萬貳千六百圓也

團給額 壹萬參千九百九拾七圓七拾八錢也

計 七萬六千五百九拾七圓七拾八錢也

61 受電所設備基礎增設工事

一、位 置 住吉街

一、施工者 山中組 松田久雄

一、工事期間 昭和十八年六月二十二日着工 全十八年六月二十五日竣工  
一、工事概要 構造 煉瓦層、コンクリート造 一階建 坪數二三坪

一、工事費 請負附託金 貳千圓也

62 住吉街變電所新築工事

一、施工者 中外工務所 松田 實

一、工事期間 昭和十七年十月二十一日着工 全十八年三月三十一日竣工  
一、工事概要 構造 煉瓦造 二階建一棟 坪數延九坪七

一、工事費 請負附託金 五千貳百八拾圓也

團給額 壹千壹百六拾壹圓六拾錢也

雜費 六拾圓也

計 六千五百壹圓六拾錢也

63 住吉街受電所新築工事

一、施工者 中外工務所 松田 實

一、工事期間 昭和十七年十月二十一日着工 全十八年三月三十一日竣工  
一、工事概要 構造 煉瓦造 平家建 一棟 坪數三〇坪五四

一、工事費 請負附託金 壹萬九百七拾圓也

團給額 參千八百拾壹圓六拾貳錢也

雜費 六拾圓也

計 壹萬四千八百四拾壹圓六拾貳錢也

64 公立病院煙突修理工事

一、施工者 聯興德工程所

一、工事費 請負附託金 壹千八百圓也

追加工事費 六百圓也

計 貳千四百圓也

○特別會計團營貸家經營費の部

65 鐘山里住宅改造工事

一、位 置 河北宿緯路

一、施工者 田島組 田島清一

一、工事期間 昭和十八年五月七日着工 全十八年六月九日竣工

一、工事概要 構造 煉瓦造 平家建 一棟坪數一一坪二

一、工事費 請負附託金 四千六百貳拾參圓六拾壹錢也

66 河北鐘山里住宅第二回改造工事

一、施工者 田島組 田島清一

一、工事期間 昭和十八年七月二日着工 昭和十八年七月二十八日竣工

一、工事概要 構造 煉瓦造 平家建 三棟 坪數四〇坪〇四

一、工事費 請負附託金 壹萬參千四拾七圓七拾八錢也

67 鐘山里住宅第三回改造工事

一、施工者 田島組 田島清一

一、工事期間 昭和十八年八月十五日着工 昭和十八年九月二十七日竣工

一、工事概要 構造 煉瓦造 平家建 四棟 坪數五一坪三五

一、工事費 請負附託金 壹萬貳千四百圓也

68 鐘山里住宅第四回改造工事

一、施工者 田島組 田島清一

一、工事期間 昭和十八年九月二十日着工 全十八年十一月二日竣工

一、工事概要 構造 煉瓦造 平家建 四棟 坪數三八坪〇七

一、工事費 請負附託金 壹萬參千九百圓也

圓給 額 貳千八百五拾圓也

計 壹萬六千七百五拾圓也

69 樹德里宿舍改造工事設計

一、設計者 田島組 田島清一

一、設計期間 昭和十八年九月二十五日着手 昭和十八年十月十一日完了

一、設計料金 壹千五百圓也

70 樹德里宿舍改造工事

一、位 置 河北辰緯路

一、施工者 岩谷工務所 岩谷惣一

一、工事期間 昭和十八年十月十八日着工 昭和十八年十二月廿四日竣工

71 伏見街團營住宅新築工事

一、工事概要 構造 煉瓦造 平家建 八棟 坪數七八坪六五

一、工事費 請負附託金 參萬六千貳百圓也

設計變更增額 七百五拾五圓六拾錢也

別途工事費 貳千參百貳拾圓也

計 參萬九千貳百七拾五圓六拾錢也

72 住吉街團營住宅新築工事

一、施工者 秋本組 秋本一男

一、工事期間 昭和十七年七月二日着工 昭和十八年六月二十八日竣工

一、工事概要 構造 煉瓦造 三階建の二、三階一棟 坪數延 二九五坪七八

一、工事費 請負附託金 八萬九千六百九拾五圓四拾六錢也

圓給 額 五萬參百七拾五圓貳錢也

別途工事費 貳千六百貳拾圓也

補償金 五萬壹千九百貳拾圓四十錢也

計 拾九萬四千五百九拾貳圓八十八錢也

73 住吉街團營住宅暖房配管改修工事

一、施工者 聚豐工務所 清水米治

一、工事期間 昭和十八年十二月二十二日着工 昭和十九年三月二十五日竣工

功豫定

一、工事概要 延長二四一米

一、工事費 請負附託金 七萬四千九百五拾圓也

雜費 六拾九圓也

設計變更減額 參千五百圓也

計 七萬壹千五百拾九圓也

74 住吉街團營住宅暖房配管改修工事

一、施工者 須田工業株式會社 沖 邦彦

一、工事期間 昭和十八年十月二十三日着工 昭和十八年十二月二十八日竣工

一、工事費 請負附託金 參萬參千圓也

圓給 額 壹萬九千八百拾四圓四拾錢也

設計變更減額 四百貳拾圓也

計 五萬貳千參百九拾四圓四拾錢也

○特別會計埠頭築造費の部

74埠頭煉瓦塲新設工事

一、施工者 中外工務所 松田實

一、工事期間 昭和十八年七月三日着工 昭和十八年八月十八日竣工

一、工事概要 延長一五間半

一、工事費 請負附託金 壹千七百拾壹圓五拾七錢也

○特別會計天津日本公立病院新築費の部

75天津日本公立病院本館新築工事

一、位 置 天津興亞第一區西宮島街二ノ三

一、施 工 竹中工務店天津支店 吉田元助

一、工 期 昭和十七年四月十七日着工 全十九年四月三十日竣工予定

一、工事概要 構造

鐵筋混凝土造 四階建一部中央五階建 (地階ヲ不含)

延坪二二三坪 地階一八坪 一階四九五坪

二階四七五坪 三階四七五坪 四階四七五坪 五階七五坪

一、工事費 請負附託金 八拾九萬三千貳拾八圓壹錢也

圓給額概算 六拾九萬七千五百九拾五圓五拾錢也

設 計 料 八萬圓ノ内四萬圓也

雜 費 五千壹百六拾五圓六拾七錢也

合 計 壹百六拾參萬參千八拾九圓拾八錢也

76天津日本公立病院新築第二期工事

一、位 置 天津興亞第一區西宮島街二ノ三

一、施 工 竹中工務店天津支店 吉田元助

一、工 期 昭和十七年十二月十九日着工 昭和十九年六月三十日竣工

一、工事概要 構造本館 鐵筋混凝土造 四階建一部五階建 (地階ヲ不

含)

病棟 三階建 貳棟

附屬家 煉瓦造 平家建 貳棟

煙突 壹基

坪數(本館)延二、一二三坪 地階一二八坪 一階四九五

坪 二階四七五坪 三階四七五坪 四階四

七五坪 五階七五坪

病棟 延一、二六七坪

第一病棟 延八〇二坪 一階二六二坪 二階二五五坪 三

階二五五坪 屋階三〇坪

第二病棟 延四六五坪 一階一五五坪 二階一五五坪 三

階一五五坪

附屬家延一七二坪 第一附屬家七六坪 第二附屬家九六坪

請負附託金 壹百六拾六萬一千參百七拾一圓七拾五錢也

圓給額概算 貳百四拾貳萬六千五百九拾六圓六拾四錢也

設 計 料 八萬圓ノ内 壹萬圓也

雜 費 壹萬四千圓也

合 計 四百拾萬六千貳拾八圓參拾九錢也

○雜修繕工事の部

77 工事費千圓 以上雜修繕工事

中學校柔道場壁布表取替工事 三、四七五圓、〇〇 備後屋太田丘平

中學校寄宿舎疊表替其他工事 一、〇〇五五〇 全

商業學校便所及排水補修工事 三、六三九、〇〇 天津煙房衛生工務

所 松島女學校煙房汽罐破損補修工事 二、二〇〇、〇〇 全

臨海學校々舎各所補修工事 一、七五〇、〇〇 金本組 金本富藏

工務部事務所天井及壁塗替工事 一、二七〇、〇〇 中外工務所

民團應會各所天棚架設工事 二、八〇〇、〇〇 志信棚舖

全 配電補修工事 一、一四〇、八六

原生課受付窓取付其他工事 一、〇〇〇、〇〇

民團應會内一般煙房補修工事 三、七二八、〇〇

六里台野球場天棚架設工事 一、七二八、〇〇 志信棚舖

宮島街水泳場 一、五五七、〇〇 全

宮島街水泳場事務所防水工事 二、五〇〇、〇〇 高畑工程所

西宮島街スケート場天棚架設工事 六、五〇〇、〇〇 志信棚舖

<p>公立病院排水其他修繕工事 一、二三五、〇〇 河村工務所          公立病院燈房汽罐補修工事 一、六六五、〇〇 河村工務所          公立病院汽罐据付其他工事 一、二二〇、〇〇 全          療病院汽罐破損補修工事 一、二五〇、〇〇 天津燈房衛生工務所          工業學校宿舍疊敷込 二、〇一八、〇〇 備後屋 太田丘平          職員宿舍板張及押入新設工事 一、三五〇、〇〇 東北工程所          外ニ葺千圓未滿ノ雜修繕工事 三、五一九件</p>	<p>〇二、公園          一、處理事項          溫室植物灌水除草施肥藥劑撒布手入、越冬植物屋外搬出、越冬葡萄土中より掘出し柵に緊縛、池泉修繕、樹木類整枝、圖書館前花壇築造 第二事務所入口横植込の灌木類公園係事務所前移轉 防空演習用物品の整理手傳溫室及屋外清掃 シネマリヤ播種 フリージャ 球根植付、菊配列柵造り 圖書館前植込コービン内に土入れ 菊配列 陳列 整理 菊花調査 池泉防塞のため排水 非耐寒植物を六里台冷室へ運搬越冬作業 廣場ノ除雪作業</p>	<p>イ、公園          温室植物灌水除草施肥藥劑撒布手入、越冬植物屋外搬出、越冬葡萄土中より掘出し柵に緊縛、池泉修繕、樹木類整枝、圖書館前花壇築造 第二事務所入口横植込の灌木類公園係事務所前移轉 防空演習用物品の整理手傳溫室及屋外清掃 シネマリヤ播種 フリージャ 球根植付、菊配列柵造り 圖書館前植込コービン内に土入れ 菊配列 陳列 整理 菊花調査 池泉防塞のため排水 非耐寒植物を六里台冷室へ運搬越冬作業 廣場ノ除雪作業</p> <p>ロ、六里台苗圃          冷室植物越冬 菊手入管理 菊親株及菊鉢植、手入灌水施肥藥劑撒布 摘心朝顔播種 草花苗移植培養 既植樹木の灌水手入 藥劑撒布 整枝剪定 翼實際より依屬の蔬菜苗移植培養藥劑撒布 菊挿芽並芽分け及手入移植樹木の灌水摘芽 摘心 剪定病虫害驅除のため藥劑撒布 布菊定植 柳の芽の發根したるもの 鉢上げ、菊朝顔の摘心 朝顔の移植 菊朝顔に乾燥肥料及液肥施肥 藥劑撒布手入 除草 菊の摘芽及支柱立て 菊鉢配列整理 菊補土灌水摘芽摘蕾 菊花民團廣場へ運搬朝顔採種 製撰 草花採種製撰 洋槐掘り取り淡路街職員宿舍に植栽ヒマ採種 菊花越冬床作り 灌水用溜池越冬のため排水 非耐寒性植物冷室へ特込み 菊花越冬作業 圃場整理 鉢類整理 菊支柱竹整理 プレーム内越冬菊手入 冷室植物手入 樹木轉栽整頓整枝 剪定</p>
<p>ハ、綜合運動場          既植樹木へ藥劑撒布 馬糞泥搬運道具手入 既植樹木の移植 一昨年(昭和十七年秋) 秋植栽樹木の灌水 土入及施肥藥劑撒布庭球場野球場周圍に植樹手入灌水 整枝剪定 柳あかしあ下水等の移植(土木課よりの依屬に依る) 夏秀剪定及び摘芽 施肥除草 庭球場野球場に植栽せる樹木及び芝草の手入れ 踏道具手入れ 枯死樹掘上げ 堆肥置場造り 野球場外柵に植栽せる櫛の植込み 剪枝 樹木植栽穴掘り 既植樹木運動場内道路に移植 既植樹木を運動場各所に移植 購入 (秋期) 樹木の植栽及灌水</p>	<p>ニ、日本保養院          枯枝の整理及剪定 病虫害驅除のため藥劑撒布 既植樹木の移植灌水 施肥其他手入          ホ、職員宿舍          砂場及遊園地の清掃 病虫害驅除のため藥劑撒布          ヘ、恩賜遊園地          金魚飼育管理 植込芝生内清掃手入 其他一般管理 池泉防塞設備取除植込樹木施肥 草花花壇へ植込 剪定整枝          ト、宮島遊園地          植込芝生内清掃手入 其他一般管理 花壇芝生耕除施肥 葡萄防塞設備取除 池泉防塞設備取除手入 池泉排水手入 樹木芝生灌水 藥劑撒布 草花採種 防空壕築造のため用地内樹木移轉          チ、管外遊園地          植込芝生園内清掃手入 其他一般管理 池泉防塞設備取除 植栽樹木灌水          リ、ウエズ巡河堤防          植込内芝生清掃手入 其他一般管理 一部移植々栽 武徳殿前堤防整地植栽灌水手入 摘芽及害虫驅除 除草剪定整枝 支柱修理          ヌ、街路樹          支柱修理 一部植栽 害虫驅除 摘芽 植栽樹灌水手入 支柱修理          ル、淡路街苗圃          越冬親株土中より掘出し 六里台苗圃へ運搬 堆肥を六里台苗圃へ</p>	<p>ニ、日本保養院          枯枝の整理及剪定 病虫害驅除のため藥劑撒布 既植樹木の移植灌水 施肥其他手入          ホ、職員宿舍          砂場及遊園地の清掃 病虫害驅除のため藥劑撒布          ヘ、恩賜遊園地          金魚飼育管理 植込芝生内清掃手入 其他一般管理 池泉防塞設備取除植込樹木施肥 草花花壇へ植込 剪定整枝          ト、宮島遊園地          植込芝生内清掃手入 其他一般管理 花壇芝生耕除施肥 葡萄防塞設備取除 池泉防塞設備取除手入 池泉排水手入 樹木芝生灌水 藥劑撒布 草花採種 防空壕築造のため用地内樹木移轉          チ、管外遊園地          植込芝生園内清掃手入 其他一般管理 池泉防塞設備取除 植栽樹木灌水          リ、ウエズ巡河堤防          植込内芝生清掃手入 其他一般管理 一部移植々栽 武徳殿前堤防整地植栽灌水手入 摘芽及害虫驅除 除草剪定整枝 支柱修理          ヌ、街路樹          支柱修理 一部植栽 害虫驅除 摘芽 植栽樹灌水手入 支柱修理          ル、淡路街苗圃          越冬親株土中より掘出し 六里台苗圃へ運搬 堆肥を六里台苗圃へ</p>



全上	全上	全上	全上	全上
七五耗	五〇〃	二五〃	一三〃	一三〃
二個	三〃	一一〇〃	三、四一四〃	三、四一四〃
量水器口径	量水器口径	量水器口径	量水器口径	量水器口径
六五耗	四〇〃	二〇〃	四二三〃	四二三〃
九個	三九〃			

四、上水道使用量及使用戸數

月別	使用量(ガロン)	使用戸數(戸)	月別	使用量(ガロン)	使用戸數(戸)
一月	四、〇八、二〇〇	三、六六一	八月	三、四、七三〇	三、六六六
二月	四、八三、九六〇	三、六六六	九月	三、六八、二一〇	三、六六六
三月	四、七五、九七〇	三、六六六	十月	三、六八、二一〇	三、六六六
四月	四、四六、〇〇〇	三、六六六	十一月	三、七、三三〇	三、六六六
五月	三、三三、四七〇	三、六六六	十二月	三、七、三三〇	三、六六六
六月	三、七九、〇〇〇	三、六六六	計	三、〇、二五、〇〇〇	三、六六六
七月	三、五七、一〇〇	三、六六六			

五、鑿井工事

綜合運動場各學校並其他に撒水用及防空用として残戸并計十一ヶ所を鑿井せり、内譯左の如し

鑿井箇所	井戸形状	摘要
綜合運動場	井戸 三、〇米 深度 一、〇米	設置唧筒 一〇馬力 電動機附七五耗 三段タービン
芙蓉國民學校	" " " " " "	" " 口径三二耗 手押吸上唧筒
三笠 "	" " " " " "	" " " " " "
大和 "	" " " " " "	" " " " " "
吉野 "	" " " " " "	" " " " " "
商業學校	" " " " " "	" " " " " "
宮島高女	" " " " " "	" " " " " "

松島高女	口徑一〇〇耗	深度六〇米	設置唧筒	口徑三二耗	手押吸上唧筒
淡路國民學校	" 一、五米	六"	"	全上	
公立病院	" 二、〇"	五"	"	ナ	シ
公會堂前	" 二、〇"	五"	"	ナ	シ

電氣課

受電所

主要電路工事

1 變電所新設及機器增設並改修

工事種別	工事金額	工事期間	工事日數	設備場所	備考
三相四〇〇「キロボルトアンペア」 變壓器一台新設	五、六、五	自四月二十九日 至五月九日	八日	興津街 變電所	附屬機器ヲ含ム
街路燈用電磁開閉 器新設	一、五、三	自四月二日 至四月三日	二日	北旭街 變電所	配電系統變改ノタメ
機器增設	五、六、五	自一月七日 至一月十日	四日	新住吉街 變電所	斷路器設備
全上	三、一、六	自一月十日 至一月十二日	三日	海光寺 變電所	精算電力計設備
變壓器並附屬器取替	六、三、〇、六	自十月十四日 至十一月一日	一日	明石街 變電所	三相二〇〇「キロボルトアンペア」ヲ三相 三〇〇「キロボルトアンペア」ニ取替

2 高壓配電線路新設、増設並改修

工事種別	工事金額	工事期間	工事日数	設備場所	備考
地下ケーブル線路増設	一、〇八七、五	自三月十六日 至"二十日	四日	所住吉街 變電所	斷面積六〇平方耗 三心直長八四米
架空電線路新設	一、二四、七	自四月二十四日 至五月一日	五日	興津街通り	三相三線式直長六〇米
全 延長	四、三三、三	自八月三日 至"十一日	七日	六里台	三相三線式直長三五〇米
柱上變壓器新設	一、九四、六	自八月十四日 至"十七日	四日	西宮島街通り	三相三〇「キロボルトアンペヤ」一台
全 上	四、三三、〇	自八月十八日 至"二十二日	四日	六里台	單相三〇「キロボルトアンペヤ」三台
全 上	六、〇〇、〇	自九月三日 至"七日	五日	新興路	單相三〇「キロボルトアンペヤ」三台
架空電線路移設	六、三〇、〇	自五月二十九日 至六月二十二日	十五日	六里台	三相三線式直長八〇〇米
架空電線路架設替	八、六、六	自六月六日 至"	一日	西宮島街通り	五耗ヲ五〇平方耗ニ取替ヘ
架空電線路移設	三、六五、六	自四月九日 至"二十六日	九日	綜合運動場	三相三線式直長五〇〇米
架空電線路撤去	一、九六、五	自二月二十九日 至三月一日	二日	新興路	設備改修ニヨリ
全 上	一、三四、六	自四月廿二日 至"二十六日	五日	綜合運動場	三相三線式直長一五〇米
全 上	五、二、五	自六月六日 至"	一日	西宮島街通り	設備改修ニヨリ 三相三線式直長四五〇米 架設替ヘノタノ 三相三線式直長三二〇米

架空電線路撤去	二、五四、五〇	自六月二十日 至"二十六日	六日	六里台	移設ノタメ 三相三線式亘長六〇〇米
柱上變壓器取替	四八、三〇	自七月十三日 至"十四日	二日	六里台	三相三〇「キロボルトアンペヤ」一台ヲ 單相三〇「キロボルトアンペヤ」二台ニ
架空電線路改修	二、四八、四〇	自十二月九日 至"二十五日	十日	六里台	天津鑄鐵工廠引込改修 並ニ變壓器取替

3 低壓架空電線路新增設並改修撤去

工 事 種 別	工 事 金 額	工 事 日 間	工 事 日 數	設 備 場 所	備 考
電線路新設	三、五、三〇	自五月十三日 至"十五日	三日	綜合運動場	單相二線式二、六耗亘長八〇米
同 上	二、〇九、四〇	自五月十六日 至"十八日	三日	綜合運動場	三相三線式四耗亘長二〇〇米
同 上	五七、五	自十二月三日 至"四日	二日	綜合運動場	單相二線式二、六耗亘長五五〇米
電線路增設	四六、一四	自一月三日 至"九日	七日	福島街 三星里	三相三線式八〇平方耗亘長八三米
同 上	三三、四	自二月二十五日 至"二十六日	二日	西宮島街通り	三相三線式四耗亘長四五米
電線路移設 並ニ改修	六八、九	自二月十五日 至三月二日	六日	新興路通り	三相三線式五〇平方耗亘長七〇米
同 上	八八、六	自五月三日 至"十六日	九日	興津街通り	三相三線式八〇平方耗亘長七五米
同 上	三、五二、六	自十一月七日 至"二日	二日	興津街通り	三相三線式一〇〇平方耗亘長四五米

同	同	同	同	電線路撤去	同	同	同
上	上	上	上	撤去	上	上	上
一、三六、六	三九、六	一、三六、六	三九、六	八五、〇	三〇、六	三九、六	三六、六
自十一月十九日	自八月十七日	自五月二十三日	自五月二十日	自一月九日	自十一月三十日	自十一月三十日	自十一月十九日
至 "	至 "	至 "	至 "	至 "	至十二月一日	至 "	至 "
二日	一日	一日	一日	一日	二日	一日	二日
伏見街	加茂街	新興路	西宮島街	須磨街北端	住吉街通り	住吉街通り	住吉街通り
三相三線式四耗互長五二米	〃 五耗 " 五〇米	〃 七耗 " 二五米	改修ニヨル撤去	〃 二〇〇平方耗 " 一三〇米	〃 〃 五〇平方耗 " 一八〇米	設備改修ニヨル	〃 二〇〇平方耗 " 一四〇米
						設備改修ニヨル昇壓器撤去	十一ヶ所

4 受電所工事

主變壓器冷却用として電動送風機五台を設置す

工事期間 自七月 十三日  
至 〃 二十二日  
工事金額 壹千七百貳拾參圓四拾參錢也

5 變壓器卷替

三相二〇〇「キロボルトアンペア」變壓器の高低壓線輪を卷替せり

<p>6 需要家引込線新設並改修</p>				
作業期間	自一月七日 至二月七日			
工事金額	八百拾圓參拾錢也			
<p>7 需要家屋內電氣諸工事</p>				
新設數	貳百五戶			
改修數	貳千壹百四拾戶			
工事費概算額	四千六百七拾五圓貳拾六錢也			
8 破損鐵柱修理	自一月 至十二月			
件數	二〇四件			
徵收金額	五千八百七拾四圓四拾參錢也			
9 殘置燈設置	自一月 至十二月			
本數	五四本			
修理費概算額	二千二百九十九圓也			
<p>興亞一區內百五拾ヶ所に殘置燈を設備せり</p>				
<p>二、送電々力量並最大電力比較</p>				
送電々力量	16,500 K.W.A.	17,300 K.W.A.	增	6.3%
最大電力	17,400 K.W.	17,400 K.W.	減	1.7%

營業係  
(一) 販賣電力量

月別	電燈 K.W.A.	街燈 K.W.A.	電熱 K.W.A.	動力 K.W.A.	計 K.W.A.
一月	六九,一六	四,二二	六三,四三	三三,四二	一,四八,六六
二月	七七,六七	五,六五	六三,二〇	一五,〇五	一,五七,六二
三月	六五,四五	六,四〇	五四,五五	一五,八九	一,五三,六三
四月	六三,〇二	三,五三	五〇,七〇	一六,〇五	一,四〇,六九
五月	五三,五九	六,六六	四六,九七	一三,一三	一,三六,三〇
六月	四六,七二	四,八三	四三,〇三	一四,〇五	一,三二,〇三
七月	五九,三〇	三,一五	四〇,一五	一四,〇五	一,三六,〇七
八月	四六,三〇	三,七一	四〇,五三	一五,〇七	一,三三,〇七
九月	四三,六六	六,六六	四四,九六	一三,三三	一,三六,六三
十月	四三,五五	三,六五	四八,六三	一三,三三	一,〇六,五三
十一月	五六,六九	三,九六	五五,七六	一四,四〇	一,四四,六四
十二月	五三,三〇	四,五三	五九,九一	一七,三三	一,三〇,六六
計	六,四四四,四八〇	三六,一九九	六二,五〇〇	三,三三三,七三三	一,一八〇,八八六

(二) 販賣料金

月別	電燈料	街燈料	電熱料	動力料	計器貸付料	合計
一月	一,七〇,四七,五三	二,九六,八八	五,八二,一〇	三,一六,六三	六,九一,〇〇	三,一七,五三三
二月	一,三三,五〇,四三	二,〇二,一五	五,九九,四〇	一,四〇,八八	六,四三,五三	三,〇〇,四三三
三月	一,三八,三〇,九一	二,四六,三三	四,七三,〇三	一,五二,二五	六,九一,〇〇	三,〇七,九七三

(三) 需要家日支人別明細表

區分	四月	五月	六月	七月	八月	九月	十月	十一月	十二月	計
電灯戶數	一,三九三,壹	一,三九二,壹								
街灯戶數	一,三九三,壹	一,三九二,壹								
電熱戶數	一,三九三,壹	一,三九二,壹								
動力戶數	一,三九三,壹	一,三九二,壹								
計	一,三九三,壹	一,三九二,壹								

區分	日本人	中國人	計
電灯戶數	五,三五五	一,七七一	六,九六六
街灯戶數	一,七七一	二,二二二	二,八九三
電熱戶數	三,八八七	一,九一九	四,〇〇六
動力戶數	一,八一	三	三三
計	九,六五四	一,九八六	一一,五三〇

電灯取付灯數 一三九,三九灯  
 電動機馬力數 三,八八馬力

埠頭課	(一) 白河及埠頭状態		(二) 興亞第一區埠頭民船繋留船隻數		(三) 興亞第一區埠頭通航船舶隻數		(四) 輸入貨物取扱總屯數	
	種別	計	種別	計	種別	計	種別	計
埠頭課	汽船	一	大型	五	大型	二四七,一八六	大型	二四七,一八六
	機船	三	中型	六	中型	一〇九,〇〇〇	中型	九七,〇〇〇
	浮船	一	小型	四	小型	五八,〇〇〇	小型	一〇〇,〇〇〇
	計	五	計	一五	計	四一四,一八六	計	四四七,一八六
	汽船	一	大型	四	大型	二四七,一八六	大型	二四七,一八六
	機船	二	中型	五	中型	一〇九,〇〇〇	中型	九七,〇〇〇
	浮船	一	小型	三	小型	五八,〇〇〇	小型	一〇〇,〇〇〇
	計	四	計	一二	計	四一四,一八六	計	四四七,一八六
	汽船	一	大型	三	大型	二四七,一八六	大型	二四七,一八六
	機船	一	中型	四	中型	一〇九,〇〇〇	中型	九七,〇〇〇
	浮船	一	小型	二	小型	五八,〇〇〇	小型	一〇〇,〇〇〇
	計	三	計	九	計	四一四,一八六	計	四四七,一八六



(三) 埠頭収入 (自四月一日 至十二月末日)

區分	埠頭使用料	埠頭置場料	埠頭繫船料	埠頭倉庫賃貸料	埠頭用地使用料 ウエズ河岸使用料	渡船場使用料	合計
四月	七四、五	二四七、六	一五、七	一、九、六	二、〇、七	〇、〇	六、五、五
五月	二、五、四、三	二、〇、七、五	一、七、〇、五	二、三、六、六	六、〇、〇	〇、〇	八、〇、四、九
六月	二、三、三、九	三、五、〇、三	四、一、九	一、七、七、六	一、〇、〇、〇	〇、〇	九、三、〇、九
七月	一、三、三、九	八、一、三、三	一、五、七、六	一、七、七、六	二、三、九、七	〇、〇	一、四、七、〇、六
八月	一、六、三、六	三、三、〇、九	三、三、〇、九	一、六、七、六	六、六、七	〇、〇	一、六、三、〇、五
九月	一、四、六、六	五、〇、五、三	四、〇、〇	一、六、七、六	一、四、〇、〇	〇、〇	九、八、七、三
十月	二、一、六、六	九、四、一、四	二、五、三、三	一、七、七、六	一、六、七、六	一、〇、〇	一、五、一、九、四
十一月	一、〇、一、三	一、〇、四、四、五	一、〇、一、四	三、三、一、九	四、七、五、七	〇、〇	一、九、三、〇、〇
十二月	一、六、三、三	九、〇、三、六	七、六	一、三、八、三	四、三、三、六	〇、〇	一、六、八、五、四
計	一、六、三、三	三、三、六、六	一、三、六、八	一、五、八、六、二	一、九、〇、〇、六	七、〇、〇	一、六、八、七、三

(四) 處理事項

(一) 事務處理事項

埠頭擴張の爲め埠頭用地買収左記の如し

買収土地 七坪三三 八、五五圓六錢

買収家屋 二〇坪四六 三、四四圓六錢

(二) 埠頭用地及買収家屋臨時貸下取扱坪數

墻子河岸 三〇坪〇〇

山口街埠頭用地 六七坪一〇

同 買収家屋 八〇坪五三

第八、衛生部

防疫課

(一) 「コレラ」防疫に關する事項

六月より第一期防疫實施中八月下旬北京、豐台地區に爆發的流行を來したるを以て直に第二期防疫に移り防疫の徹底を期したる結果居留民中に眞性二名保菌者二名の患者發生に止まりたり。其の防疫狀況左の如し

(1) 第一期防疫

流行に先立ち六月中に商社工場等の集團個所に出張施行し予防注射を完了せしめたる後七月五日より二週間に亘り市内各所に注射場を設け一般居留民の予防注射を實施したる外開業醫の協力援助を求め各醫院に於ても隨時施行したり其の完了人員左の如し

自六月十五日 邦人 三、六八人 華人 三、三九人 合計 七、〇七人

(2) 第二期防疫

八月二十七日北京に初發患者發生の報に接し軍の指示に依り九月一日より華側並二領事館警察署と協同の下に交通の要衝たる金鋼橋、日本橋、萬國





保 健 課  
 (一) 青少年體力検査に關する事項  
 領事館告示に基き天津日本中學校、天津日本商業學校生徒中第三學年

以上に對し國民體力法に準じ十二月八日より十八日に亘り體力検査を實施したり其の成績概要左表の如し

備 考	要 概	病 疾	診 檢 密 精	應 反	ソ リ	ク ル	ベ ッ	力	聽	力	視	檢 査 人 員	區 別		
													年 令 別	別	
備 考 疾病異常ノ主ナルモノ左ノ如シ 呼吸器結核二八、胸膜炎一、其ノ他ノ結核一四、心臟病八、痔瘻六	充	龔 四 五	三 奕	元 三 七				一 六	六 三 奕	一 三 奕	充	一四歲	一五歲		
	八	一 聖 一 聖 一 〇	三 一 〇	金 合 九 元				二 三 一 六	天 大 一 五	一 三 一	一 三 一	一六歲	一七歲		
	五	一 聖 一 聖 三	七 一 五	杏 杏 六 四				二 杏 七 九 〇	七 九 〇	一 三 一	一 三 一	一七歲	一八歲		
	二	一 吳 奕 〇	四 一 六	聖 杏 一 四				一 三 一 六	六 三 七	六 三 七	一 三 一	一八歲	一九歲		
	六	六 杏 四 七 七	八 奕	四 七 五				一 聖 七 元 七	七 元 七	六 三 七	六 三 七	一九歲	二〇歲		
	三	一 六 七 三 四	五 一 四	八 七 四				元 七 七 三	七 七 三	六 三 七	六 三 七	二〇歲	合 計		
	聖 六 六	五 三 聖 聖 七	杏 聖	三 奕 元 聖				三 〇 奕 奕 五 奕 奕	奕 五 奕 奕 奕	六 三 七	六 三 七	六 三 七	合 計	計	

(二) 乳幼児體力検査に關する事項  
領事館告示に依り本年一月一日以降六月三十日迄の出生兒に對し十二月

十四日より二十日に至り國民體力法に準する一齊診査を施行せり。其の成績左の如し

検査人員	疾 病		營 養		狀 態		營 養 方 法	
	無	要 注 意	可	養	要 注 意	母 乳	混 合	人 工
實人員	百分率	實人員	百分率	實人員	百分率	母 乳	混 合	人 工
六〇	六〇	三三	三三	六六	六六	三三	三三	三三

(五) 性病予防週間に關する事項

保健國策の一たる性病予防の爲め四月十五日より一週間に亘り實施したる性病予防週間實施狀況左の如し

(1) 性病予防知識の普及啓發

新聞及「ラヂオ」放送に依り實施事項を發表し特に池山衛生部長は「民族毒としての性病と其の予防」と題し約三十分亘り放送す

(2) 性病予防標語の配布

募集に依る標語三〇七句中、一等「純血の親は尊し子は強し」二等「結納に添へて純血証明書」「快樂一瞬痛苦一生」三等五句を各種團體商社等に印刷配布す

(3) 映畫公開

北支軍より借用せる映畫「青春街道」を二日間二映畫館に於て一般映畫と混映す

(4) 予防座談會

軍官民の關係者を以て座談會を開き其の概要を新聞紙上に發表す

(5) 衛生展覽會

週間中公會堂に於て衛生展覽會を開催したり  
入場者 七、五五八名 入場料 五六七圓四一錢 (飛行機獻金として獻金す)

(6) 無病接客婦の表彰

過去一ケ年間無病なりし接客婦一二九名に對し警察署長より表彰狀、居留民團長より副賞として各人に金一封を授與せり

(7) 無料檢血及輕費治療

本運動を軍に口頭禪に終らしめざる爲青壯年層に呼び掛け血液の無料檢査を行ひたり特に接客婦及商社團體に對しては其の代表者の全面的協力を得て實施せり  
之が陽性者に對しては輕費治療證明書を交附し任意の病醫院に於て減額治療を受けしめ治療用注射薬は當局より病醫院に對し特配の便を計らひたり

(8) 清潔方法施行に關する事項

領事館告示を以てしたる春秋二季の清潔方法實施の狀況左の如し

施行月日	檢査済戸數	檢査未済戸數	空 家	合 計
自五月十一日 至〃十九日	五、六〇〇	四	六	五、七〇六
自十月十八日 至〃廿二日	七、五五五	三三	六	七、五九四
合 計	一三、一五五	三三	一二	一三、二〇〇

(五) 理化學試驗に關する事項

天然氷試驗 三件  
水質檢査 一二七件  
飲料水檢査 一七件  
酒性飲料 一四一件

清涼飲料水検査		藥品鑑査		阿片中モルヒネ含量定量		食品検査		食酸分析		裁判鑑定		硝子容器化學的試験		計	
中	二七件	中	一〇七件	中	五件	中	六一件	中	一三件	中	一件	中	一四件	計	五十六件
商業學校		商業學校		商業學校		商業學校		商業學校		商業學校		商業學校			
工業學校		工業學校		工業學校		工業學校		工業學校		工業學校		工業學校			
松島女學校		松島女學校		松島女學校		松島女學校		松島女學校		松島女學校		松島女學校			
宮島		宮島		宮島		宮島		宮島		宮島		宮島			
芙蓉國民學校		芙蓉國民學校		芙蓉國民學校		芙蓉國民學校		芙蓉國民學校		芙蓉國民學校		芙蓉國民學校			
淡路		淡路		淡路		淡路		淡路		淡路		淡路			
三笠		三笠		三笠		三笠		三笠		三笠		三笠			
春日		春日		春日		春日		春日		春日		春日			
吉野		吉野		吉野		吉野		吉野		吉野		吉野			
大和		大和		大和		大和		大和		大和		大和			
日本幼稚園		日本幼稚園		日本幼稚園		日本幼稚園		日本幼稚園		日本幼稚園		日本幼稚園			
計		計		計		計		計		計		計			

學校別病名別	頭痛	腹痛	發熱	腦貧血	外傷	其ノ他	計
中	一四〇	二〇六	二〇〇	七〇	三〇〇	六	九二二
商業學校	五	一七〇	六	四	一〇	〇	一八六
工業學校	一〇	七	六	六	九	〇	三二
松島女學校	二七	二二	六	一	一	〇	五六
宮島	三三	二二	六	一	一	〇	六三
芙蓉國民學校	一五	二二	五	一	一	〇	三三
淡路	一五	二二	五	一	一	〇	三三
三笠	一四	二一	五	一	一	〇	三二
春日	五	五	五	一	一	〇	一六
吉野	五	五	五	一	一	〇	一六
大和	三〇	二〇	四	一	一	〇	五六
日本幼稚園	五	五	五	一	一	〇	一六
計	一五五	一五七	一〇八	九〇	三〇六	六	九二二

學校別	検査人員	學校別	検査人員
中	一〇〇	三笠國民學校	一三三
商業學校	八	春日國民學校	三
工業學校	一〇	吉野國民學校	三
松島女學校	一三〇	大和國民學校	二四
宮島女學校	六	日本幼稚園	三〇
芙蓉國民學校	一八	日本幼稚園	五
淡路國民學校	二〇	計	一三三

(六) 學校衛生に關する事項  
 1 定期並臨海學校、上級學校進學時等身體検査を實施したる人員左の如し  
 2 登校中ノ發生患者の狀況左の如し

3 登校中の施療患者の状況左の如し

學校別	區分	登校中の施療患者の状況左の如し															
		總帶交換	ルゴール塗咽	濕	布	洗	眼	診	斷	入	室	投	藥	其	ノ	他	計
中 學 校		一三	六		三	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
商 業 學 校		一四	九		三	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
工 業 學 校		二	一		六	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三
松島女學校		二六	元		四	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三
宮島 "		三〇	一四		三	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
芙蓉國民學校		三〇	金		三	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
淡路 "		三〇	一八		三	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
三笠 "		三〇	吉		三	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
春日 "		三三	美		三	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
吉野 "		三三	盟		三	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
大和 "		三五	一〇		三	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
日本幼稚園		三五	二五		三	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
計		三三六	九六		三五	一六											

(4) 齒科に關する狀況左の如し  
(イ) 定期口腔検査成績

區 分	檢 査 人 員	齶齒アル人員	齶齒キナ人員	要加療者數	既加療齒數	要拔齒者數	要拔齒數
中 學 校	六六	六六	四〇	二四	五四	二六	三
商 業 學 校	六七	三六	三三	三六	六九	二	四
工 業 學 校	六六	四	三〇	三〇	一七	六	七
松島女學校	六七	三六	三〇	三〇	一七	六	七
計	二六六	一四〇	一〇三	一二〇	二一〇	五四	一一

備考	學校別	區分		計	治療完了	後遺	治療日數	治療内			計
		舊患	新患					充鎮	抜齒	其ノ他	
治療完了數と治療内譯數と一致せざるは治療の重復に依る。	宮島	〃	〃	四七	二五	〃	一、七六	四三	〃	一	二
	芙蓉國民學校	〃	〃	八三	三九	〃	二、三三	四三	〃	一	二
	淡路	〃	〃	一、三三	五九	〃	一、八六	二四	〃	〃	二
	三笠	〃	〃	一、四〇	六六	〃	一、三三	二七	〃	〃	二
	大和	〃	〃	一、四〇	五〇	〃	一、〇七	二四	〃	〃	二
	計	〃	〃	一、四〇	一、四〇	〃	七、九一	一、四〇	〃	〃	一、四〇
	宮島	〃	〃	三三	二五	〃	一、七六	四三	〃	一	二
	芙蓉國民學校	〃	〃	八三	三九	〃	二、三三	四三	〃	一	二
	淡路	〃	〃	一、三三	五九	〃	一、八六	二四	〃	〃	二
	三笠	〃	〃	一、四〇	六六	〃	一、三三	二七	〃	〃	二
大和	〃	〃	一、四〇	五〇	〃	一、〇七	二四	〃	〃	二	
計	〃	〃	一、四〇	一、四〇	〃	七、九一	一、四〇	〃	〃	一、四〇	

(口) 齒科治療成績

(5) 豫防接種に關する状況左の如し

區分	コレラ豫防注射	チブス豫防注射	種痘
中學學校	一〇	七九	六五
商業學校	二二		二〇
工業學校	三六		二〇
松島女學校	四二		二〇
宮島 "	三三		二〇
日本青年學校	三三		二〇
三笠 "	三三		二〇
大和 "	三三		二〇
芙蓉國民學校	三三		二〇
淡路 "	三三		二〇
三笠 "	三三		二〇
春日 "	三三		二〇
吉野 "	三三		二〇
大和 "	三三		二〇
日本幼稚園	三三		二〇
芙蓉 "	三三		二〇
計	一〇〇	二、三六	九、七二

(6) エビオス給與の状況左の如し  
夏季に於ける虚弱兒童の營養器疾患豫防の爲め六月より十月(七月を除く)四ヶ月間各中等學校並國民學校生徒兒童全員約二〇%、九九二名に對しエビオス錠一日(二回二分與)に中等學校生徒は一〇錠、國民學校兒童は六錠乃至八錠の割合を以て服用せしむ。  
(7) 七月一日より八月一日に至る間山海關に開かれたる臨海學校に於ける患者の状況左の如し  
(イ) 發生患者 三六七名  
感冒 一二六名・胃腸病 九二名・切創擦過傷 一三三名・其他ノ外傷五名・皮膚病十一名  
(ロ) 治療患者 六一一名  
綿帶交換 一二六名・皮下注射 二〇名・洗眼 八五名・耳洗七九名・濕布 一三名・吸入 三名 投薬 二一八名 入室 六七名

天津日本療病院

一、概況

本年十月八里台新病棟竣工豫定計畫は資材入手の關係上實施出來ず十月四日眞症「コレラ」患者の初發以來眞症二名、保菌者二名發生八里台特別病棟を開設してこれに收容す  
十一月一日福安病院を改装して天津日本保養院とせられたるに付當院に結核患者は收容せざる事として、専ら傳染病患者を收容することとなる本來の傳染病の使命を全うすることとなり。尙法定傳染病中本年は「チブス」發性患者特に多く最高一〇名の患者收容に本院、分院滿員の状況となり。來年の患者收容の困難を豫想せらるゝに付之が整備には萬全を期しつゝあり。

二、法定傳染病患者統計

(一) 本院收容法定傳染病患者月別表

病名	月別											
	一月	二月	三月	四月	五月	六月	七月	八月	九月	十月	十一月	十二月
コレラ	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇
赤痢	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇
腸チフス	一	二	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇
バラチフス	〇	一	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇
痘瘡	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇
發疹チフス	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇
猩紅熱	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇
チフテリ	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇
流行性腦脊髄膜炎	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇
計	九	一〇	六	三	三	三	三	三	三	三	三	三

備考  
1 本表は疑似症患者を含まず。  
2 「コレラ」患者は前保有病二名を含む

(二) 本院收容法定傳染病患者治療成績表

病名	入院患者		轉歸		繰越	治療延人員	患者一人平均數
	舊	新	治癒	死亡			
コレラ	0	0	0	0	0	0	1.5
赤痢	0	4	4	0	0	4	1.3
腸チフス	0	204	200	4	0	204	3.3
バラチフス	3	6	6	0	0	6	3.0
痘瘡	0	6	6	0	0	6	2.0
發疹チフス	0	4	4	0	0	4	1.3
猩紅熱	1	6	7	0	0	7	1.8
チフテリ	1	0	0	0	0	0	0
脊髄膜炎	0	4	4	0	0	4	1.3
計	2	210	211	4	0	213	2.6

三、入院患者統計

(一) 療養所入所患者治療成績表

入院患者	新計	轉歸		繰越	治療延人員	患者一人平均數
		治療	死亡			
6	6	3	4	0	4	1.5

備考

1 治療患者事故退院者を含む  
2 本表は十一月迄の統計なり

(二) 入院治療患者数及延人員表

病名	月別		痘瘡	發疹チブス	猩紅熱
	患者数	治療日数			
コレラ					
赤痢					
腸チブス					
パラチブス					
痘瘡					
發疹チブス					
猩紅熱					
計					
一月			九〇	三三	三三
二月			九	二二	五
三月			六	一	二
四月			九	一	一
五月			一〇		三
六月			五	五	二
七月			二	七	一
八月				三	
九月				三	一
十月				四	二
十一月				一	七
十二月				一	六
計			四五	一七	三三

計	其他		結核性疾患		流行性腦脊髄膜炎		デフテリア	
	患者數	治療日數	患者數	治療日數	患者數	治療日數	患者數	治療日數
六〇	四	六	三	五			二	七
六七	四		三	六				
六六	七		三	九	二	四		
六二	四	一	六	三	二	三	一	六
一、一五	四	五	七	六				
一、五二	三	四	五	三			一	〇
一、八六	二	二	六	〇			三	五
一、四〇	三	一	九	六			一	三
二、四三	二	一	三	六			六	五
三、二二	一	一	九	三	一	七	七	一
三、四九	四		六	六			五	七
一、三三	六				一	七	四	三
一、八七	二	五	二	四	六	六	〇	三

備考

- 1 「其他」は防疫上入院の必要を認むる者を含む
- 2 患者數は其月の繰越患者及び新入院患者を含むものなり

二、患者數統計表

舎の一部未だ完成せざるの状態にあり、河北診療所も亦土地柄擴張の必要に迫られ居りたる處昭和十八年十一月新に家屋を購入し之に移轉すべく工事を進めつゝあり近く完成移轉し得る見込みなり

天津日本公立病院

一、概況

別表の通患者數は前年に比し増加一途にして本院に於て外來患者約一割七分河北診療所に於て約二割強の増加を示し現在病院に於て愈々隘隘を感じるに重なり時局柄資材入手困難にして豫ねて新築中の新病院は本館はすでに略々完成せしも病棟及附屬

科別	本院		院		河北診療所	
	邦人	華人其他	邦人	華人其他	邦人	華人其他
内科	三,〇七〇	四,四三三	三,三三六	七,九〇	八,四四六	三,三三〇
外科	三,一三三	一,六〇〇	三,三三三	三,四三三	四,四三七	二,八三三
産婦人科	九,四九三	一,二四九	三,三三三	四,九〇	一,〇七七	四
小兒科	三,四三三	一,二四九	三,三三三	四,九〇	五,三三三	一,四〇〇
眼科	三,〇〇六	一,四〇〇	一,三三三	一,二〇〇		
耳鼻科	一,八八五	一,三三三	八〇〇	一,三三三		
理療科	六,六七七	一,三三三		九三三		
試驗科	五,三三三	一,一〇〇				
計	三〇,六六九	四,四四九	三,三三三	四,八八八	三〇,〇〇七	三,三三六

天津日本實費診療所  
一、外來患者數並收入金額

月別	邦人	施療	計	現金收入	集金收入	合計
一月	三,四四五	〇	三,三三三	三,三三三	一,四〇〇	四,六三三
二月	三,三三三	〇	三,三三三	三,三三三	一,四〇〇	四,六三三
三月	三,三三三	〇	三,三三三	三,三三三	一,四〇〇	四,六三三
四月	三,三三三	一,〇〇〇	三,三三三	三,三三三	一,四〇〇	四,六三三
五月	三,三三三	一,〇〇〇	三,三三三	三,三三三	一,四〇〇	四,六三三
六月	三,三三三	一,〇〇〇	三,三三三	三,三三三	一,四〇〇	四,六三三
七月	三,三三三	一,〇〇〇	三,三三三	三,三三三	一,四〇〇	四,六三三
八月	三,三三三	一,〇〇〇	三,三三三	三,三三三	一,四〇〇	四,六三三

二、入所患者數並收入金額

月別	入所患者數	入所料金	處置料金	合計
九月	三,〇三一	三,〇〇二	四,五九七,〇〇	六,三四八,〇〇
十月	二,四三三	二,四三三	四,三三三,〇〇	五,二〇〇,〇〇
十一月	一,五八八	一,五八七	三,一四四,〇〇	三,六六八,〇〇
十二月	一,八三三	一,八三六	三,三三九,〇〇	四,一〇八,〇〇
計	三,〇三三	三,〇三六	一五,三一三,〇〇	一八,三八七,〇〇

月別	入所患者數	入所料金	處置料金	合計
一月	一六八	四六,〇〇	三,九二四,〇〇	三,九七〇,〇〇
二月	一四一	三六,〇〇	三,三三三,〇〇	三,六六九,〇〇
三月	一五二	三六,〇〇	三,三三三,〇〇	三,六六九,〇〇
四月	一五二	三六,〇〇	三,三三三,〇〇	三,六六九,〇〇
五月	一五二	三六,〇〇	三,三三三,〇〇	三,六六九,〇〇
六月	一五二	三六,〇〇	三,三三三,〇〇	三,六六九,〇〇
七月	一五二	三六,〇〇	三,三三三,〇〇	三,六六九,〇〇
八月	一五二	三六,〇〇	三,三三三,〇〇	三,六六九,〇〇
九月	一五二	三六,〇〇	三,三三三,〇〇	三,六六九,〇〇
十月	一五二	三六,〇〇	三,三三三,〇〇	三,六六九,〇〇
十一月	一五二	三六,〇〇	三,三三三,〇〇	三,六六九,〇〇
十二月	一五二	三六,〇〇	三,三三三,〇〇	三,六六九,〇〇
合計	一,八三三	一,八三六	一五,三一三,〇〇	一八,三八七,〇〇

天津日本婦人病院

一、入院患者状況

月別	入院患者数		治療—輕快—事故		治療延日数
	通院患者数	入院患者数	輕快	事故	
一月	10	10	3	0	30
二月	10	10	3	0	30
三月	10	10	3	0	30
四月	10	10	3	0	30
五月	10	10	3	0	30
六月	10	10	3	0	30
七月	10	10	3	0	30
八月	10	10	3	0	30
九月	10	10	3	0	30
十月	10	10	3	0	30
十一月	10	10	3	0	30
十二月	10	10	3	0	30
計	120	120	36	0	360

場所	検査回数		検査延人員		健康延人員		患者延人員		全治延人員	
	日人	計	日人	計	日人	計	日人	計	日人	計
旭新地	10	10	30	30	30	30	30	30	30	30
三業組合	10	10	30	30	30	30	30	30	30	30
計	20	20	60	60	60	60	60	60	60	60

場 所	検査回数		検査延人員		健康延人員		患者延人員		全治延人員	
	日人	計	日人	計	日人	計	日人	計	日人	計
旭新地	10	10	30	30	30	30	30	30	30	30
三業組合	10	10	30	30	30	30	30	30	30	30
計	20	20	60	60	60	60	60	60	60	60

計	裕德里		富貴胡同		北 站		東 站	
	華人	計	華人	計	華人	計	華人	計
計	10	10	10	10	10	10	10	10
華人	10	10	10	10	10	10	10	10
計	10	10	10	10	10	10	10	10

二、通院患者状況  
 外来患者数一、〇七二名 日々平均人員三〇、三三名  
 三、藝娼妓健康診断並治療成績表

福安病院

一、概況

本院は昭和十七年八月一日軍管理病院より當天津居留民團に其の經營を移管せられ爾來華人を對照とする華街唯一の衛生機關として存続し來れるが昭和十八年九月天津日本保養院の開設決定せらるゝや之を充當する爲め同年十月三十一日限り之を廢止せり。

二、患者及收入ノ状況 (自昭和十八年一月至同年九月)

月別	患者延数		收入		摘要
	外來	入院	外來	入院	
一月	五七	一、零九、五	四、零六、五	六、四六、〇	年度換付増収ニ
二月	五七	一、零九、五	四、零六、五	六、四六、〇	
三月	五七	一、零九、五	四、零六、五	六、四六、〇	九月限り診療ヲ中止ス
四月	五七	一、零九、五	四、零六、五	六、四六、〇	
五月	五七	一、零九、五	四、零六、五	六、四六、〇	
六月	五七	一、零九、五	四、零六、五	六、四六、〇	
七月	五七	一、零九、五	四、零六、五	六、四六、〇	
八月	五七	一、零九、五	四、零六、五	六、四六、〇	
九月	五七	一、零九、五	四、零六、五	六、四六、〇	
計	五七	一、零九、五	四、零六、五	六、四六、〇	
月平均	五七	一、零九、五	四、零六、五	六、四六、〇	
(一日平均)	五七	一、零九、五	四、零六、五	六、四六、〇	

天津日本保養院

一、概況

天津日本保養院は曩に天津居留民團の記念事業として之が創設を計畫せられおりしも略般の事情に依り其の開設の運びに至らざりしが在留邦人の結核豫防撲滅施策として早急開設の必要を認め昭和十八年九月一日臨時民會に於て華街南關大街に在る福安病院を使用開設することに決議せられたるを以て直ちに開設準備に着手し特等二室(二名)一等四室(五名)二等四室(八名)三等五室(三名)施療病室二室(一四名)計六〇名の收容を豫定し十一月一日開院せり。

二、患者ノ状況

月別	患者延数		計	一日平均現在患者
	男	女		
十一月	六	八	一六	六
十二月	三	三	六	二
計	九	十一	二〇	二
(月平均)	九	十一	二〇	二

第九 河北出張所

一、概況

昭和十七年四月當假事務所を華北運輸株式會社北站街抜所内に設置以來滿一年九ヶ月を経たり。この間河北在住邦人の福祉、厚生施設、衛生狀況等に關する接觸調査、物資配給事務、其他民團金庫を當所内に設置する等、河北地區邦人の便益を圖るに努めたるも、福祉施設等に就いては、時局下資材入手の困難なる點により其の早急なる實施を見ざるは甚だ遺憾とせらるゝ所なるも逐次之が改善謀策に努力しつゝあり。又、區の整備、擴充は殆ど確立され其の運営は極めて整然と統一せらるゝに至れり。尙、之が活動範圍も益々擴大せられ、翼賛運動の主流たる思想動員と實踐に併せ生活必需品等の配給事務をも披ひ、決戦時生活確立に又防空、防護態勢の強化等戰力總結集に邁進しありて、之等活動の一層の活潑化の促進と相互連絡の爲河北地區正副區長常會、其他官民懇談會議を別項の如く實施せり。

河北地區在住邦人を十一月末調査によれば世帯數五、三三八戸人口一五、九一〇名となり昨年比しても漸次増加の一途を辿りつゝありて決戦態勢下河北地區在住邦人との緊密なる連絡接觸事項は益々増加の氣運にあり

二、會議

- 1 河北地區正副區長常會
- 第一回(二月十日) 第二回(三月十七日) 第三回(四月十七日)

- 第四回（五月十九日） 第五回（六月十日） 第六回（七月十二日）
  - 第七回（八月廿五日） 第八回（八月卅日） 第九回（十月廿二日）
  - 第十回（十二月九日）
- 2 官民懇談會

三、事務處理事項

- 第一回（二月十六日） 第二回（四月廿六日） 第三回（十月卅日）
- 主なる折衝事項を擧ぐれば次の如し

(イ) 下水本管敷設

昨年河北地區、下水道敷設状態調査に基き早急之が設備改善方に就き中國側當局と種々折衝の結果、天津特別市公署工務局に於て敷設工事を施行する事となり、本年六月下水道幹線約三、〇五〇米、支線約一、二〇〇米、計四、〇〇〇米余の延長を持つ大規模工事に着手し爾來當局の銳意熱心なる施工を見るに至れり。然れども資材の入手の困難は同工事推進を阻み、之が實績は其の幹線最下流より僅かに一五〇米を敷設施工したるに過ぎずと雖も殘余の工事は設計變更により主材料たるセメントの入手困難を技術的に克服し、之が工事をすべく銳意努力されつゝあり。

(ロ) 民團河北出張所豫定地買収

河北出張所豫定地買収に關しては、河北地區の略々中央に位する大經路〇〇部際横の土地（約一、〇五〇坪）を選定し、該地所有者（中國人）との間に種々折衝を重ねたるも、買収價格に於て買収豫定價格と賣却價格との懸隔甚しく、之が買収は實現を見るに至らずして今日に及べり。

(ハ) 三笠國民學校用地買収の件

同國民學校用地の中、四三坪六八は未買収の儘使用し居りたる處未解決中土地所有者の變更等ありたる爲買収は遅延し今日に及べざるも、現所有者昇恒機器工廠と交渉中にして近く解決すべく努力しつゝあり。

(ニ) 河北地區國防會館建設用地借入の件

○ 處理事項  
河北出張所にて物資配給購買券、其他取扱ひ連絡したるもの左記の通り

區分	件數	區分	件數
購買通帳下附願	一、二四	本廳宛連絡移牒文書類	三、五〇
全變更願	一、二五	本廳より移牒連絡文書類	三、三三
華交砂糖券交附願	一、〇	受信文書	三、〇
衣料切符交附願	一、〇	發信文書	三、〇
麥酒購入券交附願	一、〇	計	三、三六
姪 婦 届	三		
出 産 届	三		
臨時米配給願	八		
石炭購入券交附願	八		

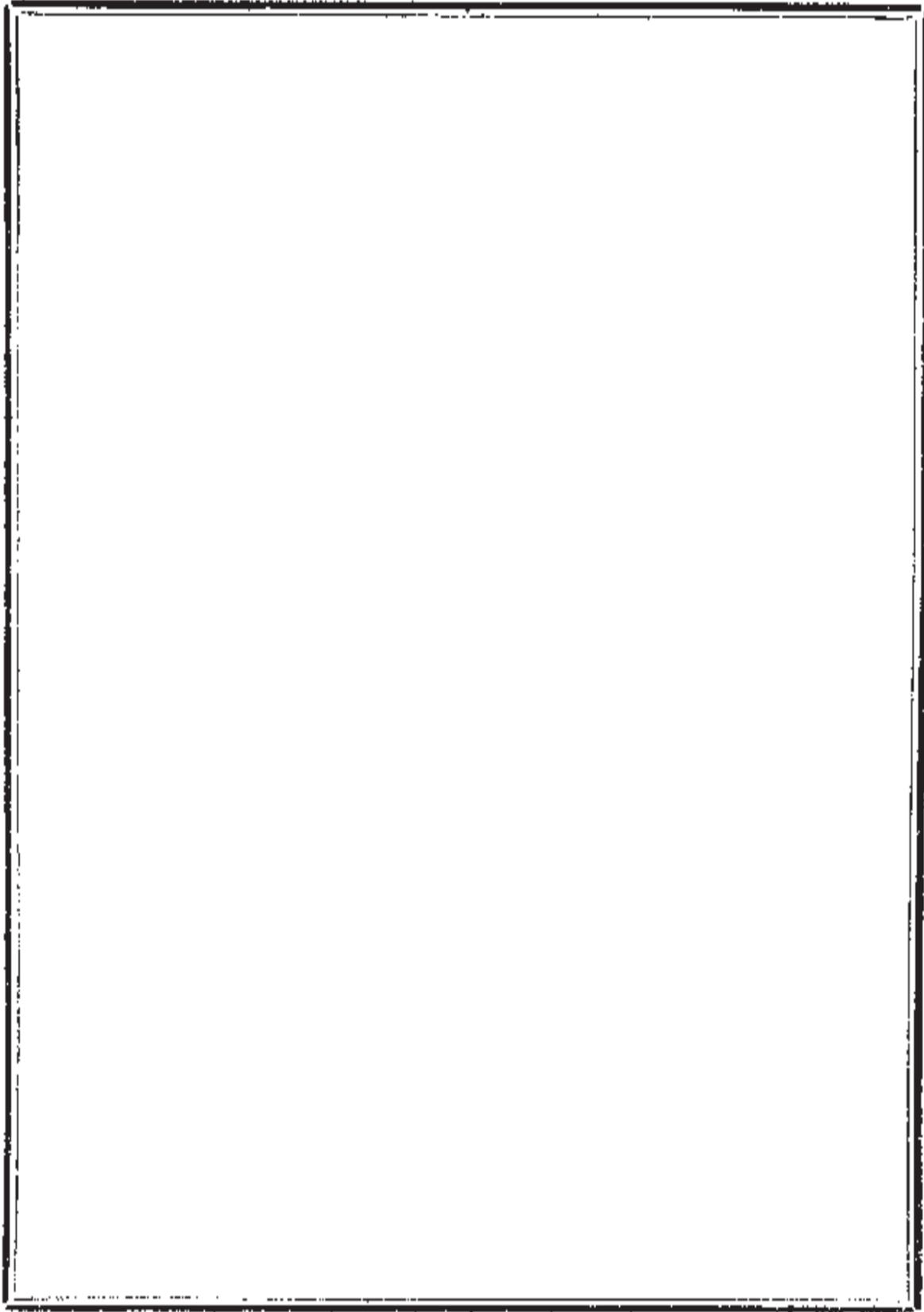
四、民團金庫取扱統計

當事務所内に設置したる民團金庫河北出張所は昨年七月以來之が設置と共に河北地區在住邦人の納稅便宜に努め居りたるも天津銀行河北出張所開設したるに依り本年六月二十五日以降同所に移轉し當所内の民團金庫取扱は廢止せり。  
一月より六月二十四日迄取扱ひたる徵收狀況左記の如し

税及使用料區分	件數	金額
勤勞所得稅	三三	四、六七三
家屋稅	六	三、六、三
土地稅	三	四、六
事業所得稅	五	三、四、六、三
營業稅	三	三、〇、三、四
不動產所得稅	六	六、八、六
特殊營業稅	六	四、四、四、三
電燈料	八	四、三、〇
電熱料	七	三、〇、三
酒造稅	一	五、一、六、四
遊興飲食稅	四	六、〇、五、二
水道料	一	一、三
合計	一三六	三、三、三、三

## 天津居留民團財產目錄

(昭和十八年十二月末現在)



## 天津居留民團財產目錄

(昭和十八年十二月三十一日現在)  
帳簿價格ニヨル

### 資 產 之 部

一、土 地	四、八四坪二三	一、五九、四四圓九錢
二、建 物	延 四、五四坪 〇二	二、八三、三五圓〇八錢
三、上水道及鑿井		三、六〇、六六圓五錢
四、備品及在庫品		四、三〇、六七圓四錢
五、變電及電氣供給設備及在庫品		五、三〇、五〇圓〇五錢
六、圖書館及巡回文庫圖書	吉、五冊	三〇、三六圓九錢
七、復興資金 (貸付債權)		二五、八二圓六錢
八、業務復興資金 (〃 )		一、四七、四四圓〇九錢
九、有價證券、銀行預金及現金		三、八三、六四圓三六錢
イ、株券 (天津濟安自來水公司)		一一、〇〇圓
ロ、預金證書		五、〇〇圓
ハ、銀行預金		三、八〇、八四圓五錢
ニ、現 金		六、二五圓七錢
<b>合 計</b>		<b>三六、七五七、八七六、六七</b>
<b>負 債 之 部</b>		
一、不動產購入資金 (東亞興業)	上海銀 三〇〇,〇〇兩	換算 四三、五六圓四錢
二、復興資金 (日本政府)	銀 塊 二、三三貫 五九匁	換算 五九、三三圓一六錢
三、老西開土地買收資金 (滿鐵)		一六、〇〇圓

種別	地番	面積	帳簿價額	摘要
興亞第一區內之部				
甲官有拂下地				
一、民團廳舍、公會堂、圖書館 公園事務所敷地	福六	三、五五、九三	三、五、三〇、零	
二、協勵會敷地(芙蓉幼稚園)	秋六、二六、一	三、七、三三	一、四、四、四	
三、芙蓉國民學校敷地	芙六、外、五、筆	三、六、九、七	一、三、六、九、四	芙六、伏三、橋五、一九、一、一九、二、 橋三、
四、青年學校敷地	芙三、宮三	六、七、七	五、三、七、三	
五、婦人病院敷地	秋三	一、五、八、四	一〇、七、九、七	
六、在鄉軍人會館敷地	花二	五、四、七三	一、六、六、五、五	
四、埠頭築造資金(外務省)				四六、一〇、五圓、零錢
五、業務復興資金(東拓)				一、六、七、三三圓、三錢
六、第一回教育團債(債券發行)				三、八、七、九〇圓
七、北支開發會社教育團債				四、〇〇〇圓
八、天津日本公立病院新築團債(債券發行)				一、六、四、七〇圓
九、昭和十六年度教育資金(北支那開發會社)				三、〇〇〇、〇〇〇圓
〇、保證金及保管金				三、三、三、三圓、〇錢
二、埠頭未拂金				五、〇、四圓、零錢
合計				一〇、四、六、五、五圓、〇六錢

七、在郷軍人会天津聯合分會敷地	松三	森園、一畝	三六、五〇、圓
八、陸軍官舎敷地	花六	櫻井、三畝	三一、四、五
九、基督教會敷地	明六	長谷、二畝	一〇、四、〇
〇、同光會敷地	宮四	三原、一畝	三、四、〇
一、旭街、美森街、橋立街變電所敷地	旭三、内三、橋七 美三、内	三、三畝	三九、五
二、團圓會貸家敷地	美三、内三、一	三、七〇	一四、五、五
三、一般貸下地	旭三、外三、筆	二、四、四、五七	一、四、三、六、元

旭六、四、四、圓、四、四、	福八、〇、三、四、
榮三、四、六、八、〇、三、四、六、一、六、〇、三、五、七、	元、三、
花一、ヨリ一〇マデ、三、三、一、四、一、五、一、七、九、三、	
宮一、〇、二、三、一、六、	
浪一、三、五、六、八、一、〇、三、一、四、	
松八、一、〇、三、一、四、一、五、一、七、九、三、三、	
美一、ヨリ六マデ、八ヨリ一六マデ、一八、〇、三、三、四、五、〇、	
秋四ヨリ一六マデ、三、一、四、一、五、	
小松一ヨリ一四マデ、一、六、	
春一、七、	
橋一、五、六、七、九、二、三、三、三、五、一、七、	
蓬七ヨリ一六マデ、一、八、一、九、三、三、	

乙、低資買收土地				
一、商業學校敷地	三島二ノ一、 住三ノ内、三ノ二内、	四〇八、六六	一、六七、五七、六	
二、淡路國民學校敷地	淡四ノ一	一、三六、五五	八七、三三、六	
三、松島女學校敷地	淡二ノ一ヨリ三ノ四マデ 二ノ六	二、四六、七五	一〇一、五二、一六	
四、日本幼稚園敷地	淡九ノ三	一、三三、三六	五五、三九、三	
五、水泳場敷地	住三ノ内、三ノ二内	一、三三、三六	四四、五九、六	
六、療病院敷地	淡六	一、八四、一四	七三、三三、六	
七、受電所敷地	住三ノ内、三ノ一内 三ノ二	七三、六五	六、九四、二四	
八、興亞第一區第二分局敷地	淡九ノ三	三、五、〇四	一、二五、八	
九、武德殿敷地	住三ノ内	三〇〇、三三	三、〇三、〇〇	
一〇、陸軍舍宅敷地	明三ノ内 宮九ノ六	七、三三	二、八二、四	
一一、陸軍倉庫敷地	桃二ノ一	三〇〇、〇〇	一、八〇、〇〇	
一二、陸軍用地	三島二	一、七〇、四一	六、三三、四	
一三、稻荷神社境内廢道敷地	伏元	四、七五	八、四四	
一四、團營貸家敷地	住二ノ一	三、五二、一〇一	一〇〇、八四、八	
一五、職員宿舍敷地	淡七ノ外二筆	二、四四、六三	六、五三、〇四	住一ノ三、二ノ五、二ノ六、二ノ八、二ノ九、二ノ一〇、三ノ一内
			淡七ノ五	宮三九ノ一四
				伏一八ノ八、七ノ二、七ノ三
一六、元給水唧筒所敷地	福齒ノ内	三、九、四六	二、七、三	



丁、其他與亞第一區內土地			
一、陸軍墓地	福園ノ内	一四、七九、一六	一、九四、〇〇、六
二、陸軍宿舍敷地	福園ノ内	一〇〇、七四	三、〇三、四
三、本願寺敷地		六八、五八	一八、四八、六
四、日本人墓地		六六、五三	三〇、五五、美
五、花園街空地	花三〇、三、四ノ内	八九、〇三	三〇、三六、〇
六、巡捕宿舍敷地	花園ノ内	四八、七	五、七二、六
七、兒童遊園地	明園	八四、三三	四、二四、四
八、橋立街傭人宿舍敷地	開五	五、五〇	八、四〇、〇〇
九、塵埃集捨所及共同廁	山 <sup>一四ノ三</sup> 橋 <sup>三ノ内、三ノ四</sup>	一四八、六三	五、三三、〇〇
一〇、職員宿舍敷地	三島 <sup>一ノ一、淡<sup>四ノ一</sup></sup>	六〇、五五	一五、四八、三〇
二、住吉街遊歩地	住八ノ一外 <sup>九筆</sup>	二、四九、三二	四、〇八、二五
三、貸家建築敷地	松八外 <sup>六筆</sup>	三、三〇、九六	三、五〇〇、〇〇
三、臨時貸家敷地	明三	二七、〇四	四九、三三、完
一四、公設市場豫定地	明二、外 <sup>六筆</sup>	一、七六、六九	七、八三、五
一五、海光寺公館及元太羅天敷地	明三、宮 <sup>三</sup>	三、三三、七六	三六、六六、三
一六、開口街臨時貸下地	開 <sup>三ノ四</sup>	二八、六〇	五、八六、五二
一七、一般貸下地	福 <sup>四、四</sup> 、 <sup>三、四ノ内</sup> 花 <sup>三、三、四ノ内</sup>	七五、三三	一九、八七、七
			五、〇五、〇〇

昭和十八年三月三十日一〇四坪八六(一〇、四三圓四七)ヲ  
天津市政府へ讓與

橋<sup>三ノ四</sup>ヲ編入

住八ノ一、八ノ三、九ノ一、九ノ二、九ノ三、一〇ノ一、一〇ノ二、  
一〇ノ三、二ノ一、二ノ二

松八、三、三、三、蓬七、五、須八

明二、三、五、浪八、三、三、松三

花<sup>三、三、三ノ内</sup>(三〇坪〇七)ヲ花園街空地  
ヨリ分離編入

六、芙蓉幼稚園運動場敷地

橋一

三、四四

一四、七六、五

新規買收

小計

二〇一、五四、七六

七、〇五、七〇、七五

興亞第一區外ノ部(買收價額及埋立費)

(イ)海光寺外

一、七〇、四一

一八、三三、〇〇

一、療病院分院敷地

華街  
南關大街五號

六三、三三

九、〇〇、〇〇

二、金牛齊土地

萬德莊一號

一、〇七、〇九

九、三三、〇〇

(ロ)塙子河新興路間

四、四三、四二

七、〇〇、〇六

一、學校敷地

西宮島街三丁目

七、七四、六四

三、六六、五五

淡路國民學校分教場ニ使用中(一部未整理地區)

二、公立病院敷地

全三丁目

四、七〇、〇〇

五、六四、四二

三、倉庫敷地

西浪速街三丁目

九〇、四九

一四、〇九、三三

監視人宿舍ヲ含ム

四、清潔隊事務所敷地

地區

八〇、三五

一四、四八、七

元清掃課備人家宿舍敷地

五、清潔隊備人宿舍敷地

西伏見街三丁目

三三、〇三

一、九四、三

元清掃課備人家宿舍敷地

六、職員宿舍敷地

西伏見街三丁目

五四、〇七

八、三五、三七

七、教員宿舍敷地

西浪速街三丁目

九六、七八

一五、四五、六

八、團營貸家敷地

西宮島街、西伏見街

一、八六、八五

一、九、三、四、五

貸付 充筆

九、一般貸下地

西宮島街、西伏見街、西浪速街

九、四六、四四

一、五、七、三、三

管外未整理

一〇、未整理地區

見街、西浪速街

九、三六、五九

三、七、四、九、三

換地ニヨリ三八坪ニ減  
道路四、二七坪五七市政府へ移讓ニヨリ減

(ハ)新興路外

三、六六、六五

一四、三三、〇〇

一、庭 球 場 跡	舊廳託土地	三、五四、六六	四、四八、〇〇	元避病院豫定地
二、臨 時 貸 付 地	同	一、五四、六六		
三、假 設 道 路 敷 地	舊リ號土地	二、五三、〇〇	四、六八、〇〇	
四、水 田	舊又號土地	五、〇三、五〇	三、七九、〇〇	
(三) 八里台附近				
一、綜 合 運 動 場 敷 地	五筆	三、八四、〇一一	一、六八、五八、六	五、三六坪五三 新規買收
二、青 少 年 團 訓 練 場 敷 地	五筆	六、一七、三三、五	一、三六、五八、六	五、三六坪五三 新規買收
三、中 學 校 附 屬 家 敷 地	二筆	五、〇三、五〇	三、〇四、五三、一〇	一、五、九〇坪三六 新規買收
四、火 葬 場 連 絡 道 路 敷 地	五筆	一、六四、四八	一、三、〇四、五	
(ホ) 特十區方面				
一、吉 野 國 民 學 校 敷 地	小劉三	三、三六、三六一	四、九三、六	
二、療 病 院 特 別 病 棟 敷 地	修家樓	九、一六、〇〇〇	一、四、五八、〇〇	
(ハ) 河北方面				
一、三 笠 國 民 學 校 敷 地	新大路	一、四、三三、三三	三、〇一、〇四、七	
二、春 日 國 民 學 校 敷 地	月緯路	二、六六、八〇	七、四八、五、五	
三、貸 家 敷 地	月緯路、宿緯路 辰緯路	九、九三、三三	一、〇六、一五、五	
四、河 北 水 泳 場 豫 定 地	新大路東五經路	五、七四、五七	三、五〇、〇〇	五、三六坪六三 新規買收
五、公 立 病 院 河 北 分 院 豫 定 地	三經路、宿緯路 宙緯路ノ角	五、八三、三三	三、四六、六	五、〇坪〇三 新規買收
		四、四七、一〇五	三、〇四、〇三	新規買收
		七、七三、三〇	三、三〇、〇〇	同

（下）其 他		坪	帳簿價格	摘	要
一、大和國民學校敷地	新市街地第一區	八、六三、〇四	一四、四八、六六	建設總署都市計畫租用地	
二、老西開職員宿舍敷地	毛號路、齒號路	五、九、七〇	九、七五、〇四	二六坪五五	新購買收
三、臨海學校敷地	山海關	四、四、〇四	一五、一〇、〇〇		
四、北 戴 河 土 地	海濱	七、三三、九七	九、七五、〇六		
五、大和國民學校附屬水泳場敷地	新市街地第一區	一、八九、五五	五、〇五、〇〇	建設總署都市計畫地新規租用	
六、工 業 學 校 敷 地	全 第二區	三、九六、五五	四〇、五三、〇〇	全	
七、官島女學校臨時校舍豫定地	興亞第二區 七號路二六號	三、四、三二	六、五五、〇〇	全	
小 計		三〇七、二七、三六一	四、四六、二、三五、六四		
總 計		四〇八、八四、七、一三二	一、二五九、九四、六、三九		
<b>二、建物明細書</b> (建築價額又、買收價額ニヨル)					
名 稱	所在地	延 坪	帳簿價格	摘	要
(イ) 應會關係					
一、第一、第二事務所及附屬建物	福六	一、八五、七五	五〇、八三、九六		
二、會議室及會計課	"	五、四、〇〇	一四、〇三、二七	大正三年九月新築	昭和十七年一月増業
三、水道課及舊防護課	"	三、六、〇〇	三、六五、三三		
四、用度課及車庫	"	一〇、三、〇一	三〇、〇〇、〇〇		
五、舊俱樂部宿舍及厚生課倉庫	"	六、四、六	三、五〇、〇〇		
		六、八、四	二、〇〇、〇〇		

六、日本俱樂部及公會堂	福六	五九,〇七四	七,七〇〇	
七、武齋館	"	三三,四九九	六,八五〇	
八、對空並一般監視所	"	二,六七	六,五〇〇	昭和十八年十二月新築
九、廳舍附屬工作物	"		八,三三〇	
一〇、協勵會事務所(芙蓉幼稚園)	秋六	三三,六八	三九,〇〇〇	昭和十七年四月朝鮮人民會解消ニヨリ繼承
(巳) 用度課倉庫		三三,三六	四,五〇〇	
一、一號倉庫及傭人宿舍	西浪速街二丁目	四七,五八	九,七〇〇	昭和十五年八月新築
二、二號及三號倉庫	"	七〇,三三	二,九〇〇	昭和十五年十月
三、四號倉庫及傭人宿舍	"	四四,四九	一,六七〇	昭和十六年六月
四、監視人宿舍及材料置場	"	九,三九	七,五五〇	昭和十五年十月
五、五號倉庫	"	四〇,〇〇	三,三六〇	昭和十七年五月
(ハ) 宿舍關係		五,〇〇〇	一,九三〇	
一、官島街宿舍	住三	四,三三	三,九〇〇	昭和十一年二月新築
二、淡路街	淡七ノ五	一九,六四	三,四〇〇	三月
三、全	住一ノ六	三〇,〇七	四,四六〇	十四年八月
四、伏見街	"	三〇,三三	三,三六〇	十一年九月
五、全	伏毛ノ二島ノ三	三六,九三	六,〇〇〇	十三年十月
六、全	宮元ノ四	五,六七	一五,〇〇〇	十年十月
七、住吉街宿舍	住一ノ五	一三,〇五	三,〇〇〇	十一年十月

八、住吉街宿舍	住一ノ元 住一ノ二	三、四、五、六	四、三、四、八	昭和十一年十月 新築 昭和十三年六月 増築
九、全	住一ノ二	二、四、五、六	三、八、八、八	昭和十三年十月 新築
一〇、全	住三	四、三、五、六	一、七、六、一、四	昭和十六年十二月 新築
二、西伏見街宿舍	西伏見街一丁目	七、五、三、六	三、七、三、七、八	昭和十五年十月 新築
三、西浪速街宿舍	西浪速街三丁目	七、五、三、〇	三、六、九、四、八	昭和十六年十二月 新築
三、老西開宿舍	老西開、老吉星南里	六、五、〇、〇	五、五、四、五、五	昭和十七年二月買收 昭和十八年十月買測ニヨリ 面積變更
四、全	老西開、西順興里	三、五、〇、六	三、四、一、四、三	昭和十八年五月買收
三、加茂街宿舍	淡四ノ一	三、一、八、四	四、四、六、七	昭和十七年九月 新築
(三)警備及消防關係		一、三、元、三、三	一、四、八、四、金	
一、興亞第一區第一警察分局	旭三、西、五、	三、七、三、四	四、三、四、三、五	昭和十一年六月 新築
二、" 第二"	淡九ノ三	一、八、三、七	三、七、四、九、八	昭和四年七月 新築
三、巡捕宿舍	美三、花、四、	六、四、四、九	一、〇、〇、〇、〇	
四、消防署及宿舍	宮三	三、四、三、三	五、九、九、五	昭和十二年十一月 新築
(ホ)工務關係		二、四、三、六	六、七、三、三	
一、橋立街傭人宿舍	橋ノ内	一、〇、四	一、一、四、〇	昭和十一年六月 新築
二、住吉街傭人宿舍及附屬建物	住三	三、三、五、七	七、五、三、〇	昭和十五年八月 増築
三、乳劑製造所	西浪速街一丁目 西宮島街一丁目	五、七、五	八、五、〇、〇	昭和十六年十二月 新築
四、ローラー庫及傭人宿舍	西浪速街一丁目	一、三、八、〇	三、七、三、六、八	昭和十五年十月 新築
五、クラッシュヤー上家	"	三、四、〇、六	三、三、八、〇	昭和十五年七月 新築

六、土 木 倉 庫	西浪速街一丁目 西宮島街一丁目	四百五十五	四百四十四	昭和十五年 七月新築
七、監 視 人 宿 舍	"	九、三三九	七、五五五	" 十五年十一月 "
(八) 公園關係				
一、事 務 所 及 溫 室	福八	三、六六六	三、五七二	
二、番 人 家 屋 及 公 衆 廁	"	三、四四三	三、四〇〇	
三、公 園 倉 庫	"	一〇、〇〇〇	二、一〇〇	昭和十六年八月 新築
四、榮 街 給 水 所	"	五、〇〇〇	五、〇〇〇	
五、兒 童 遊 興 地 番 人 家 屋	勝西	三、三三三	五、六〇〇	" 十五年十二月 "
六、綜 合 巡 動 場 內 詰 所 倉 庫	六里台	七、一〇〇	七、七〇〇	" 十六年 八月 "
七、音 樂 堂	"	九、〇五五	三、〇〇〇	" 年 月 移 築
八、苗 圃 管 理 事 務 所	八里台	一〇、〇〇〇	九、一〇〇	" 十八年十二月新築
(下) 病院關係				
一、療 病 院	淡元 三島二ノ内	三、三三三	六、一〇〇	昭和十三年、十四年、十五年、十六年、 十八年五月增築
二、療 病 院 分 院	南門外	五、七、七	三、〇〇〇	
三、婦 人 病 院	秋三	三、〇〇〇	一〇、六五五	" 十五年十二月新築 十六年 五月增築
四、公 立 病 院	福西	八、〇〇〇	一四、三三三	" 十五年 六月新築 十六年十二月增築
五、特 別 病 棟	佟家樓	三、九、五	一〇、五五五	" 十七年一月、七月新築 十八年五月 增築

六、特別病棟附屬建物	俊家樓	四、四、〇	六、四、三	昭和十六年十二月新築
七、公立病院自動車庫	福園ノ内	一、六、美	三、三、三	" 十七年 六月 十八年五月増築
八、公立病院河北分院豫定建物	河北宙緯路	四、六、三、七	二、六、四、〇、〇	" 十七年 七月移築
(チ) 清掃關係		三、〇、〇、四	二、八、〇、六	" 十八年 七月買收
一、清潔隊事務所及車庫	西伏見街	七、四、〇	五、四、四、六	" 十二年六月
二、馬小屋及傭人宿舍	"	五、五、〇	六、〇、三、〇	昭和十五年 六月新築
三、器具倉庫	"	七、六、〇	九、四、〇、〇	" 十五年 六月
四、苦力收容所及馬車庫	"	三、三、〇、三	七、四、三、六	
五、海光寺元撒水唧筒所	福壽	四、四、一	一、〇、〇、〇	
六、塵埃集捨所及共同廁	橋ノ内	三、五、四、七	五、〇、〇、〇	" 十一年 六月
(リ) 學校關係		一、七、三、三、三	五、四、一、〇、三	
一、商業學校	住ノ内、三島ノ内	一、九、九、〇、七	四、八、三、七、四	昭和十一年四月新築 昭和十一年、十五年、十六年増築
二、學校武道場	三島ノ内	三、三、三、七	八、〇、〇、〇	" 十二年六月
三、松島高等女學校	淡三ノ内、三ノ四 三島ノ内	一、六、六、六、七	三、六、八、四、三	" 七年十月 " 十年、十二年、十三年、十七年増築
四、大弓場	"	四、〇、三、三	四、一、〇、〇、〇	" 十年五月
五、宮島女學校校假校舎建物	興亞第二區七號路	四、六、六、六	三、三、三、三、〇	" 十八年八月買收
六、芙蓉國民學校	美六、伏三 橋六、元、二、三、	二、〇、七、三、六	三、三、四、四、四	" 四年、十一年、十四年、十六年増築
七、淡路國民學校	淡四、三島ノ内	一、六、五、三、五	三、〇、七、〇、〇	" 十一年四月新築 十一年十二月

八、淡路分教場	西宮島街三丁目	一、〇五、三〇〇	四、五、〇〇〇	昭和十五年十二月新築	十七年、十八年	增築
九、三笠國民學校	河北新大路	一、二〇、〇〇〇	四、八、〇〇〇	" 十四年 "	十七年十一月	"
一〇、全宿舍	全	一、〇〇、〇〇〇	三、〇〇、〇〇〇	" " "	十七年六月	"
一一、春日國民學校假教室及職員室	河北黃緯路	四、〇〇〇	三、三、〇〇〇	" 十七年十月 "	十八年	"
一二、全宿舍豫定建物	河北月緯路宜仁里	三、〇〇、〇〇〇	一、〇五、〇〇〇	" 十七年十月買收 "	"	"
一三、大和國民學校	特十二區新市街地	三、〇〇、〇〇〇	一、四、〇〇〇	" 十七年十二月新築 "	十八年	"
一四、全宿舍	"	三、〇〇、〇〇〇	四、〇〇、〇〇〇	" 十七年九月 "	"	"
一五、全青年學校銃器庫	"	四、三、〇〇〇	三、〇、〇〇〇	" " "	"	"
一六、吉野國民學校	小劉三	一、二、〇〇〇	五、六、〇〇〇	" 十七年六月 "	十八年	"
一七、全宿舍	"	三、六、〇〇〇	三、九、〇〇〇	" " "	"	"
一八、日本青年學校	茨城宮三ノ内	一、八、〇〇〇	三、九、〇〇〇	" 三年十一月 "	十一年	"
一九、日本幼稚園	淡路九ノ三	五、〇〇、〇〇〇	一、〇〇、〇〇〇	" 十三年四月 "	十四年、十七年、十八年	"
二〇、臨海學校	錦州省	三、〇〇、〇〇〇	四、〇〇、〇〇〇	" 十五年一月買收 "	十六年	"
二一、中學校構内支那家屋 ボイラー室	八里台	一、六、〇〇〇	一、〇、〇〇〇	" 十六年三月 "	十七年十二月	"
(又)電氣事業關係						
一、受電	住吉三ノ三	一、七、〇〇〇	一、〇、〇〇〇	" 十二年十一月新築 "	十四年、十五年、十八年	"
二、職員宿舍及電工宿舍	"	一、六、〇〇〇	三、〇、〇〇〇	" 十四年八月 "	"	"
三、材料倉庫及宿舍	住三ノ二	五、〇〇〇	二、〇、〇〇〇	" 十六年十一月 "	"	"
四、變電所	六ヶ所	二、三、〇〇〇	四、〇、〇〇〇	" " "	"	"



二、西宮島街貸家	西宮島街 西伏見街	三、五六、五二	四、七六、五	昭和十三年十二月新築	昭和十八年十月實測ニヨリ 面積増如
三、臨時貸家	松三〇	六、五、五六	二、五八、三	十七年三月買收	
"	松三	一三、〇、三六	一〇、五、五	二月"	
"	蓬七	一四、九、五	一四、一、五、〇	三月"	
"	"元	一四、五、五	一〇、〇、〇、〇	二月"	
"	松三	六、八、三、三	八、八、三、三	七月"	
"	明二	一八、九、六	一八、九、六、〇	"	
"	"三	一八、〇、九、〇	一八、〇、九、〇	"	
"	"五	一四、〇、〇	一七、四、三、〇	"	
"	浪六	七、四、四	七、九、〇、〇	"	
"	"〇	一〇、九、〇	二、六、七、五	"	
"	"三	一六、〇、三	一七、八、〇、〇	"	
"	明三	三六、三、五	四、五、〇、五	九月"	
四、淡路街貸家	淡路一	三、九、六、三	六、九、四、五	十八年九月贈與取得	十二月造作買收
五、民團食堂及貸家	笑言	四、四、六、〇	三、五、八、八、〇	六月新築	
六、鐘山里貸家	河北宿緯路	二、四、五、三〇	九、六、三、元	十七年十二月買收	十八年改造
七、樹德里貸家	河北辰緯路	三、三、〇、〇〇	六、三、三、三	十八年三月"	十二月一部改造
八、海光寺公館及元大羅天建物	宮三、明三	一、六、八、三、五	一、四、五、〇、四	十七年十二月"	
(七)其他		二、一、三、〇、〇〇	七、五、二、五、〇		

種別	延長	價格	摘要
一、圖書	福六	三、四〇〇	昭和 年 月新築 十六年、十七年增築
二、教育博物館	"	一、六〇〇	" 十六年十二月" 十七年
三、國防婦人會	"	六、三〇〇	" 十年六月" 十三年
四、水泳場	住ノ内	四、〇〇〇	" 十年五月"
五、野球場	八里台	一三、四〇〇	" 十七年四月移築 十二月
六、舊火葬場	海光寺外	四、四〇〇	"
七、新火葬場	八里台	三、七〇〇	" 十八年六月新築
八、綜合運動場內揚水塔及唧筒室	"	九、五〇〇	"
九、北戴河建築物	海濱	四、七〇〇	" 十五年十月故玉井利三郎寄贈
〇、元唧筒所建築物	山五	四、三〇〇	"
二、芙蓉幼稚園敷地內取拂豫定家屋	橋一	三、四〇〇	" 十八年七月買收
三、春日國民學校新築敷地內取拂豫定家屋	河北二、三經路	六、〇〇〇	" 十八年三月" 十二月一部拂下
總計		四、一、二〇〇	二、八、二、八〇
三、上水道財產明細表 昭和十八年十二月末現在			
一、參拾九萬八百六拾六圓九拾五錢也			
配水管	三、五〇耗	八、七〇米	一、七、三、七、三〇

計	三〇,六六八,五
鑿井	三,五〇〇
消火栓其他	三,九五〇
室	六,〇三〇
室	一五,四九七
室	一五,八〇〇
室	一九,六四四
室	一,六六六
室	九七

地上式消火栓五ヶ  
九三ヶ七九〇圓  
租界還附ト共ニ市政府ニ移譲ス

一、五〇圓 地下式消火栓  
計一九,一五〇圓也

四、昭和十八年自一月事務報告

事務所關係備品

科 目	昭和十七年十二月末	購入高自一月至十二月	移受高自一月至十二月	廢品高自一月至十二月	移管高自一月至十二月	昭和十八年十二月末
	數量 金額	數量 金額	數量 金額	數量 金額	數量 金額	數量 金額
宿舍備品	六,六五五 二二,五九四	四七七 一八,〇六三	一八 五,六〇〇	— 一	一六 五,六〇〇	七,〇四二 一四,〇六七
事務所備品	七三〇 一七,三六六	七二八 九,九八三	四六 四,六四〇	三 五,五〇〇	三 一〇,〇〇〇	一四,八八八 三三,四六一
會議備品	二五〇 六,四二六	— 四,六〇〇	— 一	— 一	— 一	二五〇 六,四二六
警備備品	一,〇六六 三,五二〇	— 三,〇〇〇	— 一	四 三,〇〇〇	— 一,〇七〇	— 一
巡捕貸與品	一九三 四,八〇〇,五	— 一	四,八〇〇,〇	一,九〇〇 四,四〇〇,五	一,九〇〇 四,四〇〇,五	— 一
消防隊備品	八八 七,三六六	— 一	— 一	三三,六三六,三	五七 七,二七七	— 一
圖書館備品	六二 二,二七二	六 一,〇九〇	— 一	— 一	— 一	八八 三,三六二
衛生部備品	四〇 三,三〇七	六 九,六六〇	— 一	— 一	— 一	四〇 三,三〇七



項目	本年度	前年度	比較		備考
			增	減	
保養院	四 三〇四,〇〇	一 〇,〇〇〇	一	一	三三 八〇七,三〇
福安病院	金 一,六〇,〇〇	一 〇,〇〇〇	一	一	三九 三三九,五五
日本警察署	一	一	一	一	三三 二四,〇〇〇
市公署	一	一	一	一	三三 二四,〇〇〇
興亞一區分局	一	一	一	一	三三 二四,〇〇〇
協勵會	一	一	一	一	三三 二四,〇〇〇
民國食堂	一	一	一	一	三三 二四,〇〇〇
一計	四三三,一三三,九六六,〇六六	一四,八八八,〇〇〇	一	一	三三 二四,〇〇〇
五、受電所明細書					
一、變電所機械器具附屬品					
伏見街變電所	五五二,二五	八,〇〇〇,〇〇	一	一	三三 二四,〇〇〇
桃山街	一〇,三六八,七〇	一〇,三六八,七〇	一	一	四〇,〇〇〇
宮島街	八,二七三,二四	八,四三三,〇〇	一	一	二五,六六六
福島街	三,七三三,〇〇	三,〇〇〇,〇〇	一	一	三〇,八〇〇
下天仙	五,三三〇,〇〇	五,三三〇,〇〇	一	一	三三 〇〇〇
橋立街	九,三三三,三三	九,三三三,三三	一	一	三三 〇〇〇
北旭街	九,四三三,三三	九,三三三,三三	一〇,三三	一	電磁開閉器並全附屬設備
松島街	一四,三三三,三三	一四,四三三,三三	一	一	電話機撤去

芙蓉街變電所	九、五七、四〇	九、六九、六〇	—	—	—	機器設備改修
淡路街	三、一三、〇〇	一〇、五九、〇〇	三、一六、〇〇	—	—	三菱〇〇「キロボルトアンペア」變壓器ヲ 大阪變壓器三〇〇「キロボルトアンペア」ニ取替
舊住吉街	三、七四、〇〇	三、七四、〇〇	—	—	—	—
榮街	八、四六、〇〇	八、五二、〇〇	—	—	—	電話機撤去
明石街	一、〇〇、〇〇	三、四二、〇〇	五、三三、〇〇	—	—	—
海光寺	四、五九、〇〇	六、三六、〇〇	—	—	—	〔大阪變壓器三〇〇〕「キロボルトアンペア」變壓器ヲ 〔器ヲ三菱三〇〇〕「キロボルトアンペア」ニ取替
中原	四、八七、〇〇	四、八七、〇〇	—	—	—	—
新興路	四、四四、〇〇	四、四四、〇〇	—	—	—	—
新住吉街	九、三六、〇〇	八、七五、〇〇	—	—	—	機器設備改修
興津街	六、八〇、〇〇	—	六、八〇、〇〇	—	—	三相〇〇「キロボルトアンペア」變壓器一台 全附屬設備新設
二、高壓地下ケーブル線路	一〇、三三、〇〇	一〇、三三、〇〇	—	—	—	各平方耗三心鋼帶ケーブル八四米増設
三、高壓架空線路	一、三三、〇〇	三、九六、〇〇	一、八三、〇〇	—	—	新設七件 改修六件 撤去六件
四、低壓架空線路	一、三三、〇〇	一、四二、〇〇	一、七三、〇〇	—	—	—
鐵柱	三、〇〇、〇〇	三、七六、〇〇	三、二九、〇〇	—	—	根元補強 西本
木柱	一、四三、〇〇	一、三三、〇〇	三、三三、〇〇	—	—	新設三本建替五本街路灯ヨリ繰入四大本
電線其他	一、八八、〇〇	一〇、一〇、〇〇	一、三三、〇〇	—	—	新設三件 改修三件 撤去六件
五、引込線及積算電力針	三、四一、〇〇	三、三三、〇〇	九、九六、〇〇	—	—	—
引込線	二、四八、〇〇	一〇、四四、〇〇	九、四四、〇〇	—	—	新設三戸 改修三、四戸
積算電力針	一、〇三、〇〇	二、七〇、〇〇	三、五二、〇〇	—	—	購入四個 廢棄二個
六、靜電蓄電器	一、五三、〇〇	一、三〇、〇〇	三、四四、〇〇	—	—	購入三台

七、街路燈	—	一九、四五、〇	—	一九、四五、〇	—
八、受電所機械器具並附屬品	四、六四、〇	四、六四、〇	—	—	租界返還ニ依リ一五、〇〇〇圓華側ニ移讓シ残額ハ 低壓架空線路ニ繰入ス
九、在庫品	三〇、二四、七	一〇、〇三、四	九、一〇、〇	—	換氣扇五台並附屬設備
電氣機械器具	三、六九、三	二四、六二、三	二、九六、四	—	
修理工場機械	三、三五、四	三、三五、四	—	—	
電線及ケーブル	八、二四、〇	三、九七、〇	四、三三、四	—	
材料其他	六、四三、三	四、八三、四	三、七〇、〇	—	
總計	九七、九五、〇	六六、四三、六	二四、四三、〇	—	